

令和 2 年度  
都立図書館利用実態・満足度調査

令和 3 (2021) 年 3 月  
東京都立中央図書館



## 目次

## I 概要

1. 調査目的	5
2. 調査概要	5
3. 配布数・回収数・回収率	6
4. 外国語調査	7
5. 本報告書の見方	7

## II 調査結果

## II-1 都立中央図書館

1. 入館時間・滞在時間別集計	9
(1) 『入館時間』滞在時間割合	9
(2) 『入館時間』職業（3分類：有職・学生・無職）割合	15
(3) 『入館時間』利用目的割合	16
(4) 滞在時間	17
2. 回答者属性	21
(1) 年齢	21
(2) 性別	22
(3) 職業	24
(4) 居住地	29
(5) 勤務地（または学校所在地）	31
3. 利用目的	34
4. 利用フロア・利用資料	38
(1) 利用フロア（席・機器）	38
(2) 利用資料	48
5. 目的達成状況	70
6. 図書館利用理由	76
7. 重要度・満足度	80
8. 都立図書館のホームページ	84
9. 都立中央図書館全体の重要度・満足度	88
10. 都立中央図書館に対するご意見・ご要望	93
11. 外国人利用動向調査	96

## Ⅱ-2 都立多摩図書館

1. 入館時間・滞在時間別集計 .....	99
(1) 『入館時間』滞在時間割合 .....	99
(2) 『入館時間』職業（3分類：有職・学生・無職）割合 .....	105
(3) 『入館時間』利用目的割合 .....	106
(4) 滞在時間 .....	107
2. 回答者属性 .....	111
(1) 年 齢 .....	111
(2) 性 別 .....	112
(3) 職 業 .....	114
(4) 居住地 .....	118
(5) 勤務地（または学校所在地） .....	120
3. 利用目的 .....	123
4. 利用コーナー・資料 .....	127
5. 目的達成状況 .....	129
6. 図書館利用理由 .....	134
7. 重要度・満足度 .....	139
8. 都立図書館のホームページ .....	143
9. 東京マガジンバンク .....	147
10. 児童・青少年資料サービス .....	180
11. 都立多摩図書館全体の重要度・満足度 .....	188
12. 都立多摩図書館に対するご意見・ご要望 .....	193
13. 外国人利用動向調査 .....	195

## Ⅲ 資 料

Ⅲ-1 都立中央図書館 利用実態・満足度調査 調査票 .....	197
Ⅲ-2 都立多摩図書館 利用実態・満足度調査 調査票 .....	201
Ⅲ-3 外国語調査票 .....	207

# I 概 要



## 1. 調査目的

中央図書館および多摩図書館の来館利用者に対し、図書館サービスなどについて満足度や意向を調査し、今後の運営の参考とするために実施。

## 2. 調査概要

### ■調査場所

東京都立中央図書館：東京都港区南麻布五丁目7番13号

東京都立多摩図書館：東京都国分寺市泉町二丁目2番26号

### ■調査日時

中央 図 書 館	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
	11月8日(日)	11月9日(月)	11月11日(水)	11月15日(日)	11月16日(月)	11月18日(水)
	10:00 ～17:00	10:00 ～21:00	10:00 ～21:00	10:00 ～17:00	10:00 ～21:00	10:00 ～21:00
	曇	晴	晴	晴	晴	晴一時曇
多 摩 図 書 館	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
	11月8日(日)	11月9日(月)	11月11日(水)	11月15日(日)	11月16日(月)	11月18日(水)
	10:00 ～17:00	10:00 ～21:00	10:00 ～21:00	10:00 ～17:00	10:00 ～21:00	10:00 ～21:00
	曇	晴	晴	晴	晴	晴

### ■調査対象

図書館来館利用者

※「10代未満」の利用者は、0才から9才までの利用者で保護者等大人と一緒にいる場合は、調査票は保護者のみに渡し、また0才から9才までの利用者だけの場合は本人に記入を依頼した。

### ■実施方法

図書館出入口付近にて、入館時に調査票および筆記具を配布し、退館時に回収した。

なお、本年度は調査日時時点で新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、平日は午前(10:00～13:00)、午後(14:00～17:00)、夜間(18:00～21:00)、日曜日は午前(10:00～13:00)・午後(14:00～17:00)の各3時間ずつの利用時間に区分しており、13:00～14:00及び17:00～18:00の各1時間は消毒等のため入れ替え時間とした。

### ■調査票

4言語(日本語・英語・中国語簡体字・韓国語)

A4サイズ4ページ「中央図書館」・5ページ「多摩図書館」(日本語)

A4サイズ1ページ(英語・中国語簡体字・韓国語)

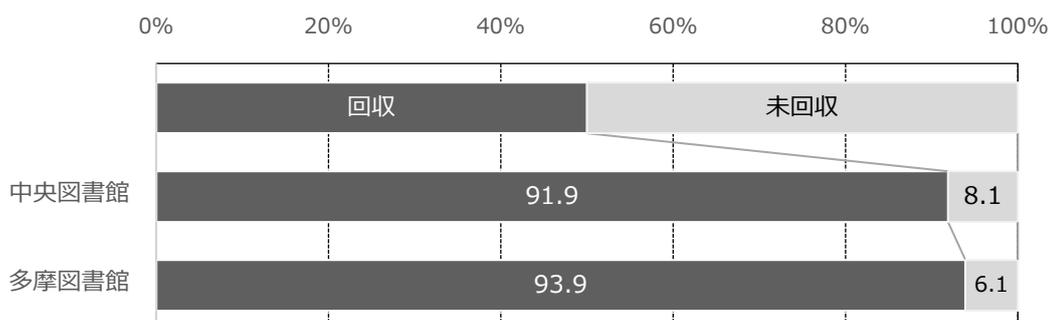
※中央図書館、多摩図書館とも巻末に添付

### 3. 配布数・回収数・回収率

		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	合計	
中央 図 書 館	入館者数	378	432	409	364	447	433	2,463	
	配布数	日本語	340	355	341	320	311	323	1,990
		英語	4	4	5	4	1	0	18
		中国語	1	0	0	1	0	0	2
		韓国語	0	0	0	0	0	0	0
	回収数	日本語	311	318	314	288	295	303	1,829
		英語	4	4	5	4	1	0	18
		中国語	1	0	0	1	0	0	2
		韓国語	0	0	0	0	0	0	0
	回収率(%)	日本語	91.5	89.6	92.1	90.0	94.9	93.8	91.9
		英語	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—	100.0
		中国語	100.0	100.0	—	100.0	—	—	100.0
		韓国語	—	—	—	—	—	—	—
			1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	合計
	多 摩 図 書 館	入館者数	136	183	190	149	186	181	1,025
		配布数	日本語	117	150	116	47	45	64
英語			0	1	0	0	0	0	1
中国語			0	0	0	0	0	0	0
韓国語			0	0	0	0	0	0	0
回収数		日本語	109	138	109	43	44	63	506
		英語	0	1	0	0	0	0	1
		中国語	0	0	0	0	0	0	0
		韓国語	0	0	0	0	0	0	0
回収率(%)		日本語	93.2	92.0	94.0	91.5	97.8	98.4	93.9
		英語	—	100.0	—	—	—	—	100.0
		中国語	—	—	—	—	—	—	—
		韓国語	—	—	—	—	—	—	—

※回収率は配布数に対する回収数の割合。

回収・未回収比較（6日間合計 日本語）



## 4. 外国語調査

外国語調査結果は、日本語調査とは別に集計し、外国人利用動向調査として中央図書館（96 ページ）・多摩図書館（195 ページ）それぞれに記載する。

## 5. 本報告書の見方

本報告書の集計結果表記方法を以下に記載する。

- 中央図書館：調査対象者（母集団N = 1,990 配布数）に対し、1,829 の回答を得た。（n = 1,829）  
多摩図書館：調査対象者（母集団N = 539）に対し、506 の回答を得た。（n = 506）  
表およびグラフ中の「n」は、各設問に対する回答比率の基数として示す。
- 無回答の扱いについて  
無回答数は一部の集計を除き、単一回答および複数回答可の設問ともに表およびグラフに表記する。
- クロス集計による分析においては、全体傾向と顕著な差がある数値を解説対象としているが、標本数が少ない場合はその原則から除いている場合がある。
- 最高値を網掛けによりマーキングしているが、その他および無回答は対象から外している。
- グラフ内割合表記について  
グラフ内割合表記において、全ての値について表記するのを原則としているが、紙面制約上省略しているもの（0.0%など）が一部ある。
- 複数回答可の設問における表およびグラフについて  
回答件数の合計は母数（n）を超え、また回答比率の合計は 100.0%を超えた表記となっている。



**Ⅱ 調査結果    Ⅱ-1 都立中央図書館**



## 1. 入館時間・滞在時間別集計

## (1) 『入館時間別』滞在時間割合

■表 1.1 1日目 令和2年11月8日(日)

入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満
10:00～	88	4.5	11.4	69.3	14.8
10:30～	22	4.5	41.0	54.5	0.0
11:00～	13	15.4	46.1	38.5	0.0
11:30～	13	23.1	76.9	0.0	0.0
12:00～	9	66.7	33.3	0.0	0.0
12:30～	5	100.0	0.0	0.0	0.0
13:00～	—	—	—	—	—
13:30～	—	—	—	—	—
14:00～	109	8.3	16.5	49.5	25.7
14:30～	18	22.2	27.8	50.0	0.0
15:00～	14	14.3	57.1	28.6	0.0
15:30～	12	33.3	66.7	0.0	0.0
16:00～	3	66.7	33.3	0.0	0.0
16:30～	5	100.0	0.0	0.0	0.0
17:00～	—	—	—	—	—
17:30～	—	—	—	—	—
18:00～	—	—	—	—	—
18:30～	—	—	—	—	—
19:00～	—	—	—	—	—
19:30～	—	—	—	—	—
20:00～	—	—	—	—	—
20:30～	—	—	—	—	—
全体	311	15.1	25.1	46.6	13.2

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3～4時間未満」は入館から退館まで3時間の方を指す。

■表 1.2 2 日目 令和 2 年 11 月 9 日 (月)

入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1 時間 未満	1~2 時間 未満	2~3 時間 未満	3~4 時間 未満
10:00~	59	10.2	20.3	54.2	15.3
10:30~	12	16.7	33.3	50.0	0.0
11:00~	11	0.0	63.6	36.4	0.0
11:30~	10	20.0	80.0	0.0	0.0
12:00~	8	100.0	0.0	0.0	0.0
12:30~	8	100.0	0.0	0.0	0.0
13:00~	—	—	—	—	—
13:30~	—	—	—	—	—
14:00~	87	11.5	21.8	58.7	8.0
14:30~	10	20.0	10.0	70.0	0.0
15:00~	12	16.7	58.3	25.0	0.0
15:30~	17	35.3	64.7	0.0	0.0
16:00~	4	50.0	50.0	0.0	0.0
16:30~	1	100.0	0.0	0.0	0.0
17:00~	—	—	—	—	—
17:30~	—	—	—	—	—
18:00~	57	15.8	14.0	68.4	1.8
18:30~	10	0.0	40.0	60.0	0.0
19:00~	7	0.0	100.0	0.0	0.0
19:30~	4	25.0	75.0	0.0	0.0
20:00~	1	100.0	0.0	0.0	0.0
20:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	318	18.9	29.2	46.6	5.3

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3~4 時間未満」は入館から退館まで 3 時間の方を指す。

■表 1.3 3日目 令和2年11月11日(水)

入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満
10:00~	79	8.9	21.5	63.3	6.3
10:30~	16	18.8	25.0	56.2	0.0
11:00~	8	25.0	62.5	12.5	0.0
11:30~	5	20.0	80.0	0.0	0.0
12:00~	5	80.0	20.0	0.0	0.0
12:30~	13	100.0	0.0	0.0	0.0
13:00~	—	—	—	—	—
13:30~	—	—	—	—	—
14:00~	74	5.4	20.3	72.9	1.4
14:30~	16	12.5	18.8	68.7	0.0
15:00~	12	16.7	83.3	0.0	0.0
15:30~	9	11.1	88.9	0.0	0.0
16:00~	6	100.0	0.0	0.0	0.0
16:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:00~	—	—	—	—	—
17:30~	—	—	—	—	—
18:00~	44	15.9	13.6	63.7	6.8
18:30~	10	0.0	20.0	80.0	0.0
19:00~	8	0.0	87.5	12.5	0.0
19:30~	3	33.3	66.7	0.0	0.0
20:00~	6	100.0	0.0	0.0	0.0
20:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	314	18.8	26.8	51.5	2.9

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3~4時間未満」は入館から退館まで3時間の方を指す。

■表 1.4 4日目 令和2年11月15日(日)

入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満
10:00~	89	5.6	14.6	66.3	13.5
10:30~	20	5.0	20.0	75.0	0.0
11:00~	21	23.8	71.4	4.8	0.0
11:30~	7	28.6	71.4	0.0	0.0
12:00~	6	83.3	16.7	0.0	0.0
12:30~	3	100.0	0.0	0.0	0.0
13:00~	—	—	—	—	—
13:30~	—	—	—	—	—
14:00~	91	13.2	13.2	50.5	23.1
14:30~	22	9.1	27.3	63.6	0.0
15:00~	4	25.0	25.0	50.0	0.0
15:30~	9	33.3	66.7	0.0	0.0
16:00~	13	53.8	46.2	0.0	0.0
16:30~	3	100.0	0.0	0.0	0.0
17:00~	—	—	—	—	—
17:30~	—	—	—	—	—
18:00~	—	—	—	—	—
18:30~	—	—	—	—	—
19:00~	—	—	—	—	—
19:30~	—	—	—	—	—
20:00~	—	—	—	—	—
20:30~	—	—	—	—	—
全体	288	17.0	24.0	47.5	11.5

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3~4時間未満」は入館から退館まで3時間の方を指す。

■表 1.5 5日目 令和2年11月16日(月)

入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満
10:00~	56	8.9	16.1	66.1	8.9
10:30~	14	21.4	35.7	42.9	0.0
11:00~	13	15.4	46.1	38.5	0.0
11:30~	11	18.2	81.8	0.0	0.0
12:00~	4	100.0	0.0	0.0	0.0
12:30~	5	100.0	0.0	0.0	0.0
13:00~	—	—	—	—	—
13:30~	—	—	—	—	—
14:00~	65	18.5	23.1	36.9	21.5
14:30~	22	22.7	31.8	45.5	0.0
15:00~	20	0.0	65.0	35.0	0.0
15:30~	10	0.0	100.0	0.0	0.0
16:00~	7	71.4	28.6	0.0	0.0
16:30~	4	100.0	0.0	0.0	0.0
17:00~	—	—	—	—	—
17:30~	—	—	—	—	—
18:00~	40	12.5	15.0	67.5	5.0
18:30~	11	9.1	36.4	54.5	0.0
19:00~	5	0.0	100.0	0.0	0.0
19:30~	6	0.0	100.0	0.0	0.0
20:00~	2	0.0	100.0	0.0	0.0
20:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	295	18.0	33.6	41.3	7.1

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3~4時間未満」は入館から退館まで3時間の方を指す。

■表 1.6 6 日目 令和 2 年 11 月 18 日 (水)

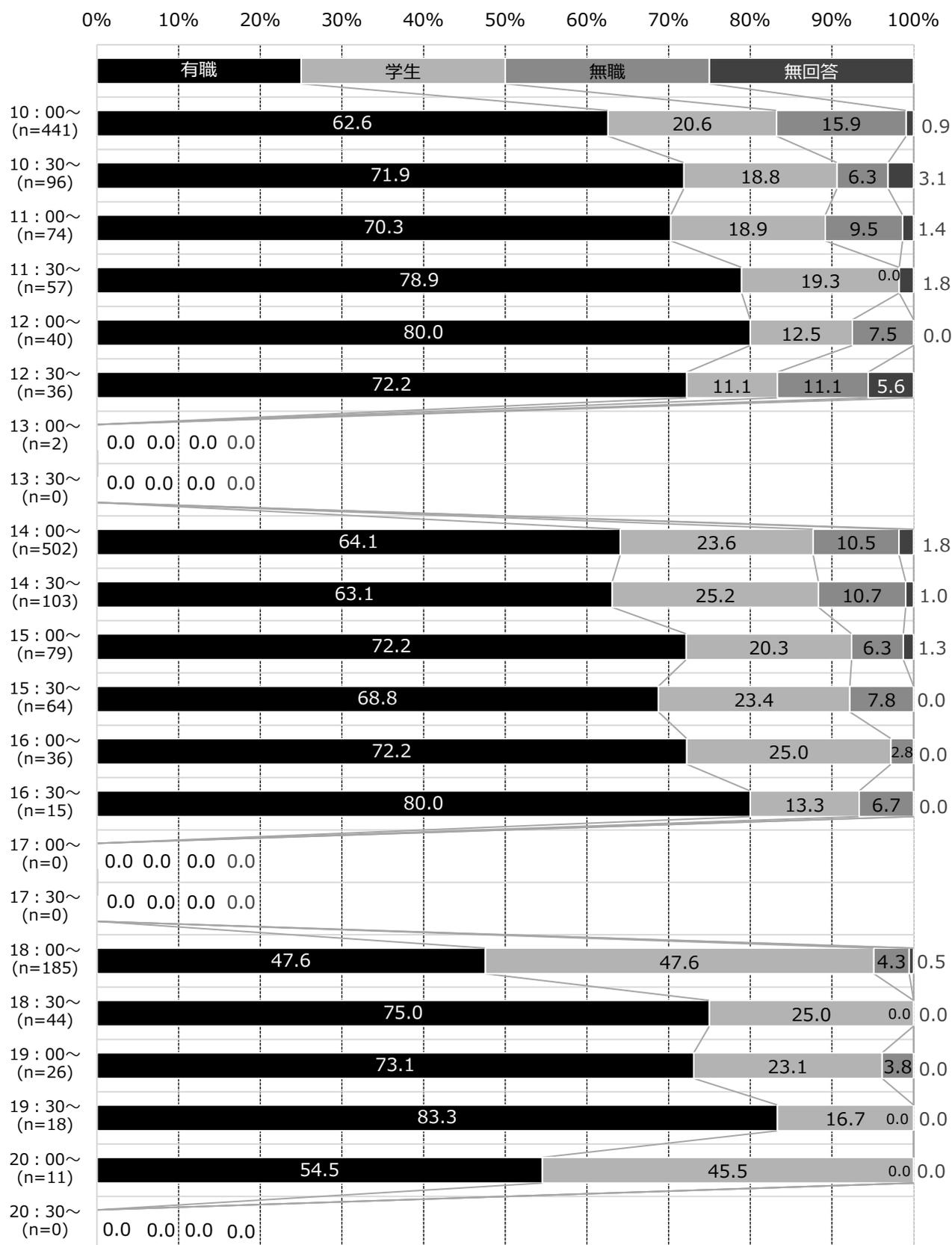
入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1 時間 未満	1~2 時間 未満	2~3 時間 未満	3~4 時間 未満
10:00~	70	1.4	8.6	81.4	8.6
10:30~	12	16.7	16.7	66.6	0.0
11:00~	8	12.5	75.0	12.5	0.0
11:30~	11	27.3	72.7	0.0	0.0
12:00~	8	75.0	25.0	0.0	0.0
12:30~	2	100.0	0.0	0.0	0.0
13:00~	—	—	—	—	—
13:30~	—	—	—	—	—
14:00~	78	15.4	24.4	52.5	7.7
14:30~	15	20.0	26.7	53.3	0.0
15:00~	17	35.3	52.9	11.8	0.0
15:30~	7	28.6	71.4	0.0	0.0
16:00~	3	66.7	33.3	0.0	0.0
16:30~	2	100.0	0.0	0.0	0.0
17:00~	—	—	—	—	—
17:30~	—	—	—	—	—
18:00~	44	9.1	20.5	61.3	9.1
18:30~	13	23.1	30.8	46.1	0.0
19:00~	6	33.3	66.7	0.0	0.0
19:30~	5	0.0	100.0	0.0	0.0
20:00~	2	100.0	0.0	0.0	0.0
20:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	303	17.5	27.7	49.5	5.3

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3~4 時間未満」は入館から退館まで 3 時間の方を指す。

(2) 『入館時間別』職業(3分類:有職・学生・無職)割合

■グラフ 1.1 『入館時間別』職業(3分類:有職・学生・無職)割合



※各時間帯母数 (n) および割合は6日間の合計による。

## (3) 『入館時間別』 利用目的割合

■表 1.7 『入館時間別』 利用目的割合

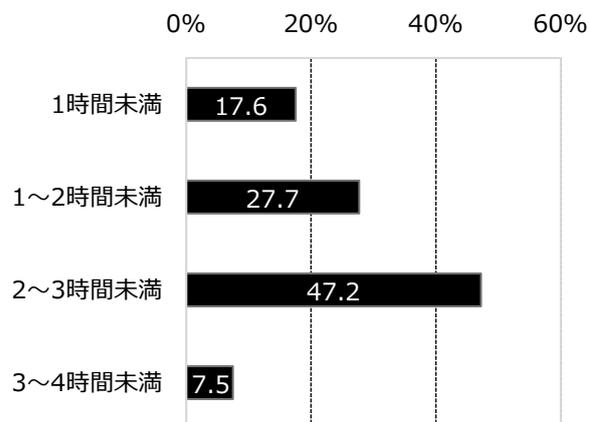
入館時間	人数 (n)	利用目的別割合 (%)									
		仕事上の調査研究	勉強・自己啓発	仕事に関連した自分の	個人的な調査研究	や情報の入手	日常生活に必要な知識	教養・趣味のための読書	トや論文作成	学校や大学等のレポート	試験勉強
10:00～	441	25.1	17.0	16.3	4.5	10.4	14.7	10.0	1.8	0.2	
10:30～	96	20.8	21.9	13.5	2.1	7.3	16.7	10.4	4.2	3.1	
11:00～	74	22.7	17.6	14.9	6.8	8.1	12.2	9.5	6.8	1.4	
11:30～	57	36.8	14.0	7.0	1.8	8.8	14.0	5.3	12.3	0.0	
12:00～	40	17.5	27.5	0.0	10.0	10.0	10.0	5.0	17.5	2.5	
12:30～	36	13.9	5.6	8.3	2.8	16.7	2.8	0.0	44.3	5.6	
13:00～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13:30～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
14:00～	504	23.5	18.1	16.3	2.4	10.1	16.7	9.7	2.6	0.6	
14:30～	103	18.4	13.6	21.5	2.9	10.7	18.4	8.7	5.8	0.0	
15:00～	79	34.0	12.7	6.3	7.6	16.5	8.9	8.9	5.1	0.0	
15:30～	64	25.1	10.9	10.9	6.3	20.3	10.9	4.7	10.9	0.0	
16:00～	36	16.7	5.6	8.3	8.3	19.4	16.7	8.3	13.9	2.8	
16:30～	15	13.3	6.7	13.3	6.7	26.6	6.7	6.7	20.0	0.0	
17:00～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17:30～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
18:00～	185	27.5	10.8	13.5	1.1	2.2	21.1	21.6	2.2	0.0	
18:30～	44	31.8	18.2	9.1	0.0	15.9	15.9	6.8	2.3	0.0	
19:00～	26	34.8	3.8	26.9	0.0	3.8	26.9	3.8	0.0	0.0	
19:30～	18	44.3	16.7	11.1	0.0	5.6	5.6	11.1	5.6	0.0	
20:00～	11	36.3	9.1	0.0	9.1	0.0	18.2	27.3	0.0	0.0	
20:30～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
全体	1,829	24.8	15.7	14.3	3.6	10.2	15.5	10.2	5.0	0.7	

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い利用目的。

(4) 滞在時間

■表 1.8 『滞在時間』件数割合

	件数	割合(%)
1時間未満	321	17.6
1～2時間未満	507	27.7
2～3時間未満	864	47.2
3～4時間未満	137	7.5
無回答	0	0.0
全体	1,829	100.0



グラフ 1.2

■表 1.9 『滞在時間』過年度割合

年 度	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8～9時間未満	9～10時間未満	10～11時間以下
平成 30 年度	1,607	14.1	20.5	21.5	14.4	10.3	8.6	4.9	4.0	0.7	0.3	0.6
令和元年度	1,675	17.0	21.1	16.4	13.6	10.8	8.0	6.1	4.4	1.3	0.5	0.7
令和2年度	1,829	17.6	27.7	47.2	7.5	—	—	—	—	—	—	—

※網掛けは各年度で最も割合が高い滞在時間。

■表 1.10 『滞在時間』年齢割合

年 齢	人数 (n)	滞在時間割合 (%)			
		1 時間 未満	1~2 時間 未満	2~3 時間 未満	3~4 時間 未満
10 代未満	21	38.1	33.3	14.3	14.3
10 代	178	9.0	20.2	58.4	12.4
20 代	402	17.4	26.1	50.5	6.0
30 代	252	24.6	31.0	38.8	5.6
40 代	297	20.2	30.6	43.5	5.7
50 代	310	16.5	29.4	45.1	9.0
60 代	192	14.6	24.0	52.0	9.4
70 代	140	16.4	26.4	50.1	7.1
80 代以上	29	7.0	44.8	44.8	3.4
全 体	1,829	17.6	27.7	47.2	7.5

※網掛けは各年度で最も割合が高い滞在時間。

※年齢の無回答（8件）は除く。

■表 1.11 『滞在時間』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職 業	人数 (n)	滞在時間割合 (%)			
		1 時間 未満	1~2 時間 未満	2~3 時間 未満	3~4 時間 未満
有 職	1,188	20.4	30.8	42.2	6.6
学 生	443	11.3	21.0	58.4	9.3
無 職	175	13.1	23.4	55.4	8.0
全 体	1,829	17.6	27.7	47.2	7.5

職 業	人数 (n)	滞在時間割合 (%)			
		1 時間 未満	1~2 時間 未満	2~3 時間 未満	3~4 時間 未満
事務職	224	15.6	32.1	40.7	11.6
営業・販売職	122	16.4	34.4	41.0	8.2
技術職	129	17.1	28.7	50.3	3.9
研究職	82	22.0	39.0	31.7	7.3
医療・保健・福祉職	65	21.5	26.2	46.1	6.2
法務職	45	26.7	33.3	35.6	4.4
経営専門職	85	18.8	25.9	50.6	4.7
教員	37	18.9	24.3	43.3	13.5
出版・報道・著述職	112	26.8	33.0	37.5	2.7
サービス職	91	20.9	18.7	53.8	6.6
製造・制作職	23	17.4	39.1	39.2	4.3
建設・土木職	11	27.3	36.4	36.3	0.0
主婦（夫）	67	35.8	28.4	31.3	4.5
大学生・大学院生・専門 門学校生	289	13.5	21.1	57.8	7.6
高校生・受験生	105	2.9	17.1	67.6	12.4
小・中学生	49	16.3	28.6	42.9	12.2
無職	175	13.1	23.4	55.5	8.0
その他	95	18.9	35.8	42.1	3.2
全 体	1,829	17.6	27.7	47.2	7.5

※網掛けは各職業で最も割合が高い滞在時間。

※職業の無回答（23件）は除く。

■表 1.12 『滞在時間』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	滞在時間割合 (%)			
		1 時間 未満	1~2 時間 未満	2~3 時間 未満	3~4 時間 未満
仕事上の調査研究	455	23.7	35.4	36.1	4.8
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	288	12.2	21.5	55.9	10.4
個人的な調査研究	262	10.3	30.2	51.1	8.4
日常生活に必要な知識や情報の入手	65	32.3	23.1	40.0	4.6
教養・趣味のための読書	186	22.0	33.9	40.3	3.8
学校や大学等のレポートや論文作成	283	9.5	23.7	59.0	7.8
試験勉強	187	5.3	15.0	63.7	16.0
その他	91	52.7	29.7	17.6	0.0
全 体	1,829	17.6	27.7	47.2	7.5

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い滞在時間。

※利用目的の無回答 (12 件) は除く。

●入館時間・滞在時間について

調査実施方法にあるように、本年度は調査日時点では新型コロナウイルス感染防止対策として、平日は午前 (10:00~13:00)、午後 (14:00~17:00)、夜間 (18:00~21:00)、日曜日は午前 (10:00~13:00)・午後 (14:00~17:00) の各 3 時間ずつの利用時間に区分しており、13:00~14:00 および 17:00~18:00 の各 1 時間は消毒のため全利用者が退館している。本報告書ではこの体制による入館制限の影響が大きく見られる。

入館時間別の入館者数は、1 日目から 6 日目まで午後の区分の入館時刻である「14:00~」の入館者が最も多かった (表 1.1~1.6)。

職業の 3 分類を入館時間別にみると、「18:00~」を除く全ての時間で「有職」の割合が 50%以上と高く、「19:30~」では 83.3%と最も高い。次に多い「学生」では、「18:00~」の 47.6%が最も高い割合となっている (グラフ 1.1)。

利用目的でみると、「10:30~」と「12:00~」で「仕事に関連した自分の勉強・自己啓発」、「16:00~」「16:30~」で「教養・趣味のための読書」の割合が高く、他の時間帯では「仕事上の調査研究」の割合が高かった (表 1.7)。

滞在時間は「2~3 時間未満」864 件・47.2%の割合が最も高く、次いで「1~2 時間未満」507 件・27.7%、「1 時間未満」321 件・17.6%の順であった (表 1.8、グラフ 1.2)。

過年度比較では、「2~3 時間未満」が平成 30 年度より 25.7%増加し、令和元年度より 30.8%増加している (表 1.9)。

年齢別でみると、「10 代」から「80 代以上」まで「2~3 時間未満」の割合が最も高かった。「10 代未満」では「1 時間未満」38.1%が最も高かった ((表 1.10)。

職業 3 分類をみると、「有職」「学生」「無職」全てで「2~3 時間未満」の割合が最も高かった。職業 18 分類をみても、「研究職」「建設・土木職」「主婦 (夫)」「その他」をのぞく 14 の職業で「2~3 時間未満」の割合が最も高かった (表 1.11)。

利用目的でみると、「その他」を除く全ての目的で「2~3 時間未満」の割合が最も高かった。

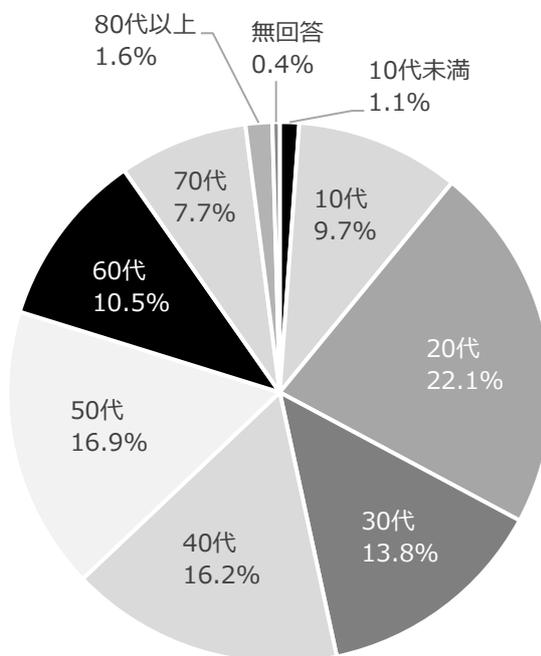
## 2. 回答者属性

### (1) 年 齢

【問 1-1 あなたの年齢は。】

■表 2.1 『年齢別』件数割合

	件 数	割合 (%)
10代未満	21	1.1
10代	178	9.7
20代	402	22.1
30代	252	13.8
40代	297	16.2
50代	310	16.9
60代	192	10.5
70代	140	7.7
80代以上	29	1.6
無回答	8	0.4
全 体	1,829	100.0



グラフ 2.1

■表 2.2 『年齢』過年度割合

年 度	人数 (n)	年齢割合 (%)									
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答
平成 30 年度	1,607	0.6	15.1	16.4	12.8	16.2	16.2	10.6	8.6	1.7	1.7
令和元年度	1,675	1.0	20.3	15.9	12.6	15.3	14.1	10.4	8.2	2.0	0.1
令和 2 年度	1,829	1.1	9.7	22.1	13.8	16.2	16.9	10.5	7.7	1.6	0.4

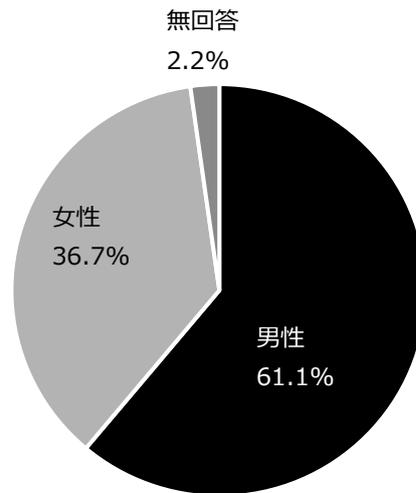
※網掛けは各年度で最も割合が高い年齢。

(2) 性別

【問 1-2 あなたの性別は。】

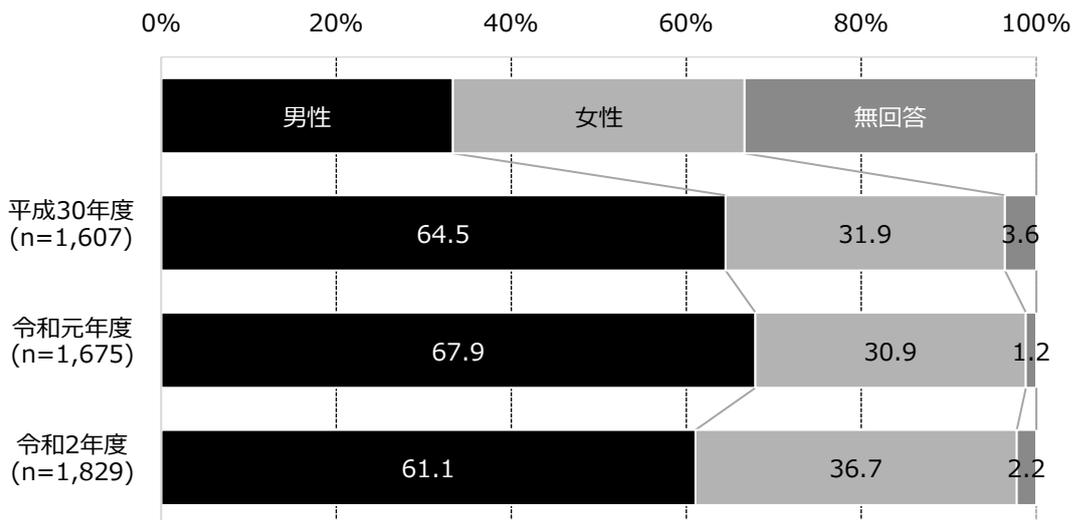
■表 2.3 『性別』件数割合

	件数	割合 (%)
男性	1,116	61.1
女性	672	36.7
無回答	41	2.2
全体	1,829	100.0

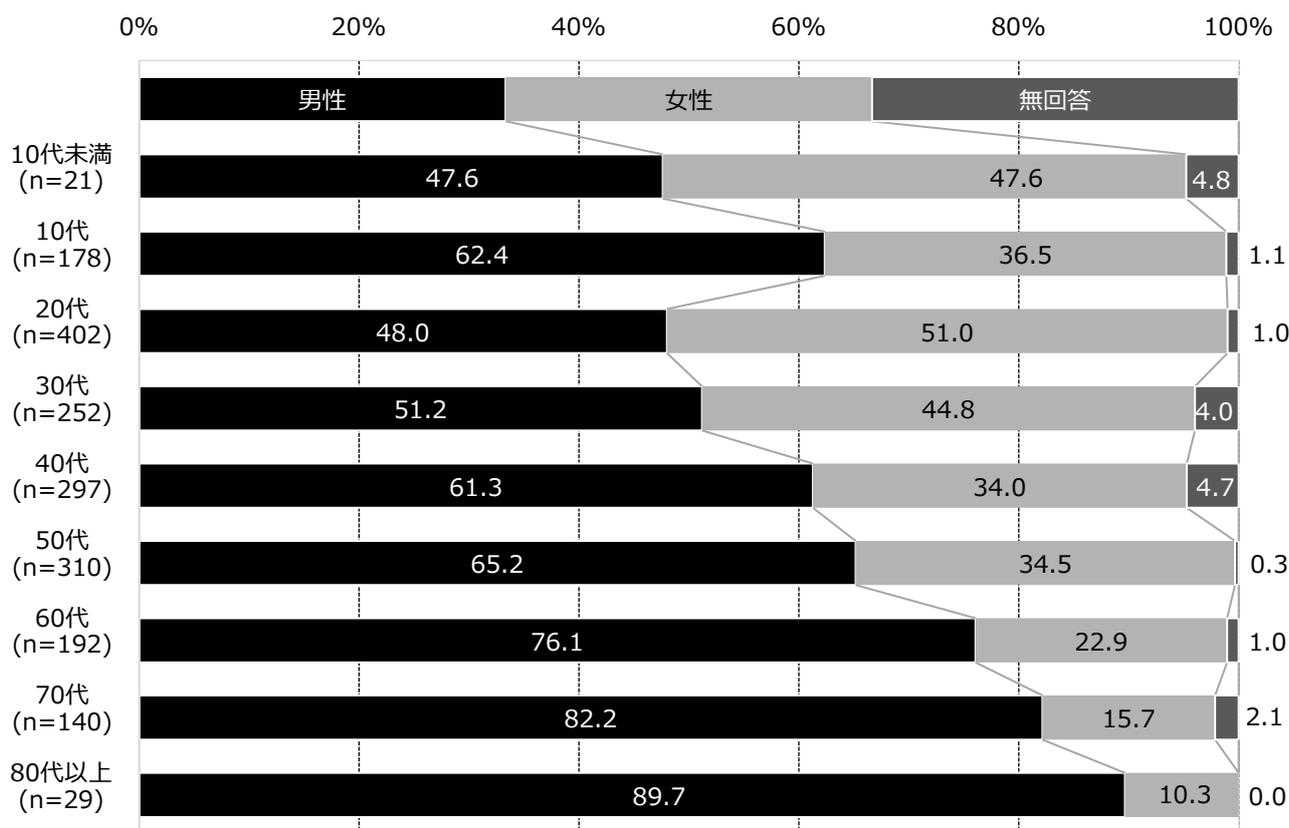


グラフ 2.2

■グラフ 2.3 『性別』過年度割合



■グラフ 2.4 『性別』年齢別割合



●年齢・性別について

年齢については、「20代」が402件・22.1%と最も多くを占めた。「30代～50代」で859件・46.9%、「60代以上」で361件・19.8%、「10代未満」は21件・1.1%であった（表 2.1、グラフ 2.1）。

年齢を過年度比較でみると、最も多い年代・次に多い年代が、平成30年度では「20代」16.4%、「40代」「50代」16.2%、令和元年度では「10代」20.3%、「20代」15.9%と若い層が増えていたが、本年度においては最も多い年代は「20代」22.1%であるが「50代」16.9%、「40代」16.2%と割合の高い順序が平成30年度に近くなっている（表 2.2）。

性別については、「男性」1,116件・61.0%、「女性」672件・36.7%であった（表 2.3、グラフ 2.2）。

過年度比較では、「男性」「女性」とも大きな変動はなかった（グラフ 2.3）。

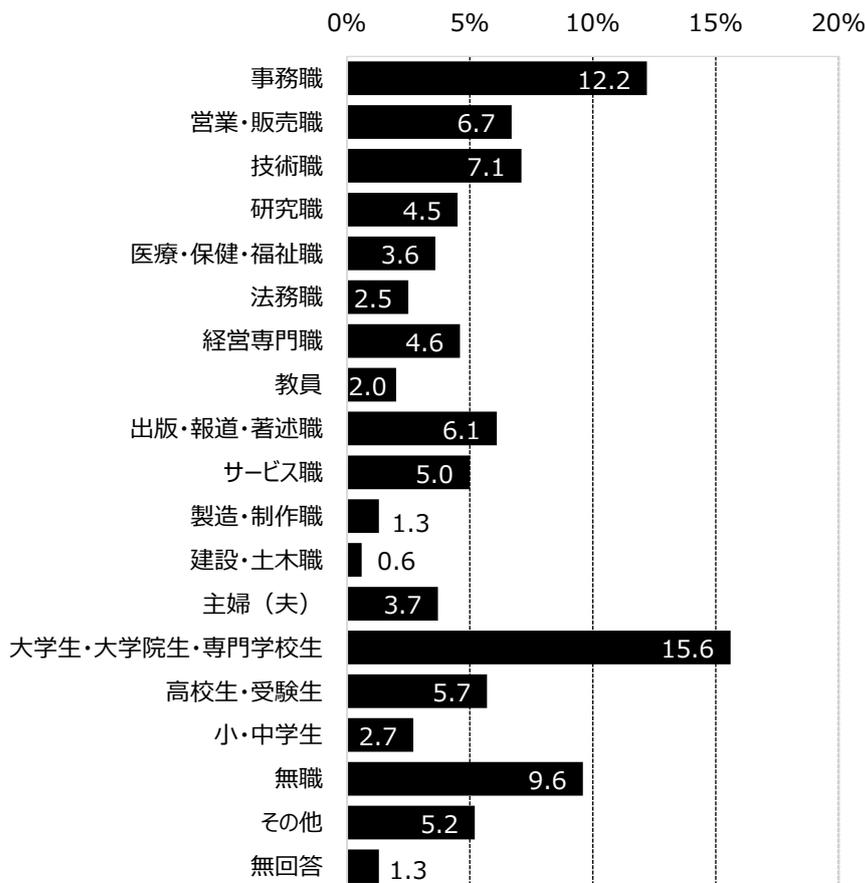
年齢別でみると、「20代」では「女性」の割合が「男性」より高く、他年齢では「男性」の割合が「女性」より高かった。「10代未満」「20代」以外の年齢別では「男性」の割合が50%以上であった。（グラフ 2.4）。

(3) 職業

【問 1-3 あなたは、次のいずれに該当しますか。(○は1つだけ)】

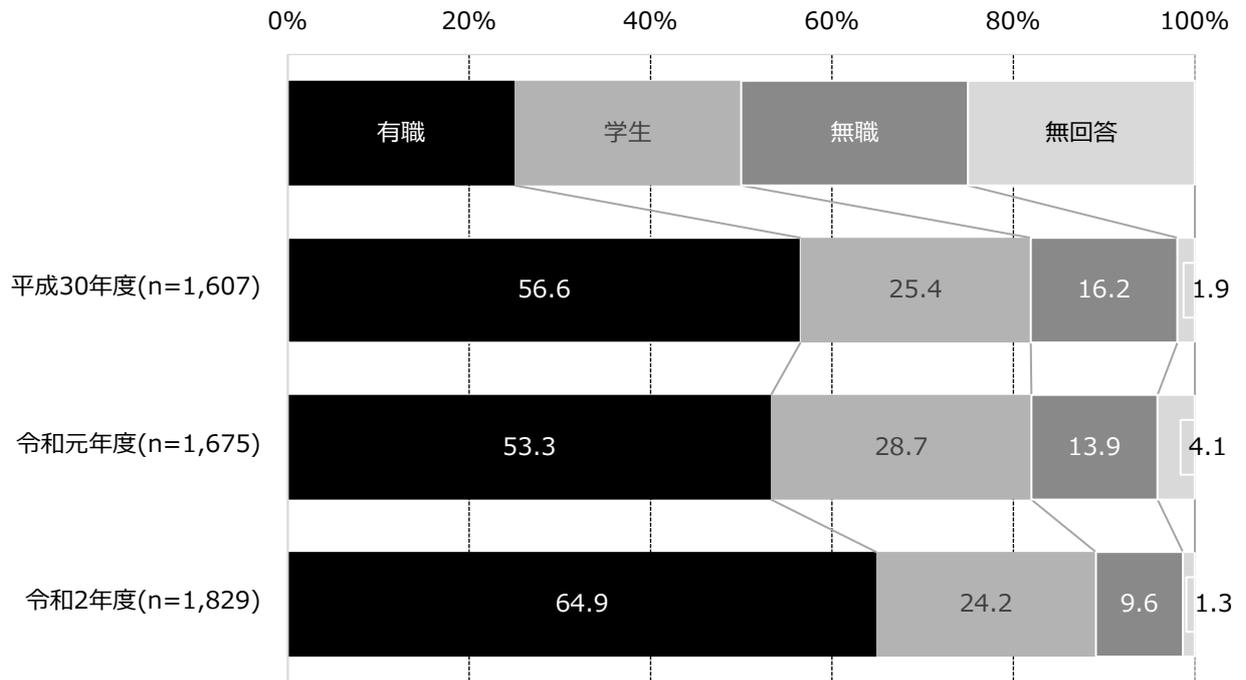
■表 2.4 『職業 (18 分類)』件数割合

	件数	割合(%)		件数	割合(%)
事務職	224	12.2	製造・制作職	23	1.3
営業・販売職	122	6.7	建設・土木職	11	0.6
技術職	129	7.1	主婦(夫)	67	3.7
研究職	82	4.5	大学生・大学院生・専門学校生	289	15.6
医療・保健・福祉職	65	3.6	高校生・受験生	105	5.7
法務職	45	2.5	小・中学生	49	2.7
経営専門職	85	4.6	無職	175	9.6
教員	37	2.0	その他	95	5.2
出版・報道・著述職	112	6.1	無回答	23	1.3
サービス職	91	5.0			
			全 体	1,829	100.0



グラフ 2.5

■グラフ 2.6 『職業（3分類：有職・学生・無職）』過年度割合



■表 2.5 『職業（18分類）』年齢・性別割合

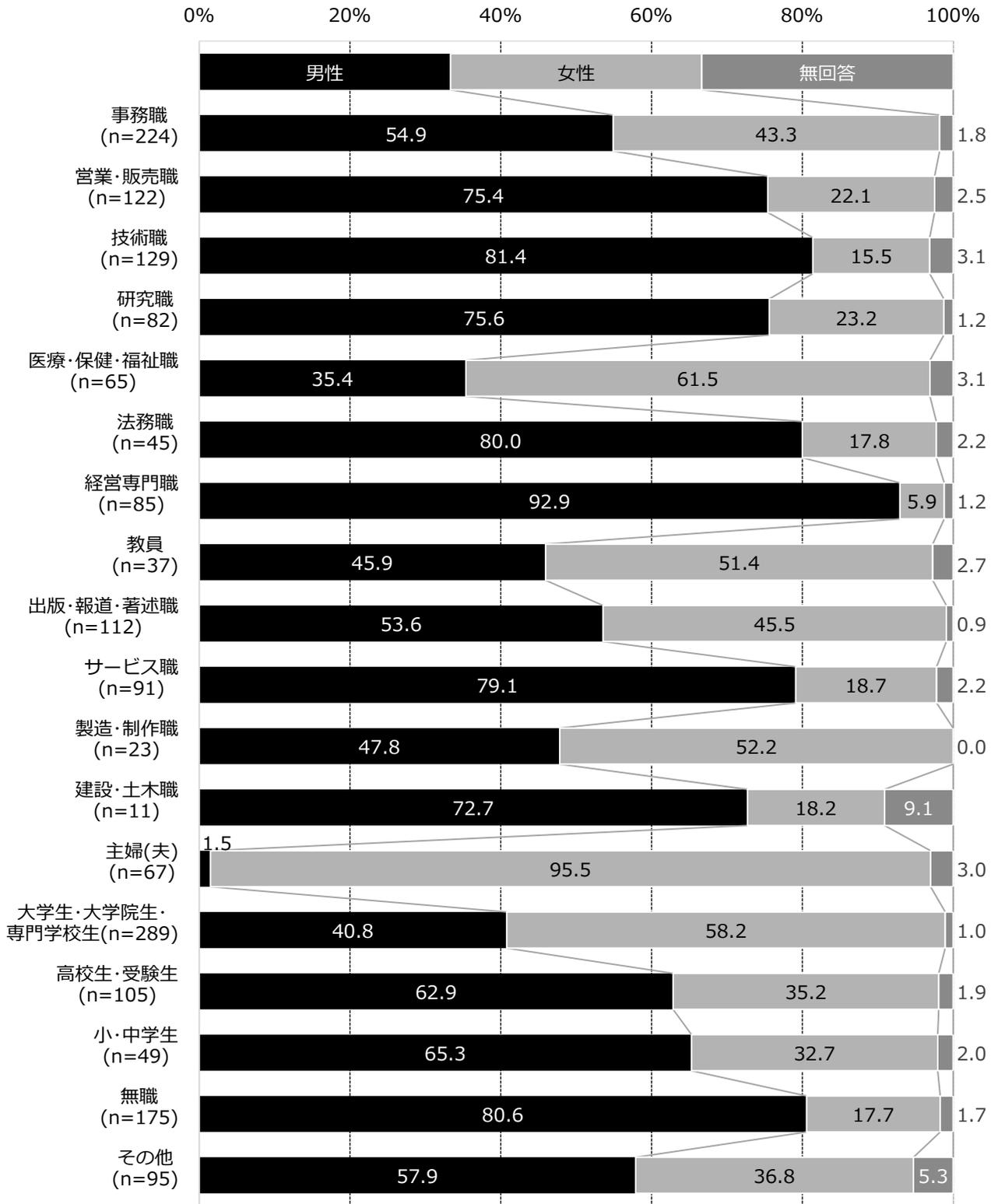
年 齢	人数 (n)	職業別割合 (%) ①									
		事務職	営業・販売職	技術職	研究職	医療・保健・福祉職	法務職	経営専門職	教員	出版・報道・著述職	サービス業
10代未満	21	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	178	0.6	0.0	0.6	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	402	7.5	7.0	3.2	2.0	1.7	1.0	3.7	0.5	5.2	4.7
30代	252	19.5	9.9	11.1	6.3	8.3	2.4	4.8	1.2	8.3	4.0
40代	297	23.6	11.4	12.8	5.1	4.4	4.7	4.7	1.3	7.1	7.7
50代	310	18.0	9.7	7.7	6.1	4.8	5.2	7.4	3.5	12.3	6.5
60代	192	8.3	2.1	6.8	4.2	4.2	1.6	8.9	6.3	3.1	6.8
70代	140	1.4	0.7	7.1	7.9	0.0	1.4	2.9	2.9	2.9	4.3
80代以上	29	0.0	0.0	3.4	13.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0
性 別	人数 (n)										
男 性	1,116	11.0	8.2	9.4	5.6	2.1	3.2	7.1	1.5	5.4	6.5
女 性	672	14.4	4.0	3.0	2.8	6.0	1.2	0.7	2.8	7.6	2.5
全 体	1,829	12.2	6.7	7.1	4.5	3.6	2.5	4.6	2.0	6.1	5.0

年 齢	人数 (n)	職業別割合 (%) ②								
		製造・制作職	建設・土木職	主婦(夫)	大学生・大学院生・専門学校生	高校生・受験生	小・中学生	無職	その他	無回答
10代未満	21	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.6	4.8	28.6	19.0
10代	178	0.0	0.0	0.0	19.1	56.0	21.9	0.0	0.6	0.0
20代	402	0.0	0.2	0.2	56.2	1.2	0.0	2.2	3.0	0.5
30代	252	2.8	0.8	6.3	4.8	0.0	0.0	2.0	6.3	1.2
40代	297	1.0	0.3	5.1	2.7	0.0	0.0	3.0	5.1	0.0
50代	310	2.3	1.3	5.5	1.3	0.0	0.0	2.9	4.5	1.0
60代	192	2.1	1.6	5.7	3.1	0.0	0.0	24.7	8.9	1.6
70代	140	0.7	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	54.3	7.1	1.4
80代以上	29	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	62.2	10.3	6.9
性 別	人数 (n)									
男 性	1,116	1.0	0.7	0.1	10.6	5.9	2.9	12.6	4.9	1.3
女 性	672	1.8	0.3	9.5	25.1	5.5	2.4	4.6	5.2	0.6
全 体	1,829	1.3	0.6	3.7	15.8	5.7	2.7	9.6	5.2	1.3

※網掛けは各年齢・性別で最も割合が高い職業。

※年齢の無回答（8件）・性別の無回答（41件）は除く。

■ グラフ 2.7 『職業（18分類）』性別割合



---

●職業について

「大学生・大学院生・専門学校生」が289件・15.8%と最も多く、次いで「事務職」224件・12.2%、「技術職」129件・7.1%であった（表2.4、グラフ2.5）。

「10代未満」「10代」「20代」の若い年齢別では、「小・中学生」「高校生・受験生」「大学生・大学院生・専門学校生」の割合が高く、「30代」「40代」「50代」では「事務職」が、「60代」以上では「無職」の割合が最も高かった（表2.5）。

職業3分類の過年度比較をみると、「有職」で、平成30年度から8.3%増加、令和元年度から11.6%増加している。「学生」では、平成30年度から1.2%減少、令和元年度からは4.5%減少している（グラフ2.6）。

職業18分類の性別では、「男性」の割合が最も高いのが、「経営専門職」の92.9%、次いで「技術職」81.4%、「無職」80.6%、「法務職」80.0%と続いている。「女性」では、「主婦（夫）」が95.5%と最も高く、「医療・保健・福祉職」61.5%、「大学生・大学院生・専門学校生」58.2%、「教員」51.4%と続いた（グラフ2.7）。

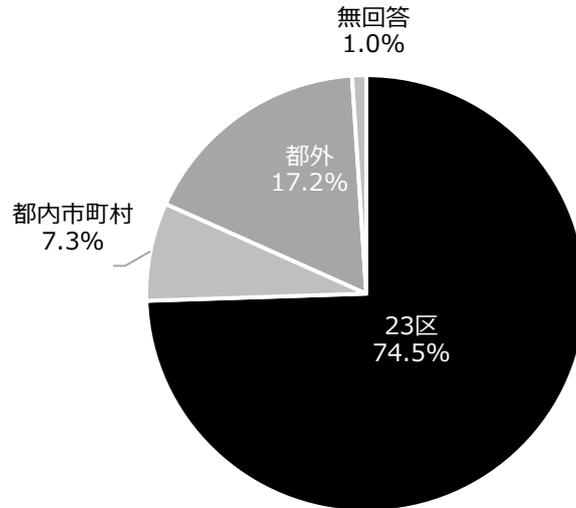
---

(4) 居住地

【問 1-4 あなたのお住まいは。】

■表 2.6 『居住地』件数割合

	件数	割合 (%)
23区	1,362	74.5
都内市町村	133	7.3
都外	315	17.2
無回答	19	1.0
全体	1,829	100.0



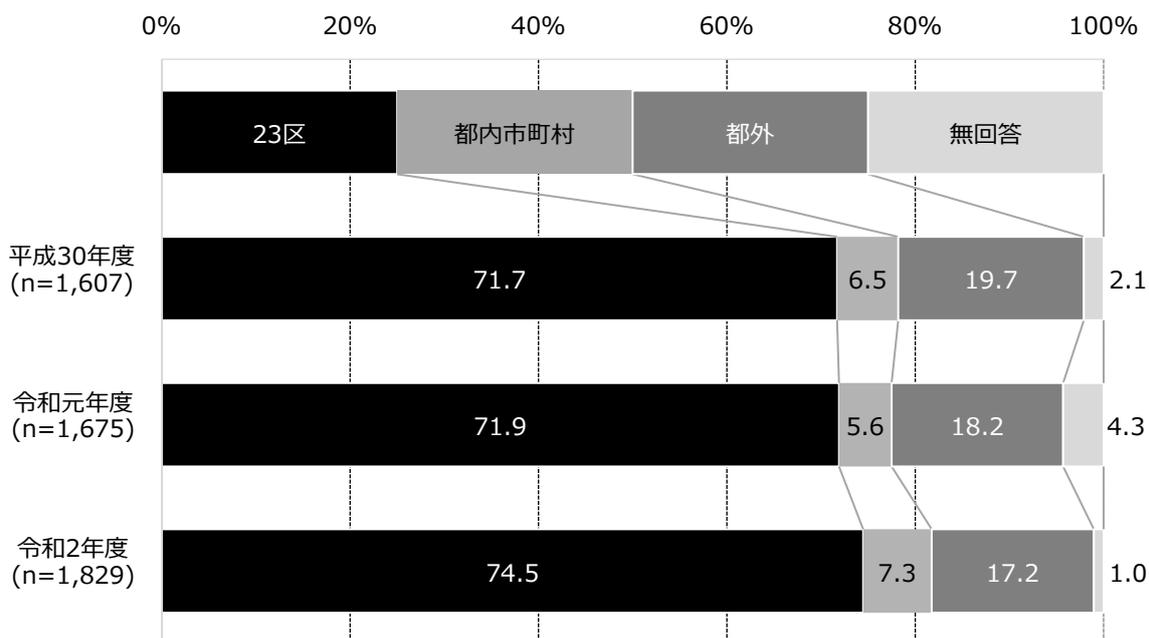
グラフ 2.8

■表 2.7 『23区内訳』件数割合 ※1,362 件内、区名まで回答された 1,221 件について

区名	件数	割合 (%)	区名	件数	割合 (%)
千代田区	13	1.1	渋谷区	152	12.4
中央区	23	1.9	中野区	19	1.6
港区	305	25.0	杉並区	41	3.4
新宿区	35	2.9	豊島区	21	1.7
文京区	32	2.6	北区	15	1.2
台東区	14	1.1	荒川区	9	0.7
墨田区	23	1.9	板橋区	35	2.9
江東区	28	2.3	練馬区	37	3.0
品川区	70	5.7	足立区	4	0.3
目黒区	119	9.7	葛飾区	6	0.5
大田区	68	5.6	江戸川区	21	1.7
世田谷区	131	10.7			
			計	1,221	100.0

※割合は (n=1,221) に対する値。

■グラフ 2.9 『居住地』 過年度割合



●居住地について

「23区」が1,362件・74.5%と、利用者の多数が23区内に居住している（表2.6、グラフ2.8）。区名まで回答いただいた1,221件で見ると、中央図書館所在地の港区が305件で最も多く、渋谷区が152件、世田谷区が131件、目黒区が119件と続いている。港区及び渋谷区・世田谷区・目黒区の区西南部3区、計4区で707件（57.9% n=1,221）であった。最も少ないのは足立区4件、葛飾区6件、荒川区9件、千代田区13件の順であった（表2.7）。

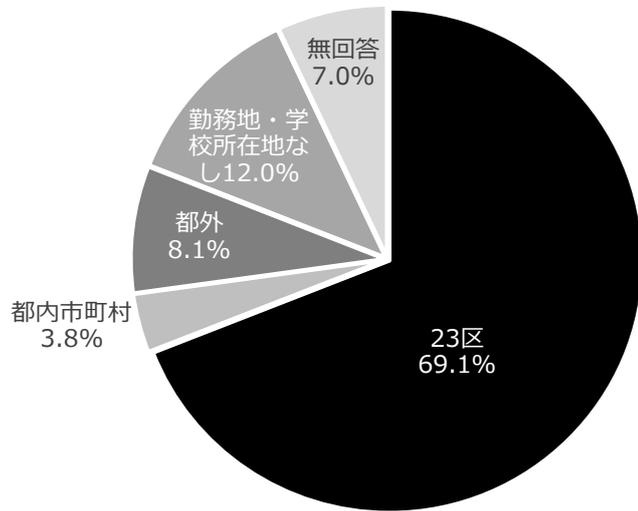
「都外」は315件・17.2%、「都内市町村」は133件・7.3%であった（表2.6、グラフ2.8）。過年度比較では、「23区」で、平成30年度から2.8%増加、令和元年度から2.6%増加しており、「都内市町村」では、平成30年度から0.8%増加、令和元年度から1.7%増加しており、「都外」では、平成30年度から2.5%減少、令和元年度から1.0%減少している（グラフ2.9）。

(5) 勤務地（または学校所在地）

【問 1-5 あなたの勤務地（または学校所在地）は。（○は1つだけ）】

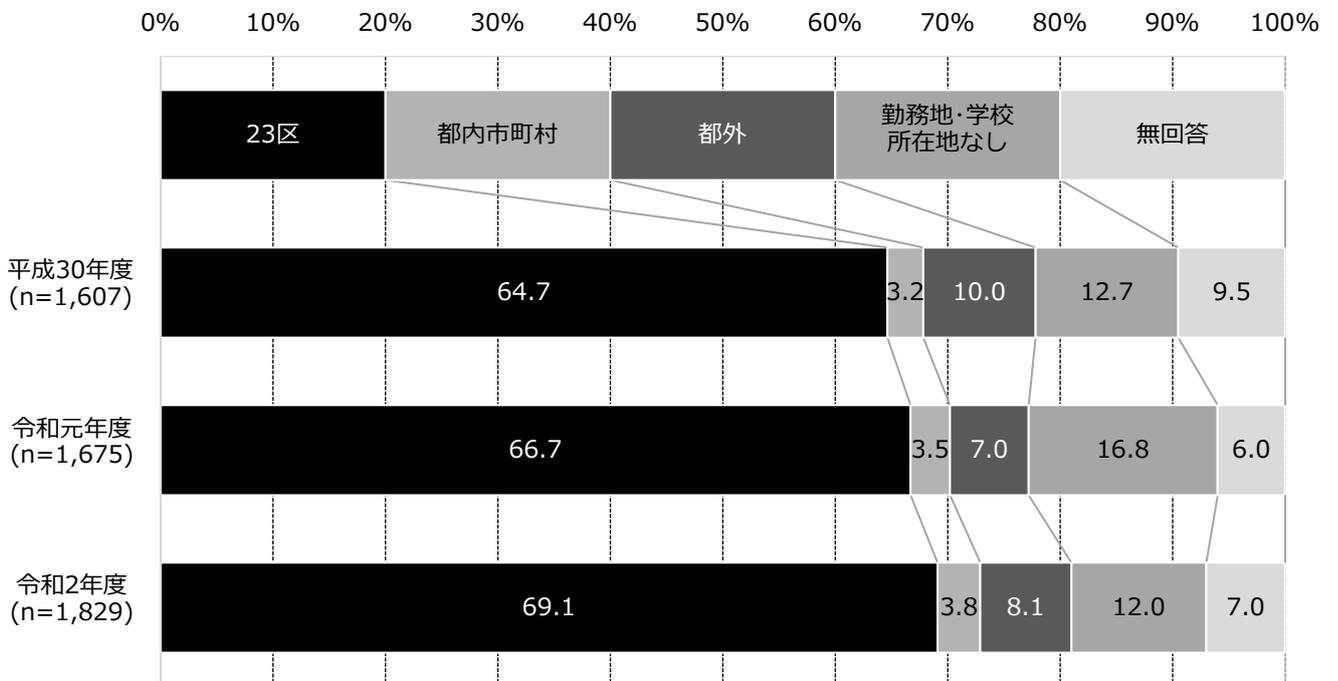
■表 2.8 『勤務地（または学校所在地）』件数割合

	件数	割合 (%)
23区	1,263	69.1
都内市町村	69	3.8
都外	149	8.1
勤務地・学校所在地なし	220	12.0
無回答	128	7.0
全体	1,829	100.0

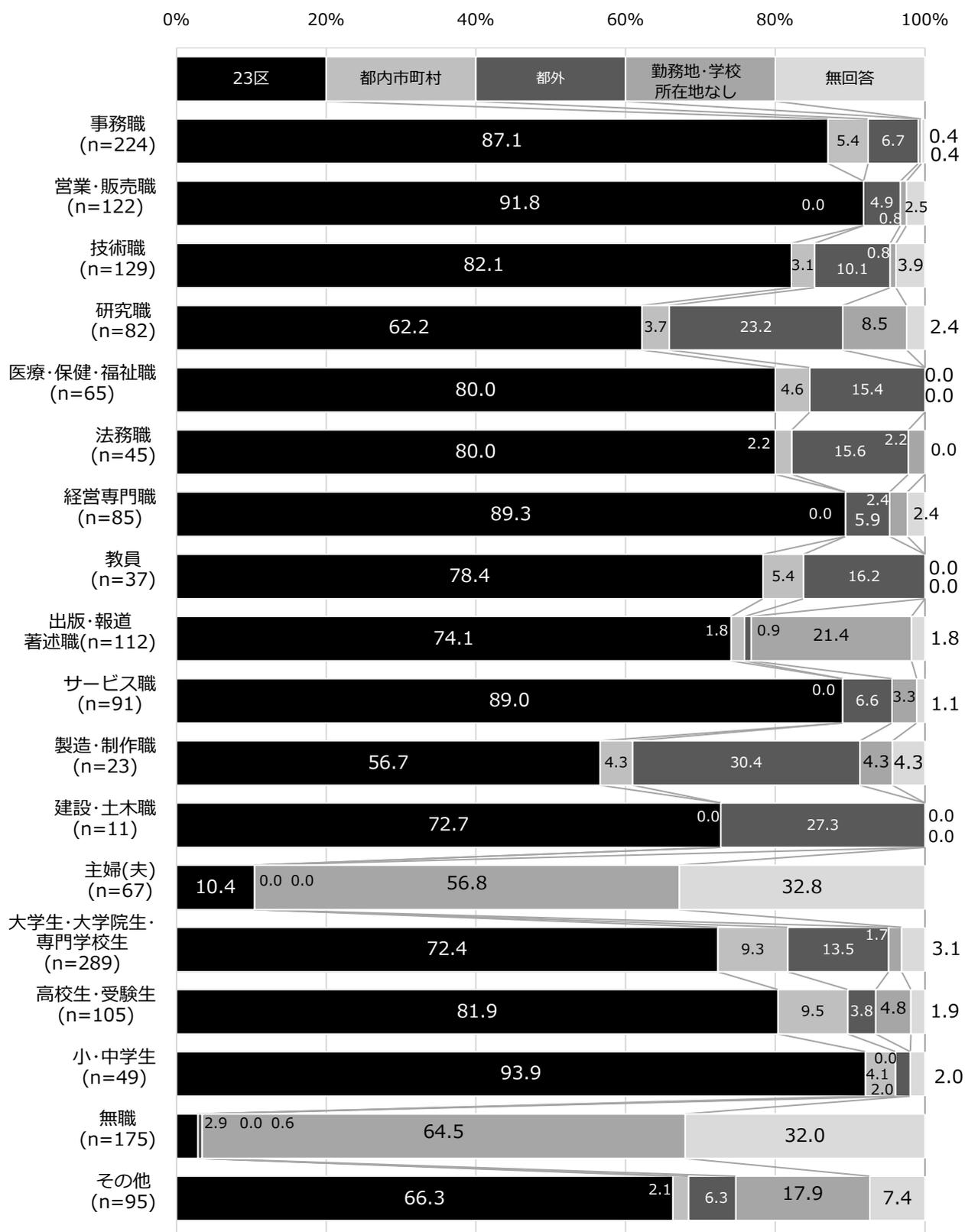


グラフ 2.10

■グラフ 2.11 『勤務地（または学校所在地）』過年度割合



■ グラフ 2.12 『勤務地（または学校所在地）』職業（18分類）割合



---

●勤務地について

「23区」が1,263件・69.1%と最も多く、「勤務地・所在地なし」が220件・12.0%、「都外」が149件・8.1%、「都内市町村」が69件・3.8%の順であった（表2.8、グラフ2.10）。

勤務地の職業別では、「23区」では「営業・販売職」91.8%、「小・中学生」93.9%と割合が高く、「都内市町村」では「大学生・大学院生・専門学校生」「高校生・受験生」9.3%、「都外」では「製造・制作職」30.4%、「勤務地・学校所在地なし」では「無職」64.6%がそれぞれ割合が最も高い（グラフ2.12）。

過年度比較では、「23区」で、平成30年度から4.4%、令和元年度から2.4%増加、「勤務地・所在地なし」では、平成30年度から0.7%、令和元年度から4.8%減少した（グラフ2.11）。

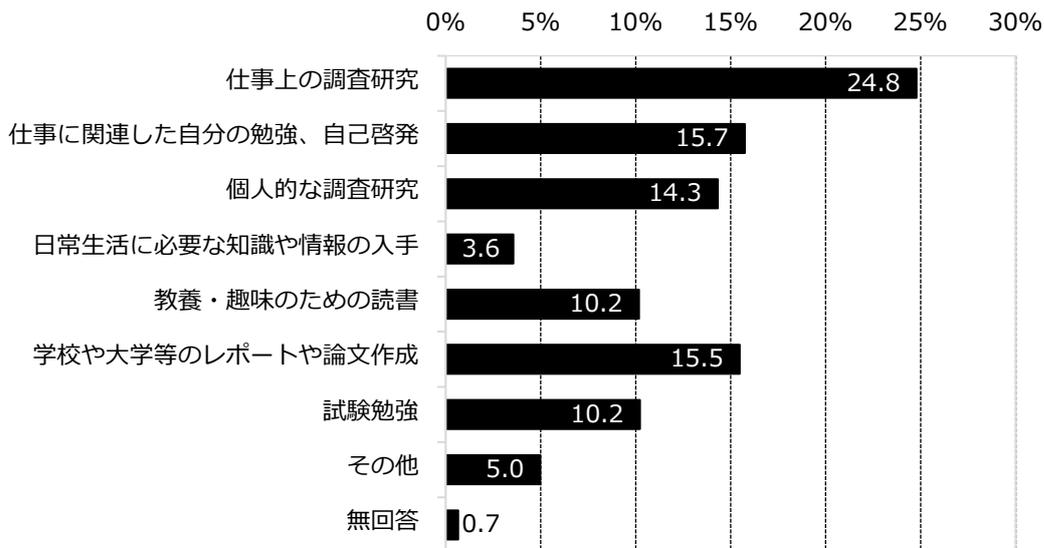
---

### 3. 利用目的

【問 2 今日、この図書館を利用した主な目的は何ですか。(○は1つだけ)】

■表 3.1 『利用目的』件数割合

	件 数	割合 (%)
仕事上の調査研究	455	24.8
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	288	15.7
個人的な調査研究	262	14.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	65	3.6
教養・趣味のための読書	186	10.2
学校や大学等のレポートや論文作成	283	15.5
試験勉強	187	10.2
その他	91	5.0
無回答	12	0.7
全 体	1,829	100.0



グラフ 3.1

■表 3.2 『利用目的』過年度割合

年 度	人数 (n)	利用目的割合 (%)								
		仕事上の調査研究	勉強、自己啓発 仕事に関連した自分の	個人的な調査研究	日常生活に必要な知識 や情報の入手	書 教養・趣味のための読	ト 学校や大学等のレポ ー トや論文作成	試験勉強	その他	無回答
平成 30 年度	1,607	15.7	12.9	11.3	4.4	9.0	10.3	16.2	7.0	9.0
令和元年度	1,675	16.2	14.9	10.9	4.4	8.5	8.7	17.7	8.2	10.4
令和 2 年度	1,829	24.8	15.7	14.3	3.6	10.2	15.5	10.2	5.0	0.7

※網掛けは各年度で最も割合が高い利用目的。

■表 3.3 『利用目的』年齢割合

年 齢	人数 (n)	利用目的割合 (%)								
		仕事上の調査研究	勉強、自己啓発 仕事に関連した自分の	個人的な調査研究	日常生活に必要な知識 や情報の入手	書 教養・趣味のための読	ト 学校や大学等のレポ ー トや論文作成	試験勉強	その他	無回答
10 代未満	21	0.0	9.5	0.0	4.8	9.5	0.0	19.0	33.4	23.8
10 代	178	1.1	9.6	3.9	0.6	7.3	24.7	49.4	3.4	0.0
20 代	402	17.9	10.4	7.0	1.0	5.5	46.8	8.7	2.7	0.0
30 代	252	29.0	18.7	14.3	3.2	10.7	7.5	7.9	8.7	0.0
40 代	297	35.0	20.2	13.8	3.4	9.4	4.4	5.7	7.1	1.0
50 代	310	37.8	20.3	11.9	5.5	11.0	4.5	5.8	3.2	0.0
60 代	192	27.1	21.9	29.1	2.6	12.0	2.1	2.1	3.1	0.0
70 代	140	20.0	9.3	32.2	11.4	20.7	0.7	0.7	5.0	0.0
80 代以上	29	20.7	0.0	41.5	10.3	24.1	0.0	0.0	3.4	0.0
全 体	1,829	24.8	15.7	14.3	3.6	10.2	15.5	10.2	5.0	0.7

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用目的。

※年齢の無回答（8件）は除く。

■表 3.4 『利用目的』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	利用目的割合 (%)										
		仕事上の調査研究	勉強、自己啓発	仕事に関連した自分の	個人的な調査研究	や情報の入手	日常生活に必要な知識	書	教養・趣味のための読	トや論文作成	学校や大学等のレポート	試験勉強
有職	1,188	36.2	21.5	13.5	3.4	10.7	2.8	5.7	5.9	0.3		
学生	443	1.8	4.7	3.8	0.7	4.7	56.5	25.1	2.5	0.2		
無職	175	4.6	5.7	47.4	12.6	19.4	0.0	4.6	5.7	0.0		
全体	1,829	24.8	15.7	14.3	3.6	10.2	15.5	10.2	5.0	0.7		

事務職	224	25.9	25.0	15.6	4.0	11.6	6.3	8.9	2.7	0.0
営業・販売職	122	31.1	23.0	11.5	4.1	13.1	4.1	7.4	5.7	0.0
技術職	129	22.5	36.9	17.1	1.6	13.2	1.6	3.9	1.6	1.6
研究職	82	68.3	4.9	14.6	1.2	9.8	0.0	0.0	1.2	0.0
医療・保健・福祉職	65	10.8	46.1	10.8	1.5	6.2	4.6	10.8	9.2	0.0
法務職	45	60.0	11.1	6.7	0.0	6.7	0.0	11.1	4.4	0.0
経営専門職	85	51.6	24.7	5.9	1.2	7.1	0.0	5.9	2.4	1.2
教員	37	43.3	21.6	5.4	2.7	10.8	10.8	0.0	5.4	0.0
出版・報道・著述職	112	79.4	10.7	3.6	0.9	1.8	0.0	0.9	2.7	0.0
サービス職	91	23.0	22.0	22.0	8.8	9.9	2.2	7.7	4.4	0.0
製造・制作職	23	39.2	21.7	17.4	0.0	17.4	0.0	4.3	0.0	0.0
建設・土木職	11	45.4	9.1	18.2	0.0	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0
主婦（夫）	67	1.5	4.5	13.4	14.9	25.4	3.0	7.5	29.8	0.0
大学生・大学院生・専門学校生	289	2.4	1.7	3.8	0.7	3.5	77.8	8.7	1.4	0.0
高校生・受験生	105	1.0	9.5	4.8	0.0	4.8	16.2	60.8	2.9	0.0
小・中学生	49	0.0	12.2	2.0	2.0	12.2	16.3	45.1	8.2	2.0
無職	175	4.6	5.7	47.4	12.6	19.4	0.0	4.6	5.7	0.0
その他	95	33.6	14.7	22.1	1.1	10.5	1.1	3.2	13.7	0.0
全体	1,829	24.8	15.7	14.3	3.6	10.2	15.5	10.2	5.0	0.7

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用目的。

※職業の無回答（23件）は除く。

---

●利用目的について

「仕事上の調査研究」が455件・24.8と最も多い。次いで「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」が288件・15.7、「学校や大学等のレポートや論文作成」283件・15.5と続いている。

「仕事」に関する上位2項目で括ると743件・40.6%であった（表3.1、グラフ3.1）。「その他」91件・5.0%で回答のあった60件の主な内容は「気分転換」17件、「食堂、カフェ」12件、「たまたま・散歩や用事のついでに」9件、「付き添い」7件等であった。

過年度比較では、平成30年度、令和元年度では「試験勉強」の割合が最も高かったが、令和2年度では「仕事上の調査研究」が最も高くなっている（表3.2）。

年齢別では、「10代未満」「10代」で「試験勉強」の割合が最も高く、「20代」で「学校や大学のレポートや論文作成」が最も割合が高かった。「30代」「60代」では「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」、「40代」では「仕事上の調査研究」の割合が最も高い。「50代」「70代」「80代以上」では「日常生活に必要な知識や情報の入手」の割合が高かった（表3.3）。

職業3分類では、「有職」で「仕事上の調査研究」36.2%、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」21.5%の順、「学生」で「学校や大学等のレポートや論文作成」56.5%、「試験勉強」25.1%の順、「無職」で「個人的な調査研究」47.4%、「日常生活に必要な知識や情報の入手」12.6%の順で割合が高かった（表3.4）。職業18分類では、「学生（「大学生・大学院生・専門学校生」「高校生・受験生」「小・中学生）」「無職」「主婦（夫）」をのぞくと「事務職」「営業・販売職」「技術職」「医療・保健・福祉職」で「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」の割合が最も高く、「研究職」「法務職」「経営専門職」「教員」「出版・報道・著述職」で「仕事上の調査研究」の割合が最も高かった（表3.4）。

---

#### 4. 利用フロア・利用資料

【問4 今日、この図書館で何を利用しましたか。該当するものに☑でお答えください。  
(複数回答可)】

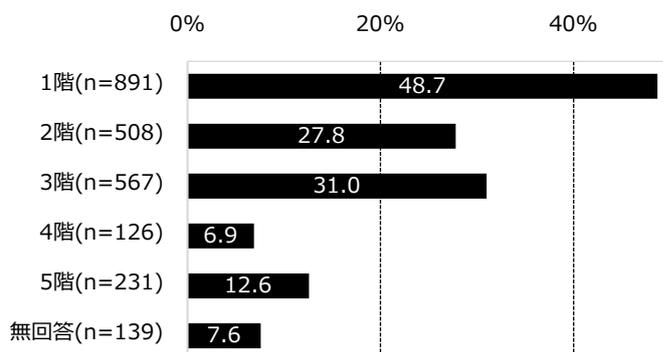
##### (1) 利用フロア (席・機器)

■表 4.1 『利用フロア (席・機器)』件数割合

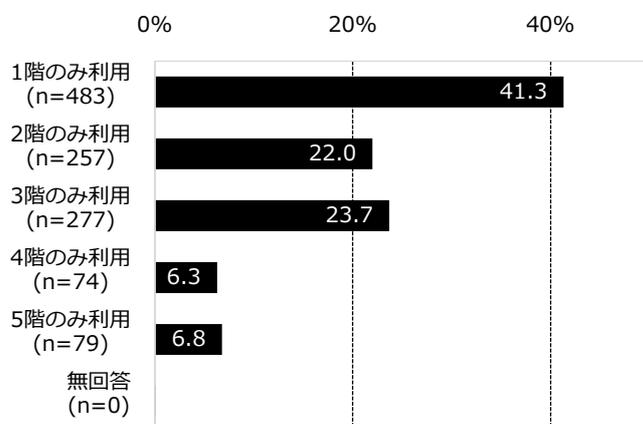
複数フロア (席・機器) 利用	件数	割合 (%)	1フロア (席・機器) のみ利用	件数	割合 (%)
1階	891	48.7	1階のみ利用	483	41.3
2階	508	27.8	2階のみ利用	257	22.0
3階	567	31.0	3階のみ利用	277	23.7
4階	126	6.9	4階のみ利用	74	6.3
5階	231	12.6	5階のみ利用	79	6.8
無回答	139	7.6	無回答	139	11.9
全体	2,462	134.6	全体	1,170	100.0

※全体件数は回答件数の合計。左表割合は (n=1,829) に対する値。右表割合は (n=1,170) に対する値。

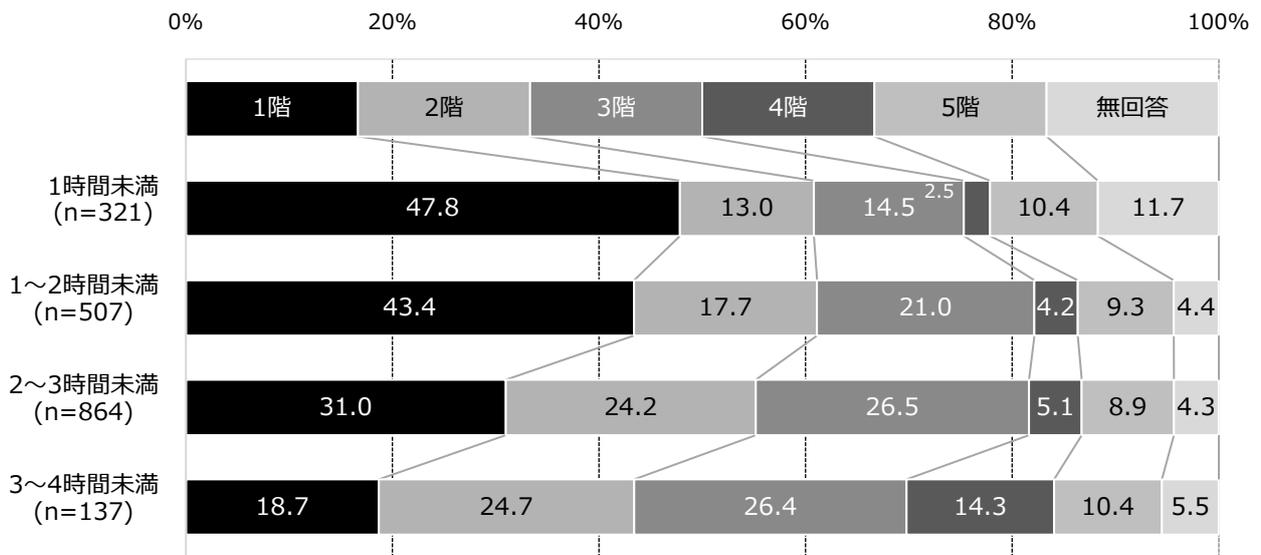
グラフ 4.1 複数フロア (席・機器) 利用



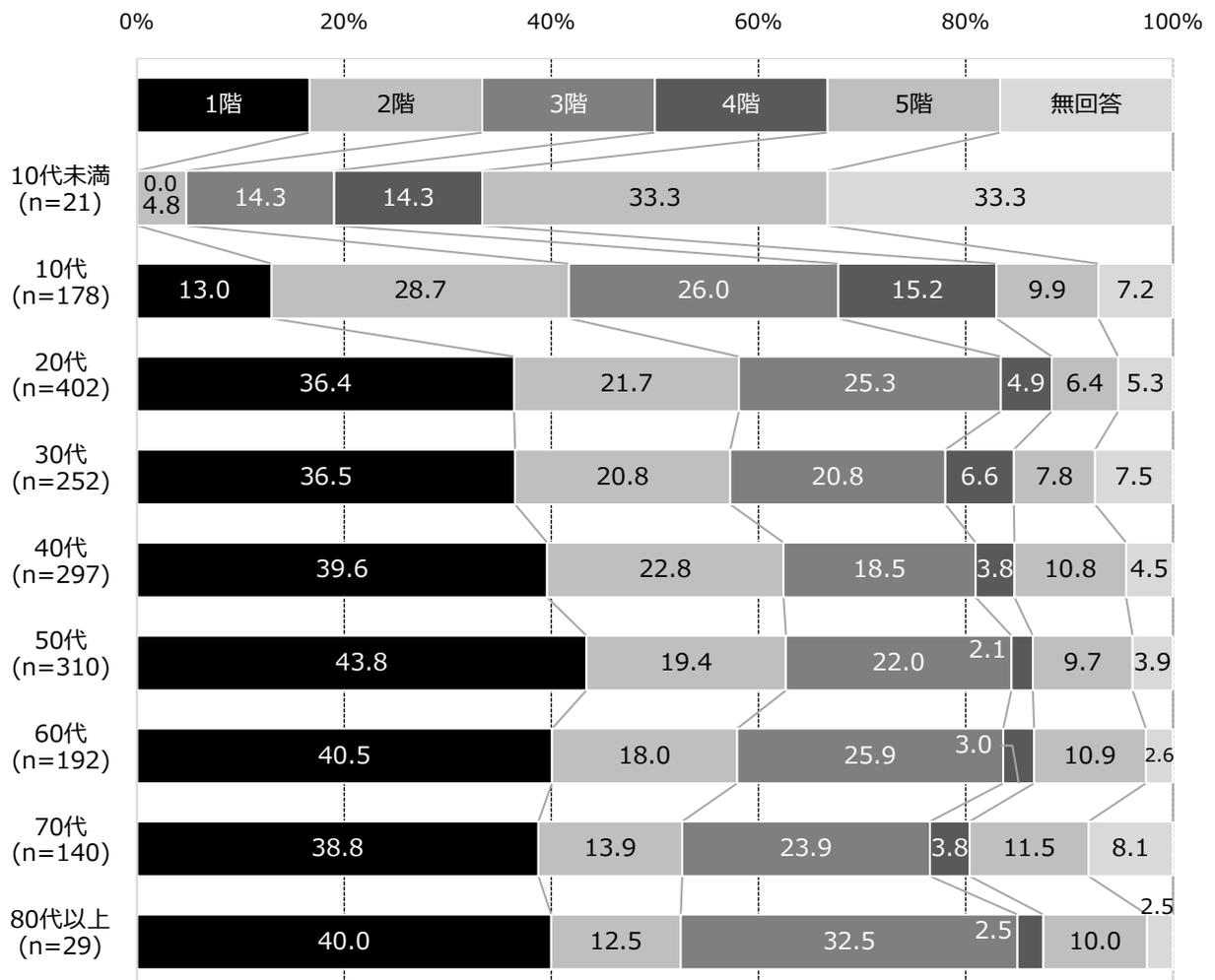
グラフ 4.2 1フロア (席・機器) のみ利用



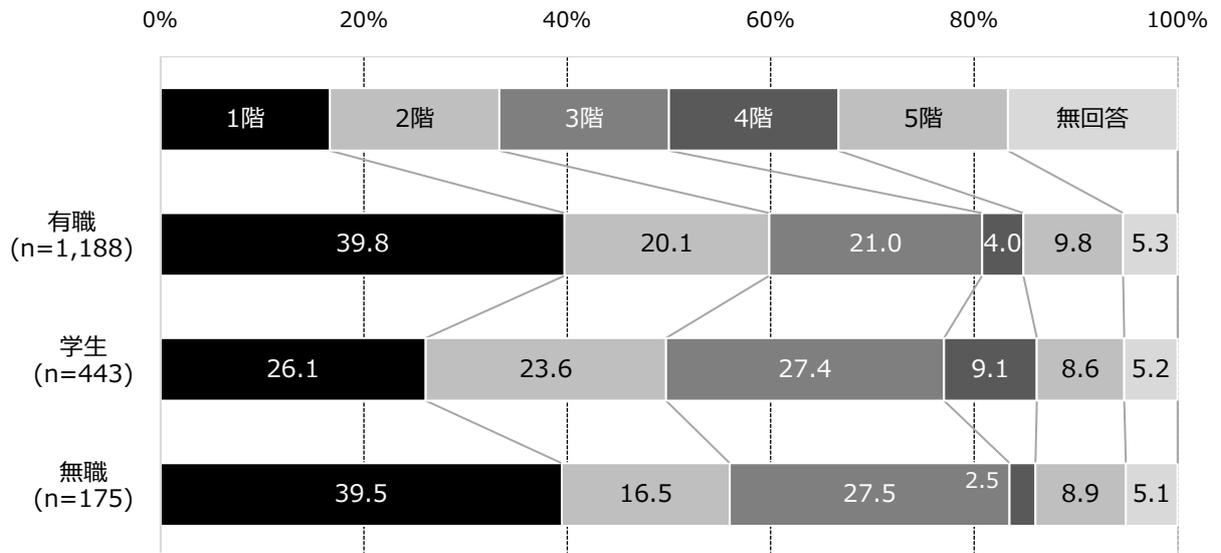
■グラフ 4.3 『利用フロア（席・機器）』滞在時間割合



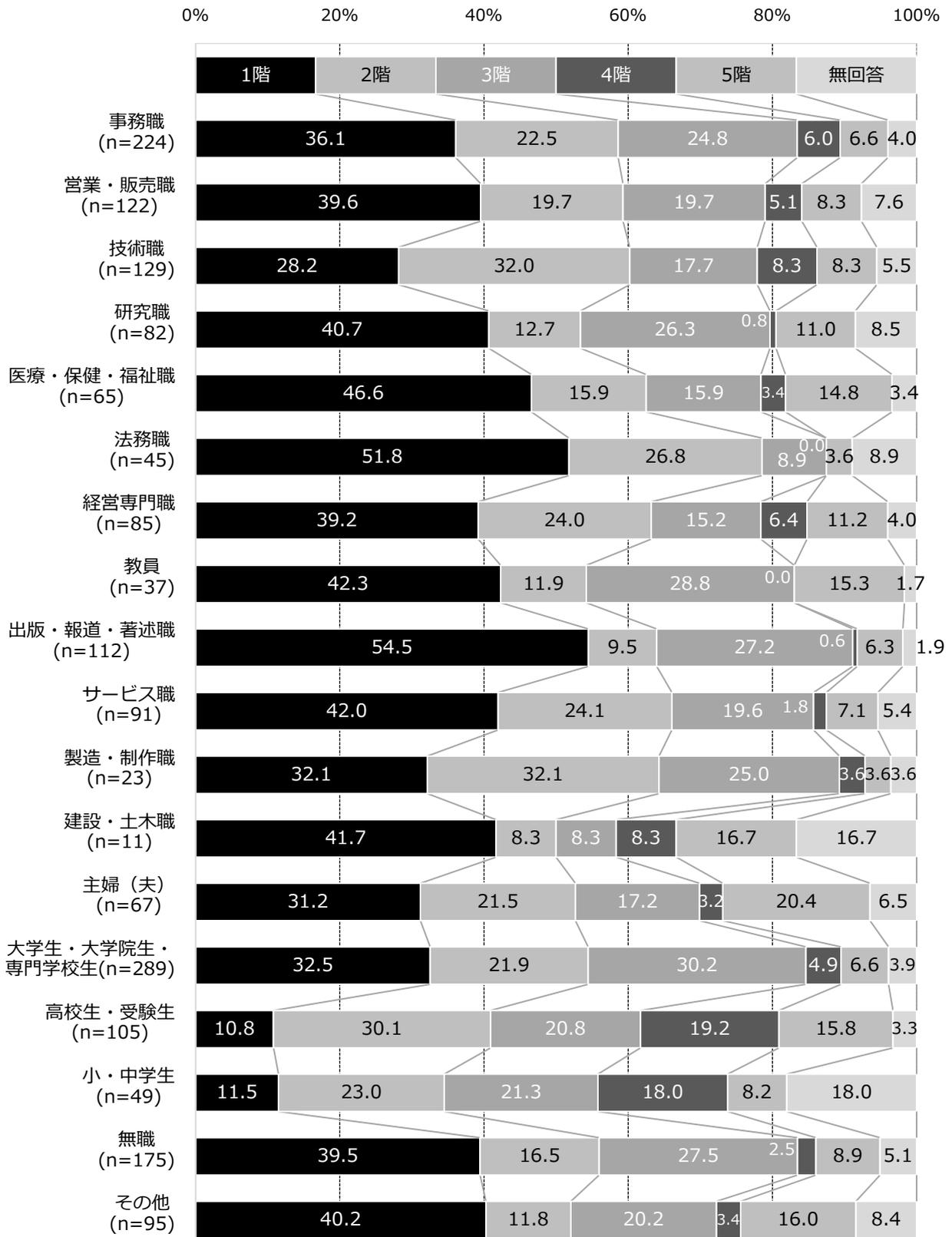
■グラフ 4.4 『利用フロア（席・機器）』年齢割合



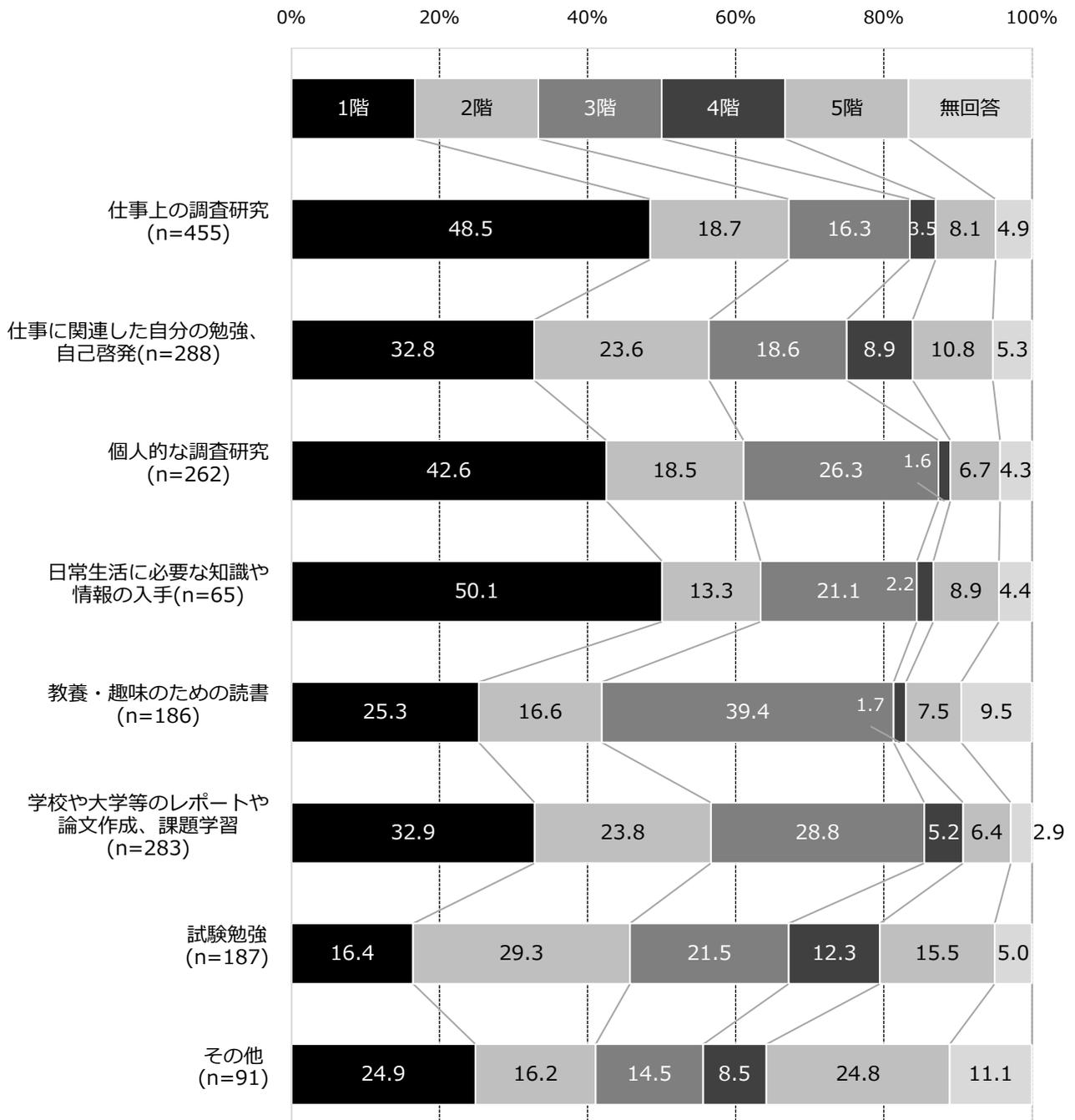
■ グラフ 4.5 『利用フロア（席・機器）』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



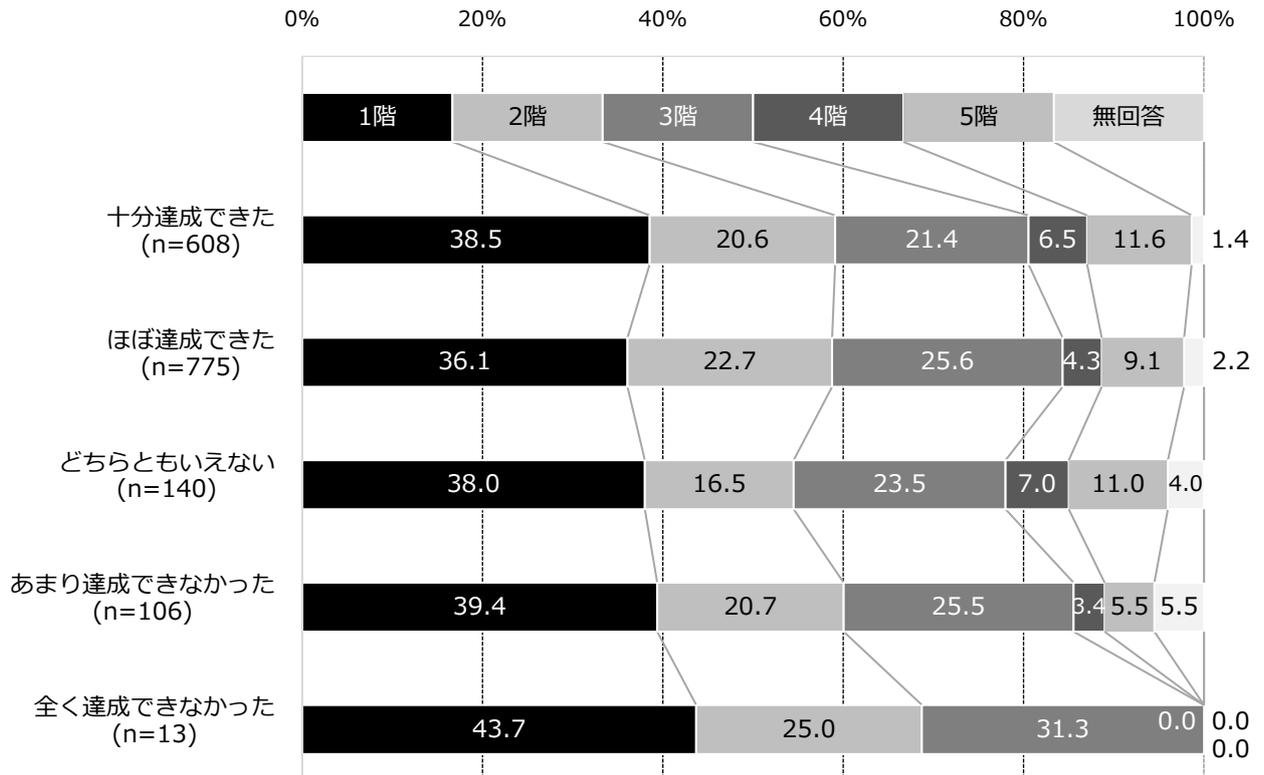
■ グラフ 4.6 『利用フロア (席・機器)』職業 (18分類) 割合



■ グラフ 4.7 『利用フロア（席・機器）』利用目的割合



■グラフ 4.8 『利用フロア（席・機器）』目的達成状況割合



■表 4.2 『利用フロア（席・機器）』利用理由割合

利用理由	件数 (n)	利用フロア割合 (%)				
		1階	2階	3階	4階	5階
資料が豊富だから	716	40.0	23.2	25.9	2.8	6.4
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	329	52.9	16.6	20.4	1.5	6.2
職員が資料の相談にのってくれるから	8	66.7	0.0	0.0	0.0	22.2
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	437	22.7	24.5	24.5	12.4	14.0
資料や情報の検索手段が充実しているから	15	45.0	25.0	15.0	0.0	15.0
書庫から出す資料の受渡し早いから	3	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7
資料の複写ができるから	12	52.9	17.6	23.5	0.0	0.0
オンラインデータベースが利用できるから	15	82.4	5.9	0.0	0.0	5.9
資料がたくさん開架されているから	45	29.4	22.1	30.9	1.5	13.2
無料の Wi-Fi が利用できるから	31	10.8	27.0	27.0	8.1	24.3
その他	105	28.8	13.7	23.0	7.9	23.0
全 体	1,829	36.2	20.6	23.0	5.1	9.4

※網掛けは各利用理由で最も割合が高い利用フロア。

※利用理由の無回答（12件）は除く。

■表 4.3 『利用コーナー』件数割合

<1 階>

	件数	割合 (%)		件数	割合 (%)
総合案内・相談カウンター	151	8.3	インターネットパソコン	25	1.4
フロア案内	47	2.6	閲覧席 (パソコン用電源あり)	103	5.6
複写カウンター	267	14.6	閲覧席 (電源なし)	190	10.4
資料お渡し・返却カウンター	263	14.4	FREE Wi-Fi&TOKYO (無料 Wi-Fi)	59	3.2
蔵書検索パソコン	262	14.3	カフェ (有栖川珈琲)	33	1.8
電子書籍 (タブレット端末)	2	0.1	デジタルサイネージ	2	0.1
オンラインデータベース	67	3.7			
			全 体	2,615	143.0

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,829) に対する値。

<2 階>

	件数	割合 (%)		件数	割合 (%)
フロア案内	53	2.9	閲覧席 (電源なし)	161	8.8
蔵書検索パソコン	73	4.0	FREE Wi-Fi&TOKYO (無料 Wi-Fi)	59	3.2
閲覧席 (パソコン用電源あり)	149	8.1	デジタルサイネージ	1	0.1
			全 体	1,963	107.3

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,829) に対する値。

<3 階>

	件数	割合 (%)		件数	割合 (%)
フロア案内	49	2.7	FREE Wi-Fi&TOKYO (無料 Wi-Fi)	72	3.9
蔵書検索パソコン	88	4.8	視覚障害者サービス室	0	0.0
閲覧席 (パソコン用電源あり)	101	5.5	デジタルサイネージ	2	0.1
閲覧席 (電源なし)	252	13.8			
			全 体	1,986	108.6

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,829) に対する値。

<4 階>

	件数	割合 (%)		件数	割合 (%)
企画展示室	9	0.5	FREE Wi-Fi&TOKYO (無料 Wi-Fi)	28	1.5
閲覧席 (パソコン用電源あり)	85	4.6	有料の無線LAN (docomo, au, softbank)	1	0.1
閲覧席 (電源なし)	24	1.3	多目的ホール	4	0.2
蔵書検索パソコン	4	0.2	デジタルサイネージ	0	0.0
			全 体	1,858	101.6

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,829) に対する値。

<5階>

	件数	割合 (%)		件数	割合 (%)
特別文庫室	11	0.6	FREE Wi-Fi&TOKYO (無料 Wi-Fi)	26	1.4
調査研究ルーム	35	1.9	カフェテリア (有栖川食堂)	105	5.7
閲覧席	74	4.0	授乳室・キッズルーム	11	0.6
グリーンビューシート	4	0.2	デジタルサイネージ	1	0.1
大使館等提供資料コーナー	9	0.5			
			全 体	1,874	102.5

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,829) に対する値。

■表 4.4 『利用コーナー』利用頻度順 (上位 15 コーナー抜粋)

順位	コーナー	令和2年度			令和元年度		
		フロア	件数	割合 (%)	フロア	件数	割合 (%)
1	複写カウンター	1	267	14.6	1	132	7.9
2	資料お渡し・返却カウンター	1	263	14.4	1	128	7.6
3	蔵書検索パソコン	1	262	14.3	1	128	7.6
4	閲覧席 (電源なし)	3	252	13.8	3	202	12.1
5	閲覧席 (電源なし)	1	190	10.4	1	137	8.2
6	閲覧席 (電源なし)	2	161	8.8	2	184	11.0
7	総合案内・相談カウンター	1	151	8.3	1	96	5.7
8	閲覧席 (パソコン用電源あり)	2	149	8.1	2	99	5.9
9	カフェテリア (有栖川食堂)	5	105	5.7	5	540	32.2
10	閲覧席 (パソコン用電源あり)	1	103	5.6	—	—	—
11	閲覧席 (パソコン用電源あり)	3	101	5.5	3	106	6.3
12	蔵書検索パソコン	3	88	4.8	3	76	4.5
13	閲覧席 (パソコン用電源あり)	4	85	4.6	4	117	7.0
14	閲覧席	5	74	4.0	5	127	7.6
15	蔵書検索パソコン	2	73	4.0	—	—	—

※割合は令和2年度 (n=1,829)、令和元年度 (n=1,675) に対する値。

●利用フロア（席・機器）について

利用フロア（席・機器）については、「1階」の利用が891件・48.7%と最も多く、「3階」567件・31.0%、「2階」508件・27.8%の順に多かった（表4.1、グラフ4.1）。

滞在時間では、「1時間未満」から「2～3時間未満」までの滞在時間で「1階」の利用割合が高い。「3～4時間未満」では「2階」「3階」の利用割合が高かった（グラフ4.3）。

年齢別では、「20代」から「80代以上」までの年齢層で「1階」の割合が最も高く30%台・40%台であった。「10代未満」では「5階」33.3%、「10代」では「2階」28.7%とそれぞれの割合が最も高かった（グラフ4.4）。

職業3分類では、「有職」で「1階」39.8%、「3階」21.0%、「2階」20.1%の順であり、「無職」でも「1階」39.5%、「3階」27.5%、「2階」16.5%の順であるが、「学生」では「3階」27.4%、「1階」26.1%、「2階」23.6%の順で割合が高かった。（グラフ4.5）。

職業18分類では、「1階」では「出版・報道・著述職」54.5%、「法務職」51.8%と50%以上、「医療・保健・福祉職」「教員」「サービス職」「建設・土木職」「研究職」も40%以上の高い割合であった。「2階」では「製造・制作職」32.1%、「3階」では「大学生・大学院生・専門学校生」30.2%、「4階」では「高校生・受験生」19.2%、「5階」では「主婦（夫）」20.4%がそれぞれ最も高かった（グラフ4.6）。

利用目的では、「1階」が「日常生活に必要な知識や情報の入手」50.1%、「仕事上の調査研究」48.5%、「個人的な調査研究」42.6%が4割を超える割合であった（グラフ4.7）。

目的達成状況では、「十分達成できた」「ほぼ達成できた」「どちらともいえない」「あまり達成できなかった」「全く達成できなかった」の全てで「1階」の割合が最も高かった（グラフ4.8）。

利用理由では、最も母数の多い「資料が豊富だから」（n=716）で「1階」40.0%、「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」（n=437）で「2階」「3階」24.5%、「必要な資料がこの図書館にあるとわかったから」（n=329）で「1階」52.9%でそれぞれ割合が最も高かった（表4.2）。「その他」105件内記述回答のあった96件の内容は、「家や学校の近所」など立地26件、「広い」「静か」「集中できる」など環境の良さ18件、「カフェ・レストラン」25件、「閲覧席の多さ」8件等であった。

利用コーナーについては、「1階」では、「複写カウンター」267件・14.6%が最も多く、次いで「資料お渡し・返却カウンター」263件・14.4%、「蔵書検索パソコン」262件・14.3%の順に多かった。「2階」では、「閲覧席（電源なし）」161件・8.8%、「閲覧席（パソコン用電源あり）」149件・8.1%、「3階」でも、「閲覧席（電源なし）」252件・13.8%、「閲覧席（パソコン用電源あり）」101件・5.5%、「4階」でも「閲覧席（パソコン用電源あり）」85件・4.6%であった。「5階」では「カフェテリア（有栖川食堂）」105件・5.7%が最も高いが、次に「閲覧席」74件・4.0%が高い。全体で閲覧席の需要が高かった（表4.3）。

## (2) 利用資料

■表 4.5 『利用資料』件数割合

## &lt;1 階：利用資料&gt;

	件数	割合(%)		件数	割合(%)
健康・医療情報コーナーの資料	56	3.1	伝統・文化コーナーの資料	3	0.2
法律情報コーナーの資料	52	2.8	Books on Japan コーナーの資料	11	0.6
ビジネス情報コーナーの資料	96	5.2	電話帳	18	1.0
1階コミックコーナーの資料	3	0.2	住宅地図	93	5.1
音声・映像コーナーの資料	57	3.1	雑誌	114	6.2
都市・東京情報コーナーの資料	2	0.1	新聞	40	2.2
オリパラコーナーの資料	10	0.5	その他	31	1.7
			全 体	1,939	106.0

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,829) に対する値。

「その他」31件内記述回答31件：社史、商工CD・Eyes50、郷土資料、歴史、美術関係、仏教書、教育情報コーナー、文部省・厚生省に関わるもの、統計資料、地方の文化・歴史関連、空調関係、国会図書館デジタル資料、閉架の人文科学系の資料、大阪市立図書館から取り寄せの資料、コロナ特集の棚、離島統計年報、路線図、明治・大正地図、見聞資料など

## &lt;2 階：利用資料&gt;

	件数	割合(%)		件数	割合(%)
社会科学系の資料	147	8.0	情報科学に関する資料	29	1.6
自然科学系の資料	70	3.8	ジャーナリズムに関する資料	7	0.4
技術工学系の資料	62	3.4	その他	9	0.5
産業に関する資料	32	1.7			
			全 体	1,886	103.1

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,829) に対する値。

「その他」9件内記述回答4件：料理、海上保安庁、国宝建造物修理報告書など

## &lt;3 階：利用資料&gt;

	件数	割合(%)		件数	割合(%)
地方史	84	4.6	人文科学系の資料	173	9.5
美術情報の資料	85	4.6	風俗学・民俗学・民族学	44	2.4
人物情報の資料	40	2.2	図書館学に関する資料	8	0.4
中国語、韓国・朝鮮語資料	13	0.7	3階コミックコーナー	31	1.7
			全 体	1,948	106.5

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=1,829) に対する値。

■表 4.6 『利用資料』利用頻度順（上位 15 コーナー抜粋）

順位	コーナー	令和 2 年度			令和元年度		
		フロア	件数	割合(%)	フロア	件数	割合(%)
1	人文科学系の資料	3	173	9.5	3	166	9.9
2	社会科学系の資料	2	147	8.0	2	133	7.9
3	雑誌	1	114	6.2	1	52	3.1
4	ビジネス情報コーナーの資料	1	96	5.2	1	78	4.7
5	住宅地図	1	93	5.1	1	18	1.1
6	美術情報の資料	3	85	4.6	3	61	3.6
7	地方史	3	84	4.6	3	61	3.6
8	自然科学系の資料	2	70	3.8	2	70	4.2
9	技術工学系の資料	2	62	3.4	2	53	3.2
10	音声・映像コーナーの資料	1	57	3.1	1	10	0.6
11	健康・医療情報コーナーの資料	1	56	3.1	1	67	4.0
12	法律情報コーナーの資料	1	52	2.8	1	40	2.4
13	風俗学・民俗学・民族学	3	44	2.4	3	37	2.2
14	人物情報の資料	3	40	2.2	3	24	1.4
14	新聞	1	40	2.2	1	79	4.7

※割合は令和 2 年度 (n=1,829)、令和元年度 (n=1,675) に対する値。

■表 4.7 『1階利用資料』滞在時間割合

滞在時間	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ①							
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料
1時間未満	321	2.5	2.8	5.0	0.3	5.0	0.3	1.2	0.0
1～2時間未満	507	3.7	3.2	6.3	0.0	2.6	0.0	0.6	0.6
2～3時間未満	864	2.8	2.9	5.1	0.2	2.9	0.1	0.3	0.0
3～4時間未満	137	3.6	1.5	2.9	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0
全 体	1,829	3.1	2.8	5.2	0.2	3.1	0.1	0.5	0.2

滞在時間	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ②						
		Books on Japanコーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌	新聞	その他	
1時間未満	321	0.9	0.0	7.2	10.0	2.5	2.2	
1～2時間未満	507	0.6	1.8	4.1	7.3	2.8	2.2	
2～3時間未満	864	0.6	1.0	5.1	5.0	2.1	1.3	
3～4時間未満	137	0.0	0.0	3.6	1.5	0.0	1.5	
全 体	1,829	0.6	1.0	5.1	6.2	2.2	1.7	

※網掛けは各滞在時間で最も割合が高い1階利用資料。

■表 4.8 『1階利用資料』年齢割合

年 齢	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ①							
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料
10代未満	21	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	178	1.7	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	402	1.5	2.5	3.2	0.0	4.5	0.0	1.2	0.2
30代	252	5.2	2.8	7.5	0.0	2.8	0.4	0.4	0.0
40代	297	3.7	2.4	6.7	0.0	3.4	0.0	0.3	0.0
50代	310	4.2	3.2	5.8	1.0	2.6	0.0	0.0	0.3
60代	192	2.6	4.2	7.3	0.0	3.1	0.5	0.0	0.5
70代	140	2.9	5.7	5.0	0.0	5.7	0.0	2.1	0.0
80代以上	29	3.4	3.4	13.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	1,829	3.1	2.8	5.2	0.2	3.1	0.1	0.5	0.2

年 齢	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ②						
		Books on Japanコーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌	新聞	その他	
10代未満	21	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10代	178	0.0	0.0	1.1	1.7	0.6	4.5	
20代	402	1.5	0.2	1.5	2.0	1.5	1.0	
30代	252	1.2	0.4	2.4	3.6	2.0	2.0	
40代	297	0.0	2.0	6.1	4.0	1.7	1.7	
50代	310	0.0	1.6	7.4	10.0	1.0	1.9	
60代	192	0.5	1.0	6.8	10.4	4.2	1.0	
70代	140	0.7	2.1	13.6	18.6	6.4	0.7	
80代以上	29	0.0	0.0	17.2	17.2	10.3	0.0	
全 体	1,829	0.6	1.0	5.1	6.2	2.2	1.7	

※網掛けは各年齢で最も割合が高い1階利用資料。

※年齢の無回答（8件）を除く。

■表 4.9 『1階利用資料』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職業	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ①							
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料
有職	1,188	3.5	3.5	7.0	0.2	3.0	0.2	0.3	0.3
学生	443	1.6	1.6	1.1	0.0	3.2	0.0	0.7	0.0
無職	175	4.6	2.3	4.6	0.6	4.0	0.0	1.7	0.0
全体	1,829	3.1	2.8	5.2	0.2	3.1	0.1	0.5	0.2

職業	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ②								
		Books on Japanコーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌	新聞	その他			
有職	1,188	0.7	1.3	5.3	6.8	2.1	1.6			
学生	443	0.5	0.2	1.1	1.4	1.1	2.5			
無職	175	0.6	1.1	14.3	15.4	5.7	0.6			
全体	1,829	0.6	1.0	5.1	6.2	2.2	1.7			

※網掛けは各職業で最も割合が高い1階利用資料。

※職業の無回答（23件）を除く。

■表 4.10 『1階利用資料』職業（18分類）割合

職業	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ①							
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料
事務職	224	2.2	4.0	7.1	0.0	3.1	0.0	0.0	0.4
営業・販売職	122	0.8	0.8	15.6	0.0	3.3	0.8	1.6	1.6
技術職	129	0.8	1.6	6.2	0.0	4.7	0.0	0.0	0.0
研究職	82	2.4	1.2	4.9	0.0	6.1	0.0	0.0	0.0
医療・保健・福祉職	65	23.1	1.5	6.2	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0
法務職	45	6.7	8.9	4.4	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0
経営専門職	85	3.5	7.1	22.4	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0
教員	37	5.4	0.0	5.4	0.0	5.4	2.7	0.0	0.0
出版・報道・著述職	112	5.4	2.7	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0
サービス職	91	1.1	5.5	1.1	0.0	4.4	0.0	1.1	0.0
製造・制作職	23	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設・土木職	11	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
主婦（夫）	67	3.0	1.5	1.5	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0
大学生・大学院生・専門学校生	289	1.7	2.1	1.4	0.0	4.8	0.0	1.0	0.0
高校生・受験生	105	1.9	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小・中学生	49	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	175	4.6	2.3	4.6	0.6	4.0	0.0	1.7	0.0
その他	95	0.0	7.4	6.3	0.0	2.1	0.0	1.1	0.0
全 体	1,829	3.1	2.8	5.2	0.2	3.1	0.1	0.5	0.2

※網掛けは各職業で最も割合が高い1階利用資料。

※職業の無回答（23件）は除く。

職業	人数 (n)	1 階利用資料割合 (%) ②							
		ナーの資料 Books on Japan 「」	電話帳	住宅地図	雑誌	新聞	その他		
事務職	224	0.0	1.8	4.9	5.4	1.3	1.8		
営業・販売職	122	0.0	3.3	0.8	6.6	0.0	0.8		
技術職	129	0.8	1.6	3.9	4.7	3.1	0.0		
研究職	82	0.0	0.0	2.4	2.4	1.2	0.0		
医療・保健・福祉職	65	0.0	1.5	1.5	3.1	0.0	1.5		
法務職	45	0.0	2.2	11.1	8.9	0.0	6.7		
経営専門職	85	0.0	1.2	9.4	8.2	0.0	2.4		
教員	37	0.0	0.0	8.1	10.8	8.1	2.7		
出版・報道・著述職	112	1.8	0.9	8.0	13.4	5.4	1.8		
サービス職	91	4.4	1.1	6.6	8.8	3.3	1.1		
製造・制作職	23	4.3	0.0	8.7	8.7	0.0	0.0		
建設・土木職	11	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0		
主婦(夫)	67	0.0	0.0	9.0	3.0	1.5	6.0		
大学生・大学院生・ 専門学校生	289	0.7	0.3	1.7	1.7	1.4	2.4		
高校生・受験生	105	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.9		
小・中学生	49	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	4.1		
無職	175	0.6	1.1	14.3	15.4	5.7	0.6		
その他	95	0.0	0.0	3.2	9.5	4.2	0.0		
全 体	1,829	0.6	1.0	5.1	6.2	2.2	1.7		

※網掛けは各職業で最も割合が高い1階利用資料。

※職業の無回答(23件)は除く。

■表 4.11 『1階利用資料』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ①							
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料
仕事上の調査研究	455	3.3	3.7	9.2	0.0	3.1	0.2	0.0	0.2
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	288	5.6	3.1	8.0	0.7	1.0	0.3	0.0	0.0
個人的な調査研究	262	1.9	3.1	4.6	0.0	5.3	0.0	1.1	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	65	6.2	4.6	6.2	1.5	9.2	0.0	3.1	0.0
教養・趣味のための読書	186	2.7	0.5	2.7	0.0	3.2	0.0	1.1	1.1
学校や大学等のレポートや論文作成	283	2.1	3.5	1.4	0.0	4.2	0.0	1.1	0.0
試験勉強	187	1.1	1.1	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	91	3.3	2.2	3.3	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0
全体	1,829	3.1	2.8	5.2	0.2	3.1	0.1	0.5	0.2

利用目的	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ②						
		Books on Japanコーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌	新聞	その他	
仕事上の調査研究	455	1.8	1.5	4.8	8.1	2.9	1.1	
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	288	0.0	0.0	4.9	5.9	1.0	2.1	
個人的な調査研究	262	0.8	2.3	5.7	8.8	6.9	1.1	
日常生活に必要な知識や情報の入手	65	0.0	1.5	16.9	16.9	0.0	4.6	
教養・趣味のための読書	186	0.5	1.6	10.8	8.1	1.1	0.0	
学校や大学等のレポートや論文作成	283	0.0	0.4	1.1	1.8	1.1	2.1	
試験勉強	187	0.0	0.0	1.6	1.1	0.0	3.2	
その他	91	0.0	0.0	5.5	4.4	1.1	2.2	
全体	1,829	0.6	1.0	5.1	6.2	2.2	1.7	

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い1階利用資料。

※利用目的の無回答(12件)は除く。

■表 4.12 『1階利用資料』目的達成状況割合

目的達成状況	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ①							
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料
十分達成できた	608	3.0	2.6	4.9	0.0	2.6	0.2	0.5	0.3
ほぼ達成できた	775	2.8	3.5	6.1	0.3	3.6	0.0	0.6	0.1
どちらともいえない	145	6.2	2.8	7.6	0.7	4.8	0.7	0.0	0.0
あまり達成できなかった	106	1.9	1.9	3.8	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0
全く達成できなかった	13	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	0.0
全 体	1,829	3.1	2.8	5.2	0.2	3.1	0.1	0.5	0.2

目的達成状況	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ②								
		Books on Japan コーナーの資料	電話帳	住宅地図	雑誌	新聞	その他			
十分達成できた	608	1.2	1.2	6.3	6.3	3.1	2.0			
ほぼ達成できた	775	0.4	1.0	5.3	7.4	1.9	1.8			
どちらともいえない	145	0.7	0.7	4.8	4.8	1.4	0.7			
あまり達成できなかった	106	0.0	0.9	1.9	8.5	0.9	0.9			
全く達成できなかった	13	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0			
全 体	1,829	0.6	1.0	5.1	6.2	2.2	1.7			

※網掛けは各目的達成状況で最も割合が高い1階利用資料。

※目的達成状況の無回答（182件）は除く。

■表 4.13 『1階利用資料』利用理由割合

利用理由	人数 (n)	1階利用資料割合 (%) ①							
		健康・医療情報コーナーの資料	法律情報コーナーの資料	ビジネス情報コーナーの資料	1階コミックコーナーの資料	音声・映像コーナーの資料	都市・東京情報コーナーの資料	オリンピック・パラリンピックコーナーの資料	伝統・文化コーナーの資料
資料が豊富だから	716	4.3	4.5	7.5	0.1	3.8	0.3	0.7	0.1
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	329	3.0	2.4	4.6	0.6	5.2	0.0	0.9	0.3
職員が資料の相談にのってくれるから	8	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	437	2.3	0.9	4.1	0.0	0.7	0.0	0.0	0.2
資料や情報の検索手段が充実しているから	15	0.0	13.3	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0
書庫から出す資料の受渡しがい早いから	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資料の複写ができるから	12	8.3	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0
オンラインデータベースが利用できるから	15	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資料がたくさん開架されているから	45	6.7	4.4	6.7	0.0	2.2	0.0	2.2	0.0
無料のWi-Fiが利用できるから	31	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	105	1.0	1.0	2.9	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0
全 体	1,829	3.1	2.8	5.2	0.2	3.1	0.1	0.5	0.2

※網掛けは各利用理由で最も割合が高い1階利用資料。

※利用理由の無回答（113件）は除く。

利用理由	人数 (n)	1 階利用資料割合 (%) ②							
		ナー の 資 料 Books on Japan 1	電 話 帳	住 宅 地 図	雑 誌	新 聞	そ の 他		
資料が豊富だから	716	1.0	1.0	5.6	7.3	1.5	1.1		
必要な資料がこの図書館 にあるとわかったから	329	0.9	2.4	7.3	8.5	4.9	1.5		
職員が資料の相談にのっ てくれるから	8	0.0	0.0	12.5	25.0	25.0	0.0		
落ち着いて調べものや調 査研究に集中できるから	437	0.0	0.7	3.7	4.1	0.2	2.3		
資料や情報の検索手段が 充実しているから	15	6.7	0.0	6.7	6.7	26.7	6.7		
書庫から出す資料の受渡 しが早いから	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0		
資料の複写ができるから	12	0.0	0.0	8.3	8.3	8.3	0.0		
オンラインデータベース が利用できるから	15	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0		
資料がたくさん開架され ているから	45	0.0	0.0	13.3	2.2	0.0	0.0		
無料の Wi-Fi が利用でき るから	31	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0		
その他	105	0.0	0.0	1.9	7.6	2.9	5.7		
全 体	1,829	0.6	1.0	5.1	6.2	2.2	1.7		

※網掛けは各利用理由で最も割合が高い1階利用資料。

※利用理由の無回答（113件）は除く。

■表 4.14 『2階利用資料』滞在時間割合

滞在時間	人数 (n)	2階利用資料割合 (%)						
		社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料	その他
1時間未満	321	4.4	4.0	0.9	0.9	0.9	0.0	0.0
1～2時間未満	507	7.7	3.4	2.8	1.8	2.0	0.4	0.4
2～3時間未満	864	9.3	4.2	4.9	2.1	1.4	0.6	0.7
3～4時間未満	137	10.2	2.9	2.2	1.5	2.9	0.0	0.7
全 体	1,829	8.0	3.8	3.4	1.7	1.6	0.4	0.5

※網掛けは各滞在時間で最も割合が高い2階利用資料。

■表 4.15 『2階利用資料』年齢割合

年 齢	人数 (n)	2階利用資料割合 (%)						
		社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料	その他
10代未満	21	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	178	6.2	5.6	1.7	0.6	1.1	0.6	0.0
20代	402	7.5	2.7	3.2	2.5	0.7	0.0	1.0
30代	252	9.5	5.6	1.6	2.4	1.2	0.4	0.8
40代	297	8.1	3.0	5.4	1.7	3.7	0.3	0.7
50代	310	7.1	3.9	4.8	1.9	1.6	1.0	0.0
60代	192	12.0	3.1	1.0	1.6	1.6	0.0	0.5
70代	140	7.1	5.7	5.0	0.7	0.7	0.7	0.0
80代以上	29	10.3	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0
全 体	1,829	8.0	3.8	3.4	1.7	1.6	0.4	0.5

※網掛けは各年齢で最も割合が高い2階利用資料。

※年齢の無回答（8件）は除く。

■表 4.16 『2階利用資料』職業（3分類：有職・学生・無職）（18分類）割合

職業	人数 (n)	2階利用資料割合 (%)						
		社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料	その他
有職	1,188	7.7	4.2	4.0	1.7	1.9	0.3	0.4
学生	443	7.7	3.4	2.7	2.0	0.9	0.2	0.9
無職	175	12.0	1.7	0.6	1.7	1.7	0.6	0.0
全体	1,829	8.0	3.8	3.4	1.7	1.6	0.4	0.5

職業	人数 (n)	2階利用資料割合 (%)						
		社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料	その他
事務職	224	11.6	4.5	1.3	1.8	1.3	0.4	0.0
営業・販売職	122	7.4	1.6	2.5	2.5	0.8	0.8	0.0
技術職	129	2.3	7.8	17.1	0.8	7.8	0.0	0.0
研究職	82	4.9	9.8	2.4	1.2	1.2	0.0	0.0
医療・保健・福祉職	65	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
法務職	45	17.8	2.2	4.4	0.0	2.2	0.0	0.0
経営専門職	85	16.5	3.5	4.7	3.5	1.2	0.0	1.2
教員	37	13.5	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
出版・報道・著述職	112	3.6	2.7	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス職	91	5.5	2.2	2.2	2.2	3.3	0.0	3.3
製造・制作職	23	0.0	8.7	26.1	21.7	0.0	4.3	0.0
建設・土木職	11	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
主婦(夫)	67	10.4	3.0	3.0	0.0	1.5	1.5	1.5
大学生・大学院生・専門学校生	289	9.3	3.5	3.1	3.1	0.7	0.0	1.4
高校生・受験生	105	5.6	3.7	2.8	0.0	1.9	0.9	0.0
小・中学生	49	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	175	12.0	1.7	0.6	1.7	1.7	0.6	0.0
その他	95	5.3	3.2	1.1	1.1	1.1	0.0	0.0
全体	1,829	8.0	3.8	3.4	1.7	1.6	0.4	0.5

※網掛けは各職業で最も割合が高い2階利用資料。

※職業の無回答（8件）は除く。

■表 4.17 『2階利用資料』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	2階利用資料割合 (%)						
		社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料	その他
仕事上の調査研究	455	9.0	4.6	4.2	2.2	1.1	0.7	0.4
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	288	4.2	2.8	6.6	1.7	3.5	0.0	0.3
個人的な調査研究	262	11.5	5.0	3.8	2.7	1.5	0.8	0.4
日常生活に必要な知識や情報の入手	65	9.2	1.5	1.5	0.0	0.0	1.5	0.0
教養・趣味のための読書	186	5.9	6.5	1.1	0.5	2.2	0.5	0.5
学校や大学等のレポートや論文作成	283	13.1	3.5	2.8	2.8	1.1	0.0	1.4
試験勉強	187	3.2	1.1	1.1	0.0	0.5	0.0	0.0
その他	91	4.4	3.3	0.0	1.1	2.2	0.0	0.0
全体	1,829	8.0	3.8	3.4	1.7	1.6	0.4	0.5

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い2階利用資料。

※利用目的の無回答（12件）は除く。

■表 4.18 『2階利用資料』目的達成状況割合

目的達成状況	人数 (n)	2階利用資料割合 (%)						
		社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料	その他
十分達成できた	608	7.1	3.8	3.3	1.6	1.6	0.0	0.7
ほぼ達成できた	775	10.1	4.1	3.7	2.2	1.7	0.4	0.4
どちらともいえない	145	4.1	4.8	4.1	0.0	0.0	0.7	0.7
あまり達成できなかった	106	10.4	4.7	3.8	2.8	1.9	1.9	0.9
全く達成できなかった	13	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
全体	1,829	8.0	3.8	3.4	1.7	1.6	0.4	0.5

※網掛けは各目的達成状況で最も割合が高い2階利用資料。

※目的達成状況の無回答（182件）は除く。

■表 4.19 『2階利用資料』利用理由割合

利用理由	人数 (n)	2階利用資料割合 (%)						
		社会科学系の資料	自然科学系の資料	技術工学系の資料	産業に関する資料	情報科学に関する資料	ジャーナリズムに関する資料	その他
資料が豊富だから	716	12.6	6.3	4.7	2.2	2.7	0.4	0.8
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	329	8.8	4.0	3.6	2.1	0.9	0.0	0.3
職員が資料の相談にのってくれるから	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	437	3.2	1.6	2.1	1.8	1.1	0.7	0.0
資料や情報の検索手段が充実しているから	15	6.7	0.0	13.3	0.0	6.7	0.0	0.0
書庫から出す資料の受渡し早いから	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資料の複写ができるから	12	8.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	8.3
オンラインデータベースが利用できるから	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資料がたくさん開架されているから	45	11.1	4.4	6.7	0.0	2.2	2.2	2.2
無料の Wi-Fi が利用できるから	31	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	105	5.7	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	1,829	8.0	3.8	3.4	1.7	1.6	0.4	0.5

※網掛けは各利用理由で最も割合が高い2階利用資料。

※利用理由の無回答（113件）は除く。

■表 4.20 『3階利用資料』滞在時間割合

滞在時間	人数 (n)	3階利用資料割合 (%)							
		地方史	美術情報の資料	人物情報の資料	資料 中国語、韓国・朝鮮語	人文科学系の資料	学 風俗学・民俗学・民族	料 図書館学に関する資	3 階 コ ミ ッ ク コ ー ナ
1時間未満	321	1.6	5.0	1.6	0.9	5.6	1.9	0.0	3.1
1～2時間未満	507	3.6	4.7	1.8	0.6	8.1	3.2	0.4	1.6
2～3時間未満	864	6.8	4.6	2.9	0.6	11.5	2.1	0.7	1.3
3～4時間未満	137	1.5	3.6	0.7	1.5	10.9	2.9	0.0	1.5
全 体	1,829	4.6	4.6	2.2	0.7	9.5	2.4	0.4	1.7

※網掛けは各滞在時間で最も割合が高い3階利用資料。

■表 4.21 『3階利用資料』年齢割合

年 齢	人数 (n)	3階利用資料割合 (%)							
		地方史	美術情報の資料	人物情報の資料	資料 中国語、韓国・朝鮮語	人文科学系の資料	学 風俗学・民俗学・民族	料 図書館学に関する資	3 階 コ ミ ッ ク コ ー ナ
10代未満	21	0.0	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	9.5
10代	178	4.5	2.2	0.6	0.6	4.5	1.1	1.1	0.0
20代	402	5.0	5.5	3.0	1.2	10.7	3.7	0.2	1.5
30代	252	4.0	4.8	1.2	0.0	5.2	1.6	0.4	3.6
40代	297	5.4	3.0	2.4	0.0	7.7	2.0	0.0	2.0
50代	310	3.5	6.8	1.0	1.0	12.9	2.6	0.6	1.6
60代	192	4.2	6.3	5.2	0.5	10.4	1.0	0.5	0.0
70代	140	5.7	0.7	2.1	2.1	15.7	4.3	0.7	2.1
80代以上	29	10.3	6.9	0.0	0.0	10.3	3.4	0.0	0.0
全 体	1,829	4.6	4.6	2.2	0.7	9.5	2.4	0.4	1.7

※網掛けは各年齢で最も割合が高い3階利用資料。

※年齢の無回答（8件）は除く。

■表 4.22 『3階利用資料』職業（3分類：有職・学生・無職）（18分類）割合

職業	人数 (n)	3階利用資料割合 (%)							
		地方史	美術情報の資料	人物情報の資料	資料 中国語、韓国・朝鮮語	人文科学系の資料	学 風俗学・民俗学・民族	料 図書館学に関する資	3階 コミックコーナ
有職	1,188	3.9	4.5	1.9	0.3	8.8	1.9	0.3	2.1
学生	443	6.3	4.3	2.7	1.4	10.4	3.6	0.5	1.1
無職	175	5.7	7.4	3.4	2.3	12.6	3.4	1.1	0.6
全体	1,829	4.6	4.6	2.2	0.7	9.5	2.4	0.4	1.7

職業	人数 (n)	3階利用資料割合 (%)							
		地方史	美術情報の資料	人物情報の資料	資料 中国語、韓国・朝鮮語	人文科学系の資料	学 風俗学・民俗学・民族	料 図書館学に関する資	3階 コミックコーナ
事務職	224	4.0	3.1	1.8	0.0	6.7	1.3	0.0	2.2
営業・販売職	122	2.5	4.1	1.6	0.0	5.7	0.8	0.8	1.6
技術職	129	6.2	4.7	2.3	0.8	9.3	0.0	0.0	0.0
研究職	82	7.3	6.1	2.4	1.2	13.4	7.3	0.0	6.1
医療・保健・福祉職	65	1.5	3.1	1.5	0.0	3.1	3.1	0.0	0.0
法務職	45	2.2	2.2	0.0	0.0	6.7	4.4	0.0	0.0
経営専門職	85	3.5	1.2	2.4	0.0	5.9	0.0	0.0	1.2
教員	37	2.7	8.1	2.7	0.0	24.3	2.7	2.7	2.7
出版・報道・著述職	112	6.3	8.0	2.7	0.9	16.1	2.7	1.8	0.9
サービス職	91	4.4	4.4	2.2	0.0	4.4	1.1	0.0	3.3
製造・制作職	23	0.0	8.7	4.3	0.0	4.3	8.7	0.0	8.7
建設・土木職	11	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
主婦(夫)	67	0.0	4.5	0.0	0.0	11.9	0.0	0.0	3.0
大学生・大学院生・ 専門学校生	289	7.6	5.9	4.2	1.7	15.6	5.2	0.0	1.4
高校生・受験生	105	4.7	0.9	0.0	0.9	0.9	0.9	0.0	0.0
小・中学生	49	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	2.0
無職	175	5.7	7.4	3.4	2.3	12.6	3.4	1.1	0.6
その他	95	3.2	5.3	1.1	0.0	8.4	1.1	0.0	3.2
全体	1,829	4.6	4.6	2.2	0.7	9.5	2.4	0.4	1.7

※網掛けは各職業で最も割合が高い3階利用資料。

※職業の無回答（23件）は除く。

■表 4.23 『3階利用資料』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	3階利用資料割合 (%)							
		地方史	美術情報の資料	人物情報の資料	資料 中国語、 韓国・朝鮮語	人文科学系の資料	学 風俗学・民俗学・民族	料 図書館学に関する資	1 3 階コミックコーナ
仕事上の調査研究	455	4.6	4.8	1.5	0.7	8.4	2.4	0.7	0.2
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	288	0.3	2.1	0.7	0.3	6.3	0.7	0.3	1.4
個人的な調査研究	262	11.1	6.9	3.1	1.1	11.5	1.9	0.8	0.8
日常生活に必要な知識や情報の入手	65	1.5	9.2	3.1	0.0	6.2	0.0	0.0	4.6
教養・趣味のための読書	186	3.2	5.9	3.8	0.5	12.4	5.4	0.5	7.0
学校や大学等のレポートや論文作成	283	8.8	4.9	4.2	1.8	17.3	5.3	0.4	1.4
試験勉強	187	0.5	0.5	0.5	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0
その他	91	0.0	7.7	1.1	0.0	5.5	1.1	0.0	4.4
全 体	1,829	4.6	4.6	2.2	0.7	9.5	2.4	0.4	1.7

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い3階利用資料。

※利用目的の無回答（12件）は除く。

■表 4.24 『3階利用資料』目的達成状況割合

目的達成状況	人数 (n)	3階利用資料割合 (%)							
		地方史	美術情報の資料	人物情報の資料	資料 中国語、 韓国・朝鮮語	人文科学系の資料	学 風俗学・民俗学・民族	料 図書館学に関する資	1 3 階コミックコーナ
十分達成できた	608	2.6	3.1	1.0	1.0	8.1	1.2	0.7	1.3
ほぼ達成できた	775	5.0	5.7	2.8	0.5	11.4	3.0	0.4	1.7
どちらともいえない	145	8.3	5.5	3.4	2.1	6.9	4.1	0.0	5.5
あまり達成できなかった	106	9.4	6.6	2.8	0.0	16.0	4.7	0.9	0.9
全く達成できなかった	13	15.4	15.4	7.7	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0
全 体	1,829	4.6	4.6	2.2	0.7	9.5	2.4	0.4	1.7

※網掛けは各目的達成状況で最も割合が高い3階利用資料。

※目的達成状況の無回答（182件）は除く。

■表 4.25 『3階利用資料』利用理由割合

利用理由	人数 (n)	3階利用資料割合 (%)							
		地方史	美術情報の資料	人物情報の資料	資料 中国語、韓国・朝鮮語	人文科学系の資料	学 風俗学・民俗学・民族	料 図書館学に関する資	3階 コミックコーナ
資料が豊富だから	716	8.1	6.8	2.5	0.6	12.6	3.1	0.7	2.4
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	329	4.0	3.6	2.4	1.8	12.5	3.0	0.6	0.9
職員が資料の相談にのってくれるから	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	437	1.8	3.2	1.6	0.2	5.5	1.4	0.2	1.6
資料や情報の検索手段が充実しているから	15	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0
書庫から出す資料の受渡し早いから	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資料の複写ができるから	12	8.3	8.3	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0
オンラインデータベースが利用できるから	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資料がたくさん開架されているから	45	2.2	11.1	2.2	2.2	17.8	6.7	0.0	2.2
無料のWi-Fiが利用できるから	31	3.2	0.0	0.0	0.0	6.5	3.2	0.0	0.0
その他	105	1.9	3.8	2.9	1.0	4.8	1.9	0.0	2.9
全 体	1,829	4.6	4.6	2.2	0.7	9.5	2.4	0.4	1.7

※網掛けは各利用理由で最も割合が高い3階利用資料。

※利用理由の無回答（113件）は除く。

### ●利用資料について

フロアごとの利用資料については、「1階」では「雑誌」114件・6.2%、「2階」では「社会科学系の資料」147件・8.0%、「3階」では「人文科学系の資料」173件・9.5%でそれぞれ最も多かった（表4.5）。

利用資料の利用頻度上位15コーナーの過年度比較では、1位「人文科学系の資料」、2位「社会科学系の資料」の順位は変わらないが、今年度3位の「雑誌」は令和元年度では11位と低く、14位の「新聞」は令和元年度の3位であった。また、令和元年度には圏外であった「住宅地図」が今年度5位に、「音声・映像コーナーの資料」が10位に、「人物情報の資料」が14位に登場している（表4.6）。

1階利用資料の滞在時間では、最も母数の多い「2～3時間未満」（n=864）で「ビジネス情報コーナーの資料」「住宅地図」の割合が最も高く、「1～2時間未満」（n=507）・「1時間未満」（n=321）で「雑誌」の割合が最も高く、「3～4時間未満」（n=137）では「健康・医療情報コーナーの資料」「住宅地図」の割合が最も高かった（表4.7）。

年齢別では、「10代」「50代」「60代」「70代」「80代以上」で「雑誌」の割合が高く、次に「30代」「40代」で「ビジネス情報コーナーの資料」の割合が高かった（表4.8）。

職業3分類では、「有職」で「ビジネス情報コーナーの資料」7.0%、「学生」で「音声・映像コーナーの資料」3.2%、「無職」で「雑誌」15.4%の割合がそれぞれ最も高かった（表4.9）。職業18分類では、「医療・保健・福祉職」で「健康・医療情報コーナーの資料」23.1%、「経営専門職」で「ビジネス情報コーナーの資料」22.4%と20%以上の割合であった（表4.10）。

利用目的では、「日常生活に必要な知識や情報の入手」で「住宅地図」「雑誌」16.9%が最も割合が高かった（表4.11）。

目標達成状況では、「十分達成できた」で「住宅地図」「雑誌」6.3%、「ほぼ達成できた」で「雑誌」7.4%の割合が高かった（表4.12）。

利用理由では、最も母数の多い「資料が豊富だから」（n=716）で「ビジネス情報コーナーの資料」7.5%、次に母数の多い「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」（n=437）で「ビジネス情報コーナーの資料」「雑誌」4.1%の割合であった（表4.13）。

2階利用資料では、全ての滞在時間で「社会科学系の資料」の割合が最も高かった（表4.14）。年齢別では、全ての年齢で「社会科学系の資料」の割合が高かった（「10代未満」は無回答）（表4.15）。職業3分類では、全ての職業で「社会科学系の資料」の割合が最も高かった。職業18分類では、「技術職」「製造・制作職」で「技術工学系の資料」、「研究職」「建設・土木職」で「自然科学系の資料」の割合が高く、他の職業では「社会科学系の資料」の割合が最も高かった（表4.16）。利用目的では、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」で「技術工学系の資料」、「教養・趣味のための読書」で「自然科学系の資料」の割合が最も高く、他の全ての目的では「社会科学系の資料」の割合が最も高かった（表4.17）。目標達成状況では、「どちらともいえない」で「自然科学系の資料」の割合が最も高く、他の全ての達成状況では「社会科学系の資料」の割合が最も高かった（表4.18）。利用理由では、「資料や情報の検索手段が充実しているから」「資料の複写ができるから」で「技術工学系の資料」の割合が最も高く、他の全ての利用理由では「社会科学系の資料」の割合が最も高かった（表4.19）。このように総じて「社会科学系の資料」の割合が最も高かった。

3階利用資料では、全ての滞在時間で「人文科学系の資料」の割合が最も高かった（表4.20）。

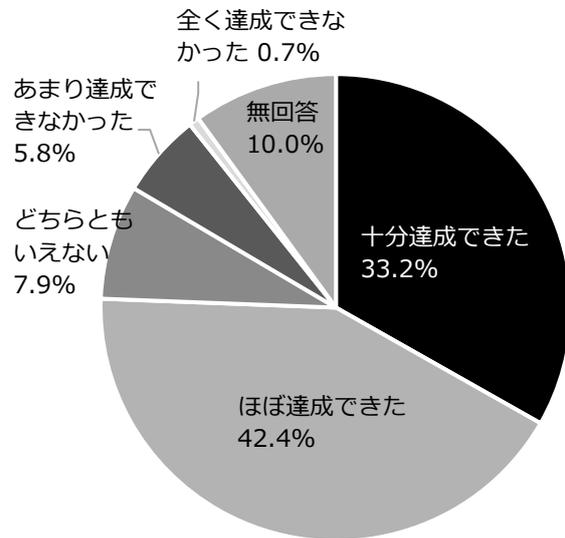
年齢別では、「10代未満」で「3階コミックコーナー」の割合が最も高く、他の全ての年齢で「人文科学系の資料」の割合が最も高かった。ただし、「10代」「80代以上」は、「地方史」を同様に利用している（表 4.21）。職業 3 分類では、全ての職業で「人文科学系の資料」の割合が最も高かった。職業 18 分類では、「製造・制作職」「高校生・受験生」「小・中学生」以外の全ての職業で「人文科学系の資料」の割合が最も高かった。ただし「医療・保健・福祉職」では、「美術情報の資料」、「風俗学・民俗学・民俗学」の利用も同様に多く、「サービス業」では「地方史」「美術情報の資料」も多い（表 4.22）。利用目的では、母数の少ない「日常生活に必要な知識や情報の入手」（n=65）で「美術情報の資料」の割合が最も高いが、他の項目では「人文科学系の資料」の割合が最も高かった（表 4.23）。目的達成状況では、「どちらともいえない」で「地方史」、「全く達成できなかった」で「地方史」「美術情報の資料」の割合が高いが、他の項目では「人文科学系の資料」の割合が最も高かった（表 4.24）。利用理由では、母数の少ない「書庫から出す資料の受渡し早いから」（n=3）「資料の複写ができるから」（n=12）で「人物情報の資料」の割合が最も高いが、他理由では「人文科学系の資料」の割合が最も高かった（表 4.25）。

### 5. 目的達成状況

【問 3 今日、この図書館に来て、あなたの目的は達成されましたか。(1～5は1つだけに○)】

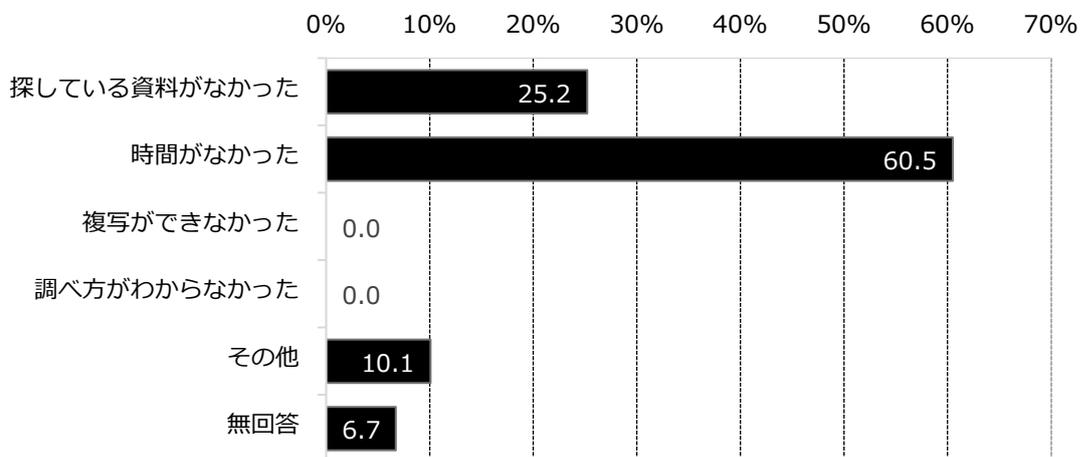
■表 5.1 『目的達成状況』件数割合

	件数	割合 (%)
十分達成できた	608	33.2
ほぼ達成できた	775	42.4
どちらともいえない	145	7.9
あまり達成できなかった	106	5.8
全く達成できなかった	13	0.7
無回答	182	10.0
全体	1,829	100.0

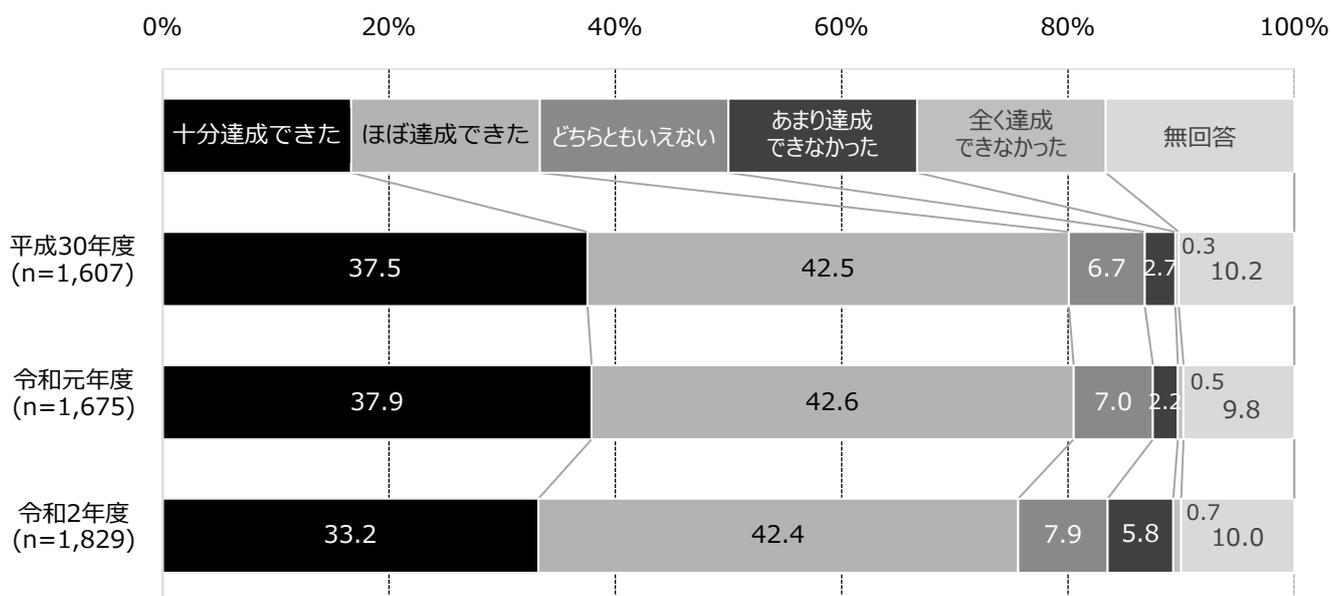


グラフ 5.1

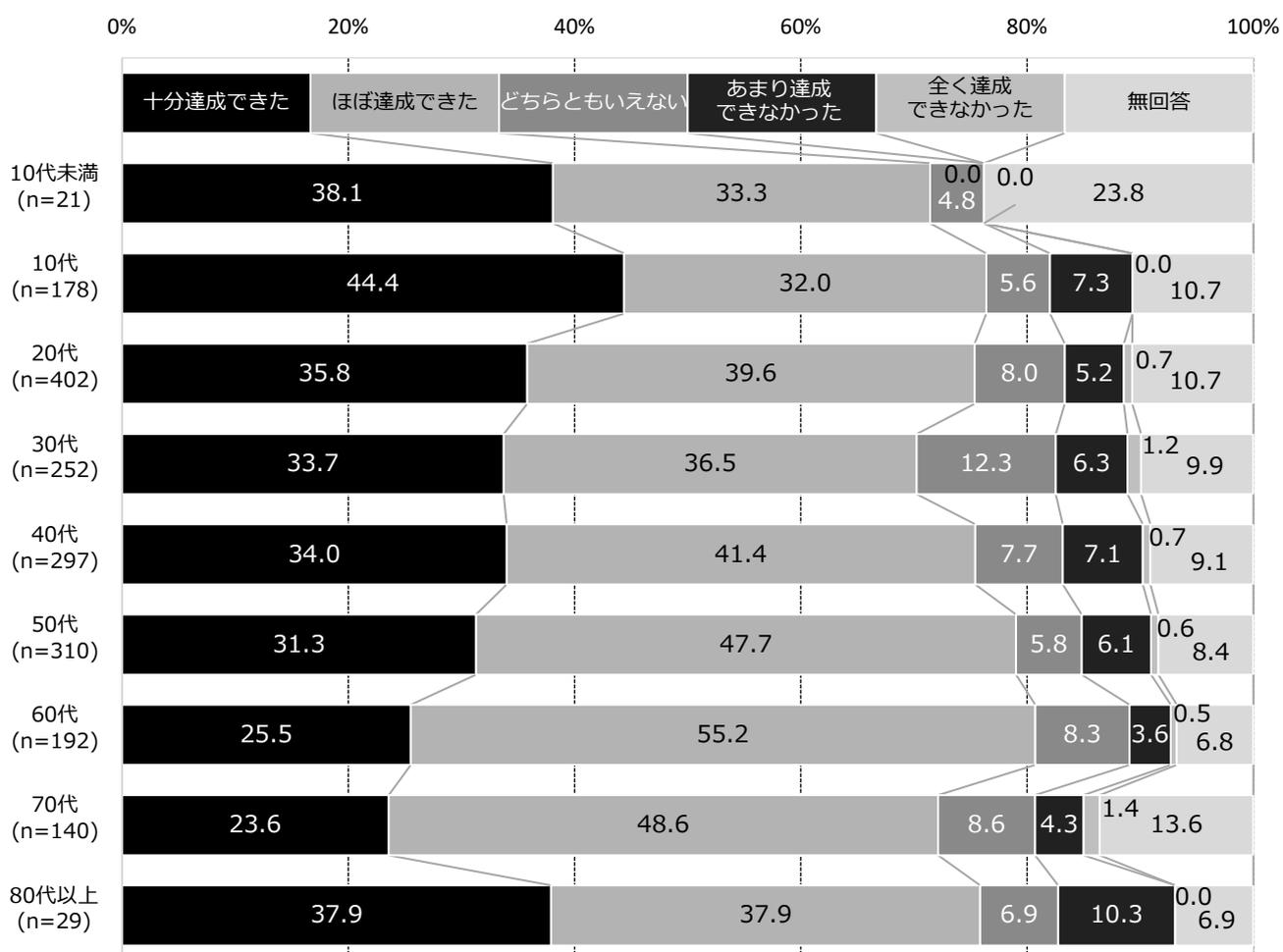
■グラフ 5.2 目的があまり達成できなかった・全く達成できなかった計 119 件の理由 (複数回答可)



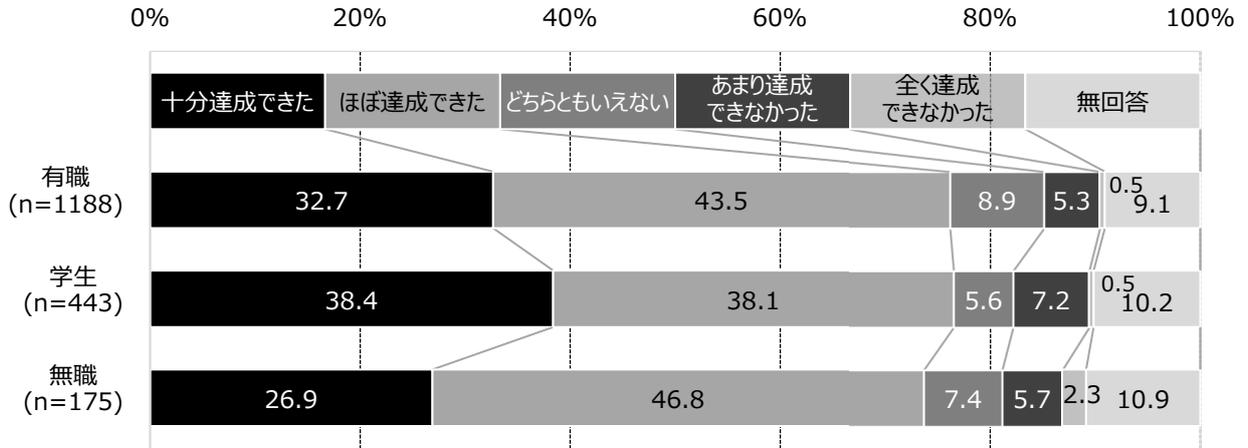
■グラフ 5.3 『目的達成状況』過年度割合



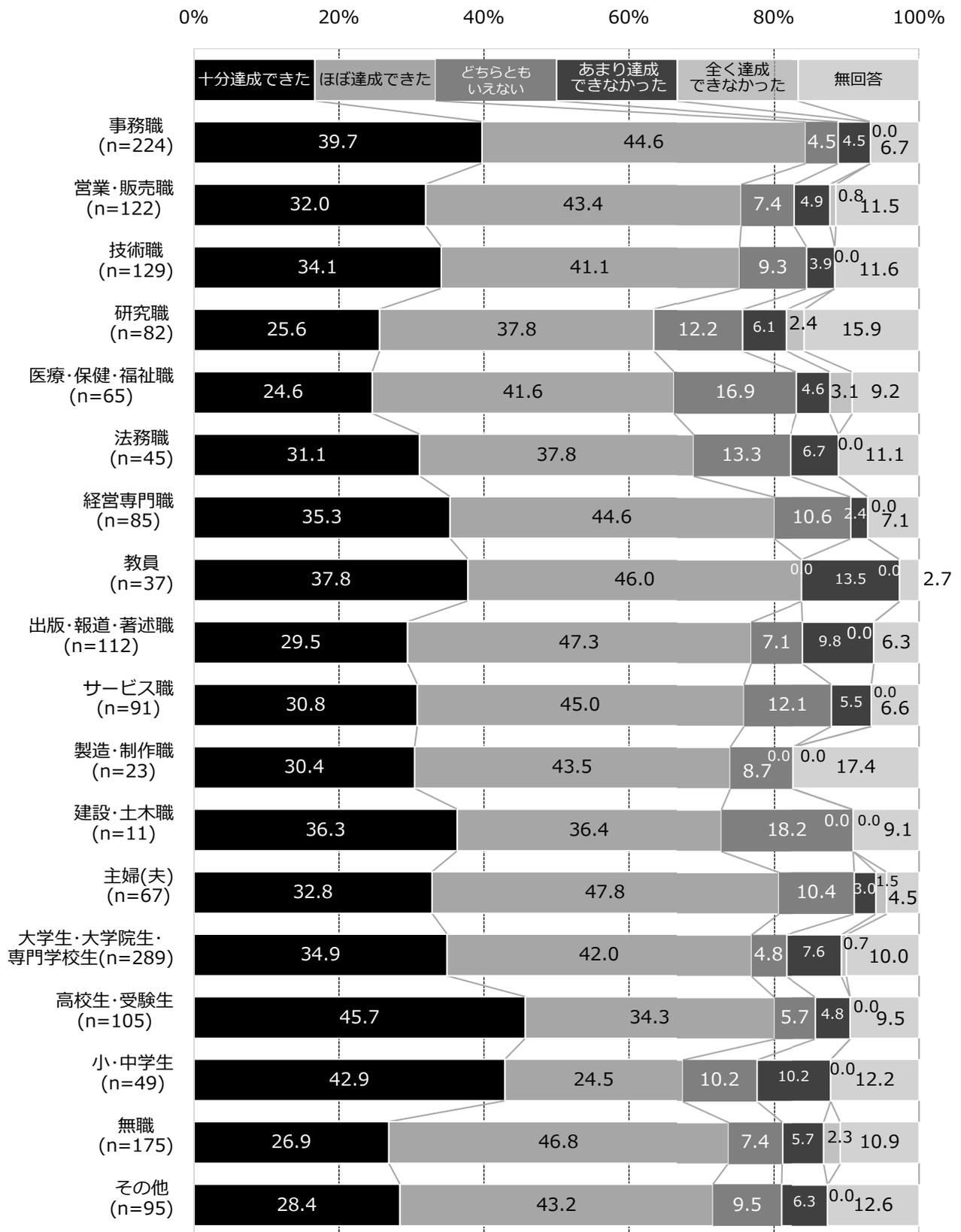
■グラフ 5.4 『目的達成状況』年齢割合



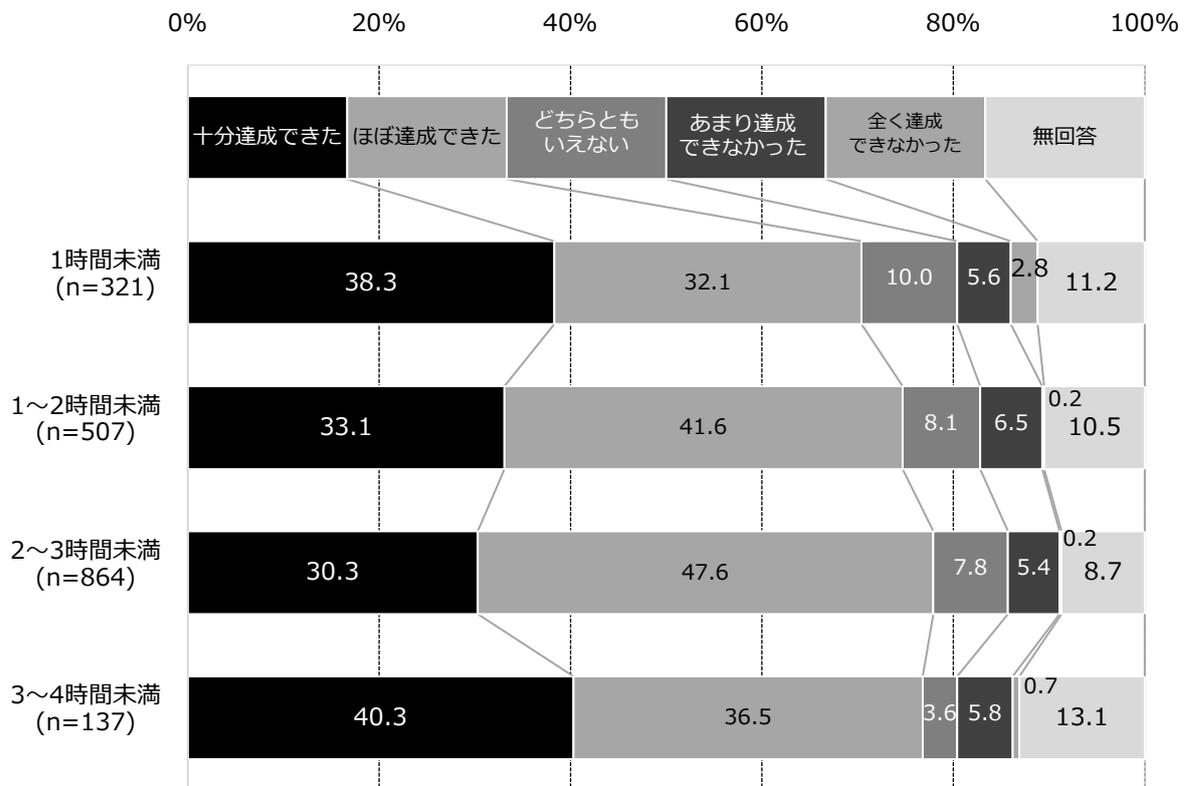
■グラフ 5.5 『目的達成状況』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■グラフ 5.6 『目的達成状況』職業（18分類）割合



■ グラフ 5.7 『目的達成状況』 滞在時間割合



---

●目的達成状況について

「ほぼ達成できた」が 775 件・42.4%と最も多く、次いで「十分達成できた」が 608 件・33.2%で全体の 75.6%が達成できたと回答している（表 5.1、グラフ 5.1）。一方、「あまり達成できなかった」106 件、「全く達成できなかった」13 件の理由としては、「探している資料がなかった」25.2%、「時間がなかった」60.5%である（グラフ 5.2）。

過年度比較で見ると、令和 2 年度は「十分達成できた」と「ほぼ達成できた」の計は 75.6%と若干下がったものの、この 3 年間とも「ほぼ達成できた」、「十分達成できた」の順で割合は高く、全体の約 8 割を占めている（グラフ 5.3）。

年齢別や職業 3 分類でも、約 8 割が目的を達成できたと回答している（グラフ 5.4、5.5）。職業 18 分類では、「事務職」「経営専門職」「教員」で約 8 割が、「大学生・大学院生・専門学校生」は 76.9%、「高校生・受験生」は 80.0%で達成できたと回答している（グラフ 5.6）。

滞在時間では、すべての滞在時間帯で 7 割以上達成できたと回答している（グラフ 5.7）。

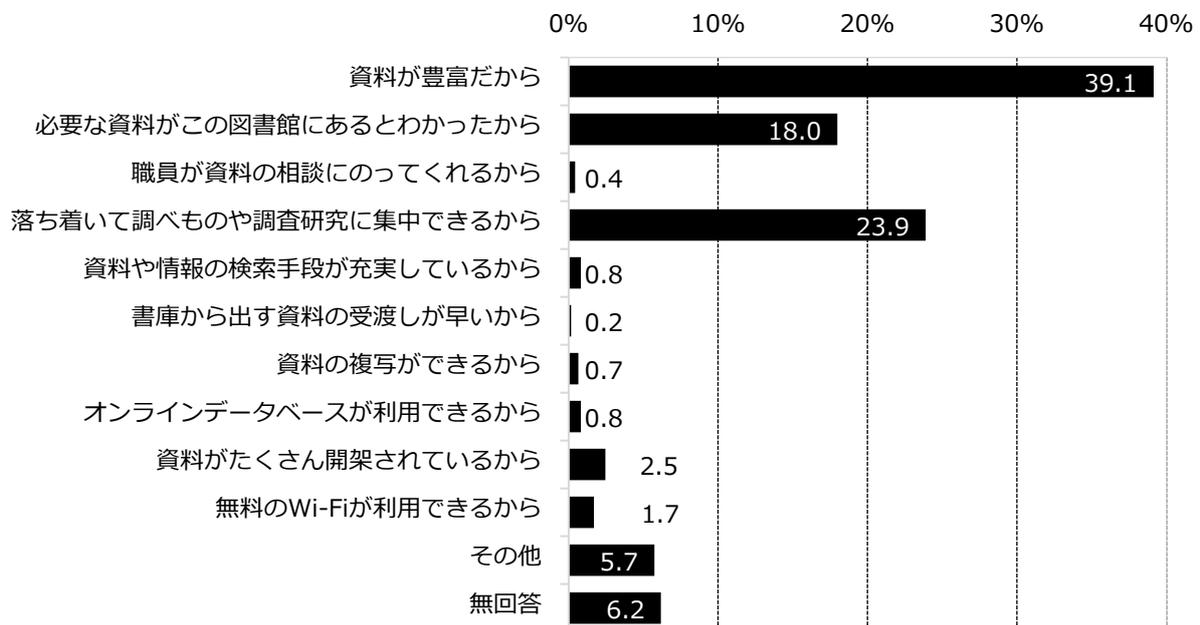
---

## 6. 図書館利用理由

【問 5 今日、この図書館を利用する最も大きな理由は何ですか。(○は1つだけ)】

■表 6.1 『図書館利用理由』件数割合

	件数	割合 (%)
資料が豊富だから	716	39.1
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	329	18.0
職員が資料の相談にのってくれるから	8	0.4
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	437	23.9
資料や情報の検索手段が充実しているから	15	0.8
書庫から出す資料の受渡しが早いから	3	0.2
資料の複写ができるから	12	0.7
オンラインデータベースが利用できるから	15	0.8
資料がたくさん開架されているから	45	2.5
無料のWi-Fiが利用できるから	31	1.7
その他	105	5.7
無回答	113	6.2
全体	1,829	100.0



グラフ 6.1

■表 6.2 『図書館利用理由』年齢割合

年 齢	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)											
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	充実しているから	資料や情報の検索手段が早いから	書庫から出す資料の受渡しが早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のPCが利用できるから	その他
10代未満	21	4.8	9.5	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	23.8
10代	178	25.8	2.8	0.0	45.0	1.1	0.0	0.6	0.0	2.2	4.5	10.1	
20代	402	41.5	22.6	0.0	17.9	1.2	0.0	1.0	1.2	3.2	2.0	3.7	
30代	252	42.8	15.5	0.4	21.8	0.0	0.4	0.8	1.6	1.6	0.8	9.1	
40代	297	36.4	22.6	0.3	22.9	0.3	0.3	0.7	0.7	1.7	2.7	5.7	
50代	310	40.9	20.6	0.0	26.1	0.3	0.0	0.6	0.6	2.6	0.6	3.2	
60代	192	44.9	13.0	1.6	25.0	1.0	0.5	0.0	1.0	3.1	1.0	4.2	
70代	140	45.1	18.6	2.1	13.6	2.1	0.0	0.7	0.0	1.4	0.0	6.4	
80代以上	29	41.5	27.6	0.0	13.8	3.4	0.0	0.0	0.0	10.3	0.0	0.0	
全 体	1,829	39.1	18.0	0.4	23.9	0.8	0.2	0.7	0.8	2.5	1.7	5.7	

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用理由。

※年齢の無回答（8件）は除く。

■表 6.3 『図書館利用理由』職業別（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)										
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	充実しているから	資料や情報の検索手段が早いから	書庫から出す資料の受渡しが早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のPCが利用できるから
有職	1,188	39.3	18.7	0.6	24.0	0.6	0.3	0.6	1.0	2.0	1.3	5.9
学生	443	34.2	16.9	0.0	28.4	0.9	0.0	1.1	0.7	2.9	2.9	6.1
無職	175	52.1	17.1	0.6	13.1	1.7	0.0	0.0	0.0	4.0	1.1	4.6
全体	1,829	39.1	18.0	0.4	23.9	0.8	0.2	0.7	0.8	2.5	1.7	5.7

事務職	224	37.5	21.0	0.0	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.9	3.6
営業・販売職	122	39.4	16.4	1.6	21.3	0.8	1.6	0.8	4.1	0.0	2.5	4.1
技術職	129	39.4	17.8	0.8	26.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	2.3	1.6
研究職	82	45.0	29.3	0.0	9.8	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	3.7
医療・保健・福祉職	65	27.7	15.4	0.0	32.5	0.0	0.0	1.5	1.5	1.5	1.5	13.8
法務職	45	51.1	15.6	0.0	15.6	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4
経営専門職	85	42.3	14.1	0.0	29.4	2.4	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	5.9
教員	37	46.0	18.9	0.0	27.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	5.4	0.0
出版・報道・著述職	112	46.3	29.5	0.9	10.7	0.0	0.0	1.8	2.7	0.9	0.9	4.5
サービス職	91	40.6	11.0	0.0	28.6	1.1	0.0	2.2	0.0	2.2	1.1	5.5
製造・制作職	23	26.1	21.7	4.3	34.9	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	0.0	0.0
建設・土木職	11	18.2	36.3	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
主婦（夫）	67	34.3	10.4	0.0	26.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	17.9
大学生・大学院生・専門学校生	289	43.6	24.6	0.0	16.6	0.0	0.0	1.4	1.0	3.5	1.7	2.4
高校生・受験生	105	17.1	1.0	0.0	49.5	3.8	0.0	0.0	0.0	1.0	6.7	14.3
小・中学生	49	14.3	6.1	0.0	53.1	0.0	0.0	2.0	0.0	4.1	2.0	10.2
無職	175	52.1	17.1	0.6	13.1	1.7	0.0	0.0	0.0	4.0	1.1	4.6
その他	95	34.6	13.7	2.1	20.0	2.1	0.0	0.0	1.1	2.1	3.2	13.7
全体	1,829	39.1	18.0	0.4	23.9	0.8	0.2	0.7	0.8	2.5	1.7	5.7

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用理由。

※職業の無回答（23件）は除く。

■表 6.4 『図書館利用理由』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)										
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	書庫から出す資料の受渡しが早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWi-Fiが利用できるから	その他
仕事上の調査研究	455	48.9	27.9	0.7	9.9	0.9	0.4	0.4	1.8	0.9	0.2	2.9
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	288	30.9	10.1	0.0	43.4	0.0	0.0	1.0	1.0	2.1	4.2	3.1
個人的な調査研究	262	48.7	22.9	0.8	13.7	3.1	0.0	0.4	0.0	3.1	0.4	2.3
日常生活に必要な知識や情報の入手	65	41.6	12.3	3.1	26.2	0.0	1.5	0.0	1.5	3.1	0.0	9.2
教養・趣味のための読書	186	42.3	12.4	0.0	23.7	0.0	0.0	1.1	0.0	4.3	0.0	6.5
学校や大学等のレポートや論文作成	283	46.3	25.1	0.0	14.5	0.7	0.0	1.4	1.1	3.5	1.4	2.1
試験勉強	187	9.1	3.2	0.5	61.5	0.5	0.0	0.0	0.0	1.1	4.8	11.8
その他	91	24.2	4.4	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	4.4	34.0
全 体	1,829	39.1	18.0	0.4	23.9	0.8	0.2	0.7	0.8	2.5	1.7	5.7

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い利用理由。

※利用目的の無回答（12件）は除く。

■表 6.5 『図書館利用理由』居住地別割合

居住地	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)										
		資料が豊富だから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	充実しているから	資料や情報の検索手段が早いから	書庫から出す資料の受渡しが早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のWi-Fiが利用できるから
23区	1362	38.3	14.6	0.5	28.4	0.7	0.1	0.7	0.7	2.3	1.8	6.4
都内市町村	133	42.1	33.8	0.8	9.0	0.0	0.8	0.8	0.0	3.8	0.8	2.3
都外	315	42.9	26.7	0.0	12.1	1.3	0.0	0.6	1.6	2.5	1.6	4.8
全体	1,829	39.1	18.0	0.4	23.9	0.8	0.2	0.7	0.8	2.5	1.7	5.7

※網掛けは各居住地で最も割合が高い利用理由。

※居住地の無回答（19件）は除く。

#### ●利用理由について

図書館利用理由では、「資料が豊富だから」716件・39.1%が最も多く、次いで「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」437件・23.9%、「必要な資料がこの図書館にあるとわかったから」が329件・18.0%となっている（表6.1、グラフ6.1）。

年齢別では、「10代未満」「10代」で「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」が最も割合が高く、「20代」から「80代以上」では「資料が豊富だから」が最も割合が高くなった（表6.2）。

職業3分類では、全ての職業で「資料が豊富だから」の割合が最も高くなった。職業18分類では、「医療・保健・福祉職」「製造・制作職」「高校生・受験生」「小・中学生」で「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」の割合が最も高くなった。「建設・土木職」での「必要な資料がこの図書館にあるとわかったから」をのぞくその他の職業では「資料が豊富だから」の割合が最も高くなった（表6.3）。

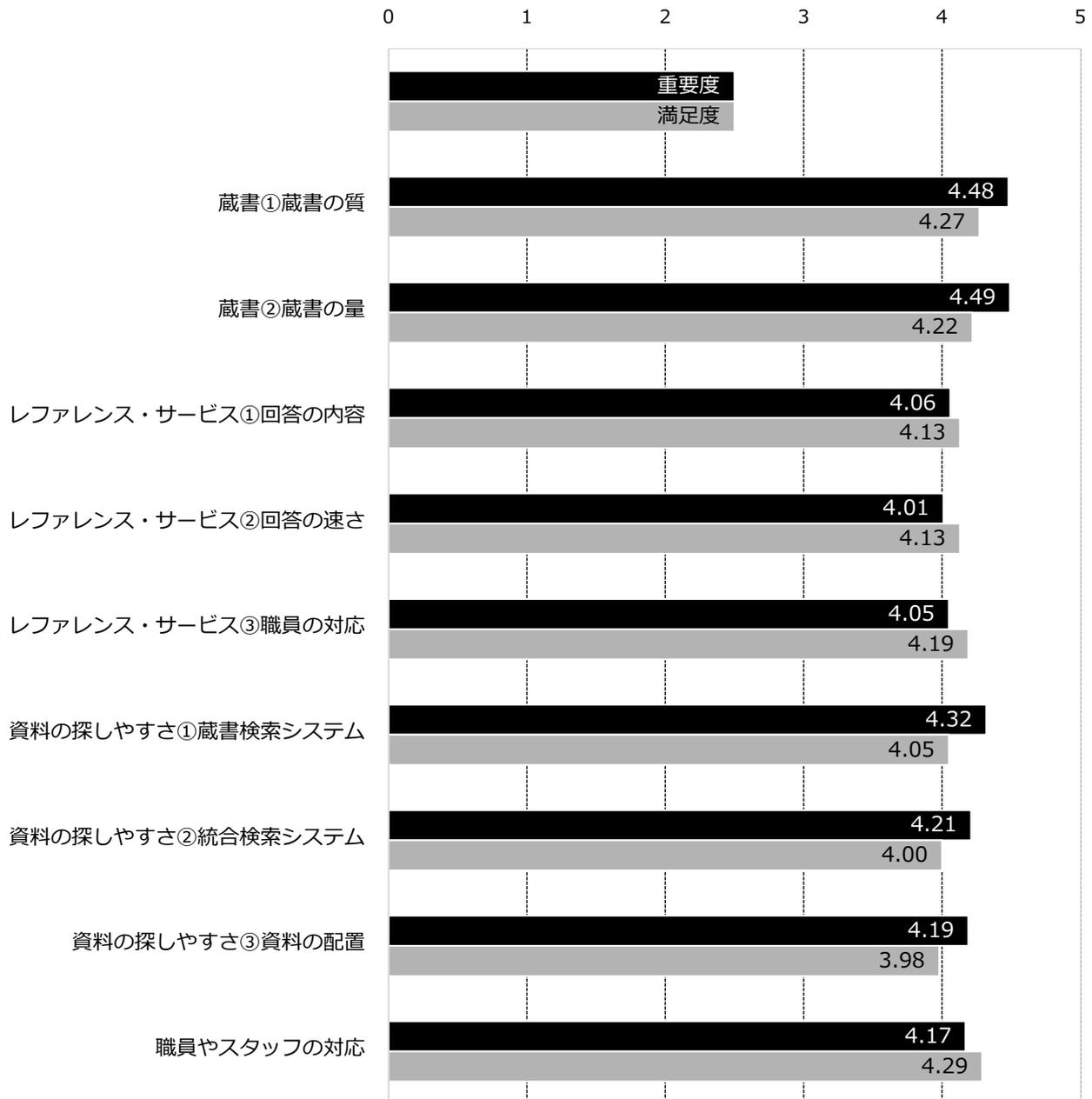
利用目的では、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」「試験勉強」で「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」、他の利用目的全てで、「資料が豊富だから」の割合が最も高くなっている（表6.4）。

居住地では、全て「資料が豊富だから」の割合が最も高くなっている（表6.5）。

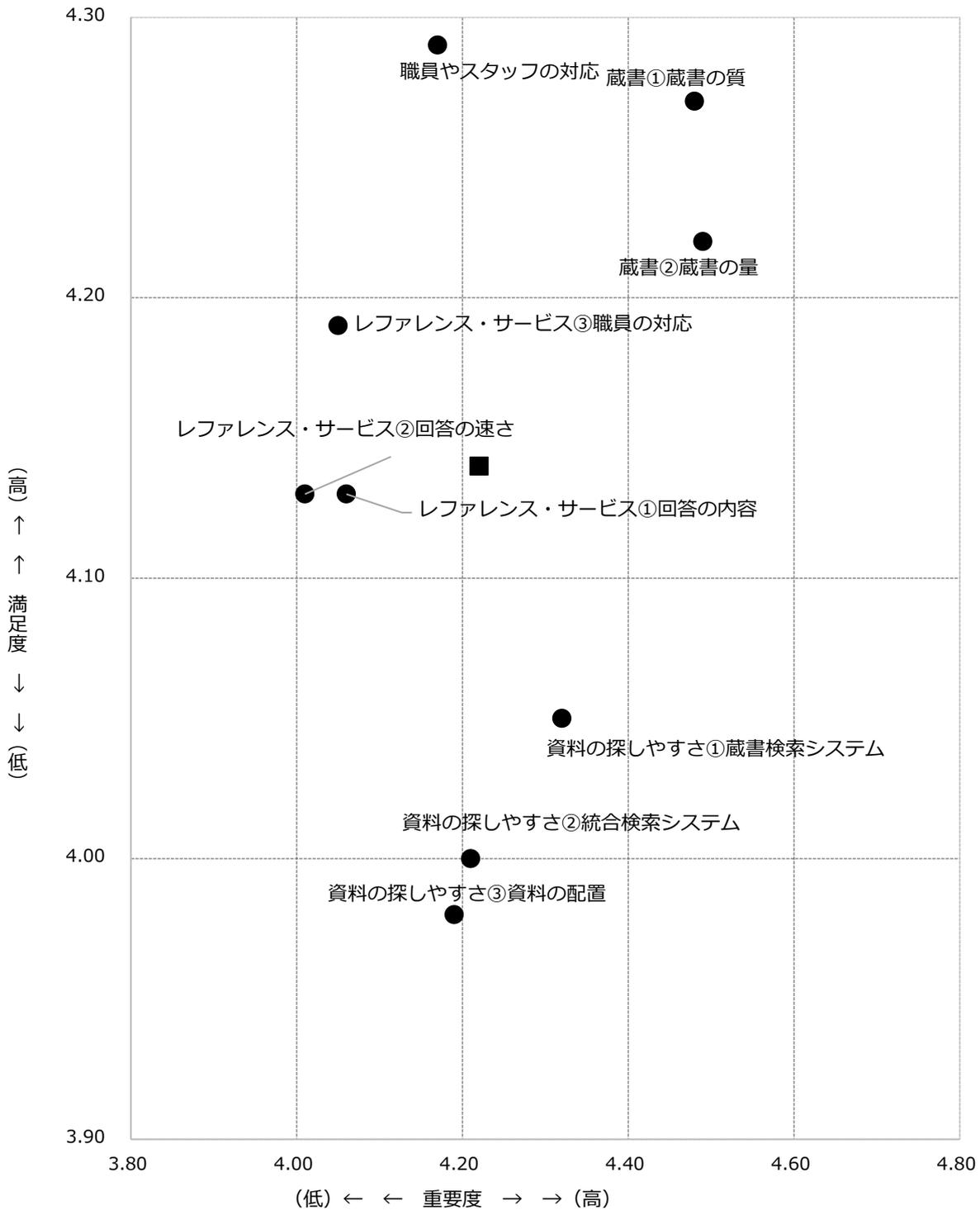
## 7. 重要度・満足度

【問 8 この図書館のサービスの重要度と満足度について、「5・4・3・2・1」の5段階でお答えください。】

■グラフ 7.1 『各サービスの重要度・満足度』評価点



■グラフ 7.2 『各サービスの重要度・満足度』全体散布図



※グラフ内 ■印は重要度・満足度の平均値。

■表 7.1 『各サービスの重要度評価点』過年度比較

サービス		重要度評価点			評価点増減	
		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度からの 増減 (2年-30)	令和 元年度からの 増減 (2年-元年)
蔵書	①蔵書の質	4.50	4.48	4.48	▼0.02	0.00
	②蔵書の量	4.49	4.46	4.49	0.00	△0.03
レファレンス・サービス	①回答の内容	3.99	4.00	4.06	△0.07	△0.06
	②回答の速さ	3.88	3.88	4.01	△0.13	△0.13
	③職員の対応	3.99	4.02	4.05	△0.06	△0.03
資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	4.36	4.29	4.32	▼0.04	△0.03
	②統合検索システム	4.24	4.16	4.21	▼0.03	△0.05
	③資料の配置	4.18	4.16	4.19	△0.01	△0.03
職員やスタッフの対応		4.18	4.11	4.17	▼0.01	△0.06

※△は過年度より重要度評価点がアップしたもの。▼は過年度より重要度評価点がダウンしたもの。

■表 7.2 『各サービスの満足度評価点』過年度比較

サービス		満足度評価点			評価点増減	
		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度からの 増減 (2年-30)	令和 元年度からの 増減 (2年-元年)
蔵書	①蔵書の質	4.21	4.26	4.27	△0.06	△0.01
	②蔵書の量	4.17	4.22	4.22	△0.05	0.00
レファレンス・サービス	①回答の内容	4.06	4.04	4.13	△0.07	△0.09
	②回答の速さ	4.05	4.05	4.13	△0.08	△0.08
	③職員の対応	4.13	4.13	4.19	△0.06	△0.06
資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	4.00	4.07	4.05	△0.05	▼0.02
	②統合検索システム	3.95	4.01	4.00	△0.05	▼0.01
	③資料の配置	3.95	4.04	3.98	△0.03	▼0.06
職員やスタッフの応対		4.23	4.23	4.29	△0.06	△0.06

※△は過年度より満足度評価点がアップしたもの。▼は過年度より満足度評価点がダウンしたもの。

#### ●各サービスの重要度・満足度について

重要度については、「蔵書②蔵書の量」の評価点 4.49 が最も高く、次いで「蔵書①蔵書の質」4.48、「資料の探しやすさ①蔵書検索システム」4.32、「資料の探しやすさ②蔵書検索システム」4.21 と続く（グラフ 7.1）。

重要度評価点の過年度比較では、「蔵書の質」「蔵書検索システム」「統合検索システム」「職員やスタッフの対応」の評価点は平成 30 年度より低いが、令和元年度と比較する限りでは全項目で高くなっている（表 7.1）。

満足度については、「職員やスタッフの対応」の評価点 4.29 が最も高く、次いで「蔵書①蔵書の質」4.27、「蔵書②蔵書の量」4.22、「レファレンス・サービス③職員の対応」4.19 と続く（グラフ 7.2）。

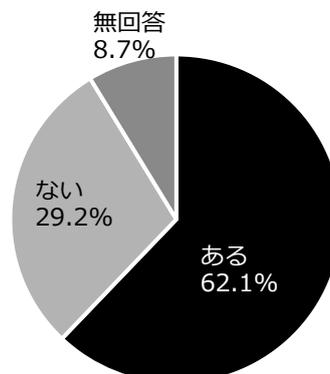
満足度評価点の過年度比較では、「資料の探しやすさ」のいずれも評価点が令和元年度より低くなっている（表 7.2）。

### 8. 都立図書館のホームページ

【問6 都立図書館ホームページに関してお尋ねします。閲覧されたことはありますか。(どちらかに○)】

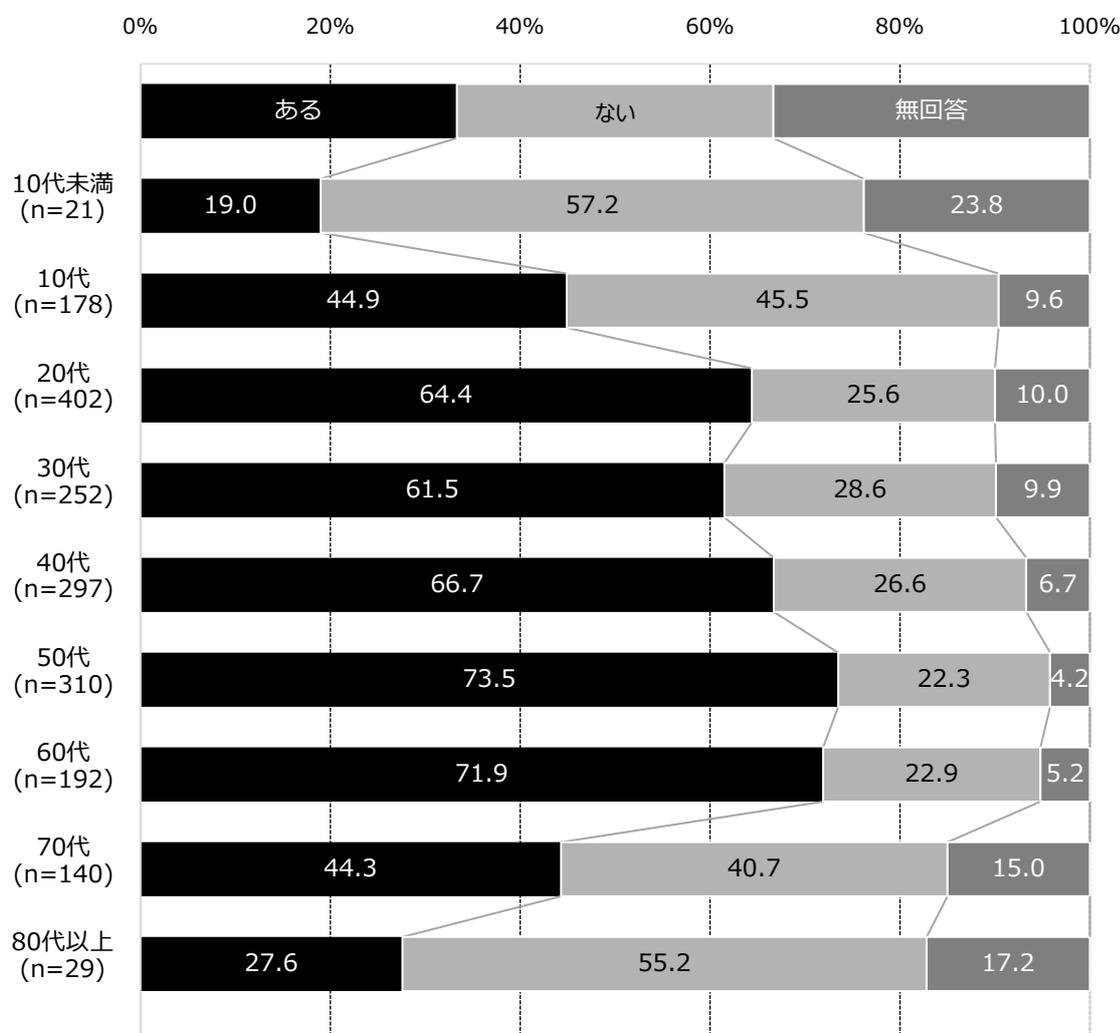
■表 8.1 『都立図書館のホームページ閲覧有無』件数割合

	件数	割合 (%)
ある	1,136	62.1
ない	534	29.2
無回答	159	8.7
全体	1,829	100.0

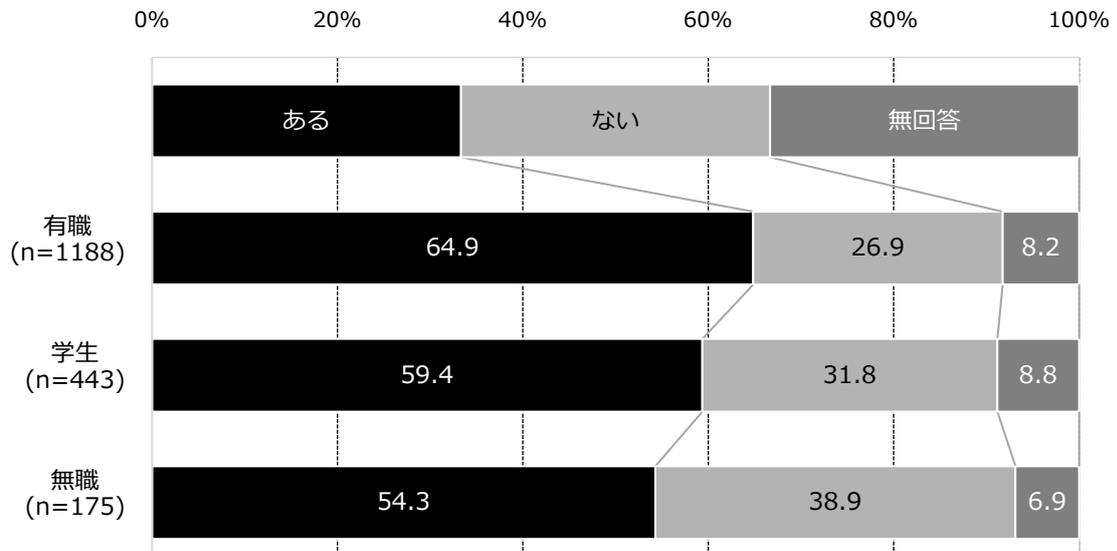


グラフ 8.1

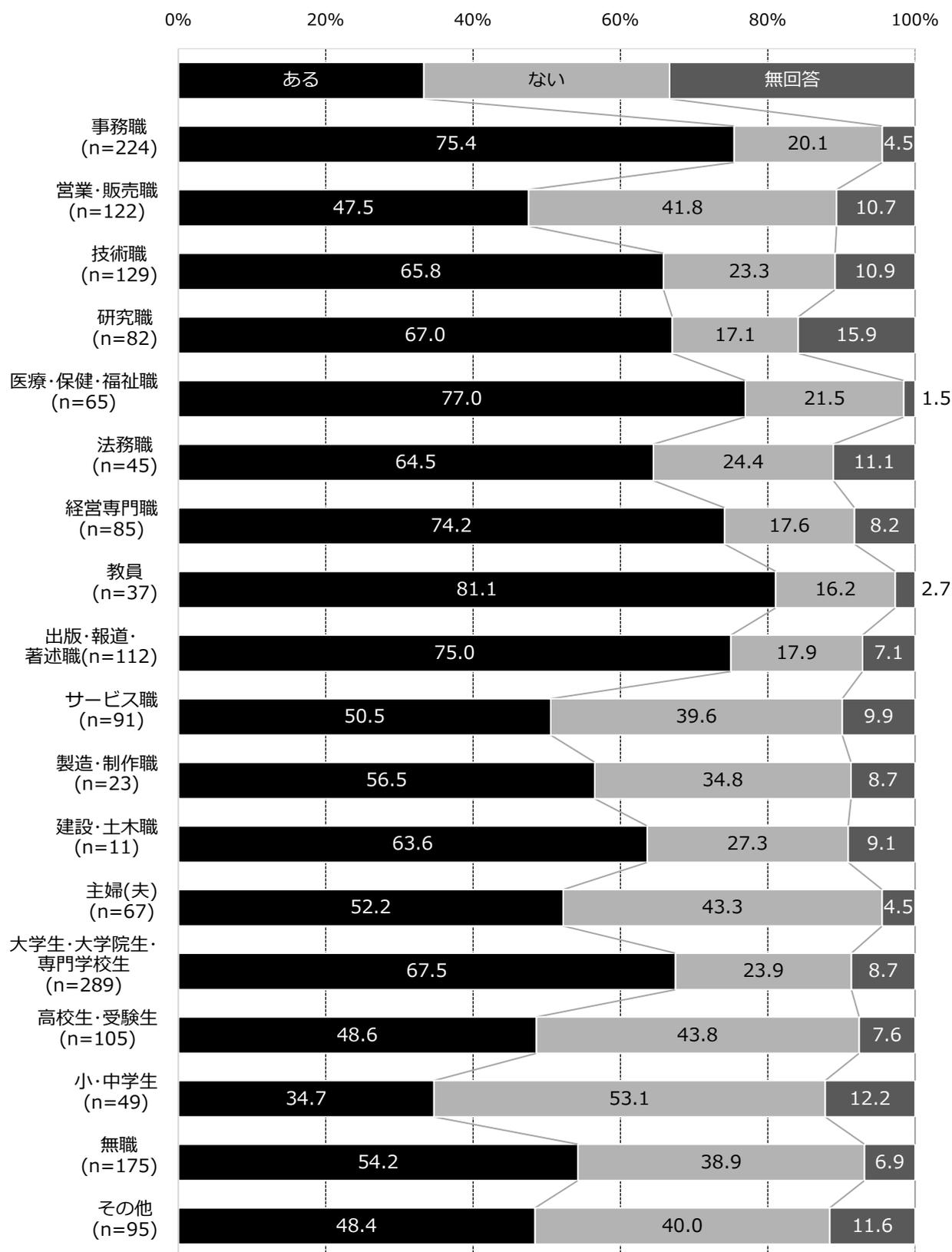
■グラフ 8.2 『都立図書館のホームページ閲覧有無』年齢割合



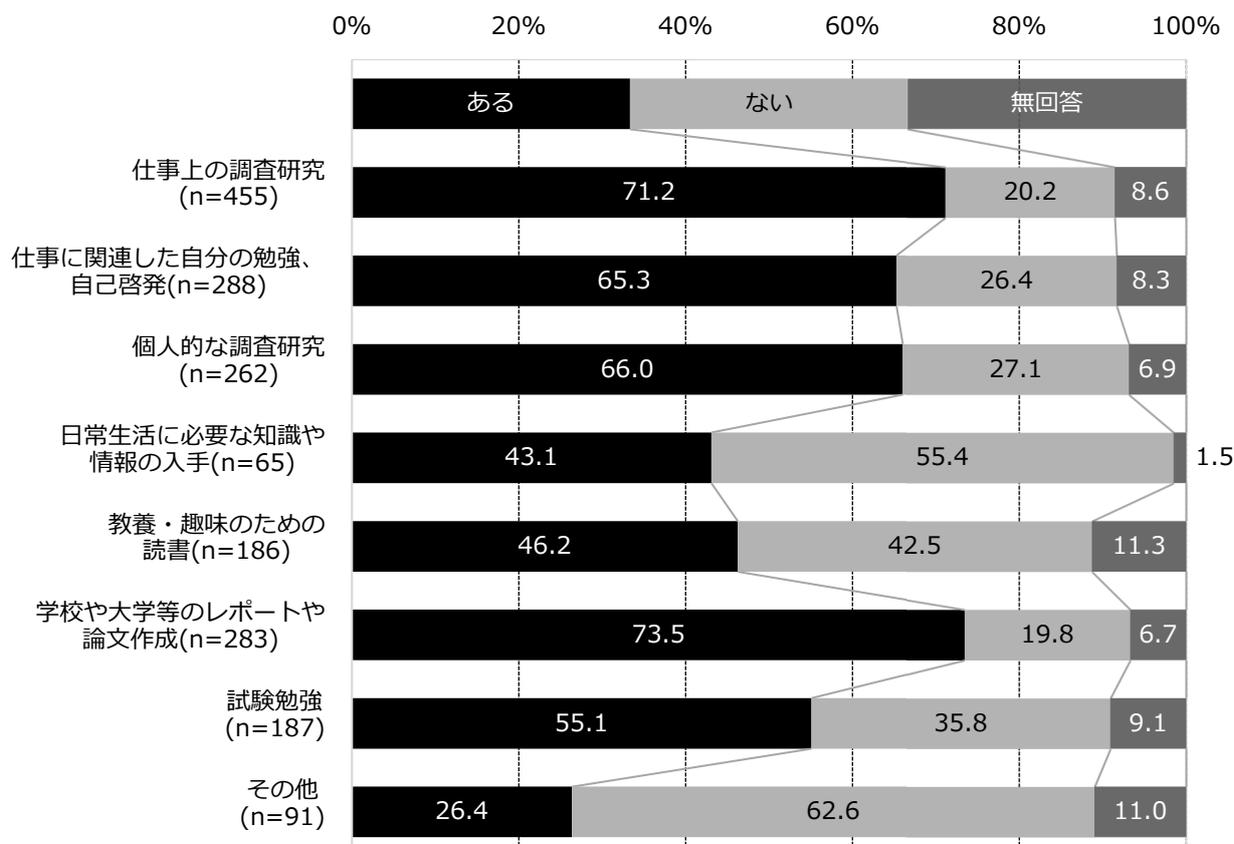
■ グラフ 8.3 『都立図書館のホームページ閲覧有無』 職業（3 分類：有職・学生・無職）割合



■ グラフ 8.4 『都立図書館のホームページ閲覧有無』 職業（18 分類） 割合



グラフ 8.5 『都立図書館のホームページ閲覧有無』利用目的割合



●都立図書館のホームページの閲覧経験について

閲覧経験が「ある」が 1,136 件・62.1%で、「ない」が 534 件・29.2%となっている（表 8.1、グラフ 8.1）。

年齢で見ると、「50代」「60代」で「ある」7割、「20代」から「40代」では6割である。最も少ないのは「10代未満」19.0%であるので、年齢が高まるにつれ閲覧経験が増し、60代を越えると低下していくことがわかる（グラフ 8.2）。

職業3分類では、閲覧経験は「有職」64.9%、「学生」59.4%、「無職」54.3%の順で全体で「ある」が半数以上を占めている（グラフ 8.3）。職業18分類では「事務職」「医療・保健・福祉職」「経営専門職」「教員」「出版・報道・著述職」で「ある」の割合が7割以上と高く、最も割合の低い「小・中学生」でも34.7%であった（グラフ 8.4）。

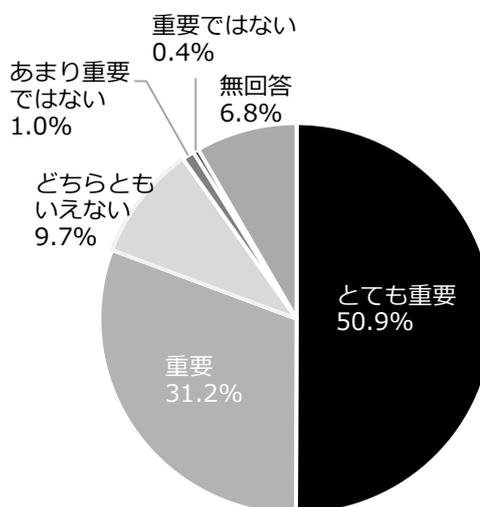
利用目的では、「学校や大学等のレポートや論文作成」73.5%が最も割合が高く、次いで「仕事上の調査研究」71.2%、「個人的な調査研究」66.0%、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」65.3%と続いている（グラフ 8.5）。

### 9. 都立中央図書館全体の重要度・満足度

【問7 あなたにとって、この図書館は全体としてどのくらい重要ですか。また、この図書館全体にどのくらい満足していますか。】

■表 9.1 『中央図書館全体の重要度』件数割合

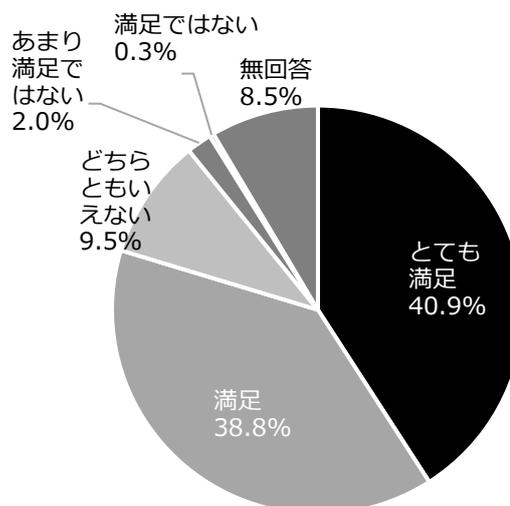
	件数	割合 (%)
とても重要	930	50.9
重要	571	31.2
どちらともいえない	177	9.7
あまり重要ではない	19	1.0
重要ではない	8	0.4
無回答	124	6.8
全体	1,829	100.0



グラフ 9.1

■表 9.2 『中央図書館全体の満足度』件数割合

	件数	割合 (%)
とても満足	749	40.9
満足	709	38.8
どちらともいえない	174	9.5
あまり満足ではない	36	2.0
満足ではない	6	0.3
無回答	155	8.5
全体	1,829	100.0



グラフ 9.2

■表 9.3 『中央図書館全体の重要度・満足度』過年度比較

	重要度の平均	満足度の平均	満足度－重要度
平成 30 年度 (n=1,607)	4.45	4.34	▼ 0.11
令和元年度 (n=1,675)	4.48	4.40	▼ 0.08
令和 2 年度 (n=1,829)	4.40	4.29	▼ 0.11

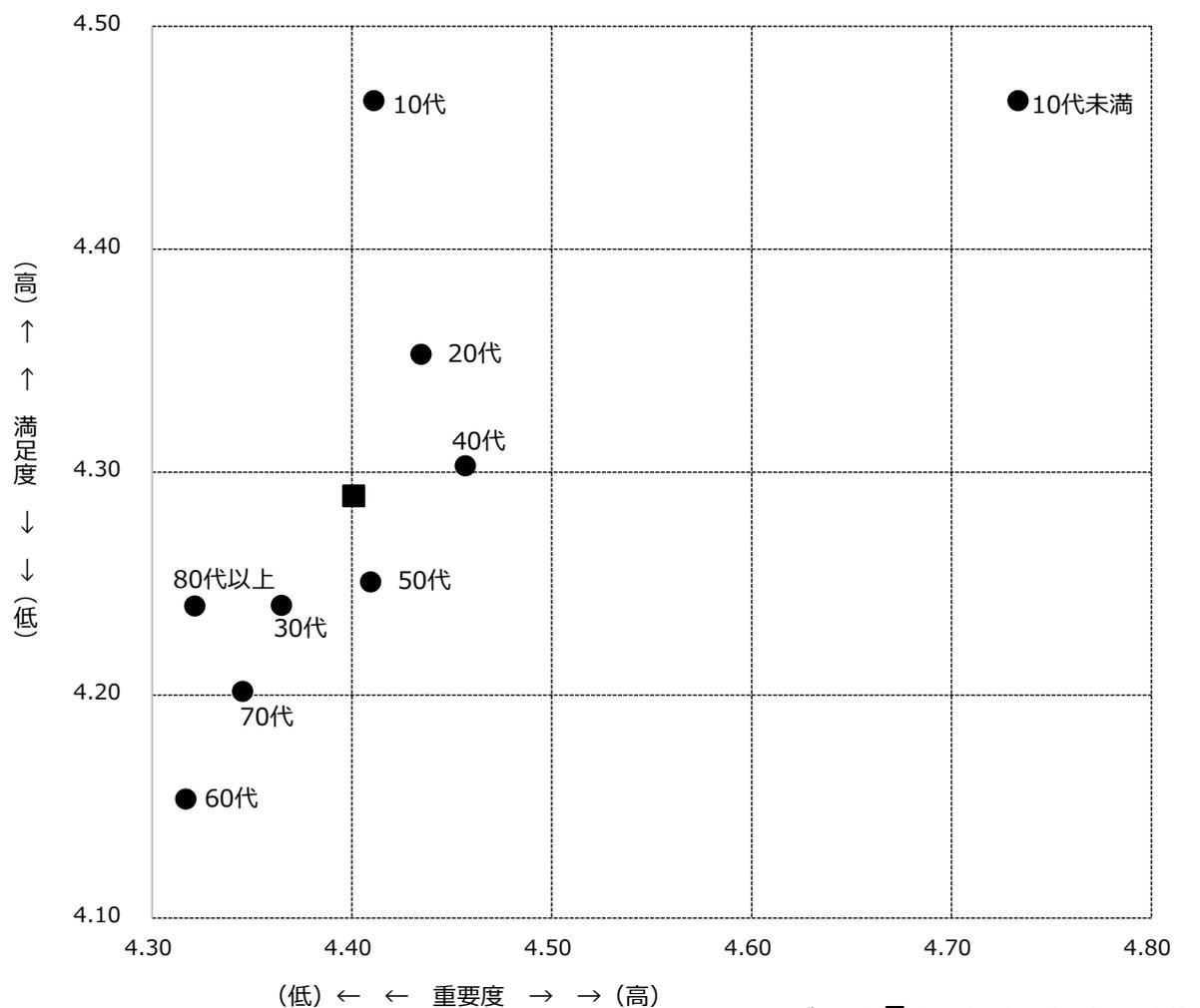
※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。

■表 9.4 『中央図書館全体の重要度・満足度』年齢別

年 齢	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
10代未満	21	4.73	4.47	▼ 0.26
10代	178	4.41	4.47	▼ 0.06
20代	402	4.43	4.35	▼ 0.08
30代	252	4.36	4.24	▼ 0.12
40代	297	4.46	4.30	▼ 0.16
50代	310	4.41	4.25	▼ 0.16
60代	192	4.32	4.15	▼ 0.17
70代	140	4.35	4.20	▼ 0.15
80代以上	29	4.32	4.24	▼ 0.08
全 体	1,829	4.40	4.29	▼ 0.11

※網掛けは重要度・満足度の最も高い年齢。※年齢の無回答（8件）は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。

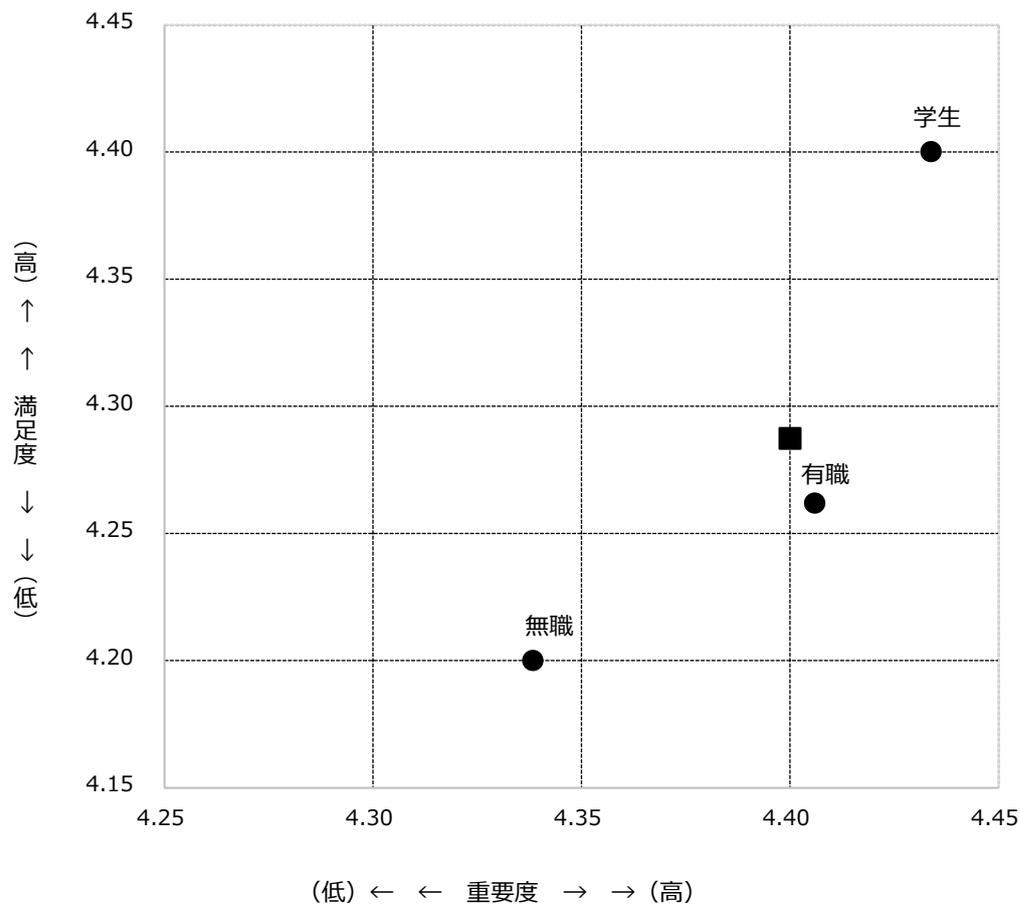


グラフ 9.3

■表 9.5 『中央図書館全体の重要度・満足度』職業別（3分類：有職・学生・無職）

職業	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
有職	1,188	4.41	4.26	▼ 0.15
学生	443	4.43	4.40	▼ 0.03
無職	175	4.34	4.20	▼ 0.14
全体	1,829	4.40	4.29	▼ 0.11

※網掛けは重要度・満足度の最も高い職業。※職業の無回答（23件）は除く。  
 ※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内 ■印は重要度・満足度の平均値。

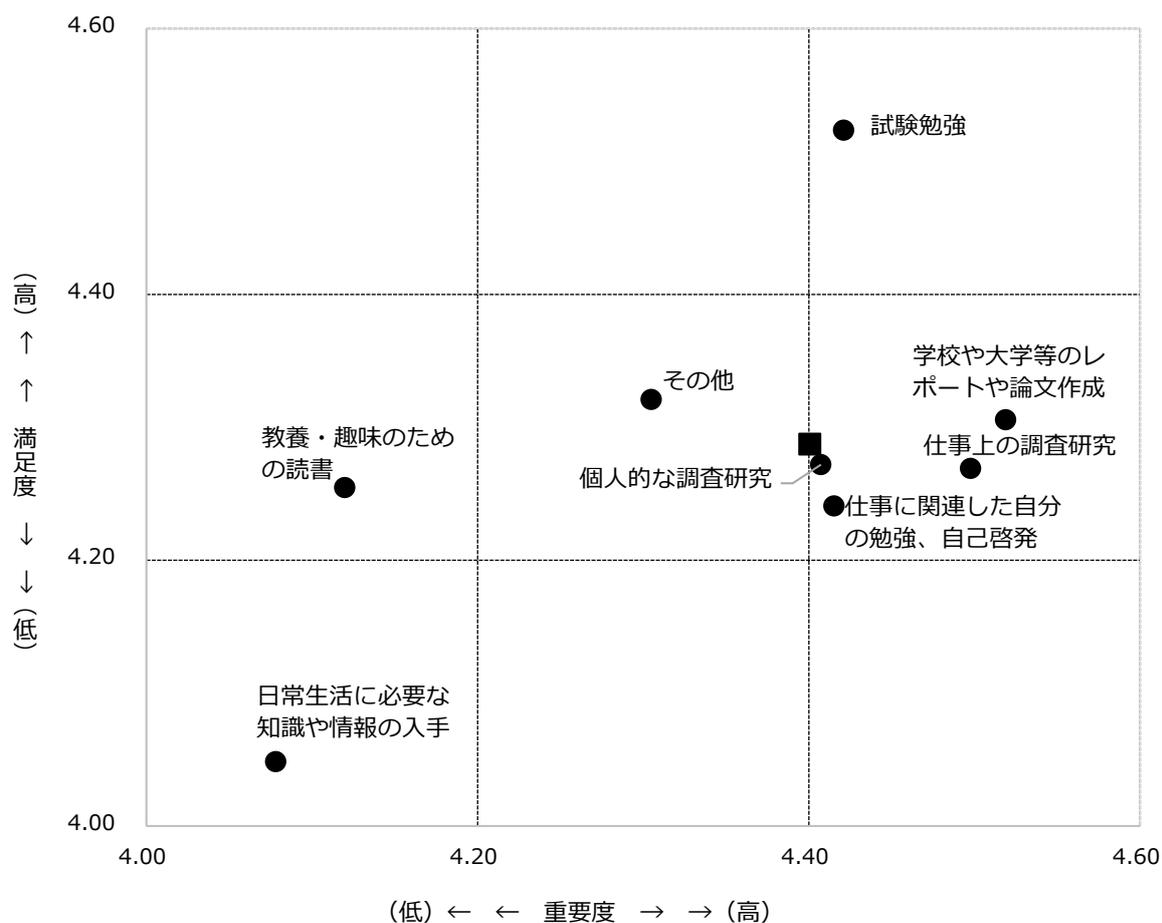
グラフ 9.4

■表 9.6 『中央図書館全体の重要度・満足度』利用目的別

利用目的	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
仕事上の調査研究	455	4.50	4.27	▼ 0.23
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	288	4.42	4.24	▼ 0.18
個人的な調査研究	262	4.41	4.27	▼ 0.14
日常生活に必要な知識や情報の入手	65	4.08	4.05	▼ 0.03
教養・趣味のための読書	186	4.12	4.25	△ 0.13
学校や大学等のレポートや論文作成	283	4.52	4.31	▼ 0.21
試験勉強	187	4.42	4.52	△ 0.10
その他	91	4.30	4.32	△ 0.02
全 体	1,829	4.40	4.29	▼ 0.11

※網掛けは重要度・満足度の最も高い利用目的。※利用目的の無回答（12件）は除く。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内 ■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 9.5

---

●中央図書館全体の重要度・満足度について

<重要度>

中央図書館の重要度の5段階評価は、「とても重要」930件・50.9%が最も多く、次いで「重要」571件・31.2%となっている(表9.1、グラフ9.1)。過年度比較でみると、重要度の平均評価点は4.40であり、平成30年度4.45、令和元年度4.48と高い水準で推移している(表9.3)。

年齢別では、重要度は「10代未満」4.73、満足度は「10代未満」「10代」4.47が最も割合が高かった(表9.4、グラフ9.3)。

職業3分類では、「学生」4.43、「有職」4.41、「無職」4.34の順で高かった(表9.5、グラフ9.4)。

利用目的別では、「学校や大学等のレポートや論文作成」4.52が最も高く、「仕事上の調査研究」4.50、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」「試験勉強」4.42、「個人的な調査研究」4.41が重要度の平均値4.40を上回っている(表9.6、グラフ9.5)。

<満足度>

満足度の5段階評価は、「とても満足」「満足」合わせて79.7%と非常に高い水準である。(表9.2、グラフ9.2)

満足度は10代未満、10代が高く(表9.4、グラフ9.3)、職業3分類では「学生」の満足度が高い(表9.5、グラフ9.4)。利用目的別では、試験勉強に訪れる人の満足度が高い(表9.6、グラフ9.5)。

---

## 10. 都立中央図書館に対するご意見・ご要望

【問9 皆様のご意見を参考に、よりよい図書館サービスを展開してまいります。改善が必要な点や新たなサービスへのご要望などご意見をお願いします。】

■ 蔵書について ..... 全 35 件

- 蔵書を充実させてほしい (8 件)
- 子供向けの本・児童書を増やしてほしい (4 件)
- 法律関係の本・資料を増やしてほしい (4 件)
- 歴史関係の本・雑誌を充実してほしい (3 件)
- ビジネス関係の本・雑誌を増やしてほしい (3 件)
- 人気の新刊本・雑誌を増やしてほしい (3 件)
- 専門書を揃えてほしい (2 件)
- 洋雑誌を揃えてほしい (2 件)
- 英語関係の本を充実させてほしい (1 件)
- 航空関係の本を増やしてほしい (1 件)
- 検定の問題集も置いてほしい (1 件)
- 会計・税務の雑誌を開架してほしい (1 件)
- 郷土資料を増やしてほしい (1 件)
- 単行本・文庫本を充実させてほしい (1 件)

■ 開館時間・閉館時間・休館日について ..... 全 67 件

- (コロナ対策による) 利用時間を延長してほしい (46 件)
- 土日祝日の開館時間を延長してほしい (9 件)
- 開館時間を早めてほしい (8 件)
- 閉館時間を延長してほしい (1 件)
- 利用者の退館時間守らせてほしい (1 件)
- 休館日をホームページでわかりやすくしてほしい (2 件)

■ 施設・設備について ..... 全 32 件

- 室内温度が高すぎる (8 件)
- トイレ環境を整備してほしい (4 件)
- 閲覧席を増やしてほしい (4 件)
- 閲覧席 (電源あり) を増やしてほしい (3 件)
- 照明を明るくしてほしい (3 件)
- 外気をもう少し取り込んでほしい (2 件)
- パソコン禁止席を作してほしい (2 件)
- グループ用のスペースを広げてほしい (2 件)
- 飲食スペースがほしい (2 件)
- 勉強・閲覧スペースを分けてほしい (1 件)
- 階段が古くなった (1 件)
- ダニに足首を何度か刺されたので衛生面を向上してほしい (1 件)
- 外の入口横の段差が危ない (1 件)

■ カフェ・食堂・キッズルームについて ..... 全 23 件

- カフェを土日祝日に営業してほしい (8 件)
- 自動販売機を充実してほしい (4 件)
- カフェの質の向上 (4 件)
- カフェの料金の改善 (2 件)
- カフェの営業時間の延長 (1 件)
- 食堂の質の向上 (3 件)
- 食堂を土日祝日に営業してほしい (2 件)
- 食堂の営業時間の延長 (1 件)
- 食堂で乳幼児が騒ぐので来館させないでほしい (1 件)
- キッズルームは不要では (1 件)

■ IT 関連について ..... 全 30 件

- 蔵書検索システムをもっと使いやすくしてほしい (14 件)
- Free Wi-Fi の通信状況を改善してほしい (13 件)
- 資料のデジタル化・ネット閲覧を進めてほしい (2 件)
- インターネットパソコン利用の申込時、自由席にしてほしい (1 件)

■ 利用全般について ..... 全 23 件

- 複写サービスを改善してほしい (5 件)
- 多摩や区立図書館との連携を進めてほしい (4 件)
- 貸出してほしい (4 件)
- 書架の配置を改善してほしい (3 件)
- 複写サービスやデータ印刷の料金を下げてほしい (3 件)
- 利用規則の周知を徹底してほしい (2 件)
- 規則がやたら厳しいので緩和してほしい (1 件)
- 料金支払いをキャッシュレス化してほしい (1 件)
- 有料席を作っては (1 件)
- 映像コーナーを再開してほしい (1 件)

■ 職員・スタッフの対応について ..... 全 17 件

- 対応を改善してほしい (10 件)
- マナー案内や注意をしてほしい (3 件)
- 受付・コピー室での声大きい (3 件)
- 英語アナウンスの発音が悪い (1 件)

■ 不満・苦情など ..... 全 45 件

- コロナ対策の人数やマスク着用を緩和してほしい (20 件)
- コロナ対策を徹底してほしい (12 件)
- 子供や学生による騒音を注意してほしい (5 件)
- 放送音量が大きすぎる (4 件)
- パソコン操作による騒音を注意してほしい (2 件)
- 貸出手続きが煩雑 (1 件)
- 不衛生なのでトイレのドアに触れずに済む方法はないか (1 件)

■ アクセスについて ..... 全 12 件

- 駅から遠いのでシャトルバスがあると嬉しい (1 件)
- 足が悪いのでタクシーを呼ぶサービスがあると助かる (1 件)
- 後ろから入るとどこか分からない時があるので後ろ側に案内の看板がほしい (1 件)

■ 現状で満足、謝意など ..... 全 150 件

- 快適で利用しやすく満足している (51 件)
- 職員の対応、サービスに満足している (35 件)
- ありがとう、頑張ってもらいたい (30 件)
- コロナ対策が安心できる (18 件)
- 蔵書が豊富でよい (16 件)

■ アンケートについて ..... 全 2 件

- アンケート回数が多すぎる (1 件)
- 1 日 1 回にしてほしい (1 件)

■ その他 ..... 全 2 件

- 開館時の曲を再開してほしい (1 件)
- アンケートの重要度という項目が何を聞かれているのか分からない (1 件)
- 性別の質問は LGBT の方への配慮に欠ける (1 件)

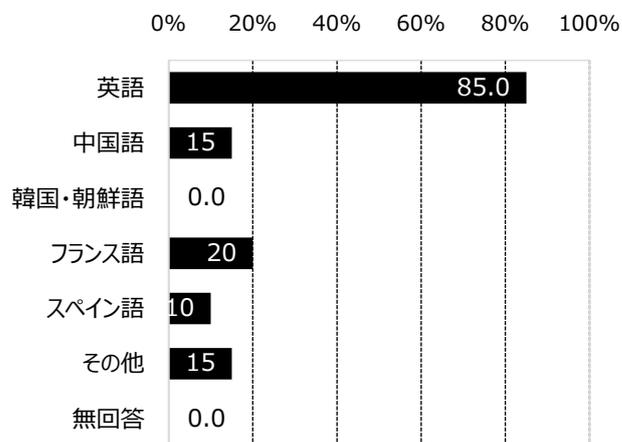
### 11. 外国人利用動向調査

- 調査対象者（※目視による外国人判定）20名から、20件の回答を得た。（n=20）  
調査票3種巻末添付（英語版・中国語版簡体字・韓国語版）

■表 11.1 『普段使っている言語』件数割合

	件数	割合 (%)
英語	17	85.0
中国語	3	15.0
韓国・朝鮮語	0	0.0
フランス語	4	20.0
スペイン語	2	10.0
その他	3	15.0
無回答	0	0.0
全体	29	145.0

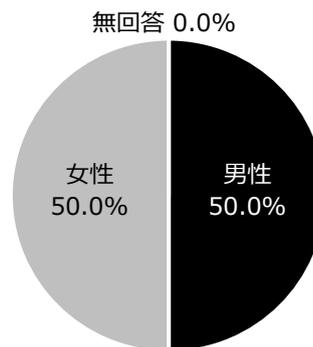
※全体件数は回答件数の合計。割合は（n=20）に対する値。



グラフ 11.1

■表 11.2 『性別』件数割合

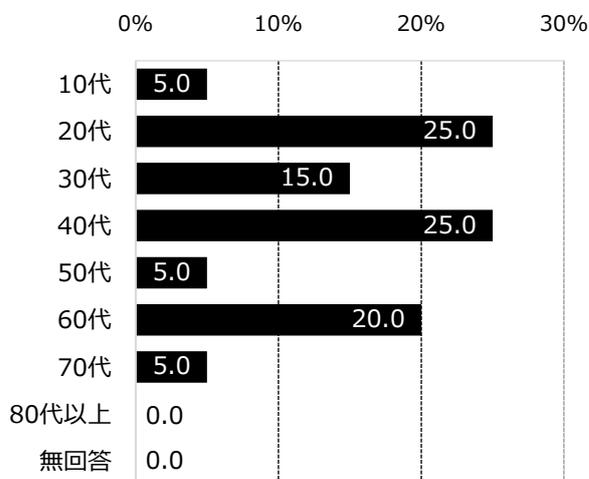
	件数	割合 (%)
男性	10	50.0
女性	10	50.0
無回答	0	0.0
全体	20	100.0



グラフ 11.2

■表 11.3 『年齢』件数割合

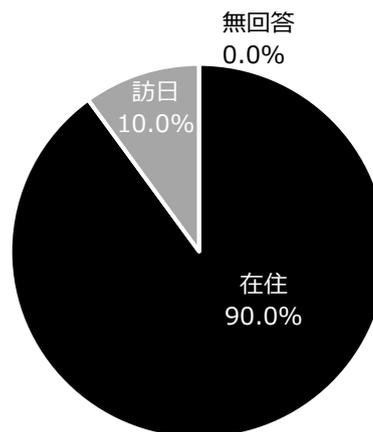
	件数	割合 (%)
10代	1	5.0
20代	5	25.0
30代	3	15.0
40代	5	25.0
50代	1	5.0
60代	4	20.0
70代	1	5.0
80代以上	0	0.0
無回答	0	0.0
全体	20	100.0



グラフ 11.3

■表 11.4 『在住・訪日』件数割合

	件数	割合 (%)
在住	18	90.0
訪日	2	10.0
無回答	0	0.0
全体	20	100.0

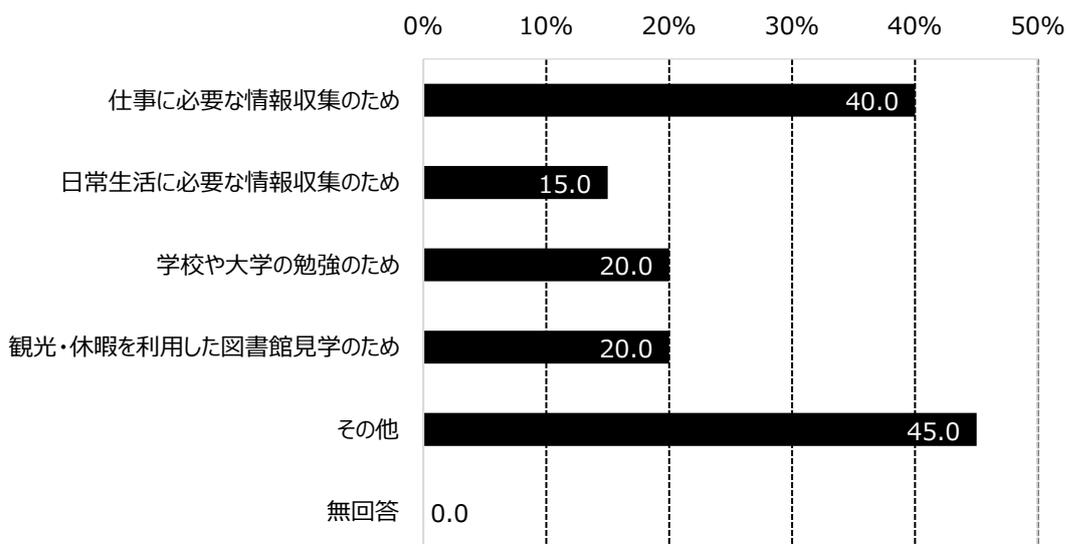


グラフ 11.4

■表 11.5 『来館の目的・理由』件数割合

	件数	割合 (%)
仕事に必要な情報収集のため	8	40.0
日常生活に必要な情報収集のため	3	15.0
学校や大学の勉強のため	4	20.0
観光・休暇を利用した図書館見学のため	4	20.0
その他	9	45.0
無回答	0	0.0
全体	28	140.0

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=20) に対する値。

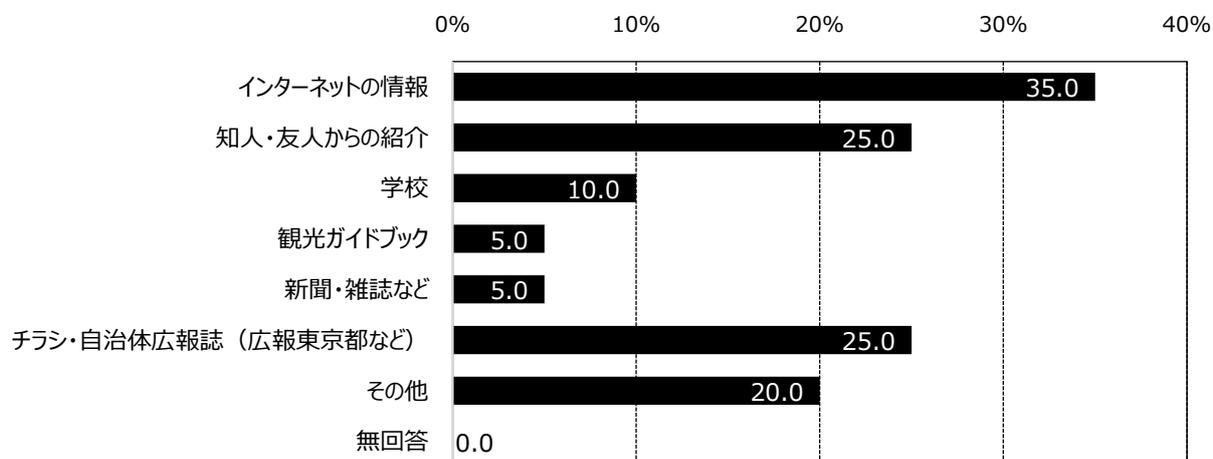


グラフ 11.5

■表 11.6 『来館のきっかけとなった情報源』 件数割合

	件数	割合 (%)
インターネットの情報	7	35.0
知人・友人からの紹介	5	25.0
学校	2	10.0
観光ガイドブック	1	5.0
新聞・雑誌など	1	5.0
チラシ・自治体広報誌（広報東京都など）	5	25.0
その他	4	20.0
無回答	0	0.0
全体	25	125.0

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=20) に対する値。



グラフ 11.6

#### ●外国人利用動向について

外国人利用者が普段使っている言語については、「英語」が 85.0%で割合が最も高かった（表 11.1、グラフ 11.1）。

性別は、「男性」が 50.0%、「女性」が 50.0%であった（表 11.2、グラフ 11.2）。

年齢は、「20代」「40代」が 25.0%で割合が最も高く、次いで「60代」の 20.0%であった（表 11.3、グラフ 11.3）。

在住・訪日は、「在住」が 90.0%、「訪日」が 10.0%の割合であった（表 11.4、グラフ 11.4）。

来館の目的・理由は、「仕事に必要な情報収集のため」が 40.0%で割合が高く、「学校や大学の勉強のため」「観光・休暇を利用した図書館見学のため」がともに 20.0%であった（表 11.5、グラフ 11.5）。目的・理由「その他」の主な内容は「研究、勉強」「資料閲覧」などであった。

来館のきっかけとなった情報源は、「インターネットの情報」が 35.0%の割合で最も高く、次いで「知人・友人からの紹介」「チラシ・自治体広報誌（公報東京都など）」が 25.0%であった（表 11.6、グラフ 11.6）。

ご意見・ご感想の内容は、「ありがとう」2件、「素晴らしい図書館です」、蔵書について「とても良い美術書がある」「英語の本が豊富であることをもっと広く知ってほしい」、といった好意的な感想があった。データベースについて「拡張」「利用しやすさの向上」「レベルの向上」の要望があり、コロナ感染防止対策について「早く予約なしで図書館を利用できるようになることを希望する」という感想があった。

**Ⅱ 調査結果    Ⅱ-2 都立多摩図書館**



1. 入館時間・滞在時間別集計

(1) 『入館時間』 滞在時間割合

■表 1.1 1日目 令和2年11月8日(日)

入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満
10:00~	36	11.1	11.1	38.9	38.9
10:30~	10	10.0	20.0	70.0	0.0
11:00~	3	0.0	0.0	100.0	0.0
11:30~	1	0.0	100.0	0.0	0.0
12:00~	5	40.0	60.0	0.0	0.0
12:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
13:00~	—	—	—	—	—
13:30~	—	—	—	—	—
14:00~	34	5.9	8.8	20.6	64.7
14:30~	15	6.7	20.0	73.3	0.0
15:00~	1	0.0	0.0	100.0	0.0
15:30~	1	0.0	100.0	0.0	0.0
16:00~	2	100.0	0.0	0.0	0.0
16:30~	1	100.0	0.0	0.0	0.0
17:00~	—	—	—	—	—
17:30~	—	—	—	—	—
18:00~	—	—	—	—	—
18:30~	—	—	—	—	—
19:00~	—	—	—	—	—
19:30~	—	—	—	—	—
20:00~	—	—	—	—	—
20:30~	—	—	—	—	—
全体	109	11.9	15.6	39.4	33.0

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3~4時間未満」は入館から退館まで3時間の方を指す。

■表 1.2 2日目 令和2年11月9日(月)

入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満
10:00~	35	5.7	20.0	25.7	48.6
10:30~	11	18.2	27.3	54.5	0.0
11:00~	7	14.3	14.3	71.4	0.0
11:30~	1	0.0	100.0	0.0	0.0
12:00~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
13:00~	—	—	—	—	—
13:30~	—	—	—	—	—
14:00~	28	0.0	10.7	42.9	46.4
14:30~	8	0.0	12.5	87.5	0.0
15:00~	7	0.0	57.1	42.9	0.0
15:30~	3	33.3	66.7	0.0	0.0
16:00~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:00~	—	—	—	—	—
17:30~	—	—	—	—	—
18:00~	21	4.8	0.0	19.0	76.2
18:30~	11	0.0	36.4	63.6	0.0
19:00~	3	0.0	0.0	100.0	0.0
19:30~	3	0.0	100.0	0.0	0.0
20:00~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	138	5.1	21.0	40.6	33.3

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3~4時間未満」は入館から退館まで3時間の方を指す。

■表 1.3 3日目 令和2年11月11日(水)

入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満
10:00~	30	10.0	23.3	26.7	40.0
10:30~	5	0.0	40.0	60.0	0.0
11:00~	1	0.0	0.0	100.0	0.0
11:30~	1	0.0	100.0	0.0	0.0
12:00~	2	0.0	100.0	0.0	0.0
12:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
13:00~	—	—	—	—	—
13:30~	—	—	—	—	—
14:00~	21	4.8	19.0	19.0	57.2
14:30~	7	14.3	14.3	71.4	0.0
15:00~	7	28.6	28.6	42.8	0.0
15:30~	2	0.0	100.0	0.0	0.0
16:00~	1	0.0	100.0	0.0	0.0
16:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:00~	—	—	—	—	—
17:30~	—	—	—	—	—
18:00~	16	6.3	31.3	18.8	43.6
18:30~	12	25.0	16.7	58.3	0.0
19:00~	2	0.0	50.0	50.0	0.0
19:30~	2	0.0	100.0	0.0	0.0
20:00~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	109	10.1	29.4	32.1	28.4

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3~4時間未満」は入館から退館まで3時間の方を指す。

■表 1.4 4日目 令和2年11月15日(日)

入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満
10:00~	15	0.0	26.7	20.0	53.3
10:30~	7	0.0	28.6	71.4	0.0
11:00~	5	40.0	0.0	60.0	0.0
11:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:00~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
13:00~	—	—	—	—	—
13:30~	—	—	—	—	—
14:00~	13	7.7	0.0	30.8	61.5
14:30~	2	50.0	0.0	50.0	0.0
15:00~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
15:30~	1	100.0	0.0	0.0	0.0
16:00~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:00~	—	—	—	—	—
17:30~	—	—	—	—	—
18:00~	—	—	—	—	—
18:30~	—	—	—	—	—
19:00~	—	—	—	—	—
19:30~	—	—	—	—	—
20:00~	—	—	—	—	—
20:30~	—	—	—	—	—
全体	43	11.6	14.0	37.2	37.2

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3~4時間未満」は入館から退館まで3時間の方を指す。

■表 1.5 5日目 令和2年11月16日(月)

入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満
10:00~	12	0.0	25.0	58.3	16.7
10:30~	4	0.0	25.0	75.0	0.0
11:00~	5	0.0	0.0	100.0	0.0
11:30~	2	50.0	50.0	0.0	0.0
12:00~	3	33.3	66.7	0.0	0.0
12:30~	1	100.0	0.0	0.0	0.0
13:00~	—	—	—	—	—
13:30~	—	—	—	—	—
14:00~	8	12.5	12.5	25.0	50.0
14:30~	4	0.0	0.0	100.0	0.0
15:00~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
15:30~	1	0.0	100.0	0.0	0.0
16:00~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
16:30~	1	100.0	0.0	0.0	0.0
17:00~	—	—	—	—	—
17:30~	—	—	—	—	—
18:00~	1	0.0	0.0	100.0	0.0
18:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:00~	1	0.0	0.0	100.0	0.0
19:30~	1	0.0	100.0	0.0	0.0
20:00~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	44	11.4	22.7	52.3	13.6

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3~4時間未満」は入館から退館まで3時間の方を指す。

■表 1.6 6 日目 令和 2 年 11 月 18 日 (水)

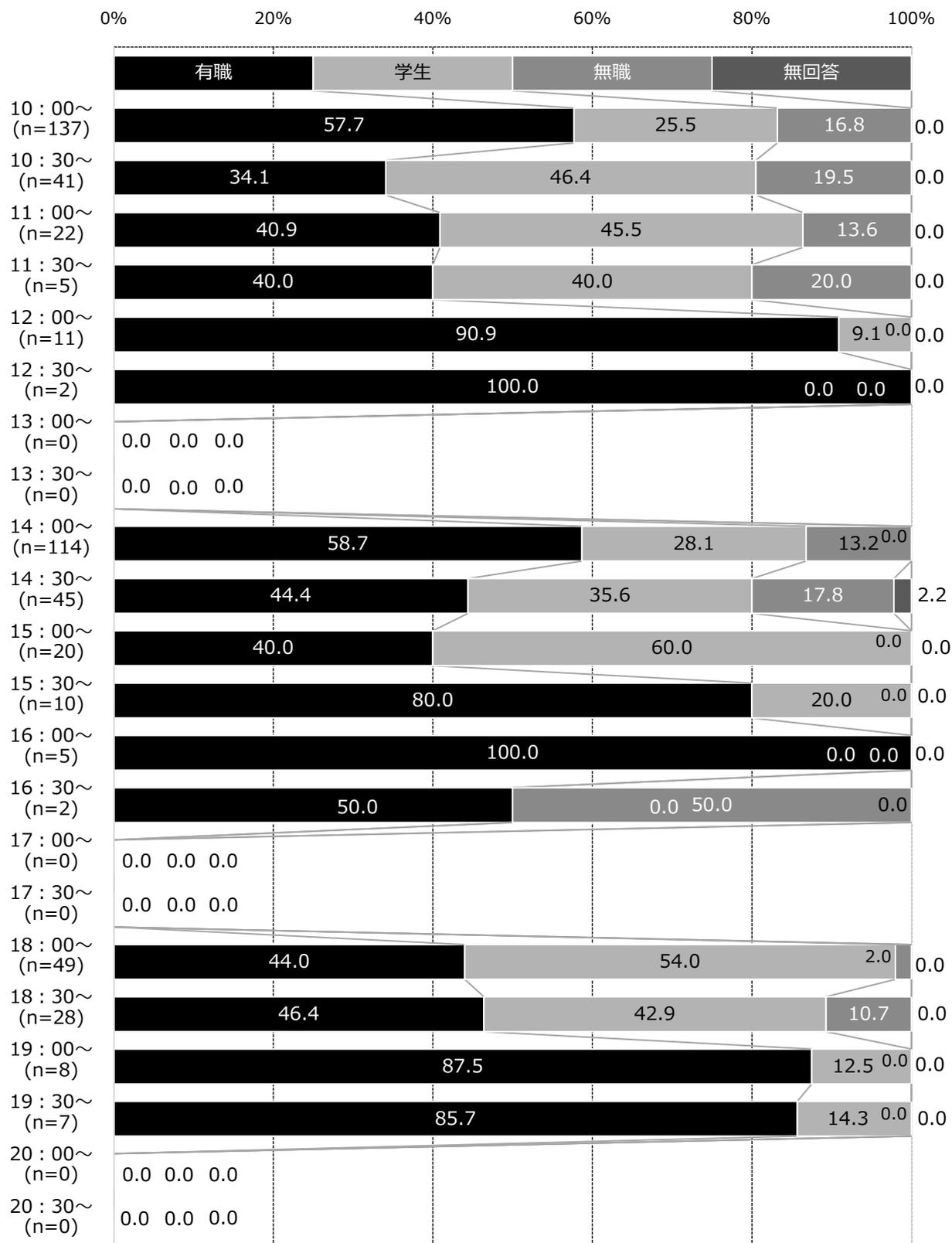
入館時間	人数(n)	滞在時間割合 (%)			
		1 時間 未満	1~2 時間 未満	2~3 時間 未満	3~4 時間 未満
10:00~	9	11.1	11.1	55.6	22.2
10:30~	4	0.0	25.0	75.0	0.0
11:00~	1	100.0	0.0	0.0	0.0
11:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
12:00~	1	100.0	0.0	0.0	0.0
12:30~	1	100.0	0.0	0.0	0.0
13:00~	—	—	—	—	—
13:30~	—	—	—	—	—
14:00~	10	20.0	0.0	40.0	40.0
14:30~	9	11.1	11.1	77.8	0.0
15:00~	5	60.0	0.0	40.0	0.0
15:30~	2	50.0	50.0	0.0	0.0
16:00~	2	100.0	0.0	0.0	0.0
16:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:00~	—	—	—	—	—
17:30~	—	—	—	—	—
18:00~	11	18.2	9.1	9.1	63.6
18:30~	5	20.0	20.0	60.0	0.0
19:00~	2	0.0	0.0	100.0	0.0
19:30~	1	0.0	100.0	0.0	0.0
20:00~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
20:30~	0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	63	25.4	11.1	42.9	20.6

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い滞在時間割合。

※「3~4 時間未満」は入館から退館まで 3 時間の方を指す。

(2) 『入館時間』職業(3分類:有職・学生・無職)割合

■グラフ 1.1 『入館時間』職業(3分類:有職・学生・無職)割合



※各時間帯母数 (n) および割合は6日間の合計による。

## (3) 『入館時間』 利用目的割合

■表 1.7 『入館時間』 利用目的割合

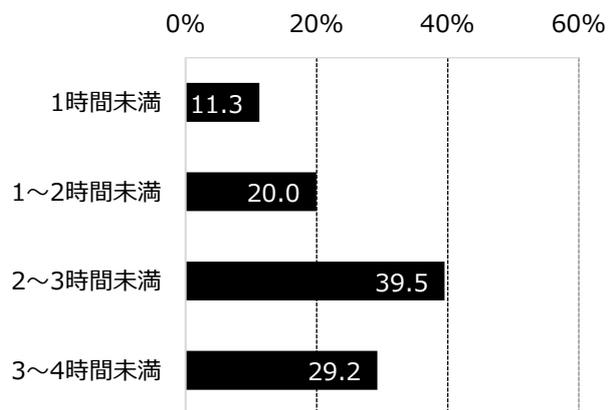
入館時間	人数 (n)	利用目的別割合 (%)									
		仕事上の調査研究	勉強・自己啓発	仕事に関連した自分の	個人的な調査研究	や情報の入手	日常生活に必要な知識	教養・趣味のための読書	トや論文作成、課題学習	学校や大学等のレポート	試験勉強
10:00～	137	13.1	16.8	15.3	6.6	13.1	20.6	10.2	3.6	0.7	
10:30～	41	4.9	12.2	7.3	7.3	17.1	21.9	17.1	7.3	4.9	
11:00～	22	0.0	4.5	0.0	9.1	27.3	27.3	27.3	4.5	0.0	
11:30～	5	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	
12:00～	11	9.1	18.2	9.1	0.0	27.3	0.0	0.0	36.3	0.0	
12:30～	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13:00～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13:30～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
14:00～	114	16.7	15.8	11.4	2.6	13.2	9.6	19.3	11.4	0.0	
14:30～	45	6.7	11.1	15.6	0.0	13.3	26.7	13.3	13.3	0.0	
15:00～	20	10.0	5.0	0.0	0.0	10.0	15.0	10.0	35.0	15.0	
15:30～	10	30.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0	10.0	20.0	0.0	
16:00～	5	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
16:30～	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17:00～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17:30～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
18:00～	49	18.0	16.0	6.0	0.0	6.0	20.0	32.0	2.0	0.0	
18:30～	28	3.6	21.4	17.9	0.0	14.3	14.3	28.5	0.0	0.0	
19:00～	8	25.0	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	12.5	0.0	
19:30～	7	14.3	28.5	0.0	0.0	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	
20:00～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20:30～	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
全 体	506	12.3	14.6	11.1	3.4	14.4	17.2	17.0	8.9	1.2	

※網掛けは各入館時間帯で最も割合が高い利用目的。

(4) 滞在時間

■表 1.8 『滞在時間』件数割合

	件数	割合 (%)
1 時間未満	57	11.3
1～2 時間未満	101	20.0
2～3 時間未満	200	39.5
3～4 時間未満	148	29.2
無回答	0	0.0
全体	506	100.0



グラフ 1.2

■表 1.9 『滞在時間』過年度割合

年 度	人数 (n)	滞在時間割合 (%)										
		1 時間未満	1 時間未満 ～ 2 時間未満	2 時間未満 ～ 3 時間未満	3 時間未満 ～ 4 時間未満	4 時間未満 ～ 5 時間未満	5 時間未満 ～ 6 時間未満	6 時間未満 ～ 7 時間未満	7 時間未満 ～ 8 時間未満	8 時間未満 ～ 9 時間未満	9 時間未満 ～ 10 時間未満	10 時間未満 ～ 11 時間以下
平成 30 年度	1,073	25.0	28.3	17.8	10.3	6.5	5.2	3.7	2.0	0.6	0.4	0.2
令和元年度	1,113	21.7	27.0	18.1	10.6	7.8	5.6	4.0	4.2	0.4	0.2	0.2
令和 2 年度	506	11.3	20.0	39.5	29.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※網掛けは各年度で最も割合が高い滞在時間。

■表 1.10 『滞在時間』年齢割合

年 齢	人数 (n)	滞在時間割合 (%)			
		1 時間 未満	1~2 時間 未満	2~3 時間 未満	3~4 時間 未満
10 代未満	12	25.0	50.0	16.7	8.3
10 代	84	6.0	8.3	41.7	44.0
20 代	88	9.1	12.5	39.8	38.6
30 代	63	22.2	22.2	35.0	20.6
40 代	76	10.5	23.7	44.7	21.1
50 代	80	6.3	25.0	38.7	30.0
60 代	49	12.2	20.4	42.9	24.5
70 代	38	15.8	31.6	39.4	13.2
80 代以上	15	13.3	13.3	33.3	40.1
全 体	506	11.3	20.0	39.5	29.2

※網掛けは各年齢で最も割合が高い滞在時間。

※年齢の無回答（1 件）は除く。

■表 1.11 『滞在時間』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	滞在時間割合 (%)			
		1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満
有職	272	12.5	23.9	38.6	25.0
学生	170	7.6	12.4	41.2	38.8
無職	63	15.9	23.8	38.1	22.2
全体	506	11.3	20.0	39.5	29.2

職業	人数 (n)	滞在時間割合 (%)			
		1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満
事務職	79	8.9	22.8	46.8	21.5
営業・販売職	13	0.0	38.5	30.8	30.8
技術職	23	17.4	26.1	26.1	30.4
研究職	16	12.5	37.5	31.3	18.8
医療・保健・福祉職	19	21.1	36.8	26.3	15.8
法務職	6	0.0	33.4	33.3	33.3
経営専門職	15	0.0	13.3	40.0	46.7
教員	13	15.4	46.1	23.1	15.4
出版・報道・著述職	20	5.0	20.0	40.0	35.0
サービス職	13	15.4	0.0	53.8	30.8
製造・制作職	3	0.0	0.0	100.0	0.0
建設・土木職	1	0.0	0.0	100.0	0.0
主婦（夫）	32	31.3	21.9	40.5	6.3
大学生・大学院生・専門学校生	85	5.9	12.9	42.4	38.8
高校生・受験生	44	6.8	2.3	47.7	43.2
小・中学生	41	12.2	22.0	31.7	34.1
無職	63	15.9	23.8	38.1	22.2
その他	19	10.5	10.5	26.3	52.7
全体	506	11.3	20.0	39.5	29.2

※網掛けは各職業で最も割合が高い滞在時間。

※職業の無回答（1件）は除く。

■表 1.12 『滞在時間』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	滞在時間割合 (%)			
		1 時間未満	1~2 時間未満	2~3 時間未満	3~4 時間未満
仕事上の調査研究	62	12.9	21.0	29.0	37.1
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	74	2.7	25.7	40.5	31.1
個人的な調査研究	56	10.7	17.9	41.0	30.4
日常生活に必要な知識や情報の入手	17	17.6	35.4	23.5	23.5
教養・趣味のための読書	73	13.7	26.0	46.6	13.7
学校や大学等のレポートや論文作成	87	10.3	14.9	47.2	27.6
試験勉強	86	0.0	5.8	43.0	51.2
その他	45	37.8	31.1	26.7	4.4
全 体	506	11.3	20.0	39.5	29.2

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い滞在時間。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

#### ●入館時間・滞在時間について

調査実施方法にあるように、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、平日は午前（10:00～13:00）、午後（14:00～17:00）、夜間（18:00～21:00）、日曜日は午前（10:00～13:00）・午後（14:00～17:00）の各3時間ずつの利用時間に区分しており、13:00～14:00および17:00～18:00の各1時間は全利用者が退館している。調査結果ではこの開館状況の影響が大きく見られる。

入館時間別の入館者数は、1日目から5日目までで午前の区分の入館時刻である「10:00～」の入館者が最も多く、6日目は夜間の区分の入館時刻である「18:00～」の入館者が最も多かった（表1.1～1.6）。

滞在時間については、「2～3時間未満」200件・39.5%が最も多く、次いで「3～4時間未満」148件・29.2%、「1～2時間未満」101件・20.0%の順であった（表1.8、グラフ1.2）。

過年度比較でみると、「2～3時間未満」で平成30年度より21.7%増加し、令和元年度より21.4%増加している（表1.9）。

年齢別にみると、「10代」「80代以上」で「1～2時間未満」、「10代」で「3～4時間未満」の割合が最も高く、「20代」から「70代」までは「2～3時間未満」の割合が最も高かった（表1.10）。

職業3分類では全ての職業で「2～3時間未満」の割合が最も高かった（表1.11）。職業18分類では「事務職」「法務職」「出版・報道・著述職」「サービス職」「製造・制作職」「建設・土木職」「主婦（夫）」「大学生・大学院生・専門学校生」「高校生・受験生」と全体の半数にあたる9項目で「2～3時間未満」の割合が最も高かった。次いで「営業・販売職」「研究職」「医療・保健・福祉職」「法務職」「教員」で「1～2時間未満」の割合が最も高かった（表1.11）。

利用目的では、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」「個人的な調査研究」「教養・趣味のための読書」「学校や大学等のレポートや論文作成」で「2～3時間未満」の割合が最も高く、他の利用目的では「試験勉強」で「3～4時間未満」51.2%が最も割合が高かった（表1.12）。

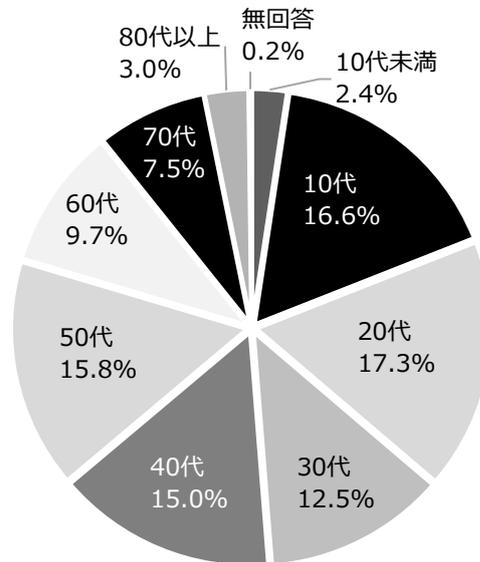
## 2. 回答者属性

### (1) 年 齢

【問 1-1 あなたの年齢は。】

■表 2.1 『年齢』件数割合

	件 数	割合 (%)
10代未満	12	2.4
10代	84	16.6
20代	88	17.3
30代	63	12.5
40代	76	15.0
50代	80	15.8
60代	49	9.7
70代	38	7.5
80代以上	15	3.0
無回答	1	0.2
全 体	506	100.0



グラフ 2.1

■表 2.2 『年齢』過年度割合

年 度	人数 (n)	年齢割合 (%)									
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答
平成 30 年度	1,073	1.0	22.8	12.2	12.6	15.3	11.9	11.7	9.7	2.1	0.6
令和元年度	1,113	3.6	30.5	12.0	9.3	11.1	11.4	9.5	8.2	2.6	1.7
令和 2 年度	506	2.4	16.6	17.3	12.5	15.0	15.8	9.7	7.5	3.0	0.2

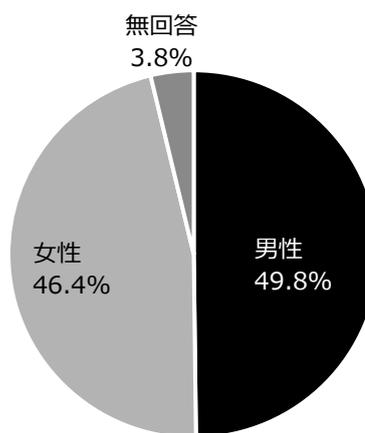
※網掛けは各年度で最も割合が高い年齢。

(2) 性別

【問 1-2 あなたの性別は。】

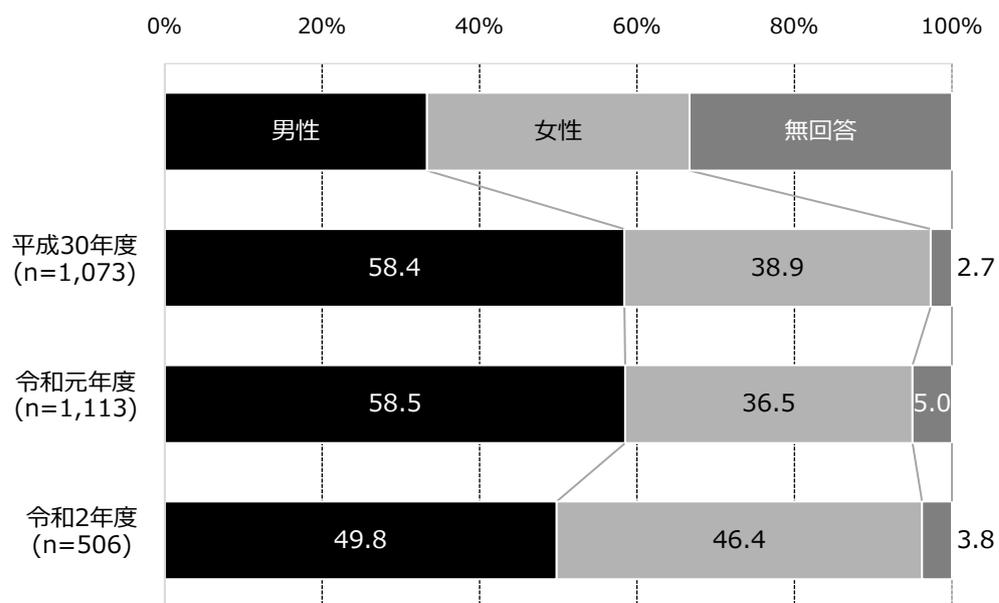
■表 2.3 『性別』件数割合

	件数	割合 (%)
男性	252	49.8
女性	235	46.4
無回答	19	3.8
全体	506	100.0

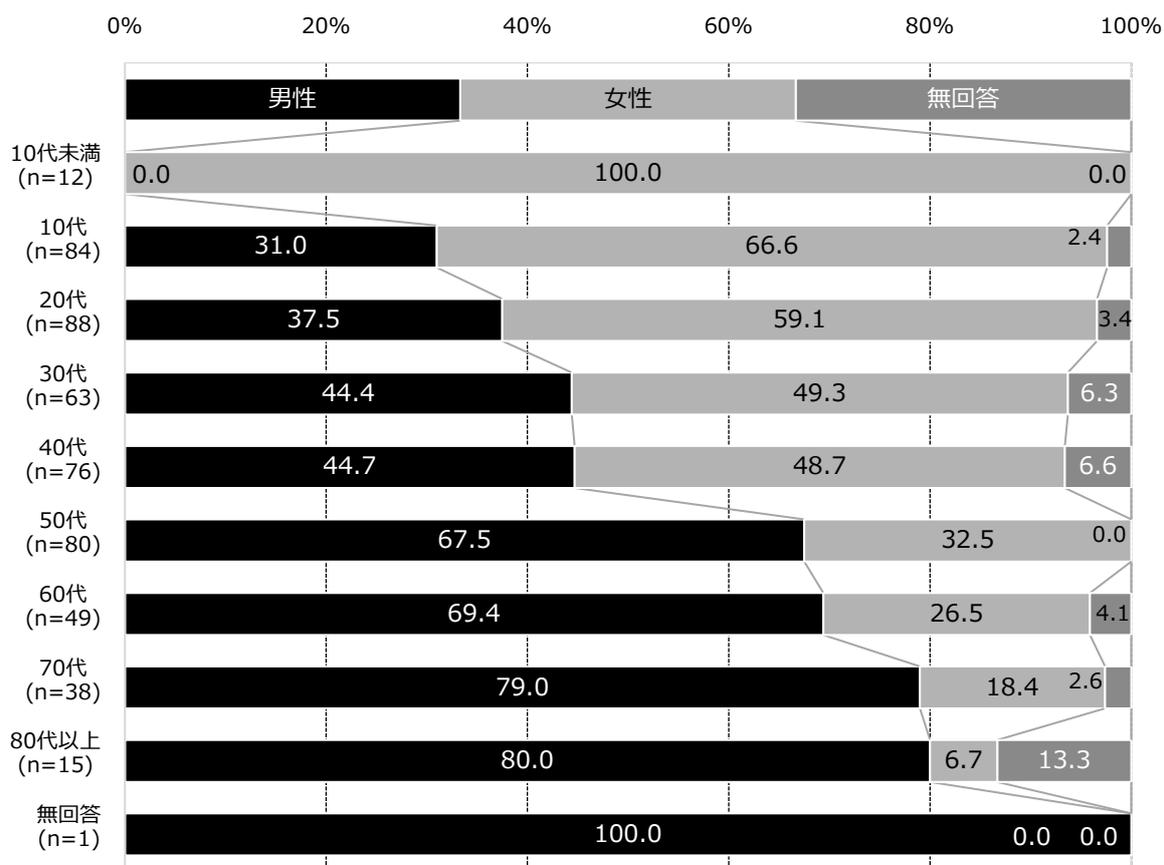


グラフ 2.2

■グラフ 2.3 『性別』過年度割合



■グラフ 2.4 『性別』年齢別割合



●年齢・性別について

年齢については、「20代」88件・17.4%と最も多く、次いで「10代」84件・16.6%、「50代」80件・15.8%となっている（表 2.1、グラフ 2.1）。

過年度比較でみると、「20代」が平成 30 年度より 2.0%減少し、令和元年度より 5.3%増加している（表 2.2）。

性別については、「男性」252 件・49.8%、「女性」235 件・46.4%であった（表 2.3、グラフ 2.2）。

過年度比較でみると、「男性」の割合は平成 30 年度より 8.6%減少し、令和元年度より 8.7%減少している。一方、「女性」の割合は平成 30 年度より 7.5%、令和元年度より 9.9%増加している（グラフ 2.3）。

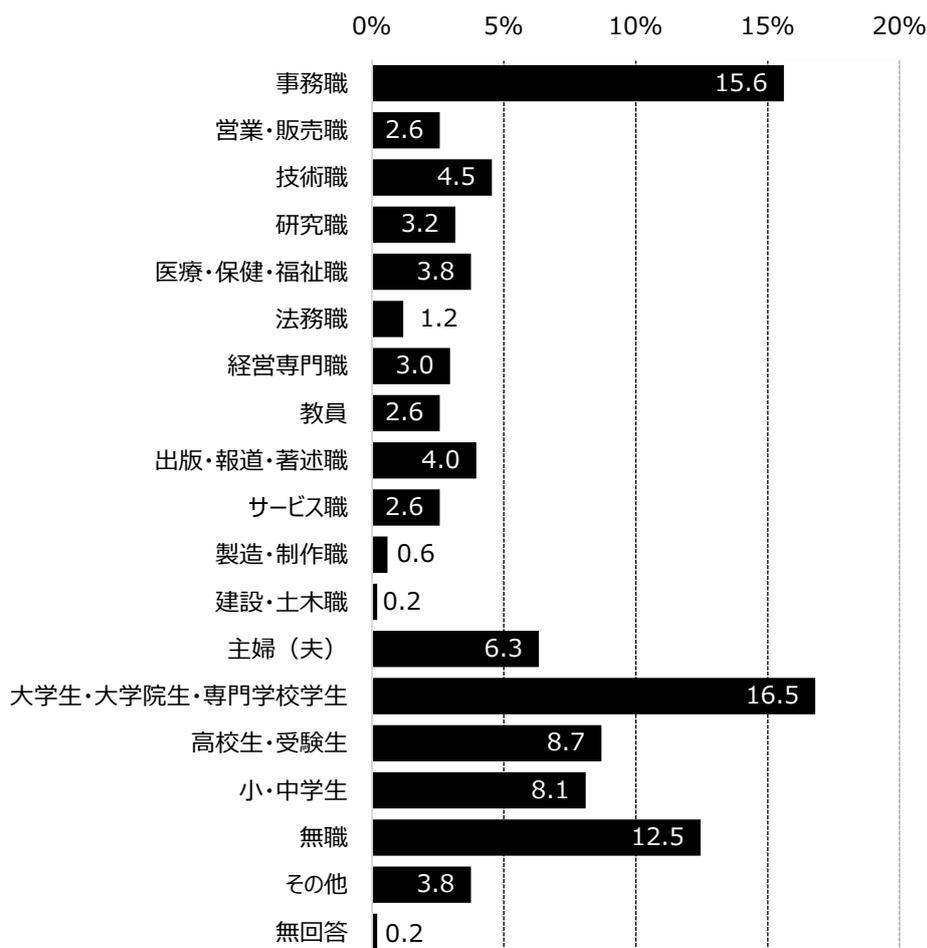
性別の年齢別では、「10代未満」から「40代」まで「女性」の割合が「男性」より高く、「50代」から「80代以上」では「男性」の割合が高くなっている（グラフ 2.4）。

(3) 職業

【問 1-3 あなたの職業は、つぎのいずれに該当しますか。(○は1つだけ)】

■表 2.4 『職業』件数割合

	件数	割合(%)		件数	割合(%)
事務職	79	15.6	製造・制作職	3	0.6
営業・販売職	13	2.6	建設・土木職	1	0.2
技術職	23	4.5	主婦(夫)	32	6.3
研究職	16	3.2	大学生・大学院生・専門学校生	85	16.5
医療・保健・福祉職	19	3.8	高校生・受験生	44	8.7
法務職	6	1.2	小・中学生	41	8.1
経営専門職	15	3.0	無職	63	12.5
教員	13	2.6	その他	19	3.8
出版・報道・著述職	20	4.0	無回答	1	0.2
サービス職	13	2.6			
			全 体	506	100.0



グラフ 2.5

■表 2.5 『職業（18分類）』年齢・性別割合

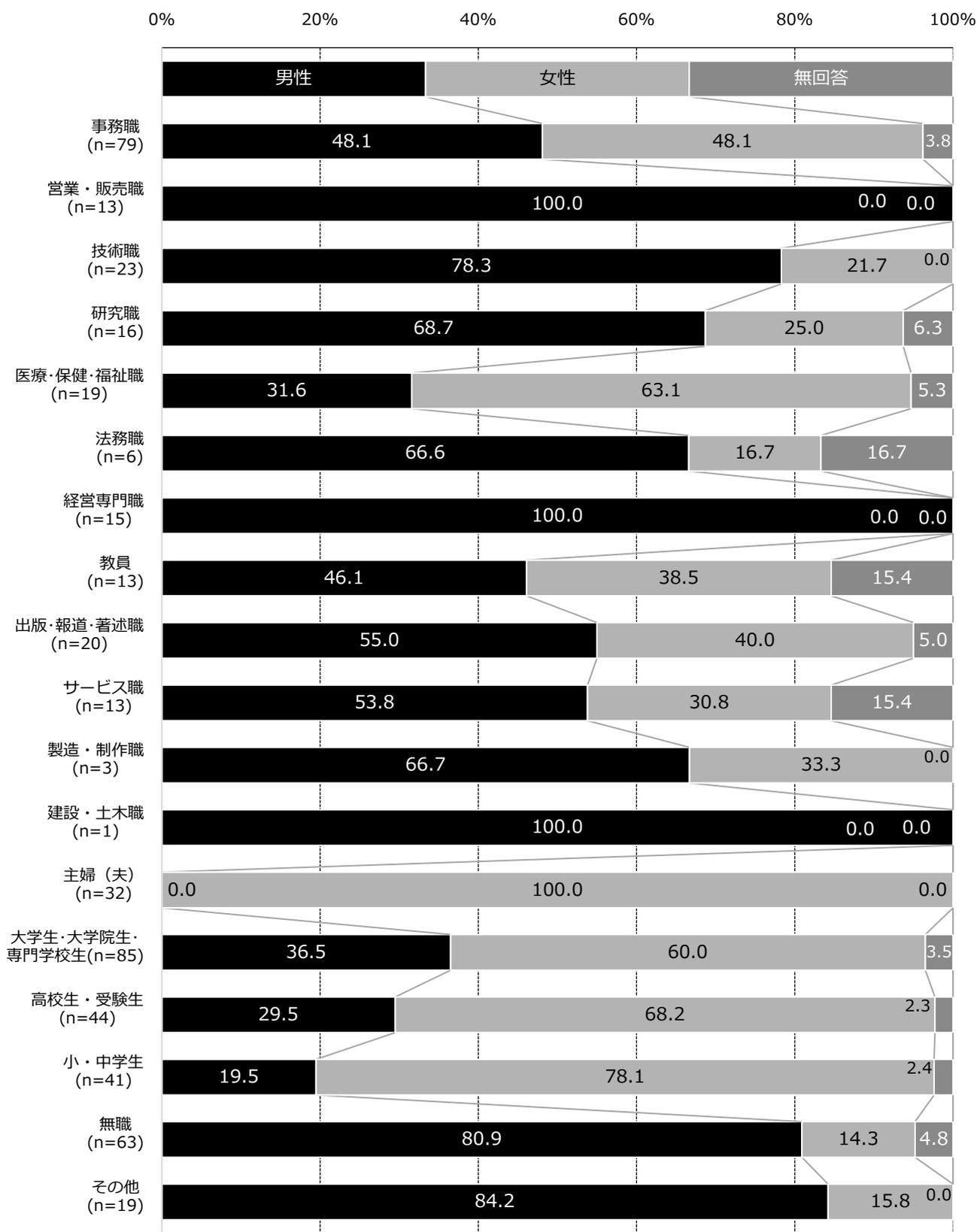
年 齢	人数 (n)	職業別割合 (%) ①									
		事務職	営業・販売職	技術職	研究職	医療・保健・福祉職	法務職	経営専門職	教員	出版・報道・著述職	サービス業
10代未満	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	84	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0
20代	88	6.8	0.0	1.1	0.0	2.3	0.0	1.1	1.1	3.4	2.3
30代	63	30.1	9.5	1.6	4.8	7.9	0.0	1.6	1.6	3.2	1.6
40代	76	38.3	1.3	11.8	5.3	5.3	6.6	0.0	3.9	3.9	3.9
50代	80	24.7	5.0	8.8	6.3	7.5	1.3	15.0	7.5	5.0	0.0
60代	49	10.2	4.1	6.1	6.1	2.0	0.0	2.0	0.0	8.2	10.2
70代	38	0.0	0.0	5.3	0.0	2.6	0.0	0.0	5.3	7.9	2.6
80代以上	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
性 別	人数 (n)										
男 性	252	15.1	5.2	7.1	4.4	2.4	1.6	6.0	2.4	4.4	2.8
女 性	235	16.2	0.0	2.1	1.7	5.1	0.4	0.0	2.1	3.4	1.7
全 体	506	15.6	2.6	4.5	3.2	3.8	1.2	3.0	2.6	4.0	2.6

年 齢	人数 (n)	職業別割合 (%) ②								
		製造・制作職	建設・土木職	主婦(夫)	大学生・大学院生・専門学校生	高校生・受験生	小・中学生	無職	その他	無回答
10代未満	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
10代	84	0.0	0.0	0.0	13.1	51.2	34.5	0.0	0.0	0.0
20代	88	1.1	0.0	0.0	75.1	1.1	0.0	2.3	2.3	0.0
30代	63	0.0	1.6	20.6	7.9	0.0	0.0	3.2	4.8	0.0
40代	76	2.6	0.0	9.2	0.0	0.0	0.0	5.3	2.6	0.0
50代	80	0.0	0.0	5.0	2.5	0.0	0.0	3.8	6.3	1.3
60代	49	0.0	0.0	10.2	2.0	0.0	0.0	26.7	12.2	0.0
70代	38	0.0	0.0	7.9	0.0	0.0	0.0	68.4	0.0	0.0
80代以上	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	86.6	6.7	0.0
性 別	人数 (n)									
男 性	252	0.8	0.4	0.0	12.3	5.2	3.2	20.2	6.3	0.4
女 性	235	0.4	0.0	13.6	21.7	12.8	13.6	3.8	1.3	0.0
全 体	506	0.6	0.2	6.3	16.5	8.7	8.1	12.5	3.8	0.2

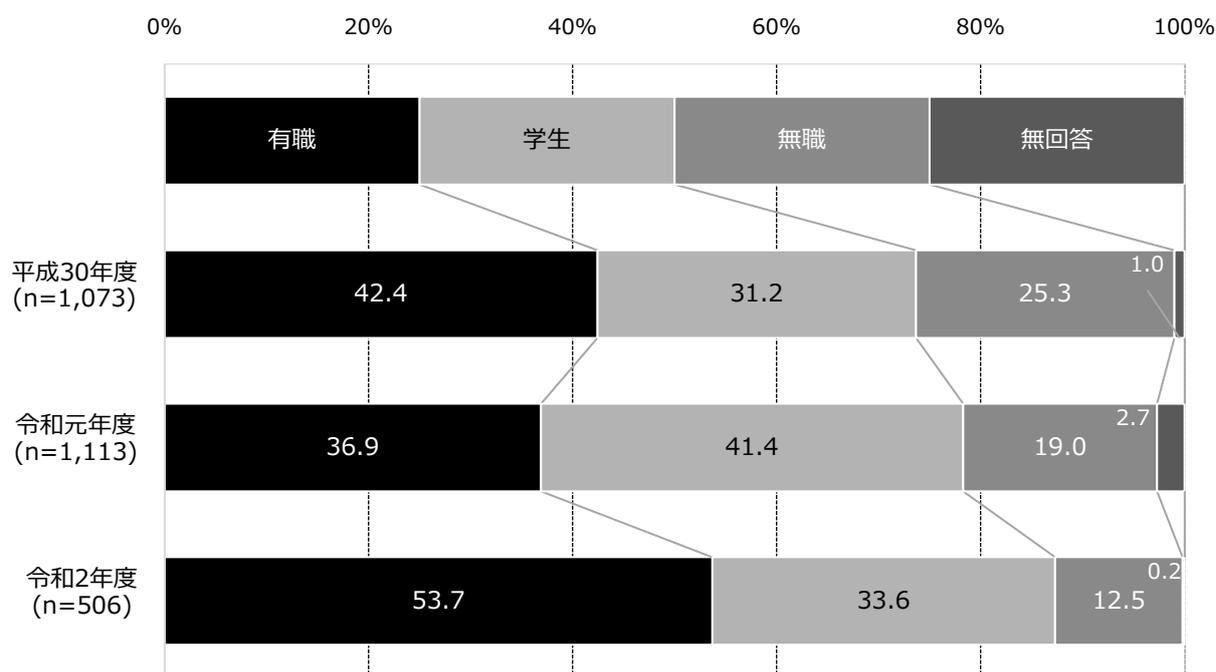
※網掛けは各年齢・性別で最も割合が高い職業。

※年齢の無回答（1件）、性別の無回答（19件）は除く。

■ グラフ 2.6 『職業 (18 分類)』 性別割合



■グラフ 2.7 『職業（3分類：有職・学生・無職）』過年度割合



## ●職業について

「大学生・大学院生・専門学校生」85件・16.5%が最も多く、次いで「事務職」79件・15.6%、「無職」63件・12.5%と続いている（表 2.4、グラフ 2.5）。

職業の年齢では、「30代」から「50代」で「事務職」の割合が高く、「60代」以上では「無職」の割合が最も高かった。職業の性別では、「男性」で「無職」20.2%、「女性」で「大学生・大学院生・専門学校生」21.7%が最も割合が高かった（表 2.5）。

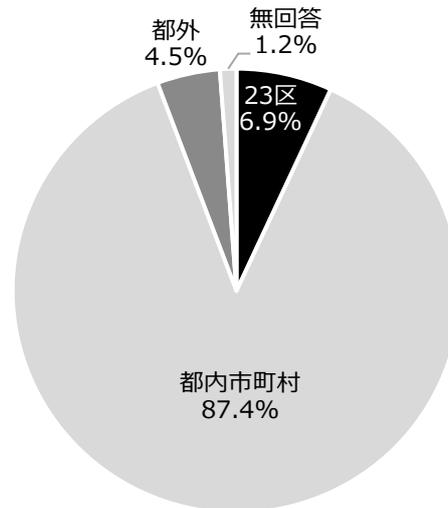
職業3分類別の過年度比較では、「有職」で、平成30年度から11.3%増加し、令和元年度から16.8%増加している。「学生」では、平成30年度から2.4%増加しているが、令和元年度からは7.8%減少している（グラフ 2.7）。

(4) 居住地

【問 1-4 あなたのお住まいは。(〇は1つだけ)】

■表 2.6 『居住地』件数割合

	件数	割合 (%)
23区	35	6.9
都内市町村	442	87.4
都外	23	4.5
無回答	6	1.2
全体	506	100.0



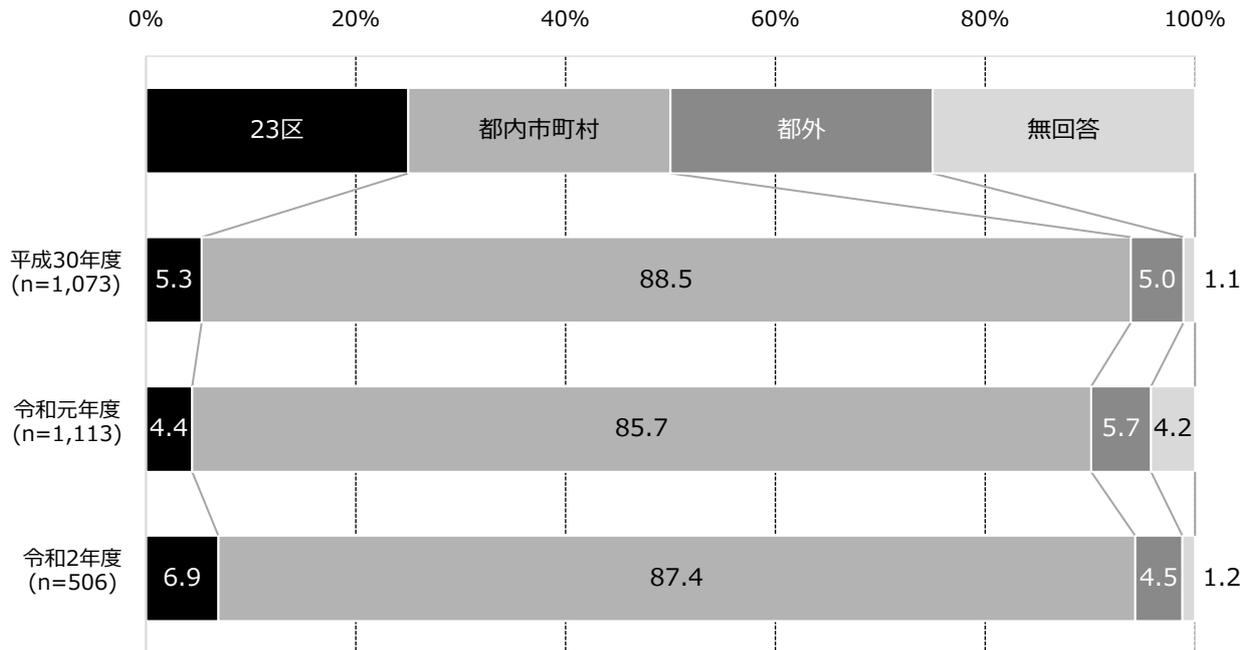
グラフ 2.8

■表 2.7 『都内市町村』件数割合 ※442件中、市町村名まで回答された427件について

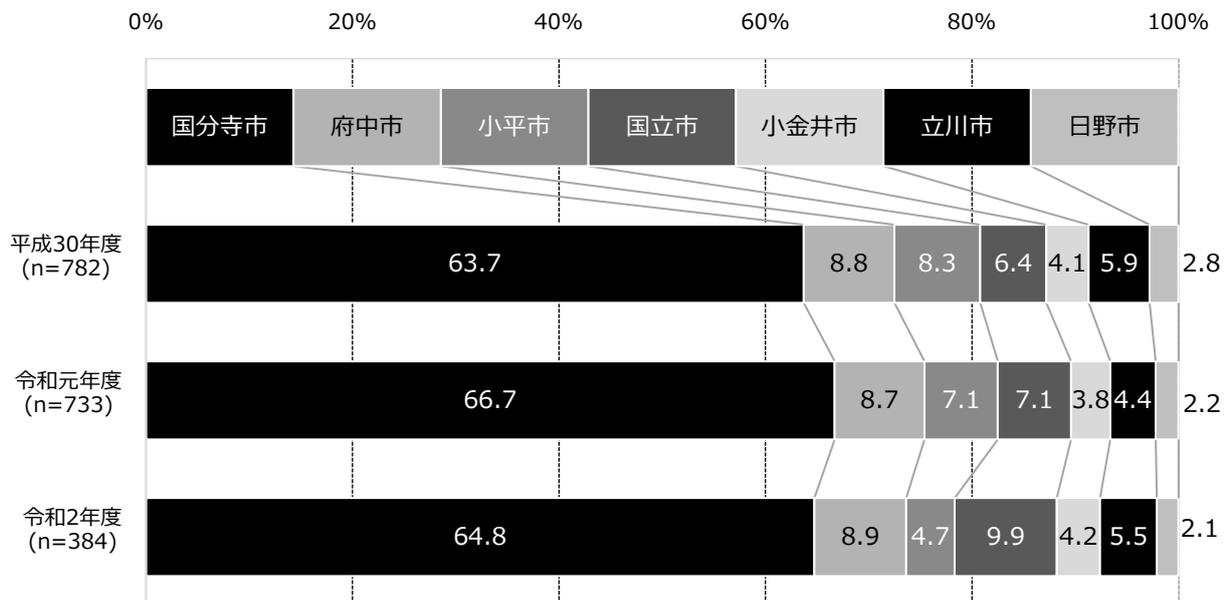
市町村名	件数	割合 (%)	市町村名	件数	割合 (%)
八王子市	8	1.9	福生市	0	0.0
立川市	21	4.9	狛江市	0	0.0
武蔵野市	2	0.5	東大和市	4	0.9
三鷹市	6	1.4	清瀬市	1	0.2
青梅市	4	0.9	東久留米市	0	0.0
府中市	34	8.0	武蔵村山市	0	0.0
昭島市	5	1.2	多摩市	1	0.2
調布市	3	0.7	稲城市	0	0.0
町田市	0	0.0	羽村市	0	0.0
小金井市	16	3.7	あきる野市	0	0.0
小平市	18	4.2	西東京市	0	0.0
日野市	8	1.9	瑞穂町	1	0.2
東村山市	8	1.9	日の出町	0	0.0
国分寺市	249	58.3	檜原村	0	0.0
国立市	38	8.9	奥多摩町	0	0.0
			計	427	100.0

※割合は (n=427) に対する値。

■グラフ 2.9 『居住地』 過年度割合



■グラフ 2.10 近隣の『居住地』 過年度割合



●居住地について

「都内市町村」が 442 件・87.4%と、利用者の多数が都内市町村に居住している（表 2.6、グラフ 2.8）。市町村名まで回答いただいた 427 件でみると、多摩図書館所在地の国分寺市が 249 件で最も多い（表 2.7）。

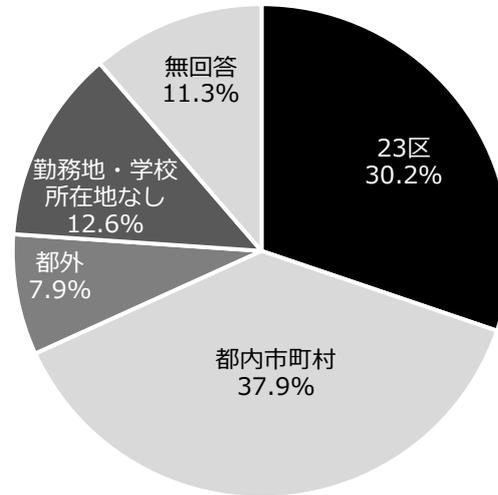
過年度比較では、顕著な変動はなかった（グラフ 2.9）。近隣の居住地の過年度比較では、「国分寺市」「小平市」が減少傾向にあり、「国立市」が増加傾向にある（グラフ 2.10）。

(5) 勤務地（または学校所在地）

【問 1-5 あなたの勤務地（または学校所在地）は。（〇は1つだけ）】

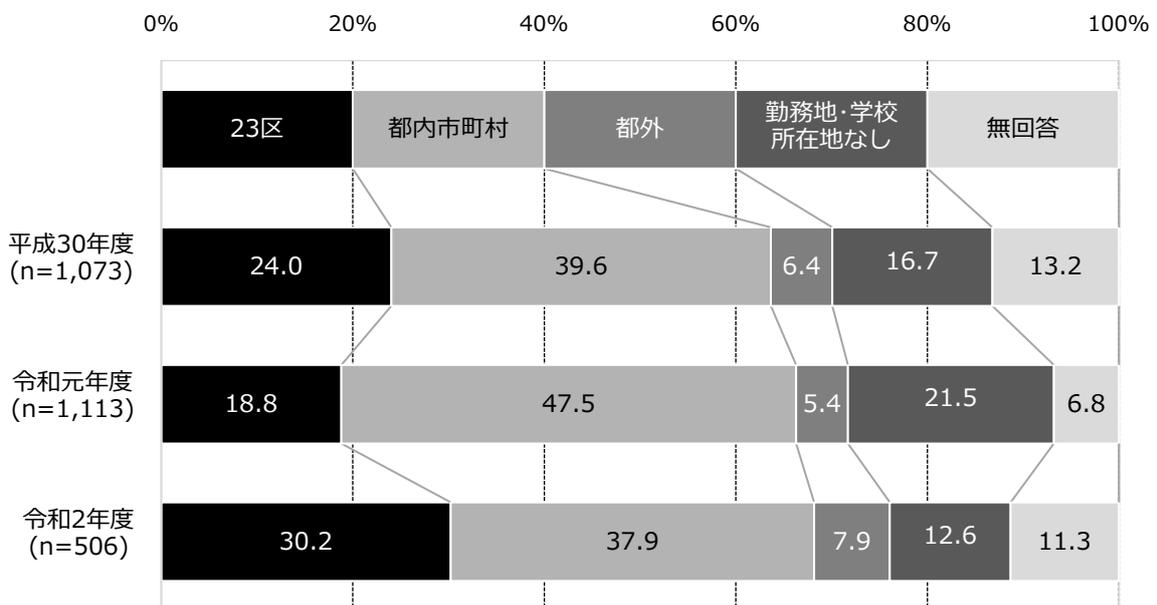
■表 2.8 『勤務地（または学校所在地）』件数割合

	件数	割合 (%)
23区	153	30.2
都内市町村	192	37.9
都外	40	7.9
勤務地・学校所在地なし	64	12.6
無回答	57	11.3
全体	506	100.0

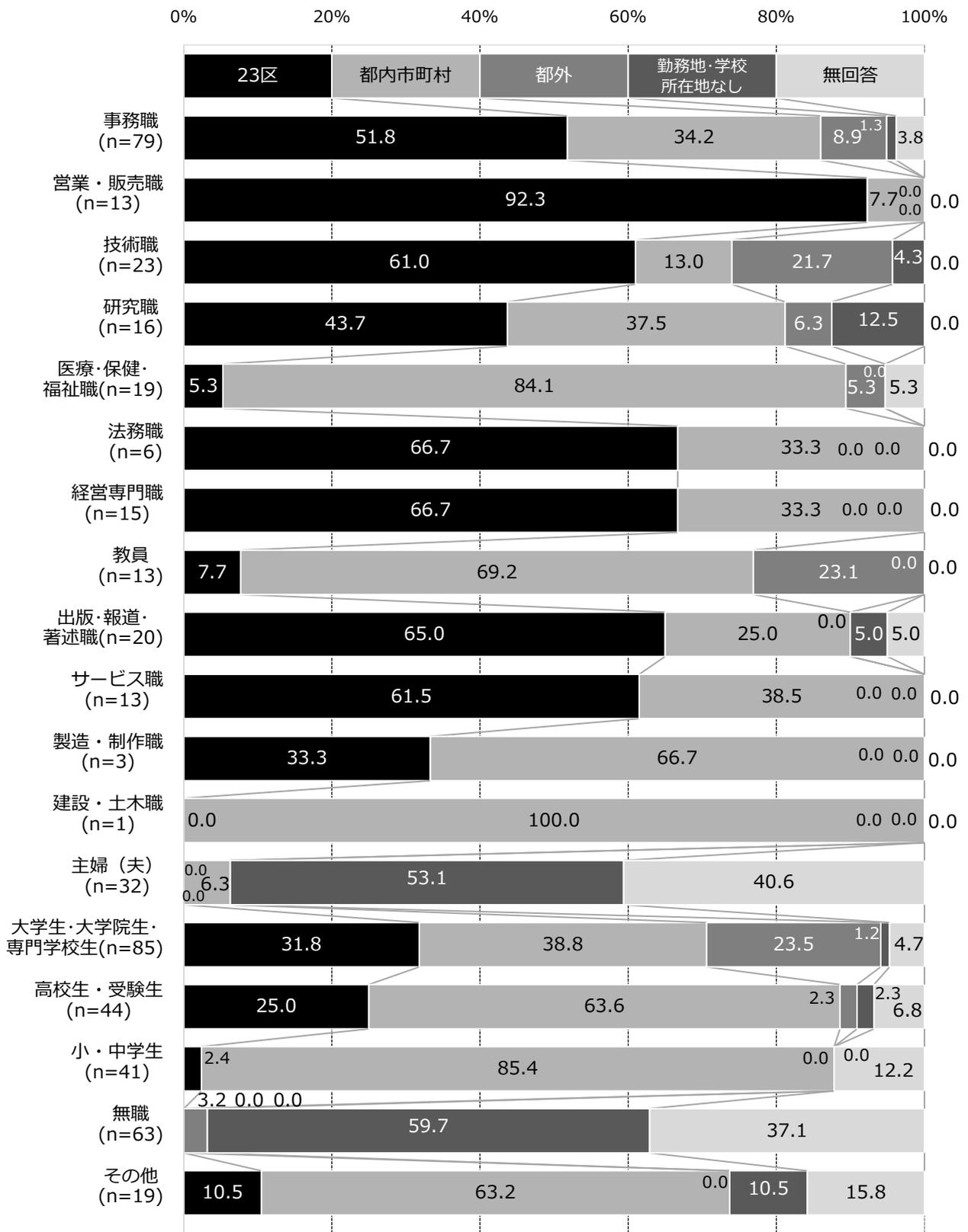


グラフ 2.11

■グラフ 2.12 『勤務地（または学校所在地）』過年度割合



■ グラフ 2.13 『勤務地（または学校所在地）』職業（18分類）割合



---

●勤務地について

「都内市町村」が192件・37.9%と最も多い。次いで「23区」153件・30.2%、「勤務地・学校所在地なし」64件・12.6%となっている（表2.8、グラフ2.11）。

過年度比較では、「23区」「都外」「都内市町村」「勤務地・学校所在地なし」とも過年度に比べ微増微減しており横這い状態と考えられる（グラフ2.12）。

勤務地の職業別では、「23区」では「営業・販売職」92.3%、「都内市町村」では「小・中学生」85.4%、「都外」では「大学生・大学院生・専門学校生」23.5%がそれぞれ割合が最も高かった（グラフ2.13）。

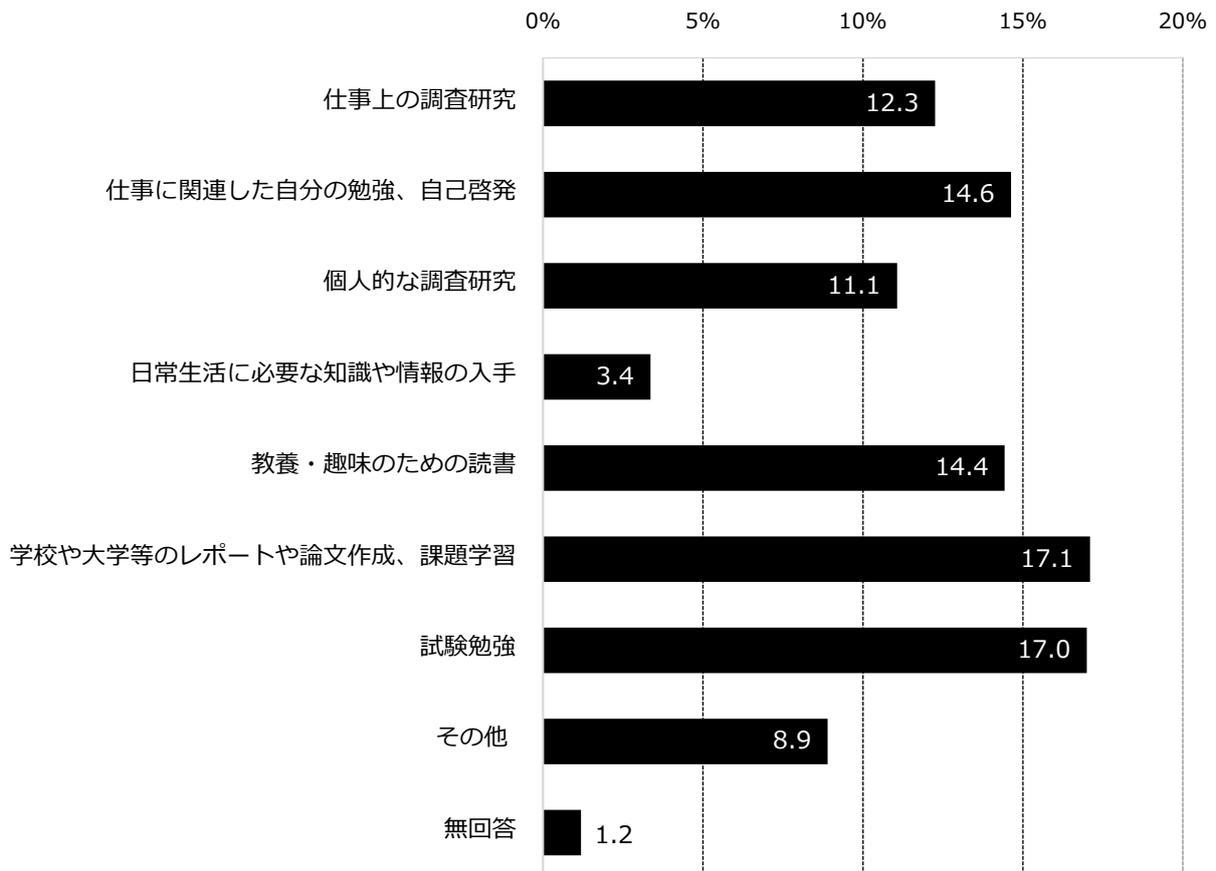
---

### 3. 利用目的

【問3 今日、この図書館を利用した主な目的は何ですか。(○は1つだけ)】

■表 3.1 『利用目的』件数割合

	件数	割合 (%)
仕事上の調査研究	62	12.3
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	74	14.6
個人的な調査研究	56	11.1
日常生活に必要な知識や情報の入手	17	3.4
教養・趣味のための読書	73	14.4
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	87	17.1
試験勉強	86	17.0
その他	45	8.9
無回答	6	1.2
全体	506	100.0



グラフ 3.1

■表 3.2 『利用目的』過年度割合

年 度	人数 (n)	利用目的割合 (%)									
		仕事上の調査研究	強、自己啓発	仕事に関連した自分の勉強	個人的な調査研究	情報の入手	日常生活に必要な知識や	教養・趣味のための読書	や論文作成、課題学習	学校や大学等のレポート	試験勉強
平成 30 年度	1,073	7.6	10.0	7.7	7.8	18.6	9.6	18.9	14.4	5.3	
令和元年度	1,113	7.9	12.5	6.8	6.4	16.1	9.4	25.3	12.3	3.2	
令和 2 年度	506	12.3	14.6	11.1	3.4	14.4	17.1	17.0	8.9	1.2	

※網掛けは各年度で最も割合が高い利用目的。

■表 3.3 『利用目的』年齢割合

年 齢	人数 (n)	利用目的割合 (%)									
		仕事上の調査研究	強、自己啓発	仕事に関連した自分の勉強	個人的な調査研究	情報の入手	日常生活に必要な知識や	教養・趣味のための読書	や論文作成、課題学習	学校や大学等のレポート	試験勉強
10 代未満	12	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	41.7	33.3	
10 代	84	0.0	4.8	0.0	0.0	8.3	25.0	58.3	3.6	0.0	
20 代	88	4.5	10.2	2.3	2.3	5.7	53.4	18.2	3.4	0.0	
30 代	63	12.7	12.7	6.3	1.6	15.9	9.5	12.7	27.0	1.6	
40 代	76	21.1	24.9	13.2	1.3	15.8	6.6	9.2	7.9	0.0	
50 代	80	26.3	27.2	13.8	3.8	15.0	6.3	3.8	3.8	0.0	
60 代	49	20.4	14.3	20.4	8.2	22.4	4.1	4.1	6.1	0.0	
70 代	38	5.3	7.9	34.3	10.5	28.9	0.0	2.6	7.9	2.6	
80 代以上	15	6.7	13.3	40.0	13.3	13.3	6.7	0.0	6.7	0.0	
全 体	506	12.3	14.6	11.1	3.4	14.4	17.1	17.0	8.9	1.2	

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用目的。

※年齢の無回答（1件）は除く。

■表 3.4 『利用目的』職業（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	利用目的割合 (%)								
		仕事上の調査研究	仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	個人的な調査研究	日常生活に必要な知識や情報の入手	教養・趣味のための読書	学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	試験勉強	その他	無回答
有職	272	22.1	23.9	11.8	2.9	15.8	3.3	7.7	12.1	0.4
学生	170	1.2	1.8	0.0	0.6	7.6	44.6	37.1	4.7	2.4
無職	63	0.0	9.5	36.5	12.7	27.0	3.2	3.2	6.3	1.6
全体	506	12.3	14.6	11.1	3.4	14.4	17.1	17.0	8.9	1.2

事務職	79	12.3	14.6	11.1	3.4	14.4	17.1	17.0	8.9	1.2
営業・販売職	13	12.7	24.0	6.3	3.8	17.7	7.6	12.7	13.9	1.3
技術職	23	15.4	38.4	0.0	7.7	38.5	0.0	0.0	0.0	0.0
研究職	16	30.5	26.1	26.1	0.0	13.0	0.0	0.0	4.3	0.0
医療・保健・福祉職	19	37.3	12.5	18.8	0.0	6.3	6.3	12.5	6.3	0.0
法務職	6	10.5	42.1	5.3	0.0	26.3	0.0	0.0	15.8	0.0
経営専門職	15	16.7	33.2	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0
教員	13	33.3	46.7	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
出版・報道・著述職	20	30.7	23.1	23.1	0.0	0.0	0.0	7.7	15.4	0.0
サービス職	13	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
製造・制作職	3	23.1	30.7	23.1	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0
建設・土木職	1	33.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0
主婦(夫)	32	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大学生・大学院生・専門学校生	85	3.1	3.1	15.6	6.3	28.1	0.0	9.4	34.4	0.0
高校生・受験生	44	1.2	0.0	0.0	1.2	3.5	76.5	17.6	0.0	0.0
小・中学生	41	2.3	2.3	0.0	0.0	2.3	15.9	74.9	2.3	0.0
無職	63	0.0	4.9	0.0	0.0	22.0	9.8	36.4	17.1	9.8
その他	19	0.0	9.5	36.5	12.7	27.0	3.2	3.2	6.3	1.6
全体	506	12.3	14.6	11.1	3.4	14.4	17.1	17.0	8.9	1.2

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用目的。

※職業の無回答（1件）は除く。

---

●利用目的について

「学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習」が87件・17.1%と最も多い。次いで「試験勉強」が86件・17.0%、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」が74件・14.6%となっている（表3.1、グラフ3.1）。「その他」45件・8.9%で回答のあった31件の主な内容は、付き添い11件、「子供と本を読むため」7件、「たまたま」3件、「気分転換」2件等であった。

過年度比較では、平成30年度及び令和元年度で「試験勉強」が最も高かったが、今年度は「学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習」が17.1%で最も高くなっている（表3.2）。

年齢別でみると、「10代未満」「30代」「60代」では「教養・趣味のための読書」が最も高く、「10代」では「試験勉強」58.3%、「20代」では「学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習」53.4%、「70代」、「80代以上」では「個人的な調査研究」が最も高くなっている（表3.3）。

職業3分類では、「有職」で「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」23.9%、「学生」で「学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習」44.6%、「無職」で「個人的な調査研究」36.5%が最も高い。（表3.4）。

---

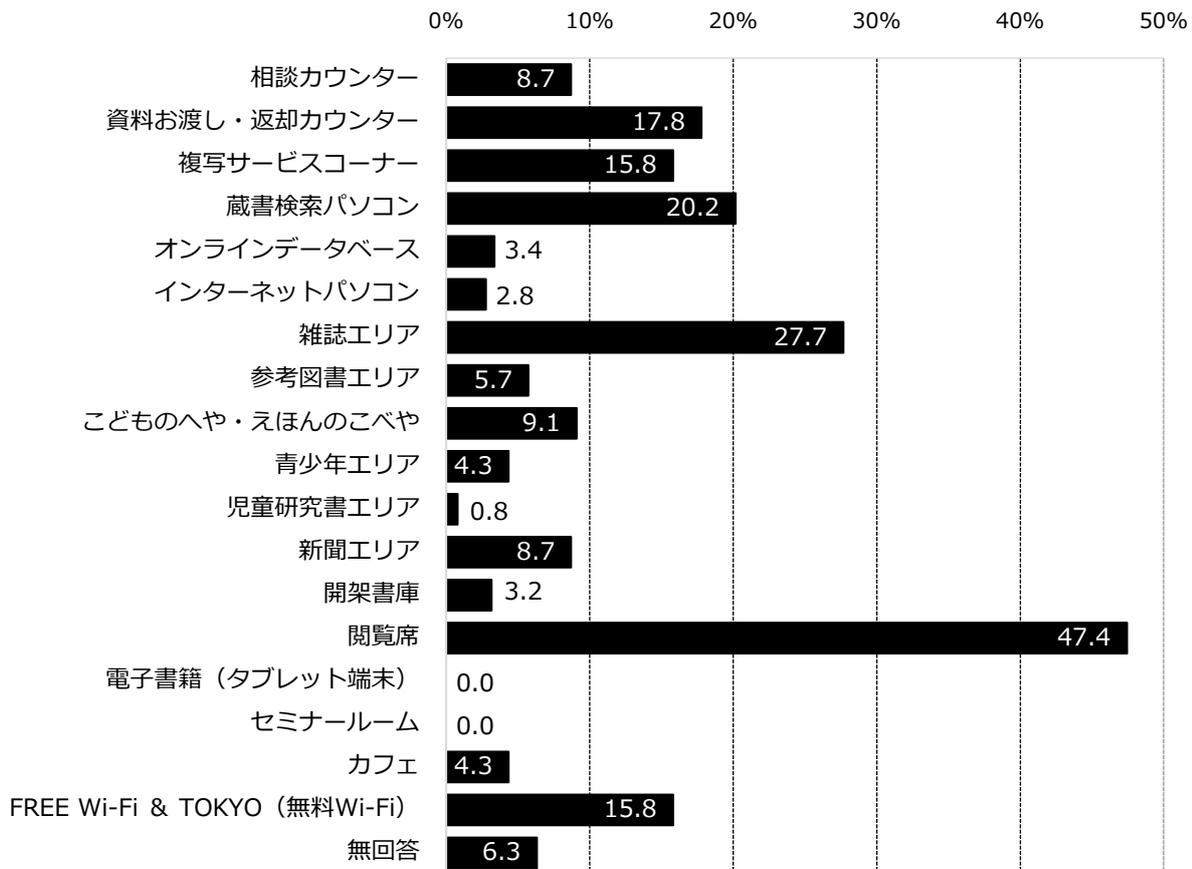
4. 利用コーナー・資料

【問4 今日館内で何を利用しましたか。該当するものに○をつけてください。(複数回答可)】

■表 4.1 利用コーナー・資料件数割合

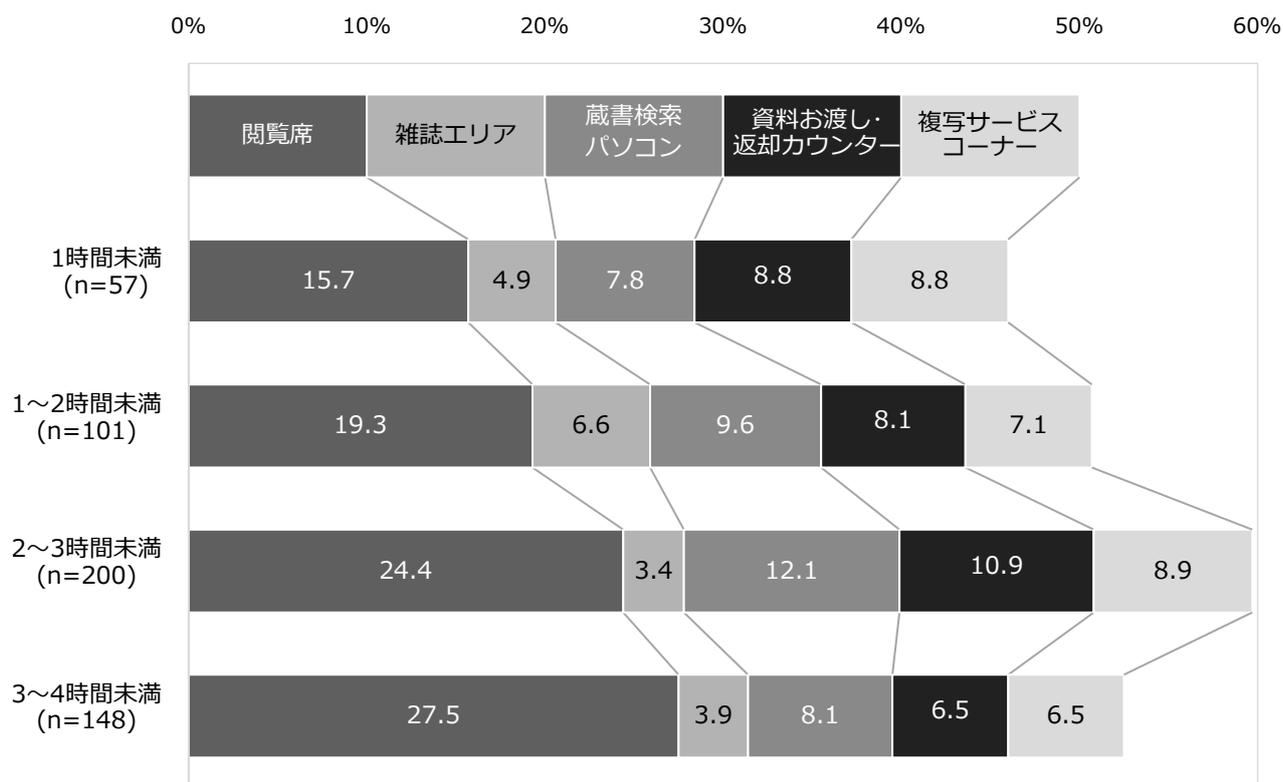
	件数	割合(%)		件数	割合(%)
相談カウンター	44	8.7	児童研究書エリア	4	0.8
資料お渡し・返却カウンター	90	17.8	新聞エリア	44	8.7
複写サービスコーナー	80	15.8	開架書庫	16	3.2
蔵書検索パソコン	102	20.2	閲覧席	240	47.4
オンラインデータベース	17	3.4	電子書籍(タブレット端末)	0	0.0
インターネットパソコン	14	2.8	セミナールーム	0	0.0
雑誌エリア	140	27.7	カフェ	22	4.3
参考図書エリア	29	5.7	FREE Wi-Fi & TOKYO (無料Wi-Fi)	80	15.8
こどものへや・えほんのこべや	46	9.1	無回答	32	6.3
青少年エリア	22	4.3			
			全 体	1,022	202.0

※全体件数は回答件数の合計。割合は(n=506)に対する値。



グラフ 4.1

■グラフ 4.2 『利用コーナー・資料』滞在時間割合 ※回答件数上位 5 コーナー



※「FREE Wi-Fi & TOKYO (無料 Wi-Fi)」については、80 件・15.8%と第 5 位の利用割合であるが、エリアを限定するものでないため、回答件数上位 5 コーナーから外した。

●利用コーナー・資料について

利用コーナー・資料については、「閲覧席」240 件・47.4%で最も多く、次いで「雑誌エリア」140 件・27.7%となっている。一方で 5 件に満たなかったものは、「児童研究所エリア」4 件・0.8%、「電子書籍 (タブレット端末)」 「セミナールーム」0 件・0.0%であった (表 4.1、グラフ 4.1)。

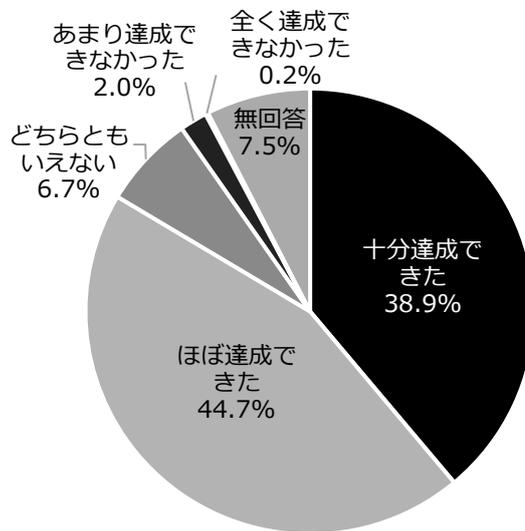
回答件数上位 5 コーナー「閲覧席」「雑誌エリア」「蔵書検索パソコン」「資料お渡し・返却カウンター」「複写サービスコーナー」の滞在時間でみると、全ての時間帯で「閲覧席」の割合が最も高く、「3~4 時間未満」で「閲覧席」27.5%が最も高い (グラフ 4.2)。

5. 目的達成状況

【問5 今日、この図書館に来て、あなたの目的は達成されましたか。(○は1つだけ)】

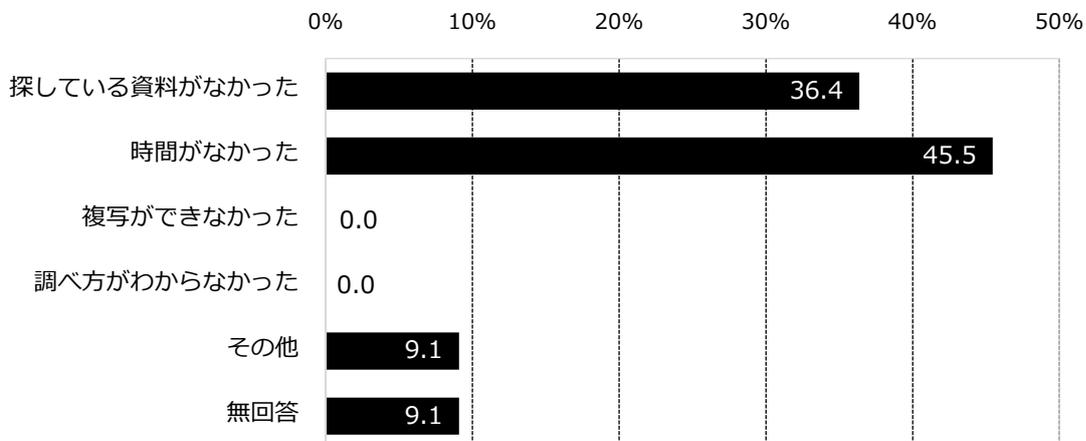
■表 5.1 『目的達成状況』件数割合

	件数	割合 (%)
十分達成できた	197	38.9
ほぼ達成できた	226	44.7
どちらともいえない	34	6.7
あまり達成できなかった	10	2.0
全く達成できなかった	1	0.2
無回答	38	7.5
全体	506	100.0



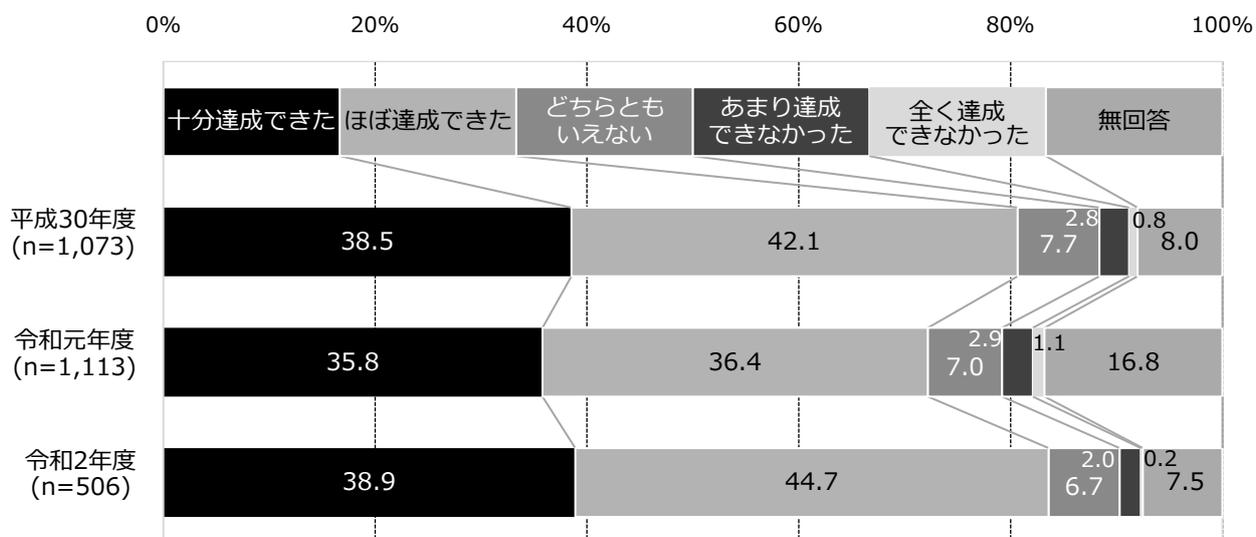
グラフ 5.1

■目的があまり達成できなかった・全くできなかった理由（複数回答可）(n=11)

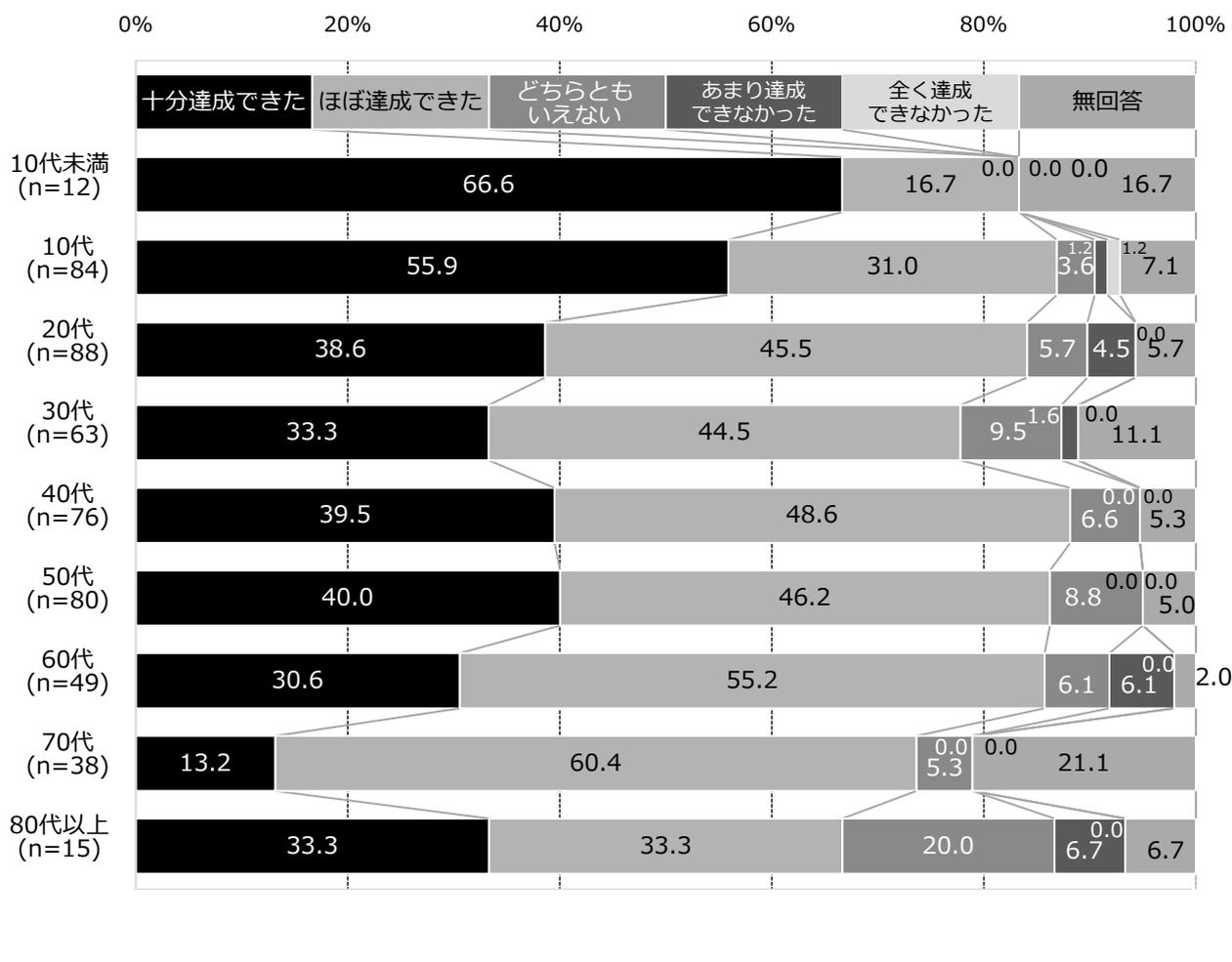


グラフ 5.2

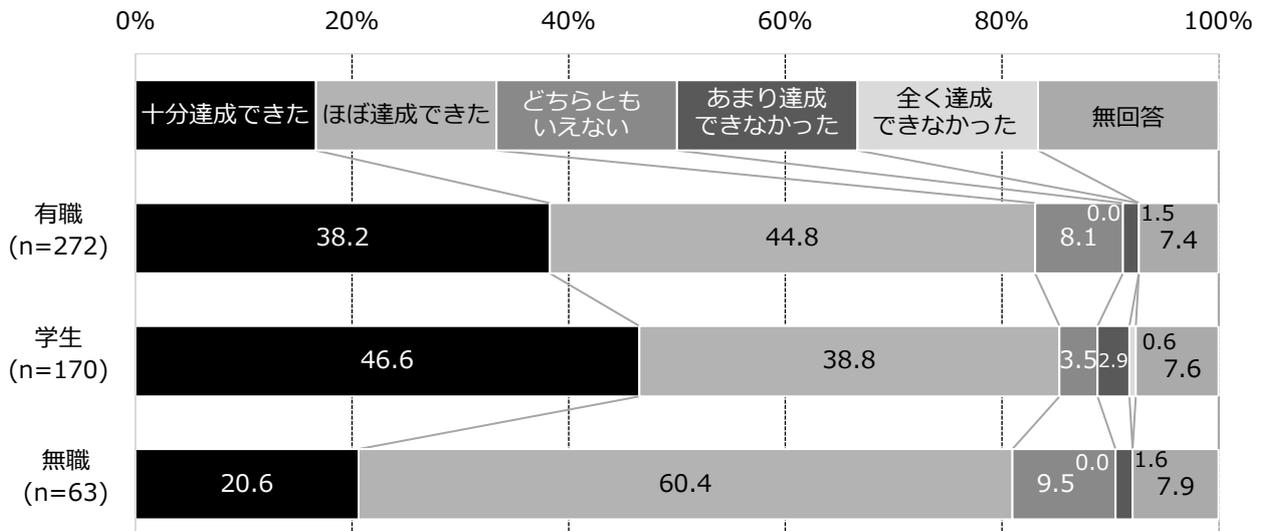
■ グラフ 5.3 『目的達成状況』 過年度割合



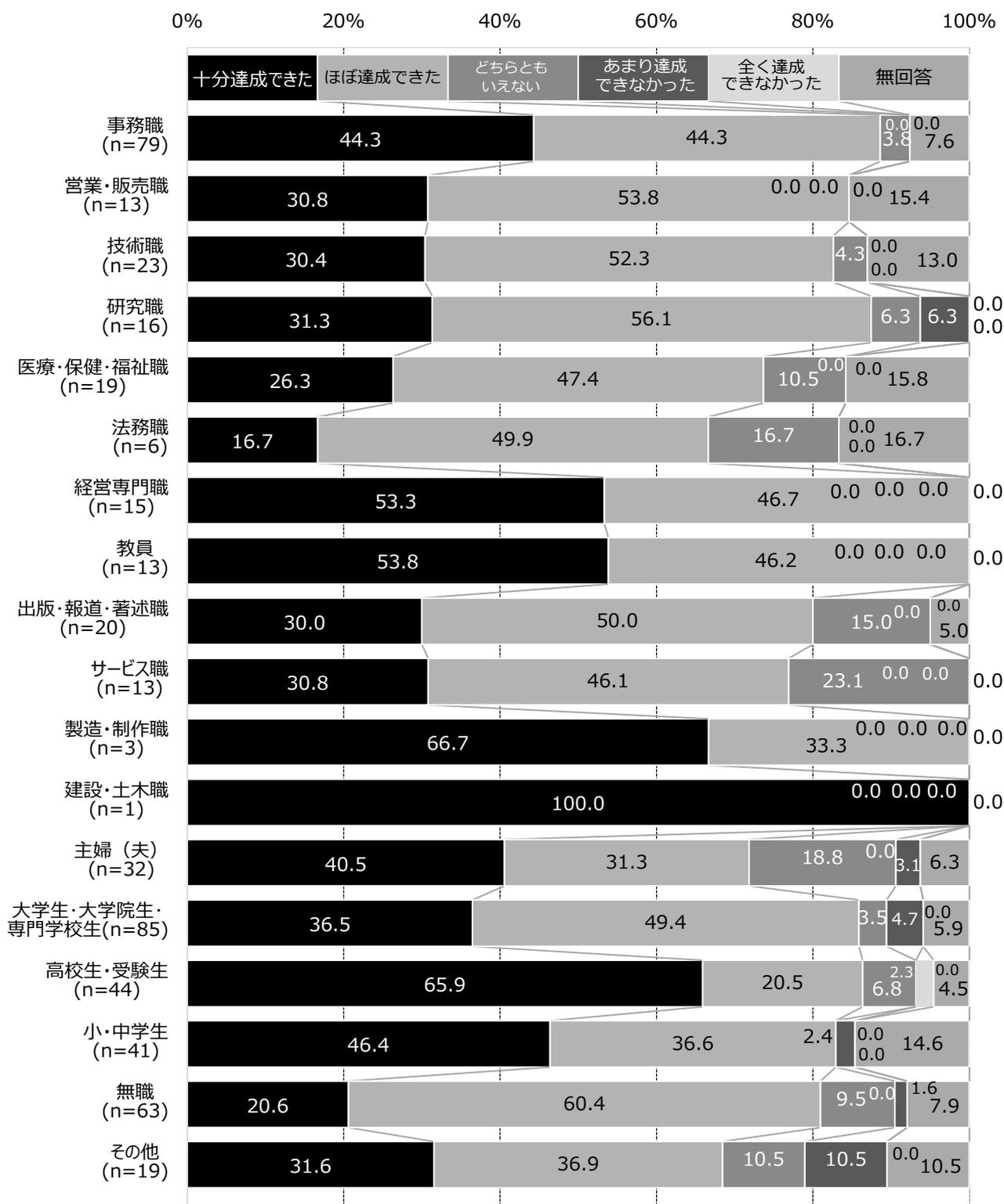
■ グラフ 5.4 『目的達成状況』 年齢割合



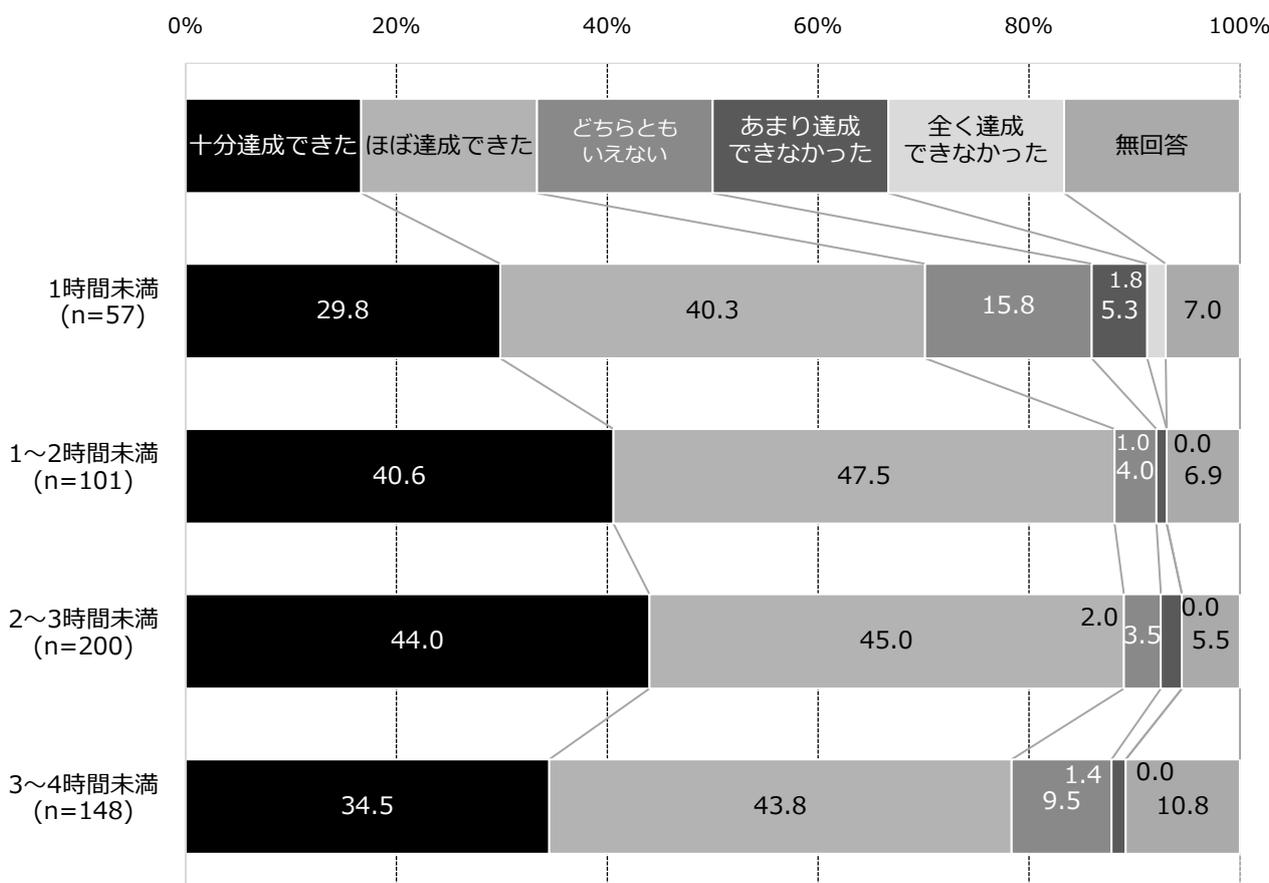
■グラフ 5.5 『目的達成状況』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■グラフ 5.6 『目的達成状況』職業（18分類）割合



■グラフ 5.7 『目的達成状況』滞在時間割合



●目的達成状況について

「ほぼ達成できた」226件・44.7%、次いで「十分達成できた」197件・38.9%となっており、全体の約8割強が目的を達成できたと回答している（表5.1、グラフ5.1）。一方、「あまり達成できなかった」10件・2.0%、「全く達成できなかった」1件・0.2%の理由としては、11件中「時間がなかった」が45.5%、「探している資料がなかった」が36.4%となっている（グラフ5.2）。

過年度比較では、目的を達成できたと回答した割合（「十分達成できた」、「ほぼ達成できた」の総数）で、平成30年度は80.6%で、令和元年度は72.2%と減少したが、今年度は83.6%と増加している（グラフ5.3）。

年齢別では、目的が達成できたと回答した割合は「30代」「80代以上」で約7割、他年齢では約8割であった（グラフ5.4）。

職業3分類でも全ての職業で約8割が目的を達成できたと回答し、職業18分類でも「医療・保健・福祉職」「サービス職」「主婦（夫）」で約7割、「法務職」66.7%をのぞく他職業で8割以上が目的を達成できたと回答している（グラフ5.5、5.6）。

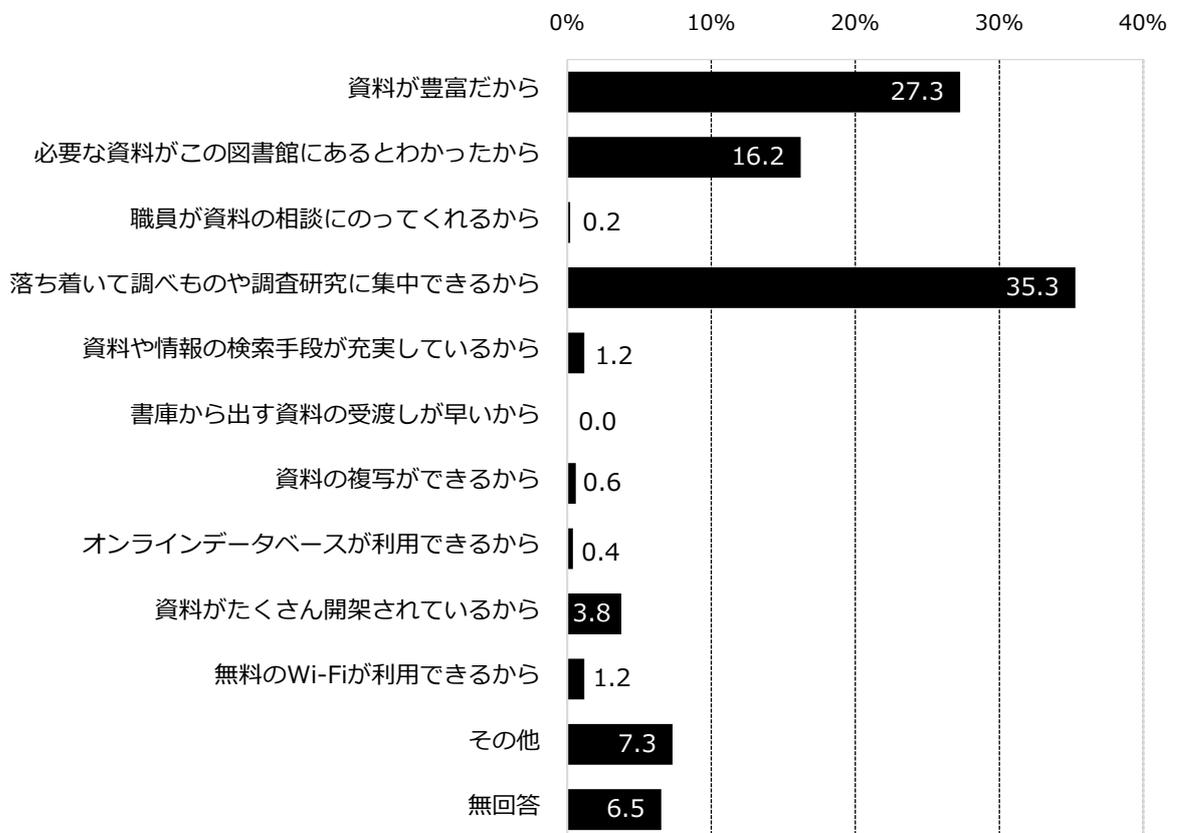
滞在時間別では、いずれの滞在時間帯でも約70%から約80%の割合で目的を達成できたと回答している（グラフ5.7）。

6. 図書館利用理由

【問6 今日、この図書館を利用する最も大きな理由は何ですか。(○は1つだけ)】

■表 6.1 『図書館利用理由』件数割合

	件数	割合 (%)
資料が豊富だから	138	27.3
必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	82	16.2
職員が資料の相談にのってくれるから	1	0.2
落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	179	35.3
資料や情報の検索手段が充実しているから	6	1.2
書庫から出す資料の受渡しが早いから	0	0.0
資料の複写ができるから	3	0.6
オンラインデータベースが利用できるから	2	0.4
資料がたくさん開架されているから	19	3.8
無料のWi-Fiが利用できるから	6	1.2
その他	37	7.3
無回答	33	6.5
全体	506	100.0



グラフ 6.1

■表 6.2 『図書館利用理由』年齢割合

年 齢	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)												
		資料が豊富だから	図書館にあるとわかったから	必要な資料がこの図書館にあるから	職員が資料の相談のつてくれるから	調査研究に集中できるから	落ち着いて調べものが充実しているから	資料や情報の検索手段が早いから	書庫から出す資料の受け取りが早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のミュージックが利用できるから	その他
10代未満	12	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	58.3
10代	84	20.2	3.6	0.0	56.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2	10.7	7.1	
20代	88	23.9	22.7	0.0	35.3	1.1	0.0	1.1	1.1	2.3	3.4	5.7	3.4	
30代	63	35.0	9.5	0.0	31.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	14.3	7.9	
40代	76	34.3	17.1	0.0	34.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	1.3	6.6	2.6	
50代	80	28.8	22.5	0.0	33.6	2.5	0.0	0.0	0.0	5.0	1.3	2.5	3.8	
60代	49	30.7	24.5	0.0	24.5	0.0	0.0	2.0	2.0	10.2	0.0	4.1	2.0	
70代	38	26.3	15.8	0.0	29.0	7.9	0.0	2.6	0.0	5.3	0.0	2.6	10.5	
80代以上	15	20.0	20.0	6.7	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	13.3	13.3	
全 体	506	27.3	16.2	0.2	35.3	1.2	0.0	0.6	0.4	3.8	1.2	7.3	6.5	

※網掛けは各年齢で最も割合が高い利用理由。

※年齢の無回答（1件）は除く。

■表 6.3 『図書館利用理由』職業別（3分類：有職・学生・無職）・（18分類）割合

職業	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)												
		資料が豊富だから	図書館にあるとわかったから	必要な資料がこの図書館にあるから	職員が資料の相談にのってくれるから	調査研究に集中できるから	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	渡しが早いから	書庫から出す資料の受け取りができるから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のPCが利用できるから
有職	272	30.1	17.6	0.0	32.4	1.1	0.0	1.1	0.4	4.8	1.1	6.6	4.8	
学生	170	22.4	12.4	0.0	43.4	1.2	0.0	0.0	0.0	1.2	1.8	8.8	8.8	
無職	63	28.6	20.6	1.6	27.0	1.6	0.0	0.0	1.6	6.3	0.0	4.8	7.9	
全体	506	27.3	16.2	0.2	35.3	1.2	0.0	0.6	0.4	3.8	1.2	7.3	6.5	

事務職	79	30.4	15.2	0.0	34.2	0.0	0.0	2.5	0.0	2.5	1.3	7.6	6.3
営業・販売職	13	30.8	7.7	0.0	46.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7
技術職	23	52.3	13.0	0.0	17.4	0.0	0.0	4.3	0.0	4.3	0.0	0.0	8.7
研究職	16	12.5	50.0	0.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
医療・保健・福祉職	19	21.1	5.3	0.0	36.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	15.8	15.8
法務職	6	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
経営専門職	15	26.7	6.7	0.0	33.2	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	6.7	6.7	0.0
教員	13	30.8	38.4	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0
出版・報道・著述職	20	50.0	20.0	0.0	15.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス職	13	7.7	46.1	0.0	38.5	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0
製造・制作職	3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設・土木職	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
主婦（夫）	32	31.2	9.4	0.0	28.1	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	6.3
大学生・大学院生・専門学校生	85	29.4	22.4	0.0	35.1	2.4	0.0	0.0	0.0	1.2	2.4	4.7	2.4
高校生・受験生	44	15.9	2.3	0.0	61.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	9.1	9.1
小・中学生	41	14.6	2.4	0.0	41.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	17.1	22.0
無職	63	28.6	20.6	1.6	27.0	1.6	0.0	0.0	1.6	6.3	0.0	4.8	7.9
その他	19	26.3	15.8	0.0	36.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	15.8	0.0
全体	506	27.3	16.2	0.2	35.3	1.2	0.0	0.6	0.4	3.8	1.2	7.3	6.5

※網掛けは各職業で最も割合が高い利用理由。

※職業の無回答（1件）は除く。

■表 6.4 『図書館利用理由』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)												
		資料が豊富だから	図書館にあるとわかったから	必要な資料がこの図書館にあるから	職員が資料の相談のつてくれるから	から	調査研究に集中できる	落ち着いて調べものや	資料や情報の検索手段が充実しているから	資料が早く届くから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のPCが利用できるから
仕事上の調査研究	62	29.0	37.2	0.0	16.1	3.2	0.0	1.6	0.0	4.8	0.0	1.6	6.5	
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	74	17.6	10.8	0.0	53.9	0.0	0.0	1.4	0.0	2.7	2.7	6.8	4.1	
個人的な調査研究	56	33.8	30.4	1.8	17.9	1.8	0.0	1.8	1.8	0.0	0.0	3.6	7.1	
日常生活に必要な知識や情報の入手	17	46.9	11.8	0.0	11.8	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	11.8	5.9	
教養・趣味のための読書	73	33.0	8.2	0.0	30.1	0.0	0.0	0.0	0.0	12.3	1.4	6.8	8.2	
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	87	38.1	23.0	0.0	21.8	2.3	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1	9.2	3.4	
試験勉強	86	3.5	3.5	0.0	81.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.3	4.7	3.5	
その他	45	44.4	6.7	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	22.2	6.7	
全 体	506	27.3	16.2	0.2	35.3	1.2	0.0	0.6	0.4	3.8	1.2	7.3	6.5	

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い利用理由。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

■表 6.5 『図書館利用理由』居住地別割合

居住地	人数 (n)	図書館利用理由割合 (%)												
		資料が豊富だから	図書館にあるとわかったから	必要な資料がこの図書館にあるとわかったから	職員が資料の相談にのってくれるから	から	落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから	資料や情報の検索手段が充実しているから	資料が早いから	書庫から出す資料の受け取りが早いから	資料の複写ができるから	オンラインデータベースが利用できるから	資料がたくさん開架されているから	無料のミニユが利用できるから
23区	35	34.3	42.7	0.0	8.6	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	2.9	5.7
都内市町村	442	27.1	14.0	0.2	37.7	1.1	0.0	0.7	0.5	3.8	1.4	7.2	6.3	
都外	23	26.1	21.7	0.0	34.9	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	13.0	0.0	
全体	506	27.3	16.2	0.2	35.3	1.2	0.0	0.6	0.4	3.8	1.2	7.3	6.5	

※網掛けは各居住地で最も割合が高い利用理由。

※居住地の無回答（6件）は除く。

●利用理由について

図書館を利用する最も大きな理由として、「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」が 179 件・35.3%と最も多く、次いで「資料が豊富だから」が 138 件・27.3%となっている（表 6.1、グラフ 6.1）。

年齢別では、「30代」「40代」「60代」「80代以上」で「資料が豊富だから」、他年齢では「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」が最も割合が高かった（「80代以上」では「必要な資料がこの図書館にあるとわかったから」と同率）（表 6.2）。

職業3分類では、「有職」「学生」ともに「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」の割合が最も高く、「無職」では「資料が豊富だから」が最も割合が高かった。職業18分類では、「事務職」「営業・販売職」「医療・保健・福祉職」「法務職」「経営専門職」「製造・制作職」「建設・土木職」「大学生・大学院生・専門学校生」「高校生・受験生」「小・中学生」で「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」の割合が最も高かった（表 6.3）。

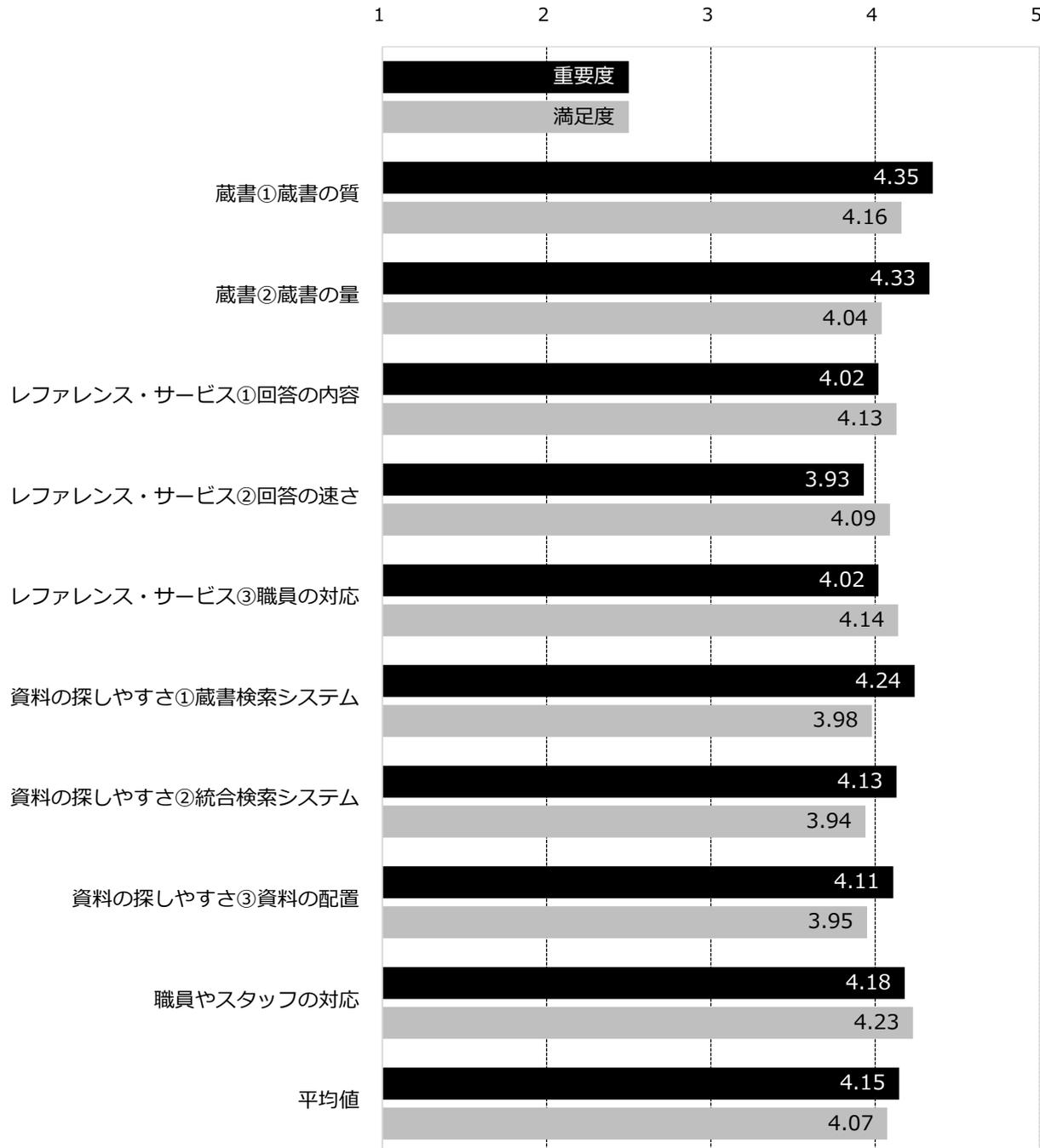
利用目的でみると、「個人的な調査研究」「教養・趣味のための読書」「学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習」で「資料が豊富だから」の割合が最も高く、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」「日常生活に必要な知識や情報の入手」「試験勉強」で「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」が最も割合が高かった。また、「仕事上の調査研究」「日常生活に必要な知識や情報の入手」（「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」と同率）で「必要な資料がこの図書館にあるとわかったから」が最も割合が高かった（表 6.4）。

居住地では、「23区」で「資料が豊富だから」、他居住地では全て「落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから」の割合が最も高い（表 6.5）。

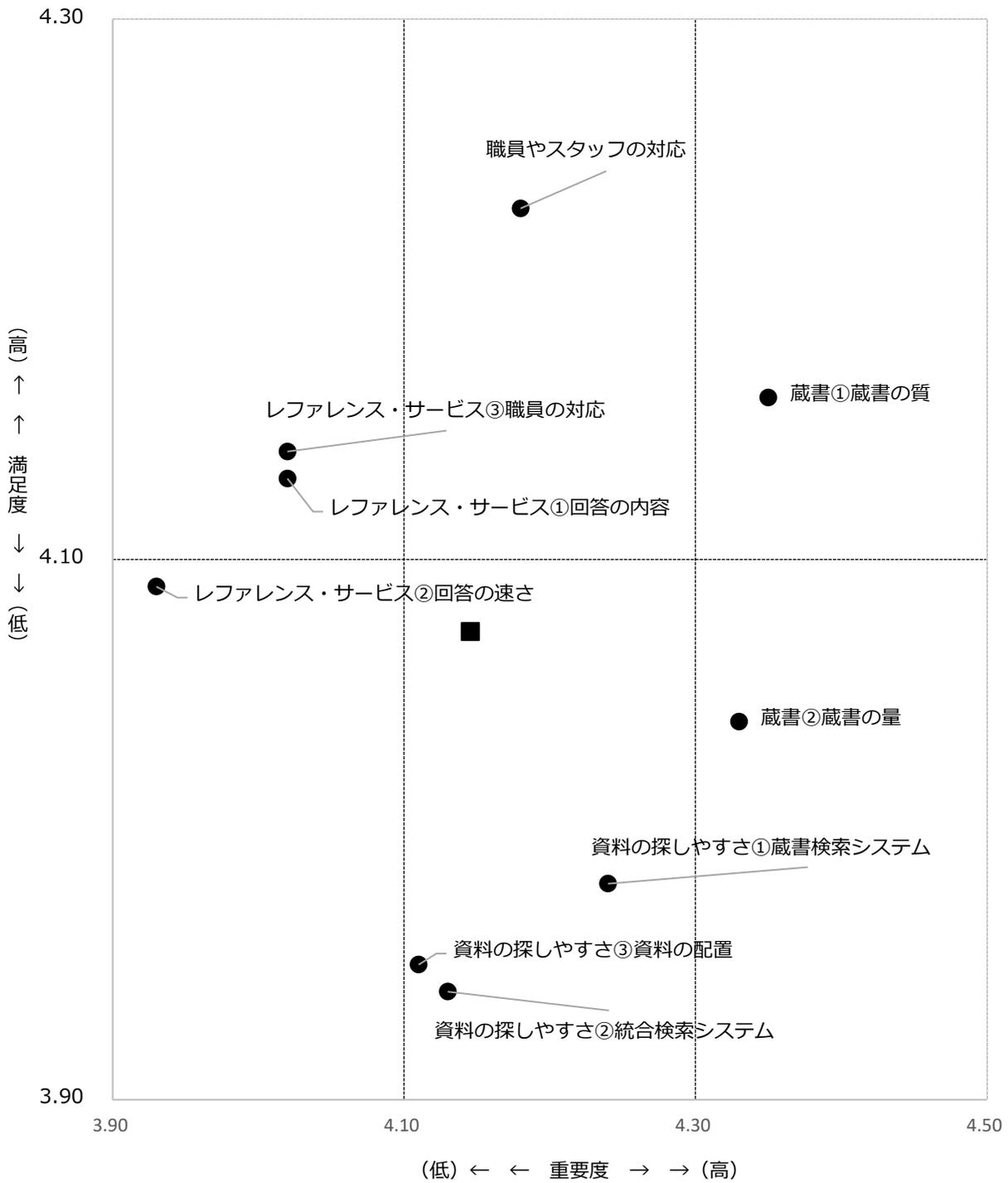
## 7. 重要度・満足度

【問 10 この図書館の重要度と満足度について、「5・4・3・2・1」の5段階でお答えください。】

■グラフ 7.1 『各サービスの重要度・満足度』評価点



■グラフ 7.2 『各サービスの重要度・満足度』全体散布図



※グラフ内 ■印は重要度・満足度の平均値。

■表 7.1 『各サービスの重要度評価点』過年度比較

サービス		重要度評価点			評価点増減	
		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成30年度 からの増減 (2年-30年)	令和元年度 からの増減 (2年-元年)
蔵書	①蔵書の質	4.20	4.29	4.35	△0.15	△0.06
	②蔵書の量	4.20	4.26	4.33	△0.13	△0.07
レファレンス・サービス	①回答の内容	3.93	3.94	4.01	△0.08	△0.07
	②回答の速さ	3.82	3.83	3.93	△0.11	△0.10
	③職員の対応	3.94	3.96	4.02	△0.08	△0.06
資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	4.18	4.16	4.25	△0.07	△0.09
	②統合検索システム	4.07	4.10	4.13	△0.06	△0.03
	③資料の配置	4.06	4.06	4.11	△0.05	△0.05
職員やスタッフの対応		4.06	4.17	4.18	△0.12	△0.01

※△は過年度より重要度評価点がアップしたもの。▼は過年度より重要度評価点がダウンしたもの。

■表 7.2 『各サービスの満足度評価点』過年度比較

サービス		満足度評価点			評価点増減	
		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成30年度 からの増減 (2年-30年)	令和元年度 からの増減 (2年-元年)
蔵書	①蔵書の質	3.86	4.01	4.16	△0.30	△0.15
	②蔵書の量	3.78	3.87	4.04	△0.26	△0.17
レファレンス・サービス	①回答の内容	3.92	4.03	4.13	△0.21	△0.10
	②回答の速さ	3.89	4.00	4.09	△0.20	△0.09
	③職員の対応	3.95	4.09	4.14	△0.19	△0.05
資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	3.90	3.94	3.98	△0.08	△0.04
	②統合検索システム	3.88	3.94	3.94	△0.06	0.00
	③資料の配置	3.84	3.88	3.95	△0.11	△0.07
職員やスタッフの対応		4.16	4.24	4.23	△0.07	▼0.01

※△は過年度より満足度評価点がアップしたもの。▼は過年度より満足度評価点がダウンしたもの。

#### ●各サービスの重要度・満足度について

重要度については、「蔵書①蔵書の質」4.35 と最も高く、次いで、「蔵書②蔵書の量」4.33「職員やスタッフの対応」の評価点が4.18と続いている。一方「レファレンス・サービス②回答の速さ」が3.93と最も低い評価点となっている（グラフ7.1）。

満足度については、「職員やスタッフの対応」の評価点が4.23と最も高く、次いで「蔵書①蔵書の質」4.16、「レファレンス・サービス③職員の対応」4.14と続いている。一方「資料の探しやすさ②統合検索システム」の評価点が3.94と最も低い（グラフ7.1）。

重要度評価点の過年度比較では、平成30年度からの増減、令和元年度からの増減で、全てのサービスについて増加している。平成30年度からの増減で最も増減幅の大きかったのは「蔵書①蔵書の質」0.15増加であり、令和元年度からの増減で最も増減幅の大きかったのは「レファレンス・サービス②回答の速さ」の0.10増加であった（表7.1）。

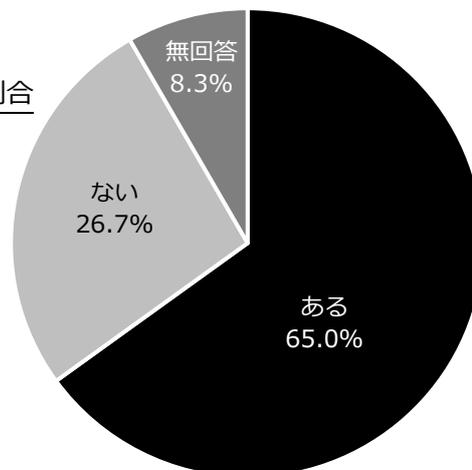
満足度評価点の過年度比較では、平成30年度からの増減で、全てのサービスについて増加している。令和元年度からの増減では「資料の探しやすさ②統合検索システム」0.00で増減無し、「職員やスタッフの対応」0.01減少の他は全てのサービスにおいて増加している。平成30年度からの増減で最も増減幅の大きかったのは「蔵書①蔵書の質」0.30増加であり、令和元年度からの増減で最も増減幅の大きかったのは「蔵書②蔵書の量」の0.17増加であった（表7.2）。

### 8. 都立図書館のホームページ

【問6 都立図書館ホームページに関しておたずねします。閲覧されたことはありますか。(どちらかに○)】

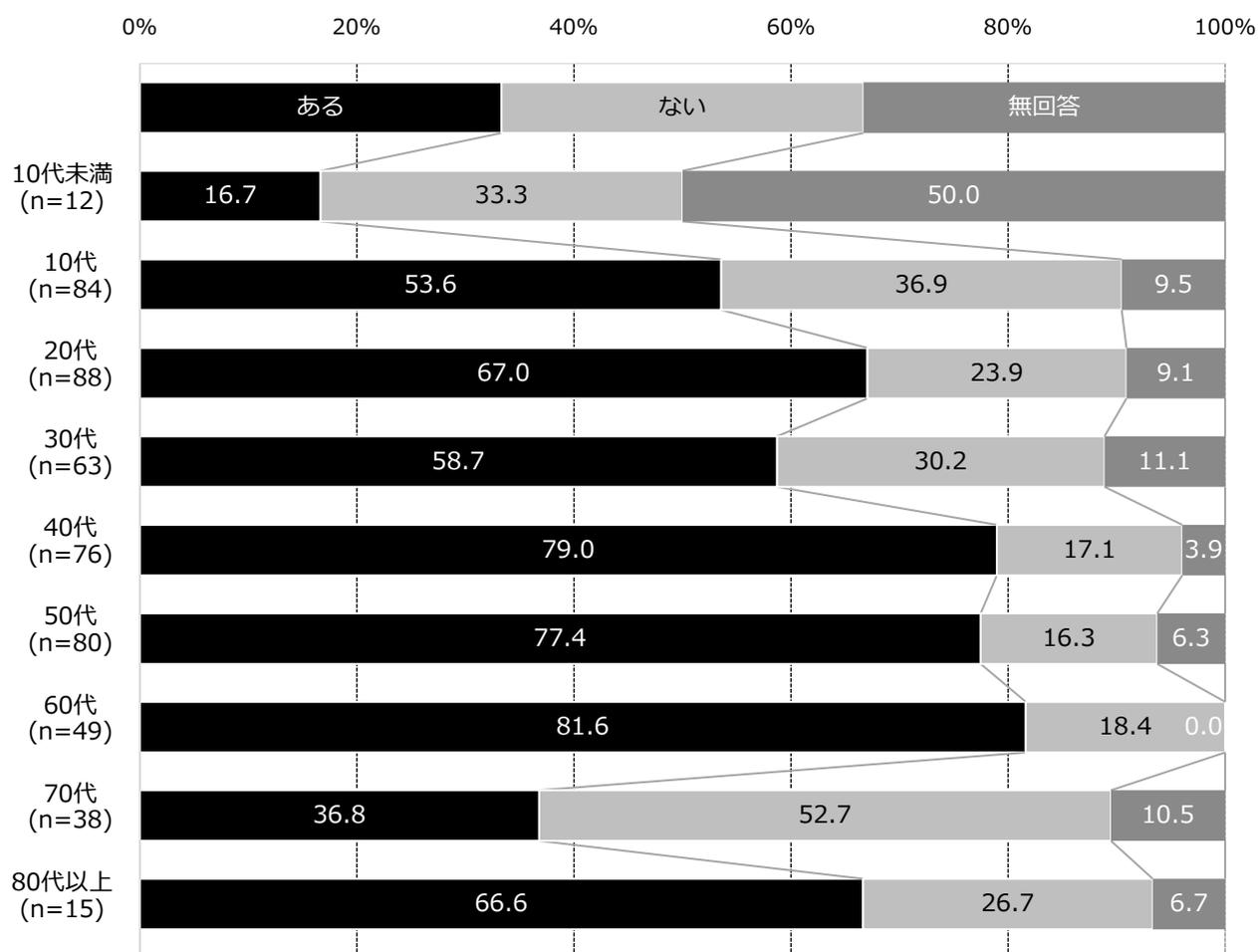
■表 8.1 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』件数割合

	件数	割合 (%)
あ る	329	65.0
な い	135	26.7
無回答	42	8.3
全 体	506	100.0

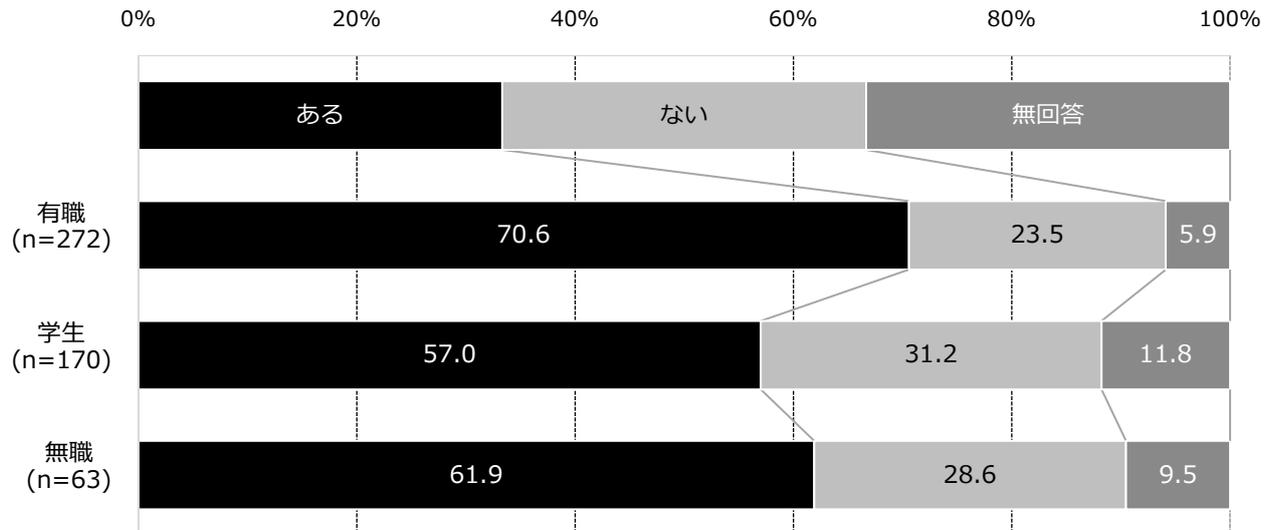


グラフ 8.1

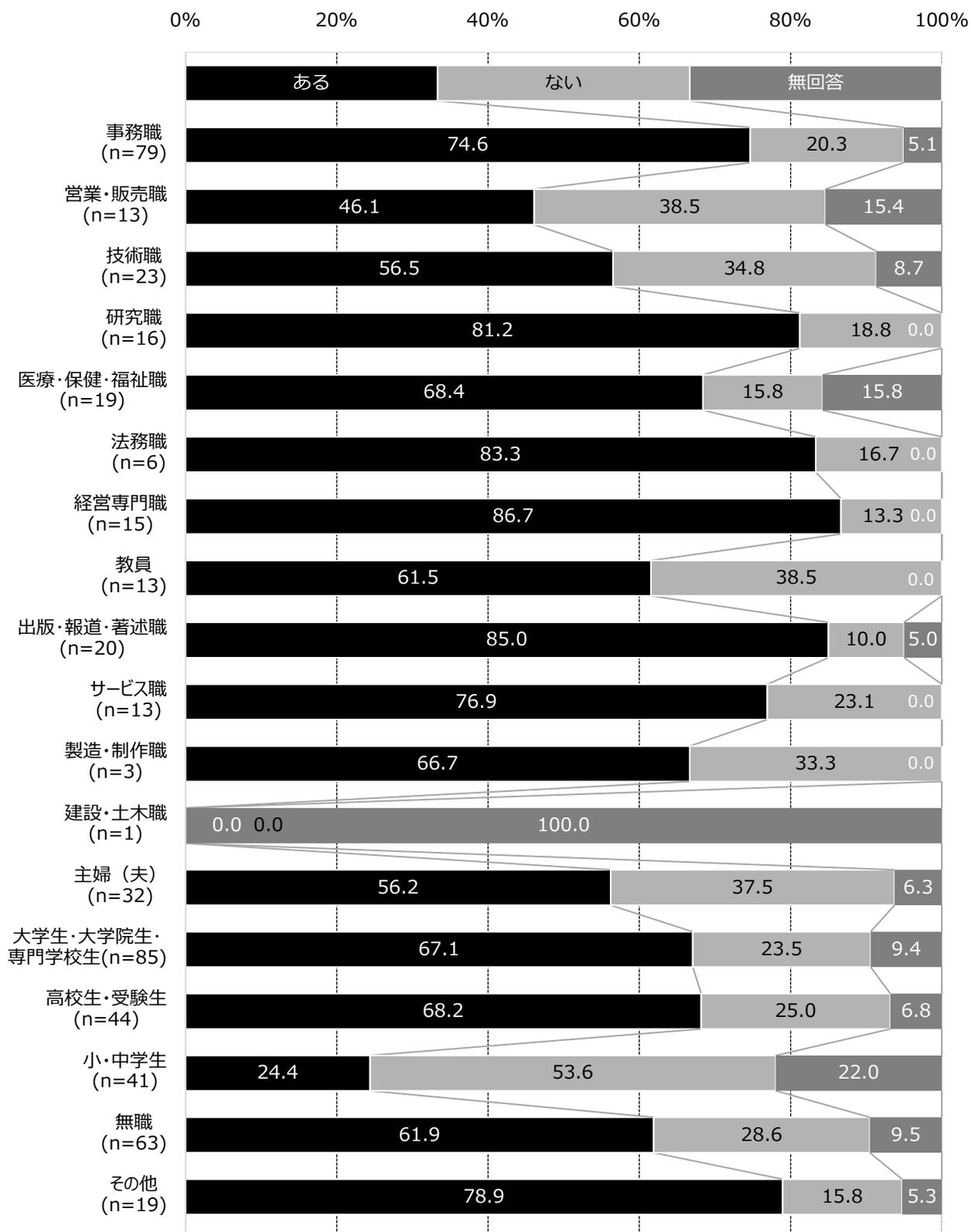
■グラフ 8.2 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』年齢割合



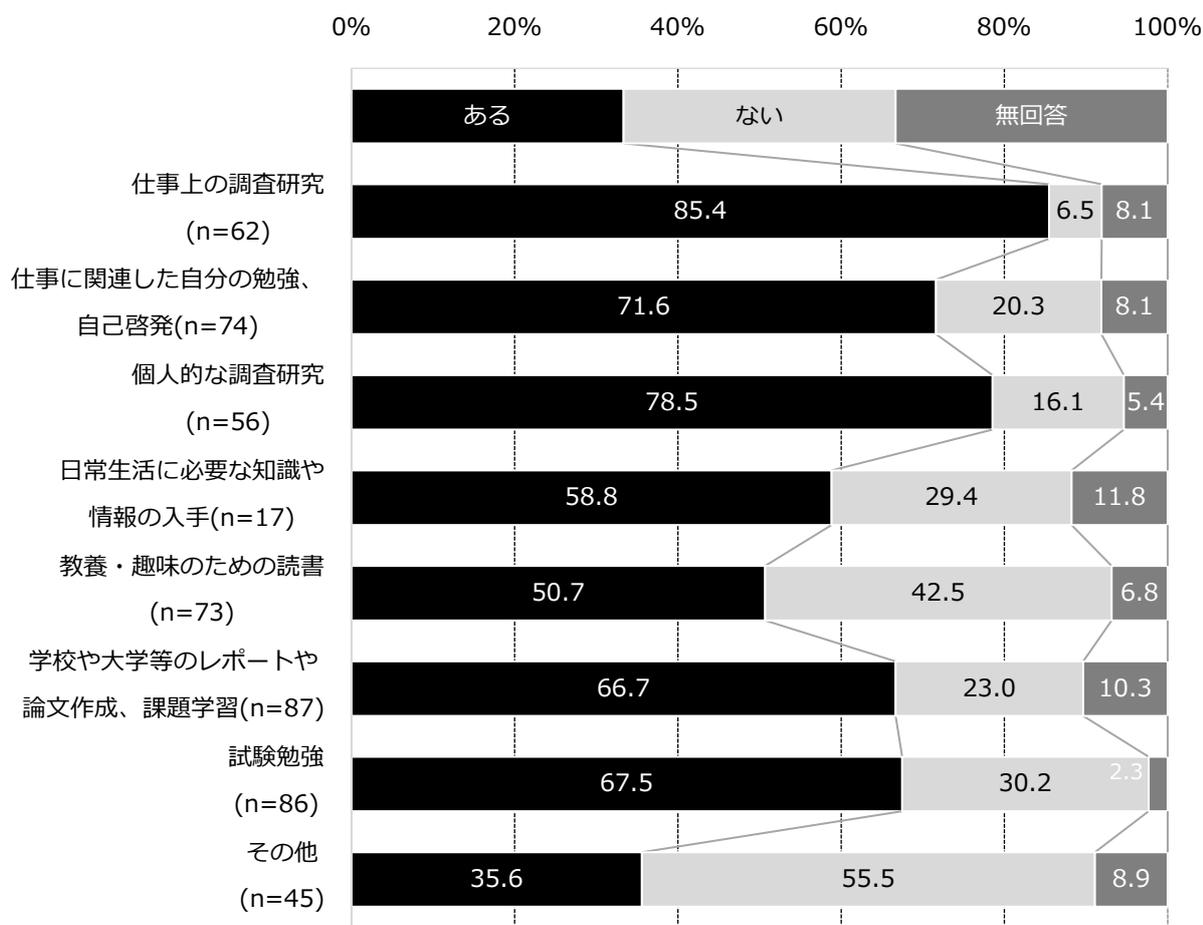
■ グラフ 8.3 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』職業（3分類：有職・学生・無職）割合



■グラフ 8.4 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』職業（18分類）割合



■グラフ 8.5 『都立図書館のホームページ閲覧の有無』利用目的割合



●都立図書館のホームページの閲覧経験について

「ある」が 329 件・65.0%で、「ない」が 135 件・26.7%である（表 8.1、グラフ 8.1）。

年齢別でみると、「ある」の割合が最も高いのが、「60代」の81.6%、次いで「40代」の79.0%、「50代」の77.4%であった（グラフ 8.2）。

職業 3 分類別でみると、「ある」では「有職」で 70.6%、「学生」で 57.0%、「無職」で 61.9%であった（グラフ 8.3）。

職業 18 分類では、「ある」の最も高い割合は「経営専門職」の 86.7%であった。次いで「法務職」83.3%、「研究職」81.2%の割合が高かった。「営業・販売職」「小・中学生」をのぞく他職種では全て「ある」の割合が 5 割以上を占めていた（グラフ 8.4）。

利用目的では、「ある」の最も高い割合は「仕事上の調査研究」85.4%、次いで「個人的な調査研究」78.5%であり、調査研究目的でホームページ閲覧「ある」の割合が高い。次いで「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」71.6%であった。最も低い割合は「その他」の 35.6%であった（グラフ 8.5）。

### 9. 東京マガジンバンク

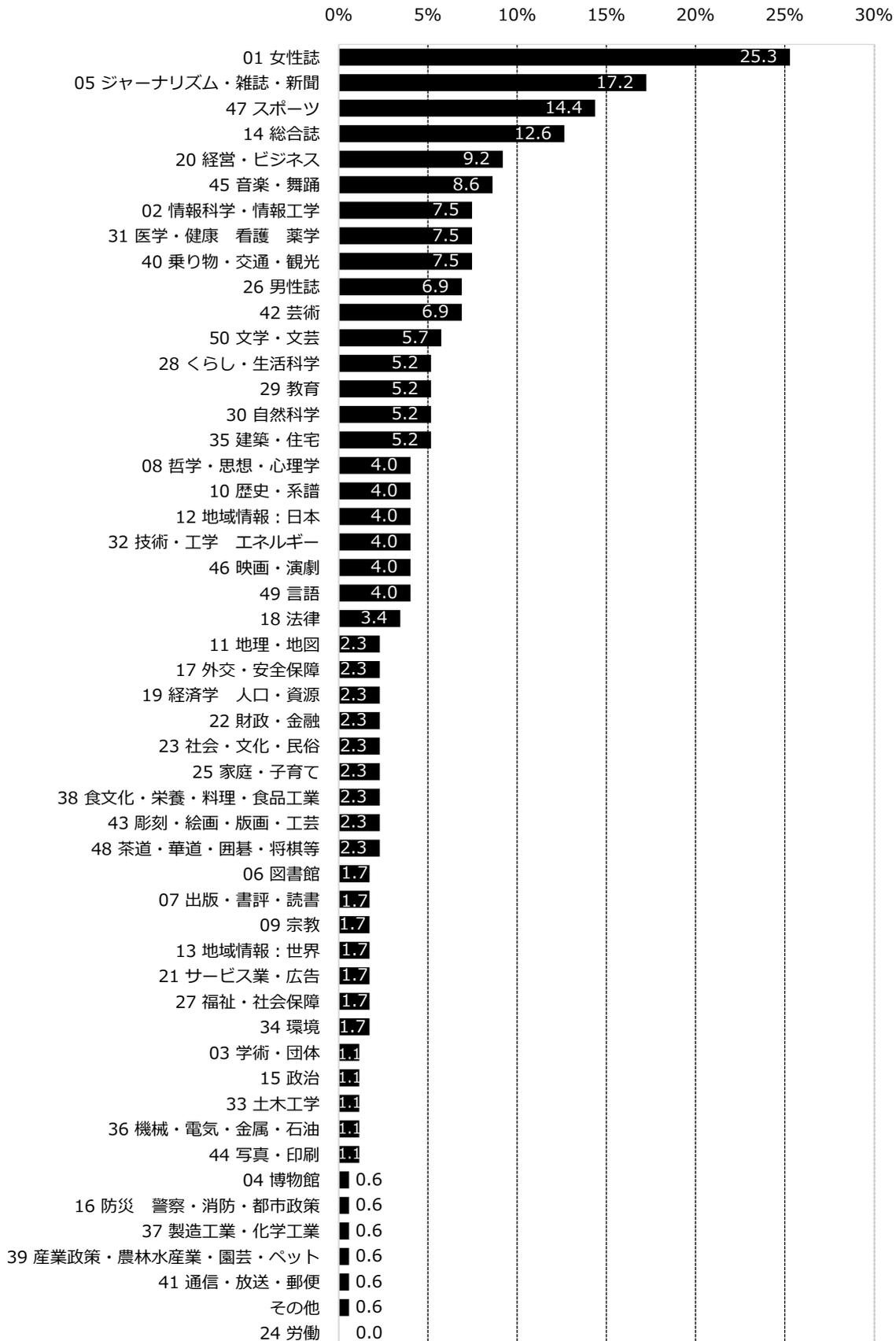
【問 11 この図書館は、「東京マガジンバンク」の名称で一般雑誌から学術雑誌まで約1万8千誌を揃え、以下の分類名称に基づいて分類して管理しています。今日あなたが利用した雑誌について、どのような分類でどこにあった（閲覧室、開架書庫、書庫）雑誌かを☑でお答えください。（複数回答可）】

■表 9.1 『東京マガジンバンクの<閲覧室>で利用した雑誌分野』件数割合

分類名称		件数	割合(%)	分類名称		件数	割合(%)
01	女性誌	44	25.3	27	福祉・社会保障	3	1.7
02	情報科学・情報工学	13	7.5	28	暮らし・生活科学	9	5.2
03	学術・団体	2	1.1	29	教育	9	5.2
04	博物館	1	0.6	30	自然科学	9	5.2
05	ジャーナリズム・雑誌・新聞	30	17.2	31	医学・健康 看護 薬学	13	7.5
06	図書館	3	1.7	32	技術・工学 エネルギー	7	4.0
07	出版・書評・読書	3	1.7	33	土木工学	2	1.1
08	哲学・思想・心理学	7	4.0	34	環境	3	1.7
09	宗教	3	1.7	35	建築・住宅	9	5.2
10	歴史・系譜	7	4.0	36	機械・電気・金属・石油	2	1.1
11	地理・地図	4	2.3	37	製造工業・化学工業	1	0.6
12	地域情報：日本	7	4.0	38	食文化・栄養・料理・食品工業	4	2.3
13	地域情報：世界	3	1.7	39	産業政策・農林水産業・園芸・ペット	1	0.6
14	総合誌	22	12.6	40	乗り物・交通・観光	13	7.5
15	政治	2	1.1	41	通信・放送・郵便	1	0.6
16	防災 警察・消防・都市政策	1	0.6	42	芸術	12	6.9
17	外交・安全保障	4	2.3	43	彫刻・絵画・版画・工芸	4	2.3
18	法律	6	3.4	44	写真・印刷	2	1.1
19	経済学 人口・資源	4	2.3	45	音楽・舞踏	15	8.6
20	経営・ビジネス	16	9.2	46	映画・演劇	7	4.0
21	サービス業・広告	3	1.7	47	スポーツ	25	14.4
22	財政・金融	4	2.3	48	茶道・華道・囲碁・将棋等	4	2.3
23	社会・文化・民俗	4	2.3	49	言語	7	4.0
24	労働	0	0.0	50	文学・文芸	10	5.7
25	家庭・子育て	4	2.3		その他	1	0.6
26	男性誌	12	6.9				
					全 体	382	219.5

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=174(回答者全数)) に対する値。

■ グラフ 9.1 <閲覧室> で利用した雑誌分野 ※利用割合の高い順に表記



年 齢	人数 (n)	＜閲覧室＞で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・ 団体	04 博物 館	05 間 ジャーナリズム・ 雑誌・新	06 図 書館	07 出 版・ 書評・ 読書	08 哲 学・ 思想・ 心理 学	09 宗 教
10代未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	12	7.1	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	1.2	0.0
20代	24	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1	0.0
30代	20	7.9	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	1.6	0.0
40代	31	10.5	5.3	0.0	1.3	5.3	1.3	1.3	2.6	0.0
50代	36	10.0	5.0	0.0	0.0	7.5	0.0	0.0	1.3	1.3
60代	22	8.2	6.1	0.0	0.0	8.2	2.0	0.0	0.0	0.0
70代	17	2.6	5.3	5.3	0.0	15.8	2.6	2.6	2.6	5.3
80代以上	10	0.0	0.0	0.0	0.0	46.7	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	174	25.3	7.5	1.1	0.6	17.2	1.7	1.7	4.0	1.7

年 齢	人数 (n)	＜閲覧室＞で利用した雑誌分野割合 (%) ②									
		10 歴 史・ 系譜	11 地 理・ 地 図	12 地 域 情 報・ 日 本	13 地 域 情 報・ 世 界	14 総 合 誌	15 政 治	16 政 策 防 災 警 察・ 消 防・ 都 市	17 外 交・ 安 全 保 障	18 法 律	
10代未満	2	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10代	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20代	24	0.0	1.1	0.0	0.0	2.3	1.1	0.0	0.0	0.0	
30代	20	1.6	1.6	3.2	3.2	3.2	0.0	1.6	0.0	1.6	
40代	31	5.3	0.0	2.6	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	2.6	
50代	36	0.0	1.3	3.8	0.0	3.8	1.3	0.0	3.8	3.8	
60代	22	0.0	2.0	0.0	2.0	10.2	0.0	0.0	0.0	0.0	
70代	17	2.6	0.0	0.0	0.0	7.9	0.0	0.0	2.6	0.0	
80代以上	10	0.0	0.0	0.0	0.0	26.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
全 体	174	4.0	2.3	4.0	1.7	12.6	1.1	0.6	2.3	3.4	

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答（1件）は除く。

年 齢	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
10代未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
10代	12	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2
20代	24	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	2.3	0.0
30代	20	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6	0.0
40代	31	0.0	3.9	1.3	1.3	0.0	0.0	2.6	3.9	0.0
50代	36	1.3	6.3	1.3	0.0	2.5	0.0	1.3	3.8	2.5
60代	22	6.1	8.2	0.0	4.1	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0
70代	17	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	10	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	174	2.3	9.2	1.7	2.3	2.3	0.0	2.3	6.9	1.7

年 齢	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
10代未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	12	0.0	1.2	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	24	1.1	0.0	1.1	3.4	0.0	0.0	1.1	2.3	0.0
30代	20	3.2	1.6	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	31	5.3	5.3	1.3	3.9	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	36	1.3	2.5	1.3	3.8	1.3	1.3	0.0	5.0	0.0
60代	22	0.0	2.0	4.1	4.1	2.0	0.0	2.0	4.1	2.0
70代	17	2.6	0.0	10.5	0.0	7.9	2.6	2.6	2.6	2.6
80代以上	10	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	174	5.2	5.2	5.2	7.5	4.0	1.1	1.7	5.2	1.1

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答（1件）は除く。

年 齢	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 業 食文化・栄養・料理・食品工	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
10代未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	2.4	0.0	0.0
20代	24	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3
30代	20	0.0	1.6	0.0	3.2	0.0	1.6	1.6	0.0	1.6
40代	31	0.0	1.3	1.3	3.9	0.0	2.6	1.3	0.0	3.9
50代	36	0.0	1.3	0.0	2.5	0.0	2.5	0.0	0.0	6.3
60代	22	0.0	0.0	0.0	10.2	0.0	8.2	0.0	2.0	6.1
70代	17	2.6	2.6	0.0	2.6	2.6	2.6	0.0	2.6	2.6
80代以上	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	174	0.6	2.3	0.6	7.5	0.6	6.9	2.3	1.1	8.6

年 齢	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 茶道・華道・囲碁・将棋等	49 言語	50 文学・文芸	その他				
10代未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
10代	12	0.0	3.6	0.0	1.2	2.4	0.0				
20代	24	1.1	2.3	0.0	1.1	2.3	0.0				
30代	20	1.6	6.3	0.0	0.0	1.6	0.0				
40代	31	1.3	7.9	3.9	1.3	1.3	0.0				
50代	36	2.5	3.8	0.0	0.0	2.5	0.0				
60代	22	4.1	10.2	0.0	6.1	2.0	0.0				
70代	17	0.0	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6				
80代以上	10	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0				
全 体	174	4.0	14.4	2.3	4.0	5.7	0.6				

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答（1件）は除く。

■表 9.3 『東京マガジバンクの&lt;閲覧室&gt;で利用した雑誌分野』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職業	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・読書	08 哲学・思想・心理学	09 宗教
有職	108	9.9	3.3	0.0	0.4	4.4	0.4	0.4	1.1	0.4
学生	34	8.2	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.6	1.8	0.6
無職	32	4.8	6.3	3.2	0.0	27.0	3.2	1.6	1.6	1.6
全体	174	25.3	7.5	1.1	0.6	17.2	1.7	1.7	4.0	1.7

職業	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・日本	13 地域情報・世界	14 総合誌	15 政治	16 都市政策 防災・警察・消防	17 外交・安全保障	18 法律
有職	108	1.8	0.7	2.6	1.1	4.4	0.7	0.4	1.5	2.2
学生	34	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	32	1.6	1.6	0.0	0.0	15.9	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	174	4.0	2.3	4.0	1.7	12.6	1.1	0.6	2.3	3.4

職業	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
有職	108	1.5	5.1	0.7	0.7	1.1	0.0	1.5	2.9	0.7
学生	34	0.0	0.0	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	1.8	0.6
無職	32	0.0	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0
全体	174	2.3	9.2	1.7	2.3	2.3	0.0	2.3	6.9	1.7

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答（1件）は除く。

職業	人数 (n)	〈閲覧室〉で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
有職	108	3.3	2.9	1.1	2.6	1.8	0.7	0.4	2.6	0.7
学生	34	0.0	0.6	0.6	2.4	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0
無職	32	0.0	0.0	7.9	3.2	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0
全体	174	5.2	5.2	5.2	7.5	4.0	1.1	1.7	5.2	1.1

職業	人数 (n)	〈閲覧室〉で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 園芸・ペット 産業政策・農林水産業	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
有職	108	0.0	1.1	0.4	3.7	0.0	3.3	0.7	0.4	4.8
学生	34	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	1.2	1.2	0.0	0.6
無職	32	1.6	1.6	0.0	3.2	1.6	1.6	0.0	1.6	1.6
全体	174	0.6	2.3	0.6	7.5	0.6	6.9	2.3	1.1	8.6

職業	人数 (n)	〈閲覧室〉で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥								
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 棋等 茶道・華道・囲碁・将	49 言語	50 文学・文芸	その他			
有職	108	2.2	6.6	1.1	1.5	1.8	0.0			
学生	34	0.0	2.4	0.0	0.6	2.4	0.0			
無職	32	1.6	4.8	1.6	3.2	1.6	1.6			
全体	174	4.0	14.4	2.3	4.0	5.7	0.6			

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答（1件）は除く。

■表 9.4 『東京マガジンバンクの<閲覧室>で利用した雑誌分野』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・新聞・雑誌	06 図書館	07 出版・書評・読書	08 哲学・思想・心理学	09 宗教
仕事上の調査研究	23	3.2	3.2	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	1.6
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	32	6.8	5.4	0.0	1.4	6.8	0.0	0.0	1.4	0.0
個人的な調査研究	20	1.8	3.6	1.8	0.0	12.5	0.0	0.0	1.8	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	11	23.5	0.0	0.0	0.0	47.1	5.9	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	39	17.8	5.5	1.4	0.0	8.2	1.4	1.4	4.1	1.4
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	22	8.0	1.1	0.0	0.0	1.1	0.0	2.3	2.3	1.1
試験勉強	18	11.6	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	9	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0
全 体	174	25.3	7.5	1.1	0.6	17.2	1.7	1.7	4.0	1.7

利用目的	人数 (n)	<閲覧室>で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・日本	13 地域情報・世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 市政策 警察・消防・都	17 外交・安全保障	18 法律
仕事上の調査研究	23	1.6	0.0	0.0	0.0	3.2	1.6	1.6	4.8	4.8
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	32	1.4	1.4	4.1	2.7	9.5	0.0	0.0	0.0	1.4
個人的な調査研究	20	1.8	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	1.8	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	11	0.0	0.0	11.8	0.0	23.5	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	39	4.1	1.4	1.4	1.4	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	22	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3
試験勉強	18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	9	2.2	2.2	2.2	0.0	2.2	2.2	0.0	0.0	0.0
全 体	174	4.0	2.3	4.0	1.7	12.6	1.1	0.6	2.3	3.4

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
仕事上の調査研究	23	0.0	8.1	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	3.2	1.6
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	32	5.4	6.8	2.7	1.4	0.0	0.0	0.0	2.7	1.4
個人的な調査研究	20	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	11	0.0	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	5.9	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	39	0.0	4.1	0.0	2.7	0.0	0.0	4.1	8.2	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	22	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	18	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	1.2
その他	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0
全 体	174	2.3	9.2	1.7	2.3	2.3	0.0	2.3	6.9	1.7

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
仕事上の調査研究	23	1.6	1.6	0.0	3.2	4.8	1.6	0.0	1.6	1.6
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	32	2.7	4.1	2.7	5.4	1.4	0.0	0.0	1.4	0.0
個人的な調査研究	20	0.0	0.0	3.6	0.0	3.6	1.8	0.0	1.8	1.8
日常生活に必要な知識や情報の入手	11	0.0	5.9	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0
教養・趣味のための読書	39	6.8	2.7	1.4	1.4	1.4	0.0	1.4	5.5	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	22	0.0	2.3	0.0	4.6	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0
試験勉強	18	0.0	0.0	2.3	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	9	2.2	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0
全 体	174	5.2	5.2	5.2	7.5	4.0	1.1	1.7	5.2	1.1

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 産業政策・農林水産業・園芸・ペット	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
仕事上の調査研究	23	0.0	1.6	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	8.1
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	32	0.0	0.0	1.4	4.1	0.0	5.4	1.4	1.4	4.1
個人的な調査研究	20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8
日常生活に必要な知識や情報の入手	11	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	5.9
教養・趣味のための読書	39	1.4	2.7	0.0	8.2	1.4	5.5	4.1	1.4	5.5
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	22	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1
試験勉強	18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0
その他	9	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	174	0.6	2.3	0.6	7.5	0.6	6.9	2.3	1.1	8.6

利用目的	人数 (n)	<閲覧室> で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 棋等 茶道・華道・囲碁・将	49 言語	50 文学・文芸	その他				
仕事上の調査研究	23	1.6	1.6	3.2	0.0	0.0	0.0				
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	32	4.1	5.4	0.0	4.1	2.7	1.4				
個人的な調査研究	20	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0				
日常生活に必要な知識や情報の入手	11	11.8	11.8	0.0	5.9	5.9	0.0				
教養・趣味のための読書	39	1.4	13.7	2.7	1.4	2.7	0.0				
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	22	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0				
試験勉強	18	0.0	4.7	0.0	2.3	2.3	0.0				
その他	9	0.0	6.7	0.0	0.0	2.2	0.0				
全 体	174	4.0	14.4	2.3	4.0	5.7	0.6				

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

---

●東京マガジンバンクの〈閲覧室〉で利用した雑誌分野について

〈閲覧室〉で利用した雑誌分野では、「01 女性誌」が44件・25.3%と割合が最も高く、次いで「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」30件・17.2%、「47 スポーツ」25件・14.4%と続く（表9.1、グラフ9.1）。

年齢別でみると、「10代」から「50代」は「01 女性誌」の割合が最も高く、「70代」「80代以上」は「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」、「60代」は「14 総合誌」「40 乗り物・交通・観光」「47 スポーツ」の割合が高かった（表9.2）。

職業3分類では、「有職」「学生」で「01 女性誌」が最も高く、「無職」では「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」が最も高かった（表9.3）。

利用目的では、「教養・趣味のための読書」「学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習」「試験勉強」で「01 女性誌」の割合が最も高く、「個人的な調査研究」「日常生活に必要な知識や情報の入手」で「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」の割合が最も高かった。「仕事上の調査研究」では「20 経営・ビジネス」「45 音楽・舞踏」の割合が最も高かった。「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」で「14 総合誌」の割合が最も高かった（表9.4）。

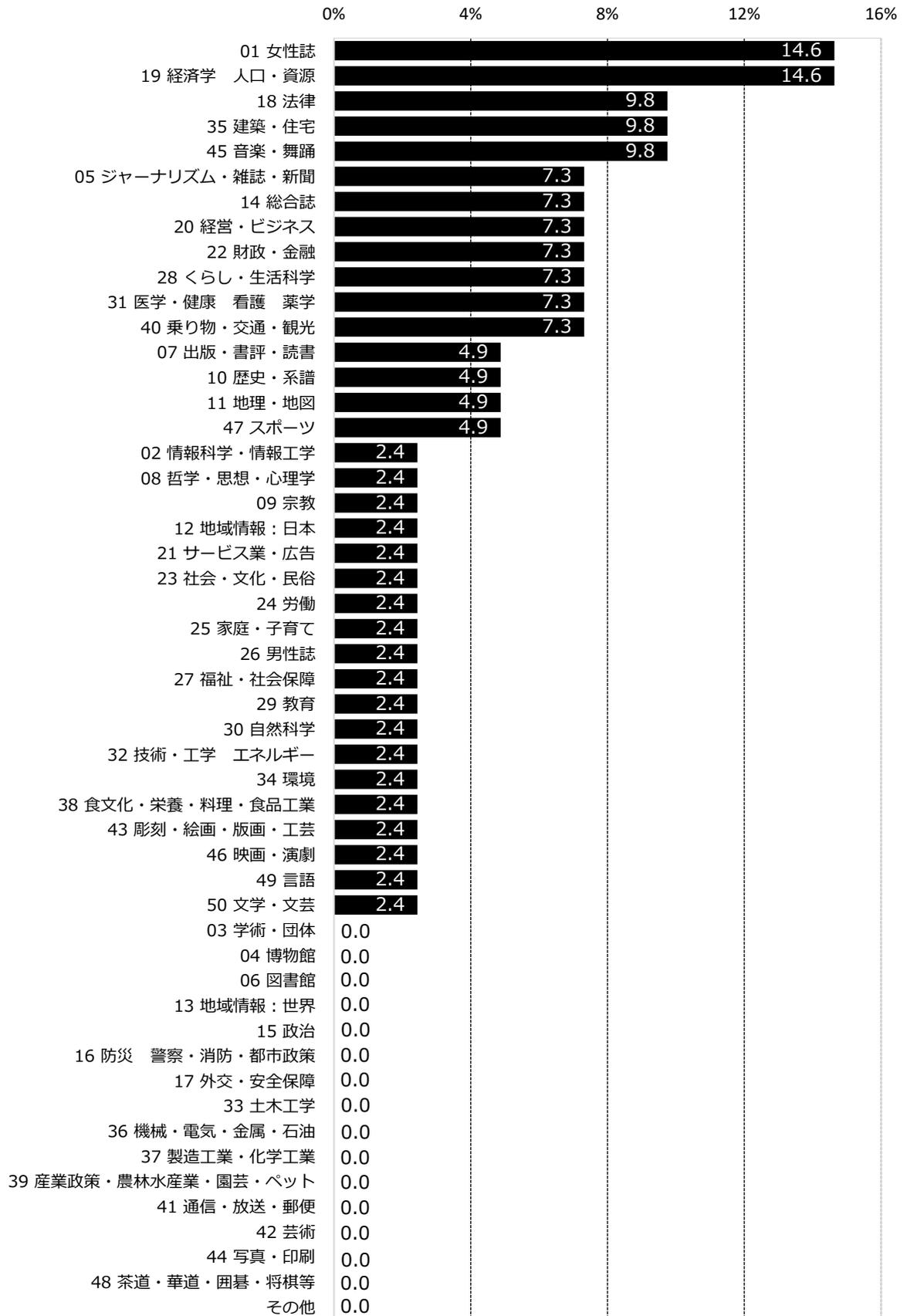
---

■表 9.5 『東京マガジンバンクの<開架書庫>で利用した雑誌分野』件数割合

分類名称		件数	割合(%)	分類名称		件数	割合(%)
01	女性誌	6	14.6	27	福祉・社会保障	1	2.4
02	情報科学・情報工学	1	2.4	28	暮らし・生活科学	3	7.3
03	学術・団体	0	0.0	29	教育	1	2.4
04	博物館	0	0.0	30	自然科学	1	2.4
05	ジャーナリズム・雑誌・新聞	3	7.3	31	医学・健康 看護 薬学	3	7.3
06	図書館	0	0.0	32	技術・工学 エネルギー	1	2.4
07	出版・書評・読書	2	4.9	33	土木工学	0	0.0
08	哲学・思想・心理学	1	2.4	34	環境	1	2.4
09	宗教	1	2.4	35	建築・住宅	4	9.8
10	歴史・系譜	2	4.9	36	機械・電気・金属・石油	0	0.0
11	地理・地図	2	4.9	37	製造工業・化学工業	0	0.0
12	地域情報：日本	1	2.4	38	食文化・栄養・料理・食品工業	1	2.4
13	地域情報：世界	0	0.0	39	産業政策・農林水産業・園芸・ペット	0	0.0
14	総合誌	3	7.3	40	乗り物・交通・観光	3	7.3
15	政治	0	0.0	41	通信・放送・郵便	0	0.0
16	防災 警察・消防・都市政策	0	0.0	42	芸術	0	0.0
17	外交・安全保障	0	0.0	43	彫刻・絵画・版画・工芸	1	2.4
18	法律	4	9.8	44	写真・印刷	0	0.0
19	経済学 人口・資源	6	14.6	45	音楽・舞踏	4	9.8
20	経営・ビジネス	3	7.3	46	映画・演劇	1	2.4
21	サービス業・広告	1	2.4	47	スポーツ	2	4.9
22	財政・金融	3	7.3	48	茶道・華道・囲碁・将棋等	0	0.0
23	社会・文化・民俗	1	2.4	49	言語	1	2.4
24	労働	1	2.4	50	文学・文芸	1	2.4
25	家庭・子育て	1	2.4		その他	0	0.0
26	男性誌	1	2.4			0	0.0
					全 体	72	175.6

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=41(回答者全数)) に対する値。

■ グラフ 9.2 <開架書庫> で利用した雑誌分野 ※利用割合の高い順に表記



■表 9.6 『東京マガジンバンクの<開架書庫>で利用した雑誌分野』年齢割合

年 齢	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・読書	08 哲学・思想・心理学	09 宗教
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	9	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	8	1.3	1.3	0.0	0.0	1.3	0.0	1.3	1.3	1.3
60代	11	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
70代	3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	14.6	2.4	0.0	0.0	7.3	0.0	4.9	2.4	2.4

年 齢	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・日本	13 地域情報・世界	14 総合誌	15 政治	16 防災政策 警察・消防・都市	17 外交・安全保障	18 法律
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	9	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
40代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
50代	8	1.3	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
60代	11	0.0	2.0	0.0	0.0	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0
70代	3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
全 体	41	4.9	4.9	2.4	0.0	7.3	0.0	0.0	0.0	9.8

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答（1件）は除く。

年 齢	人数 (n)	<開架書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0
30代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	5	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	8	2.5	1.3	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	11	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0
70代	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	2	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7
全 体	41	14.6	7.3	2.4	7.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4

年 齢	人数 (n)	<開架書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	9	1.1	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0
30代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	5	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	1.3	0.0
50代	8	0.0	1.3	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	11	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0
70代	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	2	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	7.3	2.4	2.4	7.3	2.4	0.0	2.4	9.8	0.0

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答（1件）は除く。

年 齢	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 産業政策・農林水産業・園芸・ペット	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0
30代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	5	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
50代	8	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5
60代	11	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
70代	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	0.0	2.4	0.0	7.3	0.0	0.0	2.4	0.0	9.8

年 齢	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 棋等 茶道・華道・囲碁・将	49 言語	50 文学・文芸	その他				
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
20代	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
30代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
40代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
50代	8	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0				
60代	11	2.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0				
70代	3	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0				
80代以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
全 体	41	2.4	4.9	0.0	2.4	2.4	0.0				

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答（1件）は除く。

■表 9.7 『東京マガジバンクの<開架書庫>で利用した雑誌分野』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職業	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・読書	08 哲学・思想・心理学	09 宗教
有職	24	1.1	0.4	0.0	0.0	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0
学生	11	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.6
無職	6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	41	14.6	2.4	0.0	0.0	7.3	0.0	4.9	2.4	2.4

職業	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・日本	13 地域情報・世界	14 総合誌	15 政治	16 都市政策 防災・警察・消防・	17 外交・安全保障	18 法律
有職	24	0.4	0.7	0.4	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	1.1
学生	11	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
全体	41	4.9	4.9	2.4	0.0	7.3	0.0	0.0	0.0	9.8

職業	人数 (n)	<開架書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
有職	24	1.8	0.7	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.4	0.0
学生	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0
無職	6	1.6	1.6	0.0	3.2	0.0	1.6	0.0	0.0	1.6
全体	41	14.6	7.3	2.4	7.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答（1件）は除く。

職業	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
有職	24	0.4	0.4	0.0	0.7	0.4	0.0	0.4	0.7	0.0
学生	11	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0
無職	6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	41	7.3	2.4	2.4	7.3	2.4	0.0	2.4	9.8	0.0

職業	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・ 食品工業	39 業・園芸・ペット 産業政策・農林水産	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 芸 彫刻・絵画・版画・工	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
有職	24	0.0	0.4	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
学生	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0
全体	41	0.0	2.4	0.0	7.3	0.0	0.0	2.4	0.0	9.8

職業	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥								
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 棋等 茶道・華道・囲碁・将	49 言語	50 文学・文芸	その他			
有職	24	0.0	0.4	0.0	0.4	0.4	0.0			
学生	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
無職	6	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0			
全体	41	2.4	4.9	0.0	2.4	2.4	0.0			

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答（1件）は除く。

■表 9.8 『東京マガジンバンクの〈開架書庫〉で利用した雑誌分野』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	〈開架書庫〉で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 新聞・雑誌	06 図書館	07 出版・書評・ 読書	08 哲学・思想・ 心理学	09 宗教
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	0.0	1.4	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	3	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	7	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	3.4	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	1.1	1.1	1.1
試験勉強	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	14.6	2.4	0.0	0.0	7.3	0.0	4.9	2.4	2.4

利用目的	人数 (n)	〈開架書庫〉で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 市政策 警察・ 消防・都	17 外交・ 安全保障	18 法律
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
個人的な調査研究	7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	3.6
日常生活に必要な知識や情報の入手	3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	7	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1
試験勉強	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2	0.0	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	4.9	4.9	2.4	0.0	7.3	0.0	0.0	0.0	9.8

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

利用目的	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
仕事上の調査研究	6	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	7	5.4	1.8	0.0	1.8	0.0	1.8	0.0	0.0	1.8
日常生活に必要な知識や情報の入手	3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	7	2.7	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0
試験勉強	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	14.6	7.3	2.4	7.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4

利用目的	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
仕事上の調査研究	6	1.6	0.0	0.0	3.2	1.6	0.0	1.6	1.6	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	7	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	1.1	0.0	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0
試験勉強	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	7.3	2.4	2.4	7.3	2.4	0.0	2.4	9.8	0.0

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

利用目的	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 産業政策・農林水産業・園芸・ペット	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
仕事上の調査研究	6	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
個人的な調査研究	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	1.8
日常生活に必要な知識や情報の入手	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	7	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2	0.0	0.0	0.0	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	41	0.0	2.4	0.0	7.3	0.0	0.0	2.4	0.0	9.8

利用目的	人数 (n)	＜開架書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 棋等 茶道・華道・囲碁・将	49 言語	50 文学・文芸	その他				
仕事上の調査研究	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0				
個人的な調査研究	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
日常生活に必要な知識や情報の入手	3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0				
教養・趣味のための読書	7	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0				
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
試験勉強	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
その他	2	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0				
全 体	41	2.4	4.9	0.0	2.4	2.4	0.0				

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

---

●東京マガジンバンクの<開架書庫>で利用した雑誌分野について

いずれも利用件数が10件未満と少なく、「01 女性誌」「19 経済学 人口・資源」6件・14.6%、「18 法律」「35 建築・住宅」「45 音楽・舞踏」4件・9.8%、「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」「14 総合誌」「20 経営・ビジネス」「22 財政・金融」「28 暮らし・生活科学」「31 医学・健康 看護 薬学」「40 乗り物・交通・観光」3件・7.3%の順で利用が多かった(表9.5、グラフ9.2)。

年齢別では、「10代」で「30 自然科学」1.2%、「20代」で「01 女性誌」3.4%、「30代」で「18 法律」1.6%、「40代」で「19 経済学 人口・資源」2.6%、「50代」で「19 経済学 人口・資源」「45 音楽・舞踏」2.5%、「60代」で「01 女性誌」「14 総合誌」4.1%、「70代」で「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」「14 総合誌」「47 スポーツ」2.6%、「80代以上」で「28 暮らし・生活科学」等8項目が6.7%で並び、それぞれ割合が最も高かった(表9.6)。

職業3分類では、「有職」で「19 経済学 人口・資源」1.8%、「学生」で「01 女性誌」1.8%、「無職」で「05 ジャーナリズム雑誌・新聞」「22 財政・金融」3.2%で、それぞれ割合が最も高かった(表9.7)。

利用目的でみると、「仕事に関連した自分の勉強、自己啓発」で「02 情報科学・情報工学」「05 ジャーナリズム・雑誌・新聞」「18 法律」「19 経済学 人口・資源」「20 経営・ビジネス」「29 教育」「45 音楽・舞踏」「49 言語」が1.4%で最も割合が高かった。「仕事上の調査研究」で「31 医学・健康 看護 薬学」3.2%、「個人的な調査研究」で「19 経済学 人口・資源」5.4%、「日常生活に必要な知識や情報の入手」で「14 総合誌」11.8%、「教養・趣味のための読書」で「01 女性誌」「19 経済学 人口・資源」「45 音楽・舞踏」2.7%、「学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習」で「01 女性誌」3.4%で、それぞれ割合が最も高かった(表9.8)。

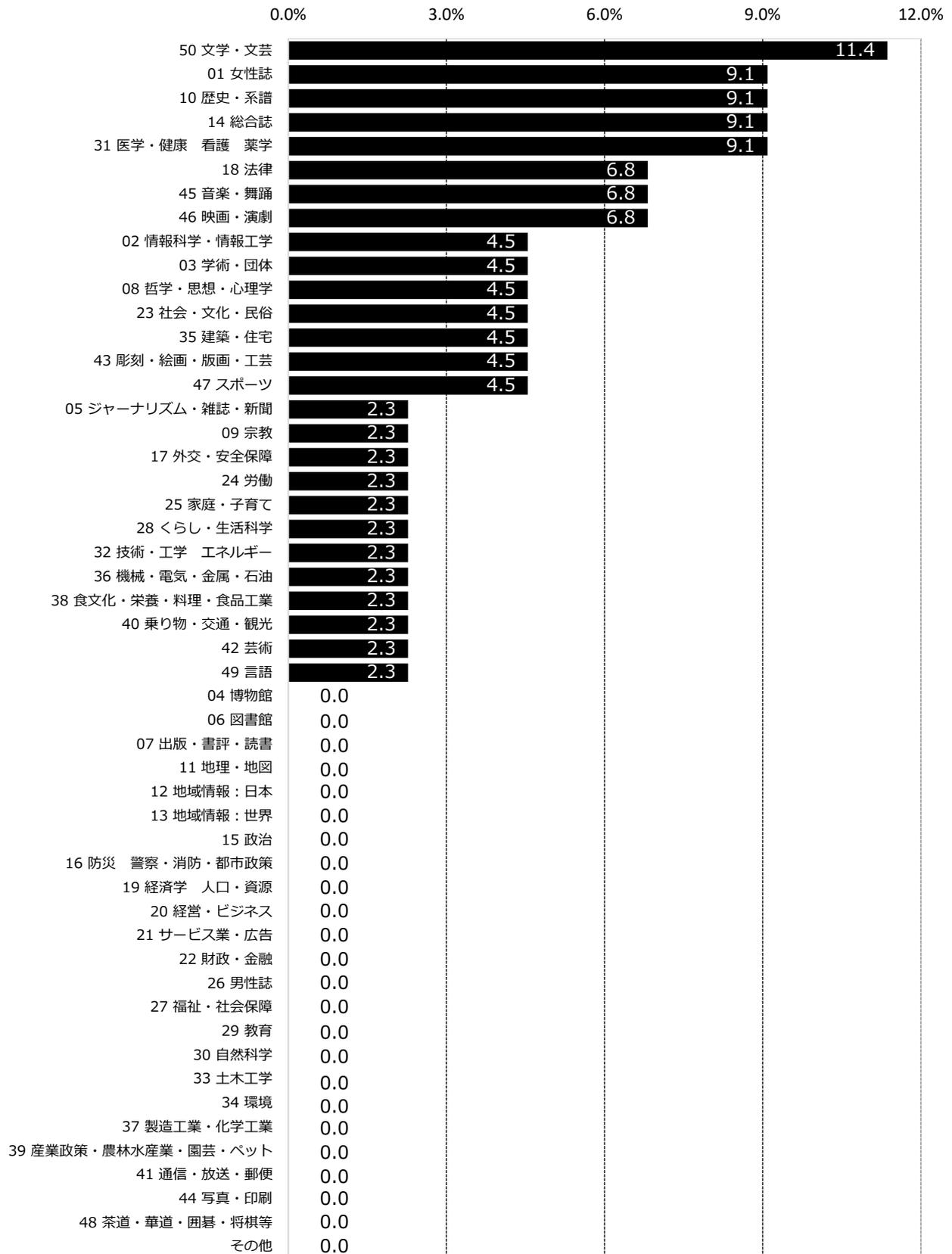
---

■表 9.9 『東京マガジンバンクの&lt;書庫&gt; で利用した雑誌分野』 件数割合

分類名称		件数	割合(%)	分類名称		件数	割合(%)
01	女性誌	4	9.1	27	福祉・社会保障	0	0.0
02	情報科学・情報工学	2	4.5	28	くらし・生活科学	1	2.3
03	学術・団体	2	4.5	29	教育	0	0.0
04	博物館	0	0.0	30	自然科学	0	0.0
05	ジャーナリズム・雑誌・新聞	1	2.3	31	医学・健康 看護 薬学	4	9.1
06	図書館	0	0.0	32	技術・工学 エネルギー	1	2.3
07	出版・書評・読書	0	0.0	33	土木工学	0	0.0
08	哲学・思想・心理学	2	4.5	34	環境	0	0.0
09	宗教	1	2.3	35	建築・住宅	2	4.5
10	歴史・系譜	4	9.1	36	機械・電気・金属・石油	1	2.3
11	地理・地図	0	0.0	37	製造工業・化学工業	0	0.0
12	地域情報：日本	0	0.0	38	食文化・栄養・料理・食品工業	1	2.3
13	地域情報：世界	0	0.0	39	産業政策・農林水産業・園芸・ペット	0	0.0
14	総合誌	4	9.1	40	乗り物・交通・観光	1	2.3
15	政治	0	0.0	41	通信・放送・郵便	0	0.0
16	防災 警察・消防・都市政策	0	0.0	42	芸術	1	2.3
17	外交・安全保障	1	2.3	43	彫刻・絵画・版画・工芸	2	4.5
18	法律	3	6.8	44	写真・印刷	0	0.0
19	経済学 人口・資源	0	0.0	45	音楽・舞踏	3	6.8
20	経営・ビジネス	0	0.0	46	映画・演劇	3	6.8
21	サービス業・広告	0	0.0	47	スポーツ	2	4.5
22	財政・金融	0	0.0	48	茶道・華道・囲碁・将棋等	0	0.0
23	社会・文化・民俗	2	4.5	49	言語	1	2.3
24	労働	1	2.3	50	文学・文芸	5	11.4
25	家庭・子育て	1	2.3		その他	0	0.0
26	男性誌	0	0.0				
					全 体	56	127.3

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=44(回答者全数)) に対する値。

■ グラフ 9.3 <書庫> で利用した雑誌分野 ※利用割合の高い順に表記



年 齢	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 新聞 ジャーナリズム・雑誌・	06 図書館	07 出版・書評・読書	08 哲学・思想・心理学	09 宗教
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	8	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0
40代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	11	0.0	2.5	2.5	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	1.3
60代	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70代	3	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	44	9.1	4.5	4.5	0.0	2.3	0.0	0.0	4.5	2.3

年 齢	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・日本	13 地域情報・世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 市政策 警察・消防・都	17 外交・安全保障	18 法律
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	6	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6
40代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	2.6
50代	11	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0
60代	8	2.0	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0
70代	3	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	44	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	2.3	6.8

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答（1件）は除く。

年 齢	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0
30代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	2.0	0.0	0.0	0.0
70代	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	44	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	2.3	2.3	0.0	0.0

年 齢	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0
30代	6	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	6	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0
50代	11	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	8	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0
70代	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	44	2.3	0.0	0.0	9.1	2.3	0.0	0.0	4.5	2.3

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答（1件）は除く。

年 齢	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 産業政策・農林水産業・園芸・ペット	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	1.1
30代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0
40代	6	0.0	1.3	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
60代	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0
70代	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	44	0.0	2.3	0.0	2.3	0.0	2.3	4.5	0.0	6.8

年 齢	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥								
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 将棋等 茶道・華道・囲碁・	49 言語	50 文学・文芸	その他			
10代未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
10代	1	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
20代	8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0			
30代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
40代	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
50代	11	1.3	1.3	0.0	0.0	1.3	0.0			
60代	8	2.0	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0			
70代	3	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0			
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0			
全 体	44	6.8	4.5	0.0	2.3	11.4	0.0			

※網掛けは各年齢で最も割合が高い雑誌分野。

※年齢の無回答（1件）は除く。

■表 9.11 『東京マガジンバンクの<書庫>で利用した雑誌分野』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職業	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・雑誌・新聞	06 図書館	07 出版・書評・読書	08 哲学・思想・心理学	09 宗教
有職	27	0.7	0.7	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0	0.4	0.0
学生	11	1.2	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6
無職	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	44	9.1	4.5	4.5	0.0	2.3	0.0	0.0	4.5	2.3

職業	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・日本	13 地域情報・世界	14 総合誌	15 政治	16 防災 市政策 警察・消防・都	17 外交・安全保障	18 法律
有職	27	1.1	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.4	1.1
学生	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	5	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	44	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	2.3	6.8

職業	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
有職	27	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.4	0.0	0.0	0.0
学生	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0
無職	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	44	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	2.3	2.3	0.0	0.0

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答（1件）は除く。

職業	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
有職	27	0.4	0.0	0.0	0.7	0.4	0.0	0.0	0.4	0.4
学生	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0
無職	5	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	44	2.3	0.0	0.0	9.1	2.3	0.0	0.0	4.5	2.3

職業	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 園芸・ペット 産業政策・農林水産業	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
有職	27	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	0.0	0.7
学生	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
無職	5	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0
全体	44	0.0	2.3	0.0	2.3	0.0	2.3	4.5	0.0	6.8

職業	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥								
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 棋等 茶道・華道・囲碁・将	49 言語	50 文学・文芸	その他			
有職	27	0.7	0.7	0.0	0.0	0.7	0.0			
学生	11	0.6	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0			
無職	5	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0			
全体	44	6.8	4.5	0.0	2.3	11.4	0.0			

※網掛けは各職業で最も割合が高い雑誌分野。

※職業の無回答（1件）は除く。

■表 9.12 『東京マガジバンクの<書庫>で利用した雑誌分野』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ①								
		01 女性誌	02 情報科学・ 情報工学	03 学術・団体	04 博物館	05 ジャーナリズム・ 新聞・雑誌・	06 図書館	07 出版・書評・ 読書	08 哲学・思想・ 心理学	09 宗教
仕事上の調査研究	10	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	13	0.0	0.0	1.8	0.0	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	3	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	2.3	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1
試験勉強	1	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	44	9.1	4.5	4.5	0.0	2.3	0.0	0.0	4.5	2.3

利用目的	人数 (n)	<書庫>で利用した雑誌分野割合 (%) ②								
		10 歴史・系譜	11 地理・地図	12 地域情報・ 日本	13 地域情報・ 世界	14 総合誌	15 政治	16 防災・警察・ 都市政策・ 消防・	17 外交・安全 保障	18 法律
仕事上の調査研究	10	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	13	5.4	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	3.4
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	44	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	2.3	6.8

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

利用目的	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ③								
		19 経済学 人口・資源	20 経営・ビジネス	21 サービス業・広告	22 財政・金融	23 社会・文化・民俗	24 労働	25 家庭・子育て	26 男性誌	27 福祉・社会保障
仕事上の調査研究	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	44	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	2.3	2.3	0.0	0.0

利用目的	人数 (n)	<書庫> で利用した雑誌分野割合 (%) ④								
		28 くらし・生活科学	29 教育	30 自然科学	31 医学・健康 看護 薬学	32 技術・工学 エネルギー	33 土木工学	34 環境	35 建築・住宅	36 機械・電気・金属・石油
仕事上の調査研究	10	1.6	0.0	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	13	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	44	2.3	0.0	0.0	9.1	2.3	0.0	0.0	4.5	2.3

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

利用目的	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑤								
		37 製造工業・化学工業	38 食文化・栄養・料理・食品工業	39 芸・ペット 産業政策・農林水産業・園	40 乗り物・交通・観光	41 通信・放送・郵便	42 芸術	43 彫刻・絵画・版画・工芸	44 写真・印刷	45 音楽・舞踏
仕事上の調査研究	10	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	1.8
日常生活に必要な知識や情報の入手	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	3	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	44	0.0	2.3	0.0	2.3	0.0	2.3	4.5	0.0	6.8

利用目的	人数 (n)	＜書庫＞で利用した雑誌分野割合 (%) ⑥									
		46 映画・演劇	47 スポーツ	48 将棋等 茶道・華道・囲碁・	49 言語	50 文学・文芸	その他				
仕事上の調査研究	10	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0				
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	2	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0				
個人的な調査研究	13	0.0	1.8	0.0	0.0	3.6	0.0				
日常生活に必要な知識や情報の入手	1	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0				
教養・趣味のための読書	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	14	1.1	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0				
試験勉強	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
全 体	44	6.8	4.5	0.0	2.3	11.4	0.0				

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い雑誌分野。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

---

●東京マガジンバンクの〈書庫〉で利用した雑誌分野について

いずれも利用件数が10件未満と少なく、「50 文学・文芸」5件・11.4%、「01 女性誌」「10 歴史・系譜」「14 総合誌」「31 医学・健康 看護 薬学」4件・9.1%、「18 法律」「45 音楽・舞蹈」「46 映画・演劇」3件・6.8%の順であった(表9.9、グラフ9.3)。

年齢別では、「20代」「30代」「70代」で「01 女性誌」の割合が高かった。また「20代」「60代」で「50 文学・文芸」の割合が高く、「30代」「40代」で「18 法律」の割合が高かった。(表9.10)。

職業3分類では、「有職」で「10 歴史・系譜」「14 総合誌」「18 法律」、「学生」で「01 女性誌」「50 文学・文芸」、「無職」で「31 医学・健康 看護 薬学」の割合が高かった(表9.11)。

利用目的では、「仕事上の調査研究」などで「31 医学・健康 看護 薬学」の割合が高かった。「仕事上の調査研究」「個人的な調査研究」で「10 歴史・系譜」の割合が高かった。「仕事上の調査研究」などで「14 総合誌」の割合が高かった。「仕事上の調査研究」「教養・趣味のための読書」で「01 女性誌」の割合が高かった。「学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習」で「18 法律」3.4%など、それぞれ割合が最も高かった(表9.12)。

---

### 10. 児童・青少年資料サービス

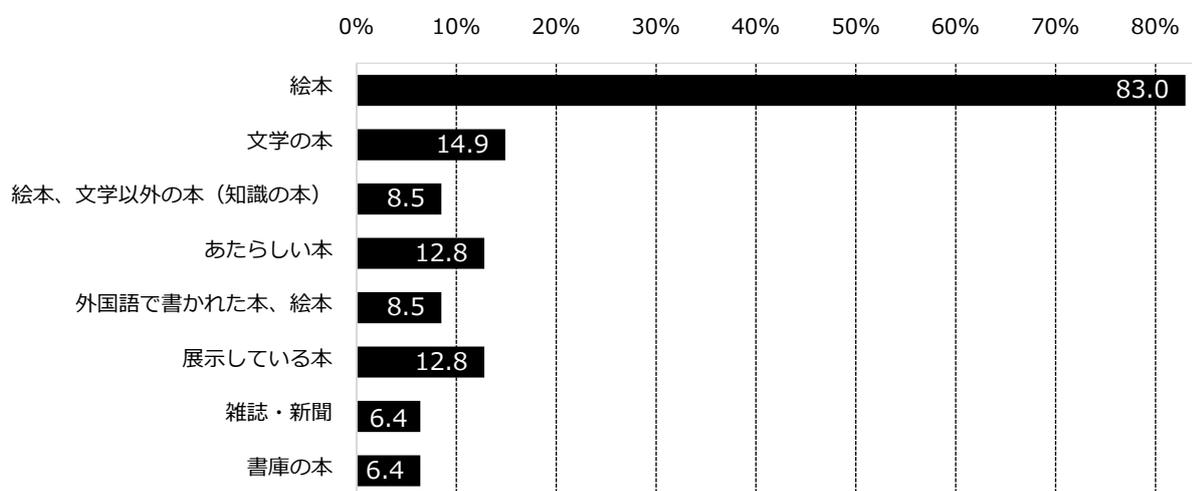
【問 8 この図書館では、児童書、中高生向けの資料、児童書に関する研究書などの資料の提供や相談の受付・回答などの「児童・青少年資料サービス」を行っています。以下の質問は、今日、児童書、中高生向けの資料、児童書に関する研究所などをご利用になった方にお聞きします。利用されていない方は問 9 へ進んでください。】

【問 8-(1) こどものへや（えほんのこべや）の資料を利用された方にお聞きします。利用された資料はどれですか。（複数回答可）】

■表 10.1 『こどものへや（えほんのこべや）で利用した資料』件数割合

	件数	割合(%)		件数	割合(%)
絵本	39	83.0	外国語で書かれた本、絵本	4	8.5
文学の本	7	14.9	展示している本	6	12.8
絵本、文学以外の本（知識の本）	4	8.5	雑誌・新聞	3	6.4
あたらしい本	6	12.8	書庫の本	3	6.4
			全 体	72	153.2

※全体件数は回答件数の合計。割合は（n=47(回答者全数)）に対する値。



グラフ 10.1

■表 10.2 『<こどものへや (えほんのこべや) > で利用した資料』年齢割合

年 齢	人数 (n)	<こどものへや (えほんのこべや) > 利用資料割合 (%)							
		絵本	文学の本	絵本、文学以外の本 (知識の本)	あたらしい本	外国語で書かれた本、絵本	展示している本	雑誌・新聞	書庫の本
10代未満	11	66.7	16.7	0.0	16.7	0.0	8.3	8.3	8.3
10代	6	4.8	2.4	1.2	2.4	1.2	2.4	1.2	1.2
20代	2	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	18	28.6	1.6	3.2	1.6	3.2	3.2	0.0	1.6
40代	4	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	1	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60代	1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70代	3	2.6	0.0	2.6	0.0	2.6	2.6	2.6	0.0
80代以上	1	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	47	83.0	14.9	8.5	12.8	8.5	12.8	6.4	6.4

※網掛けは各年齢で最も割合が高い資料。

※年齢の無回答 (1件) は除く。

■表 10.3 『<こどものへや (えほんのこべや) > で利用した資料』職業 (3分類: 有職・学生・無職) 割合

職 業	人数 (n)	<こどものへや (えほんのこべや) > 利用資料割合 (%)							
		絵本	文学の本	絵本、文学以外の本 (知識の本)	あたらしい本	外国語で書かれた本、絵本	展示している本	雑誌・新聞	書庫の本
有 職	27	9.2	0.7	0.7	0.4	1.1	1.1	0.0	0.4
学 生	18	7.7	2.4	0.6	2.4	0.6	1.8	1.2	1.2
無 職	2	1.6	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	1.6	0.0
全 体	47	83.0	14.9	8.5	12.8	8.5	12.8	6.4	6.4

※網掛けは各職業で最も割合が高い資料。

※職業の無回答 (1件) は除く。

■表 10.4 『&lt;こどものへや (えほんのこべや) &gt; で利用した資料』 利用目的割合

利用目的	人数 (n)	<こどものへや (えほんのこべや) > 利用資料割合 (%)							
		絵本	文学の本	絵本、文学以外の本 (知識の本)	あたらしい本	外国語で書かれた本、絵本	展示している本	雑誌・新聞	書庫の本
仕事上の調査研究	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事に関連した自分の勉強・自己啓発	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	2	1.8	1.8	0.0	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	12	12.3	2.7	0.0	0.0	1.4	2.7	2.7	1.4
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	1	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
試験勉強	2	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	27	53.3	6.7	8.9	11.1	4.4	8.9	2.2	4.4
全 体	47	83.0	14.9	8.5	12.8	8.5	12.8	6.4	6.4

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い資料。

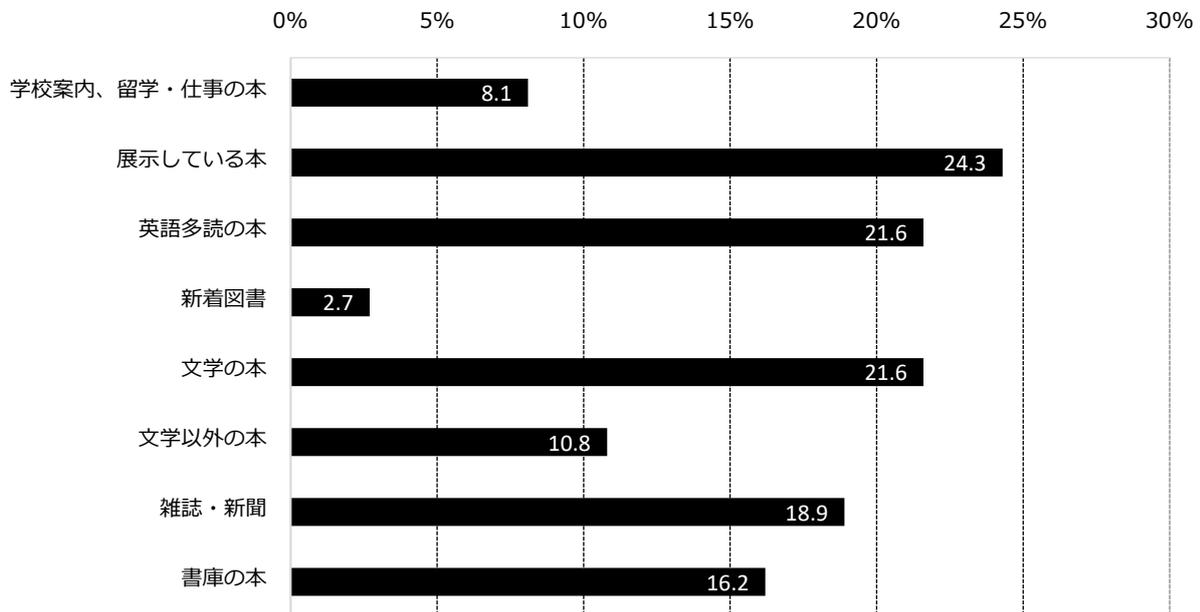
※利用目的の無回答 (6件) は除く。

【問 8-(2) 青少年エリアの資料を利用された方にお聞きします。利用された資料はどれですか。  
(複数回答可)】

■表 10.5 『青少年エリアで利用した資料』件数割合

	件数	割合 (%)		件数	割合 (%)
学校案内、留学・仕事の本	3	8.1	文学の本	8	21.6
展示している本	9	24.3	文学以外の本	4	10.8
英語多読の本	8	21.6	雑誌・新聞	7	18.9
新着図書	1	2.7	書庫の本	6	16.2
			全 体	46	124.3

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=37(回答者全数)) に対する値。



グラフ 10.2

■表 10.6 『<青少年エリア> で利用した資料』年齢割合

年 齢	人数 (n)	<青少年エリア> 利用資料割合 (%)							
		学校案内、 留学・ 仕事の 本	展 示 し て い る 本	英 語 多 読 の 本	新 着 図 書	文 学 の 本	文 学 以 外 の 本	雑 誌 ・ 新 聞	書 庫 の 本
10代未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
10代	10	1.2	4.8	3.6	0.0	3.6	0.0	1.2	1.2
20代	5	0.0	0.0	2.3	0.0	1.1	1.1	1.1	0.0
30代	6	1.6	0.0	0.0	1.6	3.2	1.6	1.6	1.6
40代	8	1.3	2.6	2.6	0.0	1.3	0.0	2.6	2.6
50代	2	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0
60代	3	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0	2.0
70代	2	0.0	2.6	2.6	0.0	2.6	0.0	2.6	0.0
80代以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全 体	37	8.1	24.3	21.6	2.7	21.6	10.8	18.9	16.2

※網掛けは各年齢で最も割合が高い資料。

※年齢の無回答（1件）は除く。

■表 10.7 『<青少年エリア> で利用した資料』職業（3分類：有職・学生・無職）割合

職 業	人数 (n)	<青少年エリア> 利用資料割合 (%)							
		学校案内、 留学・ 仕事の 本	展 示 し て い る 本	英 語 多 読 の 本	新 着 図 書	文 学 の 本	文 学 以 外 の 本	雑 誌 ・ 新 聞	書 庫 の 本
有 職	16	0.7	1.8	1.1	0.4	0.7	0.7	1.1	0.7
学 生	17	0.6	2.4	1.8	0.0	2.9	1.2	1.2	2.4
無 職	4	0.0	0.0	3.2	0.0	1.6	0.0	3.2	0.0
全 体	37	8.1	24.3	21.6	2.7	21.6	10.8	18.9	16.2

※網掛けは各職業で最も割合が高い資料。

※職業の無回答（1件）は除く。

■表 10.8 『&lt;青少年エリア&gt; で利用した資料』利用目的割合

利用目的	人数 (n)	<青少年エリア> 利用資料割合 (%)							
		学校案内、 留学・仕事の本	展示している本	英語多読の本	新着図書	文学の本	文学以外の本	雑誌・新聞	書庫の本
仕事上の調査研究	2	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
仕事に関連した自分の勉強・自己啓発	3	1.4	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0
個人的な調査研究	4	0.0	1.8	0.0	1.8	0.0	1.8	1.8	0.0
日常生活に必要な知識や情報の入手	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教養・趣味のための読書	7	0.0	2.7	2.7	0.0	2.7	1.4	0.0	1.4
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	7	0.0	1.1	0.0	0.0	3.4	1.1	1.1	2.3
試験勉強	9	2.3	2.3	4.7	0.0	2.3	0.0	4.7	1.1
その他	5	0.0	4.4	2.2	0.0	0.0	2.2	2.2	2.2
全 体	37	8.1	24.3	21.6	2.7	21.6	10.8	18.9	16.2

※網掛けは各利用目的で最も割合が高い資料。

※利用目的の無回答（6件）は除く。

問 8-(3) 児童研究書エリア・開架書庫を利用された方にお聞きします。利用した資料はどれですか。(複数回答可)】

■表 10.9 『児童研究書エリア・開架書庫で利用した資料』件数割合

	件 数	割合 (%)
児童研究書エリアの資料	5	38.5
児童研究書エリアの展示資料	1	7.7
開架書庫の選書コーナーの資料	3	23.1
開架書庫の絵本	4	30.8
全 体	13	100.0

※全体件数は回答件数の合計。割合は (n=13(回答者全数)) に対する値。



グラフ 10.3

---

● 『こどものへや (えほんのこべや)』『児童青少年エリア』『研究書エリア・開架書庫』の  
利用資料について

こどものへや (えほんのこべや) では、「絵本」が 39 件・83.0%と最も多い。(表 10.1、  
グラフ 10.1)。

年齢別では、ほとんどの年齢層で「絵本」の割合が高かった。(表 10.2)

職業 3 分類では全ての職業で「絵本」の割合が高かった (表 10.3)。

利用目的でも多くの場合で「絵本」の割合が高かった (表 10.4)。

青少年エリアでは、37 回答中、「展示している本」が 9 件・24.3%、「英語多読の本」「文学  
の本」8 件・21.6%、「雑誌・新聞」7 件・16.3%となっている (表 10.5、グラフ 10.2)。

年齢別では、「10 代」「40 代」などで「展示している本」の割合が高かった (表 10.6)。

職業 3 分類では、「有職」で「展示している本」、「学生」で「文学の本」、「無職」で「英語多  
読の本」「雑誌・新聞」の割合が高かった (表 10.7)。

利用目的では、「個人的な調査研究」「教養・趣味のための読書」などで「展示している本」  
の割合が高かった。

児童研究書エリア・開架書庫では、利用件数が 13 件と少なく、「児童研究書エリアの資料」  
が 5 件・38.5%であった (表 10.9、グラフ 10.3)。

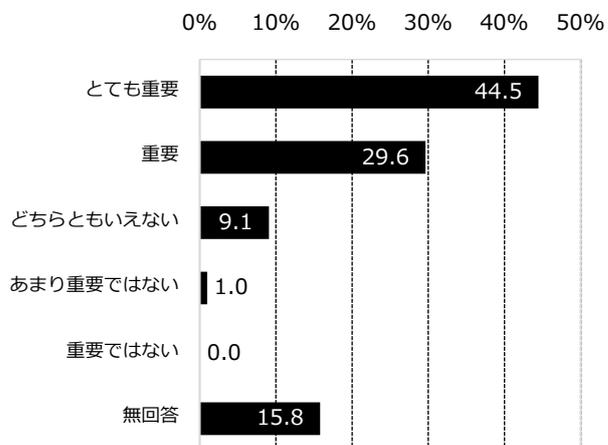
---

### 11. 都立多摩図書館全体の重要度・満足度

【問 13 あなたにとって、この図書館は全体としてどのくらい重要ですか。また、この図書館全体にどのくらい満足していますか。】

■表 11.1 『多摩図書館全体の重要度』件数割合

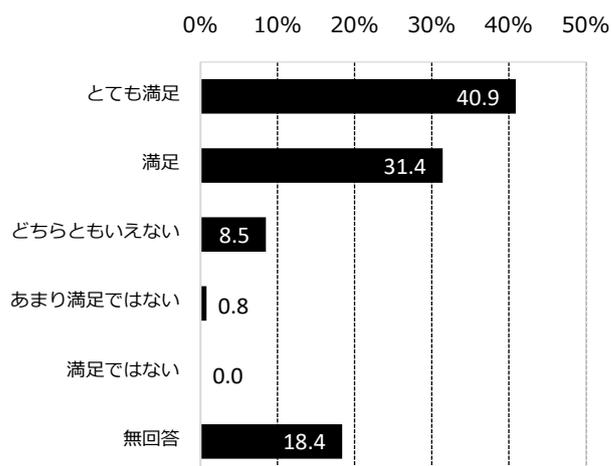
	件数	割合 (%)
とても重要	225	44.5
重要	150	29.6
どちらともいえない	46	9.1
あまり重要ではない	5	1.0
重要ではない	0	0.0
無回答	80	15.8
全 体	506	100.0



グラフ 11.1

■表 11.2 『多摩図書館全体の満足度』件数割合

	件数	割合 (%)
とても満足	207	40.9
満足	159	31.4
どちらともいえない	43	8.5
あまり満足ではない	4	0.8
満足ではない	0	0.0
無回答	93	18.4
全 体	506	100.0



グラフ 11.2

■表 11.3 『多摩図書館全体の重要度・満足度』過年度比較

	重要度の平均	満足度の平均	満足度－重要度
平成 30 年度 (n=1,073)	4.40	4.27	▼ 0.13
令和 元 年度 (n=1,113)	4.47	4.34	▼ 0.13
令和 2 年度 (n=506)	4.40	4.38	▼ 0.02

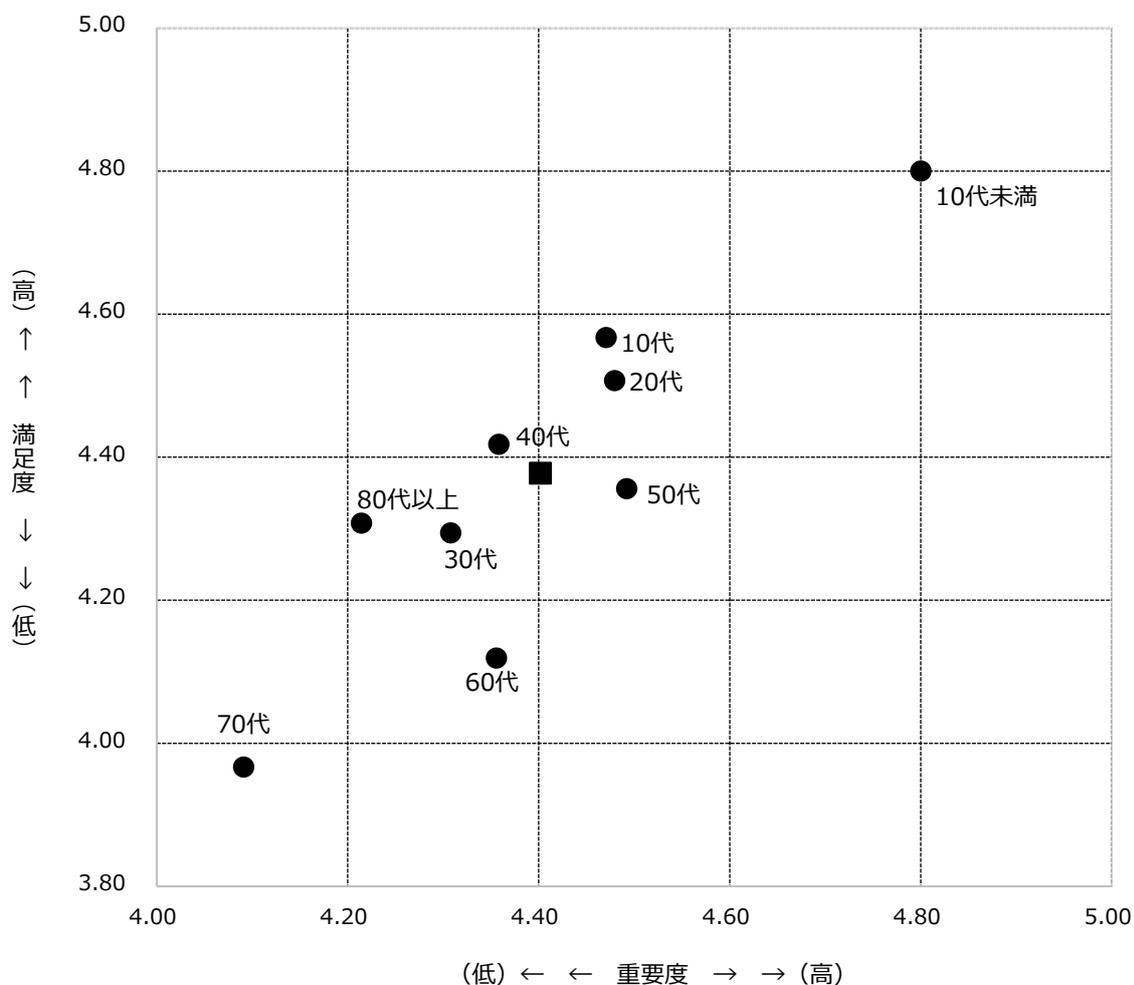
※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。

■表 11.4 『多摩図書館全体の重要度・満足度』年齢別

年 齢	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
10代未満	12	4.80	4.80	△ 0.00
10代	84	4.47	4.57	△ 0.02
20代	88	4.48	4.51	△ 0.02
30代	63	4.31	4.29	▼ 0.08
40代	76	4.36	4.42	△ 0.05
50代	80	4.49	4.36	▼ 0.33
60代	49	4.36	4.12	▼ 0.47
70代	38	4.09	3.97	▼ 0.42
80代以上	15	4.21	4.31	▼ 0.20
全 体	506	4.40	4.38	▼ 0.02

※網掛けは重要度・満足度の最も高い年齢。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内 ■印は重要度・満足度の平均値。

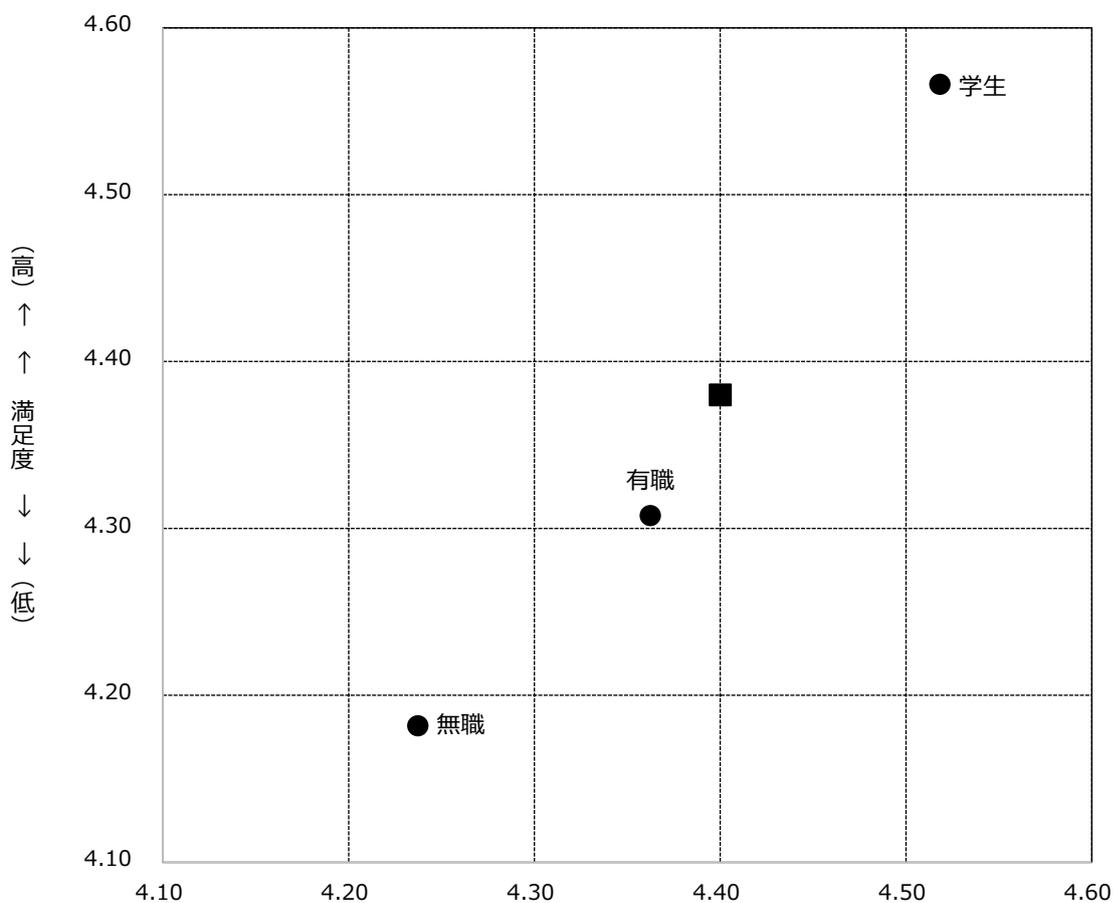
グラフ 11.3

■表 11.5 『多摩図書館全体の重要度・満足度』職業別（3分類：有職・学生・無職）

年齢	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度－重要度
有職	272	4.36	4.31	▼ 0.05
学生	170	4.52	4.57	△ 0.05
無職	63	4.24	4.18	▼ 0.06
全体	506	4.40	4.38	▼ 0.02

※網掛けは重要度・満足度の最も高い職業。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



(低) ← ← 重要度 → → (高)

※グラフ内 ■印は重要度・満足度の平均値。

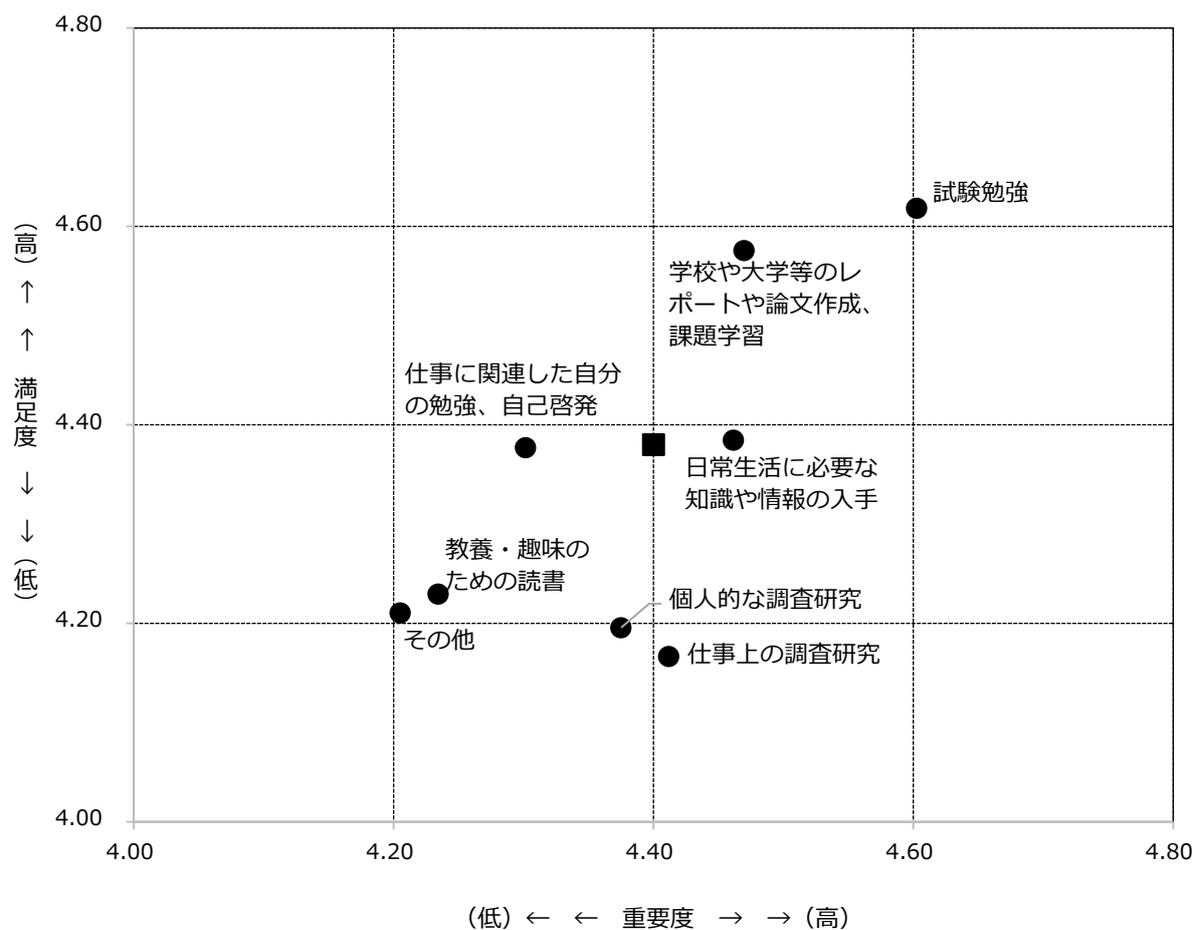
グラフ 11.4

■表 11.6 『多摩図書館全体の重要度・満足度』利用目的別

利用目的	人数 (n)	重要度の平均値	満足度の平均値	満足度 - 重要度
仕事上の調査研究	62	4.41	4.17	▼ 0.25
仕事に関連した自分の勉強、自己啓発	74	4.30	4.38	△ 0.08
個人的な調査研究	56	4.38	4.20	▼ 0.18
日常生活に必要な知識や情報の入手	17	4.46	4.38	▼ 0.08
教養・趣味のための読書	73	4.23	4.23	0.00
学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習	87	4.47	4.58	△ 0.11
試験勉強	86	4.60	4.62	△ 0.02
その他	45	4.21	4.21	0.00
全 体	506	4.40	4.38	▼ 0.02

※網掛けは重要度・満足度の最も高い利用目的。

※△は満足度が重要度を上回っている、▼は満足度が重要度を下回っている値。



※グラフ内 ■印は重要度・満足度の平均値。

グラフ 11.5

---

●多摩図書館全体の重要度・満足度について

<重要度>

多摩図書館全体の重要度については、「とても重要」と「重要」合わせて375件・74.1%と約7割が「重要」としている(表11.1、グラフ11.1)。

過年度比較では、重要度の評価点平均は、平成30年度と同率、令和元年度からは0.07減少している(表11.3)。

年齢別では、「10代未満」の4.80が最も高く、「70代」の4.09が最も低くなっている(表11.4、グラフ11.3)。

職業3分類別では「学生」の4.52が最も高く、利用目的別では「試験勉強」の4.60が最も高くなっている(表11.5、11.6、グラフ11.4、11.5)。

<満足度>

多摩図書館全体の満足度については、「とても満足」と「満足」合わせて366件・72.3%と約7割が「満足」としている(表11.2、グラフ11.2)。

過年度比較では、満足度の評価点平均は、平成30年度から0.11、令和元年度から0.04増加している(表11.3)。

年齢別では「10代」の4.80が最も高く、「70代」の3.97が最も低くなっている(表11.4、グラフ11.3)。

職業3分類では「学生」の4.57が最も高く、利用目的別では「試験勉強」の4.62が最も高くなっている(表11.5、11.6、グラフ11.4、11.5)。

---

## 12. 都立多摩図書館に対するご意見・ご要望

【問 11 皆様のご意見を参考に、よりよい図書館サービスを展開してまいります。改善が必要な点や新たなサービスへのご要望などご意見をお願いします。】

### ■蔵書について ..... 全 5 件

- 蔵書を充実させてほしい (1 件)
- 絵本を増やしてほしい (1 件)
- 中央にあり多摩でも見られる書籍を充実させてほしい (1 件)
- 雑誌の別冊付録もみられるとよい (1 件)
- 青年誌をもっと増やしてほしい (1 件)

### ■開館時間・閉館時間・休館日について ..... 全 7 件

- (コロナ対策による) 利用時間を延長してほしい (6 件)
- 開館時間を延長してほしい (1 件)

### ■施設・設備について ..... 全 20 件

- (足音、声、機械音が気になるので) 防音対策をしてほしい (6 件)
- 席数を増やしてほしい (3 件)
- 室内温度を調整してほしい (3 件)
- ゴミ入れを設置してほしい (2 件)
- コピー機を増やしてほしい (1 件)
- 青少年エリアに照明がほしい (1 件)
- 学生用のスペースを広げてほしい (1 件)
- 机とイスの高さを適切にしてほしい (1 件)
- 時計を見やすい位置に設置してほしい (1 件)
- 荷物を預けたいのでロッカーを利用できるようにしてほしい (1 件)
- 手荷物入れがあると便利 (1 件)

### ■IT 関連について ..... 全 10 件

- 蔵書検索システムの改善 (5 件)
- Free WiFi の通信状況が悪い (4 件)
- Free WiFi のセキュリティー強化 (1 件)

### ■利用全般について ..... 全 22 件

- 貸出してほしい (5 件)
- 中央図書館からの取り寄せを迅速にしてほしい (5 件)
- 書架の配置を改善してほしい (4 件)
- 駐車場を無料で利用できる時間を長くしてほしい (2 件)
- 複写サービスのルールを緩和してほしい (2 件)
- 閲覧室に配置する資料の量を増やしてほしい (1 件)
- レファレンスサービスの質を向上してほしい (1 件)

- (特に新刊の) 購入をリクエストするシステムを入れてほしい (1 件)
- コロナ禍でもイベントを展開してほしい (1 件)
- 利用方法、施設についてわかるようなガイドツアーを開催してほしい (1 件)
- 飲食スペースがあるとよい (1 件)
- 幼児がいてなかなか来られないので託児サービスをしてほしい (1 件)

■ 職員・スタッフの対応について ..... 全 9 件

- マナー案内や注意をしてほしい (6 件)
- 受付人数が多すぎる (1 件)
- サービスの質や態度に差がありすぎる (1 件)
- 迷惑をかけていないと思う場合でも携帯電話のルールにうるさすぎる (1 件)
- スタッフと利用者の話が長い (1 件)

■ 不満・苦情など ..... 全 47 件

- コロナ対策の人数やマスク着用を緩和してほしい (26 件)
- コロナ対策を改善してほしい (16 件)
- コロナ対策を徹底してほしい (3 件)
- 食べ物禁止の掲示をしてほしい (1 件)

■ アクセスについて ..... 全 1 件

- 駅から遠いので送迎バスがあるとよい (1 件)

■ 現状で満足、謝意など ..... 全 40 件

- 快適で利用しやすく満足している (23 件)
- ありがとう、頑張ってもらいたい (8 件)
- 職員の対応、サービスに満足している (7 件)
- 蔵書が豊富でよい (1 件)
- コロナ対策が安心できる (1 件)

■ アンケートについて ..... 全 3 件

- このアンケートも web 上ですれば良い (メール等で) (1 件)
- 改善にむけたアンケートが好ましい (1 件)
- アンケートが長すぎる (1 件)

### 13. 外国人利用動向調査

- 調査対象者（※目視による外国人判定）1名から、1件の回答を得た。（n=1）  
調査票3種巻末添付（英語版・中国語版簡体字・韓国語版）

「普段使っている言語」は英語。

「性別」は女性で、「年齢」は20代。

「在住・訪日」については在住。

「来館の目的・理由」は学校や大学の勉強のため。

「来館のきっかけとなった情報源」はインターネットの情報。

「ご意見・ご感想」については、「もっと長く滞在できれば素晴らしい」と回答している。



### Ⅲ 資 料



Ⅲ-1 都立中央図書館 利用実態・満足度調査 調査票

スタッフ記入欄	11月8日	1	10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~	
	11月9日	2	入館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	11月11日	3	退館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	11月15日	4		16:00~	16:30~	17:00~	17:30~	18:00~	18:30~	19:00~	19:30~	20:00~	20:30~	21:00~	
	11月16日	5	入館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
	11月18日	6	退館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	

## 都立中央図書館 利用実態・満足度調査

### 利用者の皆様へのお願い

都立図書館では、今後の図書館運営やサービスの向上の参考とするため「図書館利用実態・満足度調査」を行っています。皆様のご協力をお願いいたします。

なお、この調査は統計的な集計を行って現状や課題を把握し、都立図書館運営やサービス改善の参考とするものであり、特定の個人の読書傾向等を調査するものではありません。

また、調査結果については冊子と当館ホームページにまとめ、皆様に公開しています。

以下の質問について該当する番号等に○をつけてください。「その他」を選択した場合は、その内容をご記入ください。

問1 あなたのことについてお聞きします。

問1-1 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

- 1 10代未満    2 10代    3 20代    4 30代    5 40代  
6 50代    7 60代    8 70代    9 80代以上

問1-2 あなたの性別は。(○は1つだけ)

- 1 男    2 女

問1-3 あなたは、次のいずれに該当しますか。(○は1つだけ)

- 1 事務職    2 営業・販売職    3 技術職  
4 研究職    5 医療・保健・福祉職    6 法務職  
7 経営専門職    8 教員    9 出版・報道・著述職  
10 サービス職    11 製造・制作職    12 建設・土木職  
13 主婦(夫)    14 大学生・大学院生・専門学校生    15 高校生・受験生  
16 小・中学生    17 無職    18 その他( )

問1-4 あなたのお住まいは。(○は1つだけ)

- 1 23区 ( )区    2 都内市町村 ( )市、( )町、( )村  
3 都外 ( )県

問1-5 あなたの勤務地(または学校所在地)は。(○は1つだけ)

- 1 23区 ( )区    2 都内市町村 ( )市、( )町、( )村  
3 都外 ( )県    4 勤務地・学校所在地なし

問2 今日、この図書館を利用した主な目的は何ですか。(○は1つだけ)

- 1 仕事上の調査研究    2 仕事に関連した自分の勉強、自己啓発  
3 個人的な調査研究    4 日常生活に必要な知識や情報の入手  
5 教養・趣味のための読書    6 学校や大学等のレポートや論文作成  
7 試験勉強    8 その他 例：気分転換、付き添い等  
(内容 )

問3 今日、この図書館に来て、あなたの目的は達成されましたか。(1～5は1つだけに○)

- 1 十分達成できた
- 2 ほぼ達成できた
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり達成できなかった
- 5 全く達成できなかった

→ 該当に○  
(複数選択可)

a 探している資料がなかった (内容.....)
b 時間がなかった
c 複写ができなかった
d 調べ方がわからなかった
e その他 (内容.....)

問4 今日、この図書館で何を利用しましたか。

該当する階数の利用したものに  でお答えください。(複数回答可)

5階	<input type="checkbox"/> 特別文庫室 <input type="checkbox"/> 調査研究ルーム <input type="checkbox"/> 閲覧席 <input type="checkbox"/> グリーンビューシート <input type="checkbox"/> 大使館等提供資料コーナー <input type="checkbox"/> FREE Wi-Fi&TOKYO (無料Wi-Fi) <input type="checkbox"/> カフェテリア (有栖川食堂) <input type="checkbox"/> 授乳室・キッズルーム <input type="checkbox"/> デジタルサイネージ(注)
4階	<input type="checkbox"/> 企画展示室 <input type="checkbox"/> 閲覧席 (パソコン用電源あり) <input type="checkbox"/> 閲覧席 (電源なし) <input type="checkbox"/> 蔵書検索パソコン <input type="checkbox"/> FREE Wi-Fi&TOKYO (無料Wi-Fi) <input type="checkbox"/> 有料の無線LAN (docomo, au, softbank) <input type="checkbox"/> 多目的ホール <input type="checkbox"/> デジタルサイネージ
3階	席・機器等 <input type="checkbox"/> フロア案内 <input type="checkbox"/> 蔵書検索パソコン <input type="checkbox"/> 閲覧席 (パソコン用電源あり) <input type="checkbox"/> 閲覧席 (電源なし) <input type="checkbox"/> FREE Wi-Fi&TOKYO (無料Wi-Fi) <input type="checkbox"/> 視覚障害者サービス室 <input type="checkbox"/> デジタルサイネージ
	利用資料 <input type="checkbox"/> 地方史 <input type="checkbox"/> 美術情報の資料 <input type="checkbox"/> 人物情報の資料 <input type="checkbox"/> 中国語・韓国・朝鮮語資料 <input type="checkbox"/> 人文科学系の資料 <input type="checkbox"/> 風俗学・民俗学・民族学 <input type="checkbox"/> 図書館学に関する資料 <input type="checkbox"/> 3階コミックコーナー <input type="checkbox"/> 資料は利用していない
2階	席・機器等 <input type="checkbox"/> フロア案内 <input type="checkbox"/> 蔵書検索パソコン <input type="checkbox"/> 閲覧席 (パソコン用電源あり) <input type="checkbox"/> 閲覧席 (電源なし) <input type="checkbox"/> FREE Wi-Fi&TOKYO (無料Wi-Fi) <input type="checkbox"/> デジタルサイネージ
	利用資料 <input type="checkbox"/> 社会科学系の資料 <input type="checkbox"/> 自然科学系の資料 <input type="checkbox"/> 技術工学系の資料 <input type="checkbox"/> 産業に関する資料 <input type="checkbox"/> 情報科学に関する資料 <input type="checkbox"/> ジャーナリズムに関する資料 <input type="checkbox"/> その他 (.....) <input type="checkbox"/> 資料は利用していない
1階	席・機器等 <input type="checkbox"/> 総合案内・相談カウンター <input type="checkbox"/> フロア案内 <input type="checkbox"/> 複写カウンター <input type="checkbox"/> 資料お渡し・返却カウンター <input type="checkbox"/> 蔵書検索パソコン <input type="checkbox"/> 電子書籍 (タブレット端末) <input type="checkbox"/> オンラインデータベース <input type="checkbox"/> インターネットパソコン <input type="checkbox"/> 閲覧席 (パソコン用電源あり) <input type="checkbox"/> 閲覧席 (電源なし) <input type="checkbox"/> FREE Wi-Fi&TOKYO (無料Wi-Fi) <input type="checkbox"/> カフェ (有栖川珈琲) <input type="checkbox"/> デジタルサイネージ
	利用資料 <input type="checkbox"/> 健康・医療情報コーナーの資料 <input type="checkbox"/> 法律情報コーナーの資料 <input type="checkbox"/> ビジネス情報コーナーの資料 <input type="checkbox"/> 音声・映像コーナーの資料 <input type="checkbox"/> 都市・東京情報コーナーの資料 <input type="checkbox"/> オリンピック・パラリンピックコーナーの資料 <input type="checkbox"/> 伝統・文化コーナーの資料 <input type="checkbox"/> Books on Japan コーナーの資料 <input type="checkbox"/> 電話帳 <input type="checkbox"/> 住宅地図 <input type="checkbox"/> 雑誌 <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> その他 (.....) <input type="checkbox"/> 資料は利用していない

(注)「デジタルサイネージ」…総合案内用タッチパネルディスプレイ

問5 今日、この図書館を利用する最も大きな理由は何ですか。(○は1つだけ)

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1 資料が豊富だから            | 2 必要な資料がこの図書館にあるとわかったから  |
| 3 職員が資料の相談にのってくれるから   | 4 落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから |
| 5 資料や情報の検索手段が充実しているから | 6 書庫から出す資料の受渡し早いから       |
| 7 資料の複写ができるから         | 8 オンラインデータベースが利用できるから    |
| 9 資料がたくさん開架されているから    | 10 無料のWi-Fiが利用できるから      |
| 11 その他<br>(内容.....)   |                          |

問6 都立図書館ホームページに関しておたずねします。閲覧されたことはありますか。  
(どちらかに○)

- 1 ある → 良い点や改善すべき点など
- 2 ない

問7 あなたにとって、この図書館は全体としてどのくらい重要ですか。  
また、この図書館全体にどのくらい満足していますか。

都立中央図書館全体	重 要 度					満 足 度				
	高い ← → 低い					満足 ← → 不満足				
	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

(次ページへ)

問8 この図書館のサービスの重要度と満足度について、「5・4・3・2・1」の5段階でお答えください。 ※利用したことがないなど、内容がわからない場合は、「0」をお選びください。

サービス		重要度					満足度						
		高い		低い			満足		不満足				
		とても重要	重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	わからない(未利用)	とても満足	満足	どちらともいえない	やや不満足	不満足	わからない(未利用)
1 蔵書	①蔵書の質	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②蔵書の量	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 レファレンス・サービス	①回答の内容	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②回答の速さ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③職員の対応	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
3 資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②統合検索システム	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③資料の配置	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
4 職員やスタッフの対応		5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

問9 皆様のご意見を参考に、よりよい図書館サービスを展開してまいります。

改善が必要な点や新たなサービスへのご要望などご意見をお願いします。

**ご協力ありがとうございました。次回の都立中央図書館のご利用をお待ちしております。**

Ⅲ-2 都立多摩図書館 利用実態・満足度調査 調査票

スタ ッ プ 記 入 欄	11月8日	1		10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~
	11月9日	2	入館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	11月11日	3	退館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	11月15日	4		16:00~	16:30~	17:00~	17:30~	18:00~	18:30~	19:00~	19:30~	20:00~	20:30~	21:00~	
	11月16日	5	入館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
	11月18日	6	退館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	

## 都立多摩図書館 利用実態・満足度調査

### 利用者の皆様へのお願い

都立図書館では、今後の図書館運営やサービスの向上の参考とするため「図書館利用実態・満足度調査」を行っています。皆様のご協力をお願いいたします。

なお、この調査は統計的な集計を行って現状や課題を把握し、都立図書館運営やサービス改善の参考とするものであり、特定の個人の読書傾向等を調査するものではありません。

また、調査結果については冊子と当館ホームページにまとめ、皆様に公開しています。

以下の質問について該当する番号等に○をつけてください。「その他」を選択した場合は、その内容をご記入ください。

問1 あなたのことについてお聞きます。

問1-1 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

- 1 10代未満    2 10代    3 20代    4 30代    5 40代  
6 50代    7 60代    8 70代    9 80代以上

問1-2 あなたの性別は。(○は1つだけ)

- 1 男    2 女

問1-3 あなたは、次のいずれに該当しますか。(○は1つだけ)

- 1 事務職    2 営業・販売職    3 技術職  
4 研究職    5 医療・保健・福祉職    6 法務職  
7 経営専門職    8 教員    9 出版・報道・著述職  
10 サービス職    11 製造・制作職    12 建設・土木職  
13 主婦(夫)    14 大学生・大学院生・専門学校生    15 高校生・受験生  
16 小・中学生    17 無職    18 その他  
(.....)

問1-4 あなたのお住まいは。(○は1つだけ)

- 1 23区 (.....区)    2 都内市町村(.....市、.....町、.....村)  
3 都外 (.....県)

問1-5 あなたの勤務地(または学校所在地)は。(○は1つだけ)

- 1 23区 (.....区)    2 都内市町村(.....市、.....町、.....村)  
3 都外 (.....県)    4 勤務地・学校所在地なし

問2 今日、この図書館を利用した主な目的は何ですか。(○は1つだけ)

- 1 仕事上の調査研究    2 仕事に関連した自分の勉強、自己啓発  
3 個人的な調査研究    4 日常生活に必要な知識や情報の入手  
5 教養・趣味のための読書    6 学校や大学等のレポートや論文作成、課題学習  
7 試験勉強    8 その他 例：気分転換、付き添い 等  
(内容.....)

問3 今日、この図書館に来て、あなたの目的は達成されましたか。(1～5は1つだけに○)

- 1 十分達成できた
- 2 ほぼ達成できた
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり達成できなかった
- 5 全く達成できなかった

該当に○  
(複数選択可)

- |   |                           |
|---|---------------------------|
| a | 探している資料がなかった<br>(内容.....) |
| b | 時間がなかった                   |
| c | 複写ができなかった                 |
| d | 調べ方がわからなかった               |
| e | その他<br>(内容.....)          |

問4 今日、今日は館内で何を利用しましたか。該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

- |                                   |  |   |                               |
|-----------------------------------|--|---|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 相談カウンター  | <input type="checkbox"/> 資料お渡し・返却カウンター                 | <input type="checkbox"/> 複写サービスコーナー     |                               |
| <input type="checkbox"/> 蔵書検索パソコン | <input type="checkbox"/> オンラインデータベース                   | <input type="checkbox"/> インターネットパソコン    |                               |
| <input type="checkbox"/> 雑誌エリア    | <input type="checkbox"/> 参考図書エリア                       | <input type="checkbox"/> こどものへや・えほんのこべや |                               |
| <input type="checkbox"/> 青少年エリア   | <input type="checkbox"/> 児童研究書エリア                      | <input type="checkbox"/> 新聞エリア          | <input type="checkbox"/> 開架書庫 |
| <input type="checkbox"/> 閲覧席      | <input type="checkbox"/> 電子書籍 (タブレット端末)                | <input type="checkbox"/> セミナールーム        |                               |
| <input type="checkbox"/> カフェ      | <input type="checkbox"/> FREE Wi-Fi & TOKYO (無料 Wi-Fi) |   |                               |

問5 今日、この図書館を利用する最も大きな理由は何ですか。(○は1つだけ)

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1 資料が豊富だから            | 2 必要な資料がこの図書館にあるとわかったから  |
| 3 職員が資料の相談にのってくれるから   | 4 落ち着いて調べものや調査研究に集中できるから |
| 5 資料や情報の検索手段が充実しているから | 6 書庫から出す資料の受渡し早いから       |
| 7 資料の複写ができるから         | 8 オンラインデータベースが利用できるから    |
| 9 資料がたくさん開架されているから    | 10 無料のWi-Fiが利用できるから      |
| 11 その他<br>(内容.....)   |                          |

問6 都立図書館ホームページに関しておたずねします。閲覧されたことはありますか。  
(どちらかに○)

- 1 ある
- 2 ない

→ 良い点や改善すべき点など

--

(次ページへ)

問7 この図書館では、「東京マガジバンク」の名称で一般雑誌から学術雑誌まで約1万8千誌を揃え、以下の分類名称に基づいて分類して管理しています。今日あなたが利用した雑誌について、どのような分類でどこにあった（閲覧室、開架書庫、書庫）雑誌かを☑でお答えください。

（複数回答可）

利用されていない方は 問8 へ進んでください。⇒ 問8

※注：「閲覧室」とは1階の利用者の方が自由に閲覧できるフロアです。

「開架書庫」とは1階の閲覧室内にあり、希望される利用者の方は入室可能な書庫です。

「書庫」とは2・3階の利用者の方が入れない書庫で、申込により職員が資料を用意する書庫です。

分類番号	分類名称	閲覧室	開架書庫	書庫	分類番号	分類名称	閲覧室	開架書庫	書庫	分類番号	分類名称	閲覧室	開架書庫	書庫
01	女性誌				18	法律				35	建築・住宅			
02	情報科学・情報工学				19	経済学 人口・資源				36	機械・電気・金属・石油			
03	学術・団体				20	経営・ビジネス				37	製造工業・化学工業			
04	博物館				21	サービス業・広告				38	食文化・栄養・料理・食品工業			
05	ジャーナリズム・雑誌・新聞				22	財政・金融				39	産業政策・農林水産業・園芸・ペット			
06	図書館				23	社会・文化・民俗				40	乗り物・交通・観光			
07	出版・書評・読書				24	労働				41	通信・放送・郵便			
08	哲学・思想・心理学				25	家庭・子育て				42	芸術			
09	宗教				26	男性誌				43	彫刻・絵画・版画・工芸			
10	歴史・系譜				27	福祉・社会保障				44	写真・印刷			
11	地理・地図				28	くらし・生活科学				45	音楽・舞踊			
12	地域情報：日本				29	教育				46	映画・演劇			
13	地域情報：世界				30	自然科学				47	スポーツ			
14	総合誌				31	医学・健康 看護 薬学				48	茶道・華道・囲碁・将棋等			
15	政治				32	技術・工学 エネルギー				49	言語			
16	防災 警察・消防・都市政策				33	土木工学				50	文学・文芸			
17	外交・安全保障				34	環境				-	その他 (.....)			

(次ページへ)

問8 この図書館では、児童書、中高生向けの資料、児童書に関する研究書などの資料の提供や相談の受付・回答などの「児童・青少年資料サービス」を行っています。

以下の質問は、今日、児童書、中高生向けの資料、児童書に関する研究書などをご利用になった方にお聞きします。利用されていない方は問9へ進んでください。

(1) こどものへや（えほんのこべや）の資料を利用された方にお聞きします。利用された資料はどれですか。（複数回答可）

- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| 1 絵本              | 2 文学の本    |
| 3 絵本、文学以外の本（知識の本） | 4 あたらしい本  |
| 5 外国語で書かれた本、絵本    | 6 展示している本 |
| 7 雑誌・新聞           | 8 書庫の本    |

(2) 青少年エリア資料を利用された方にお聞きします。利用された資料はどれですか。（複数回答可）

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1 学校案内、留学・仕事の本 | 2 展示している本 |
| 3 英語多読の本       | 4 新着図書    |
| 5 文学の本         | 6 文学以外の本  |
| 7 雑誌・新聞        | 8 書庫の本    |

(3) 児童研究書エリア・開架書庫を利用された方にお聞きします。利用された資料はどれですか。（複数回答可）

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1 児童研究書エリアの資料    | 2 児童研究書エリアの展示資料 |
| 3 開架書庫の選書コーナーの資料 | 4 開架書庫の絵本       |

問9 あなたにとって、この図書館は全体としてどのくらい重要ですか。

また、この図書館全体にどのくらい満足していますか。

都立多摩図書館全体	重要度					満足度				
	高い ←→ 低い					満足 ←→ 不満足				
	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

(次ページへ)

問10 この図書館の重要度と満足度について、「5・4・3・2・1」の5段階でお答えください。  
 ※ 利用したことがないなど、内容がわからない場合は、「0」をお選びください。

サービス		重要度					満足度						
		高い ←→ 低い					満足 ←→ 不満足						
		とても重要	重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	わからない(未利用)	とても満足	満足	どちらともいえない	やや不満足	不満足	わからない(未利用)
1 蔵書	①蔵書の質	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②蔵書の量	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 レファレンス・サービス	①回答の内容	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②回答の速さ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③職員の対応	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
3 資料の探しやすさ	①蔵書検索システム	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	②統合検索システム	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	③資料の配置	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
4 職員やスタッフの対応		5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

問11 皆様のご意見を参考に、よりよい図書館サービスを展開してまいります。  
 改善が必要な点や新たなサービスへのご要望などご意見ををお願いします。

**ご協力ありがとうございました。次回の都立多摩図書館のご利用をお待ちしております。**





スタ ツ フ 記 入 欄	11月8日	1		10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~
	11月9日	2	入館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	11月11日	3	退館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	11月15日	4		16:00~	16:30~	17:00~	17:30~	18:00~	18:30~	19:00~	19:30~	20:00~	20:30~	21:00~	
	11月16日	5	入館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
	11月18日	6	退館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	

请各位用户参与我们的调查

为了给图书馆将来的管理和改进提供参考，东京都立图书馆正在进行“图书馆使用情况调查和满意度调查”。感谢大家的合作。

关于以下问题，请圈选出相应的数字。如果您选择的是“其他”，请填写其详细信息。

1. 关于用户的具体信息。请在可回答的范围内作答。
  - (1) 请问您平时所使用的语言是：
    1. 英语    2. 中文    3. 韩语/朝鲜语    4. 法语    5. 西班牙语
    6. 其他 (.....)
  - (2) 性别：
    1. 男性    2. 女性
  - (3) 年龄段：
    1. 10-19岁    2. 20-29岁    3. 30-39岁    4. 40-49岁    5. 50-59岁
    6. 60-69岁    7. 70岁以上
  - (4) 请问您是常住在日本还是短期访问？
    1. 长期居住    ⇒    请写下居住地。(.....)
    2. 其他(短期滞留)    ⇒    请写下具体信息  
 例) 工作, 留学, 旅游 (.....)
2. 请告诉我们，今天您来到本图书馆的目的和理由。(可以多选)
  1. 为了收集与工作相关的信息    2. 为了收集日常生活相关的必要信息
  3. 为了进行学校/大学的课业学习    4. 利用旅游和假期的机会参观图书馆
  5. 其他 (.....)
3. 请告诉我们您访问图书馆的信息来源是什么？
  1. 网络信息 (网站名称:.....)
  2. 熟人和朋友的介绍    3. 学校
  4. 观光指南    5. 报刊, 杂志等
  6. 传单, 地方政府公关杂志 (广报东京都等)
  7. 其他    ⇒    请写下具体内容 (.....)
4. 如果您对图书馆有其他的意见或建议，请写在下栏中。

[
]

感谢您的合作。我们期待您的下次光临。

スタ ツ プ フ 入 入 欄	11月8日	1		10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~
	11月9日	2	入館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	11月11日	3	退館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	11月15日	4		16:00~	16:30~	17:00~	17:30~	18:00~	18:30~	19:00~	19:30~	20:00~	20:30~	21:00~	
	11月16日	5	入館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
	11月18日	6	退館時間	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	

이용자 여러분께 부탁 말씀

도립도서관에서는, 앞으로의 도서관 운영 및 서비스 개선에 참고하기 위해 '도서관 이용 실태·만족도 조사'를 실시하고 있습니다. 여러분의 협력을 부탁드립니다.

다음 질문에 대해, 해당하는 번호에 ○를 해주세요. '기타'를 선택한 경우는 구체적인 내용을 기입해 주십시오.

질문 1 이용자 여러분에 대해서 질문을 합니다. 부담이 되지 않는 범위에서 답변해 주세요.

(1) 평소애 사용하는 언어는 무엇입니까?

1. 영어 2. 중국어 3. 한국/조선어 4. 프랑스어 5. 스페인어  
6. 기타 ( )

(2) 성별

1. 남성 2. 여성

(3) 연령대

1. 10대 2. 20대 3. 30대 4. 40대 5. 50대 6. 60대 7. 70대 이상

(4) 거주 또는 일본 방문 형태에 대해서

1. 일본 거주자 → 어디에 살고 계십니까? ( )  
2. 기타(단기 체류) → 구체적으로 가르쳐 주세요.  
예) 업무, 유학, 관광 ( )

질문 2 오늘, 도서관을 방문하신 목적이나 이유를 가르쳐 주십시오. (복수 응답 가능)

1. 업무에 필요한 정보 수집을 위해 2. 일상생활에 필요한 정보 수집을 위해  
3. 학교나 대학의 공부를 위해 4. 관광/휴가를 이용한 도서관 견학을 위해  
5. 기타 ( )

질문 3 도서관에 방문하시는 계기가 된 정보는 어디에서 얻었습니까?

1. 인터넷의 정보 (사이트명: )  
2. 지인/친구의 소개 3. 학교  
4. 관광 가이드북 5. 신문/잡지 등  
6. 전단지/지자체 홍보 잡지(홍보 도교도 등)  
7. 기타 → 구체적으로 가르쳐 주십시오 ( )

질문 4 도서관을 이용하시면서 느낀 점이나 의견이 있으시면 기입해 주십시오. (자유롭게)

[ ]

감사합니다. 앞으로도 부디 도립도서관을 이용해주시십시오.



---

令和 2 年度  
都立図書館利用実態・満足度調査  
令和 3 (2021) 年 3 月発行

発行: 東京都立中央図書館管理部企画経営課  
東京都港区南麻布五丁目 7 番 1 3 号  
電話: 03 (3442) 8451 (代)

実施: 特定非営利活動法人高度情報通信都市・計画シンクタンク会議  
東京都港区六本木七丁目 8 番 5 号 藤和六本木コープ II 9 階  
電話: 03 (6434) 0530

---

